



平成30年度女性起業家等支援ネットワーク構築事業

活動報告書

2019.03

はじめに

「何かできることから始めてみたい」「起業に向けて準備していきたい」「起業間もないのでサポートしてほしい」。そういった想いを抱える女性が自分らしく働き、様々な起業における課題をともに解決できるよう、一緒に地域ネットワークが伴走しながら応援しています。

本書は、そういった女性の起業を支援するため、地域の先輩女性起業家や金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした女性起業支援者がネットワークを形成する「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の平成30年度の活動をまとめたものになります。

各地域の支援者連携によるネットワークの自立化を目指し、多くの女性に活用いただけるよう、女性起業家の多様なニーズや課題に対応した支援ノウハウの普及広報に取り組んで参ります。

経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業 目次

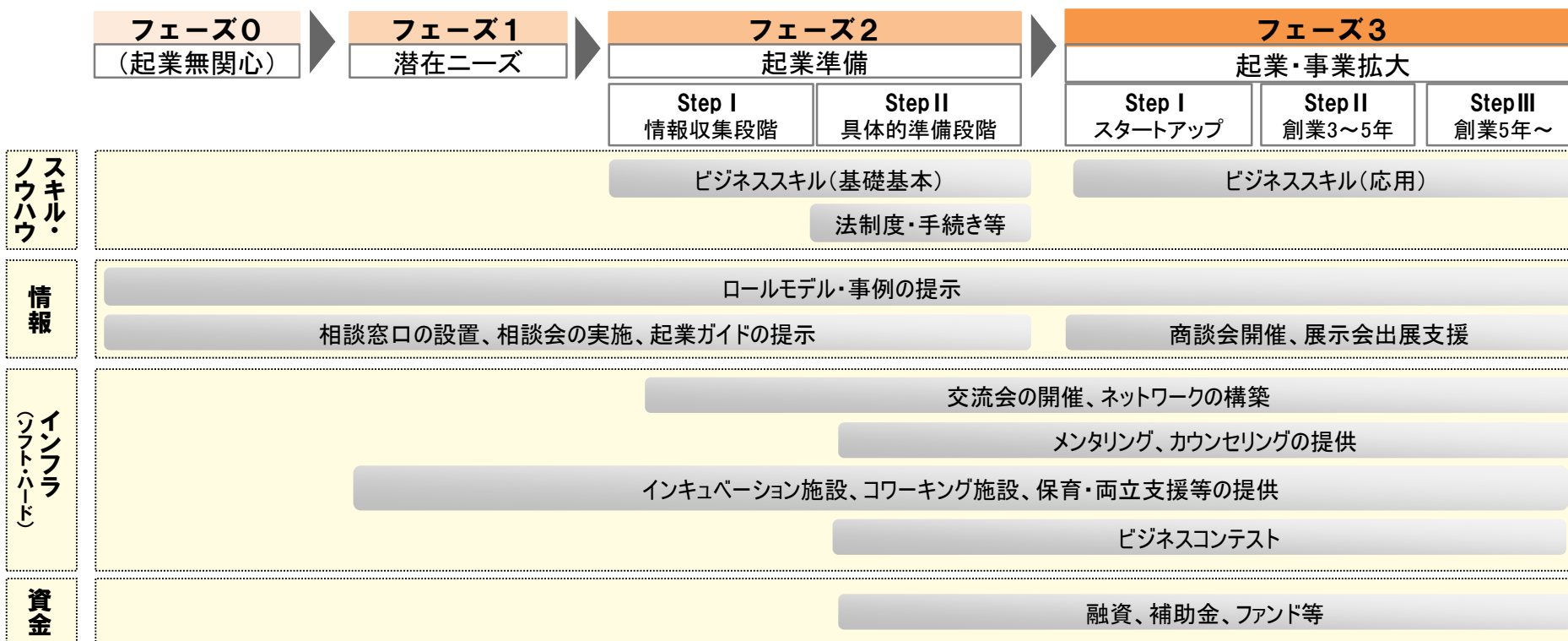
女性起業家等支援ネットワーク構築事業について	3
全国事務局の活動報告	7
各地域ネットワークの活動報告	
北海道女性起業家支援ネットワーク（ほくじょき.net）	29
東北起業女子応援ネットワーク	46
広域関東圏女性起業家サポートネットワーク	65
Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワーク	90
女性のためのほくりく起業支援ネットワーク	107
関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク運営事務局	125
起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク	148
四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』	169
九州女性起業家応援ネットワーク	184
沖縄女性起業サポーターネットワーク	203

女性起業家等支援ネットワーク構築事業

■ 経済産業省作成資料より

- 女性固有の起業課題は起業を決意・準備し始める前の段階（フェーズ0,1）に多く存在。
- 従来の起業支援で中心的役割を果たしているのは起業準備以降（フェーズ2,3）。これらの**創業支援機関はフェーズ0,1の層に対して十分に支援策を届けられていないとの課題認識あり**。
- フェーズ0,1層に対する支援策で先進的な取組事例も存在するが、支援策が地域内に限定、または支援策が特定の地域に偏在。
- 多種多様な女性の起業ニーズに対応するには、**フェーズ0,1体制の強化と併せて、地域横断的な連携支援体制の構築が必要**。

起業準備フェーズと主な支援策一覧



現状・課題

対応の方向性

(支援機関)

(女性側)

女性向け創業支援を行う地域・機関の偏り

- 女性向けのキャリア・創業支援を行う機関が点在
- 機関同士のヨコ連携が十分でなく、起業ステップを歩めていない女性が存在

女性向け創業支援策の模索

- ビジネス経験の乏しい女性からの起業相談や、女性からの多種多様な起業相談について、必ずしも十分に対応できていない
- 女性の潜在的起業希望者、女性起業家がどのような支援策を求めているか不明

潜在的起業希望者の掘り起こし

- 女性の潜在的起業希望者に支援策を届けるための広報に苦慮

起業へのハードル

- やりたいことはあるが事業化の方法が分からない
- 起業について気軽に相談できる相手がいない
- 仕事と家庭の両立

ネットワーク①

女性起業支援体制の拡大

単独で支援を行う機関のヨコ連携を促し、女性起業家支援の輪を全国へ拡大

ネットワーク②

女性起業支援策の向上

女性の多種多様な起業相談に対応できる支援人材の育成

起業の普及

- 身近なロールモデルの提示・交流会を通じた「起業」の普及啓発
- ビジネス経験不足を補う教育機会、“事業化手法”の体験機会の提供
- 仕事と家庭の両立支援
- 事業拡大支援

1. 女性起業支援体制の拡大

2. 女性起業支援策の向上

3. 起業の普及

ネットワーク事業の成果目標 (アウトカム) ※目標最終年度：平成32年度

① 女性起業家等支援ネットワーク事業の開催するセミナー等の参加者のうち、同ネットワーク内構成機関へ起業相談を行った女性の割合

30%

② 女性起業家等支援ネットワーク利用者の5年間での創業率

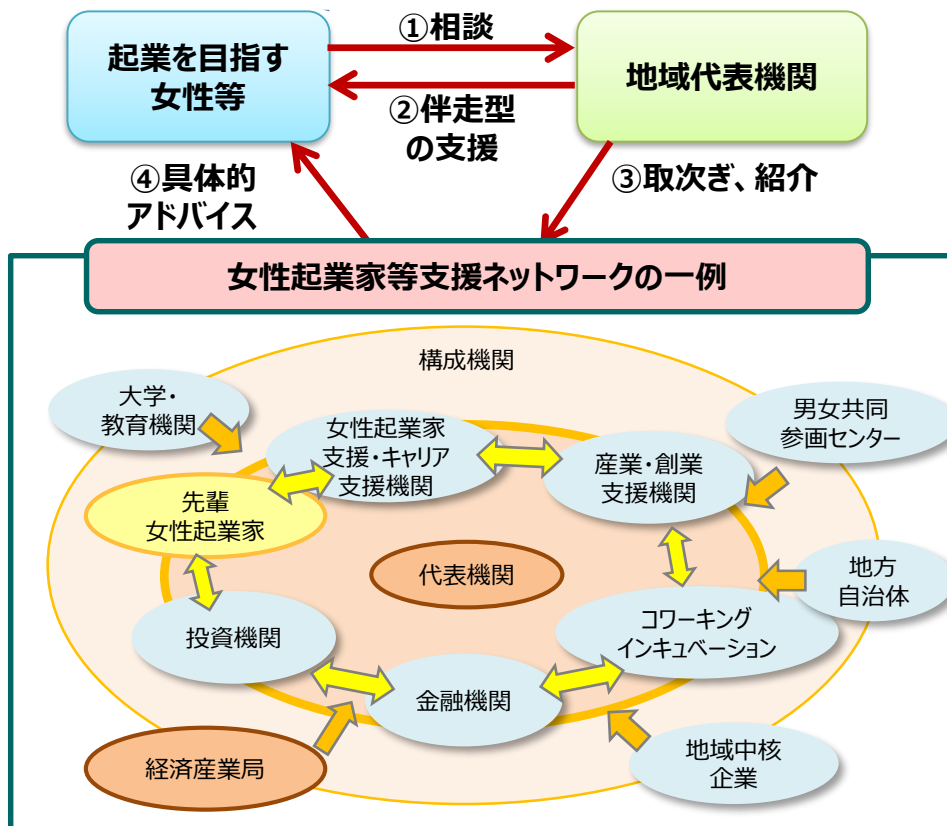
30%

女性起業家等支援ネットワーク構築事業

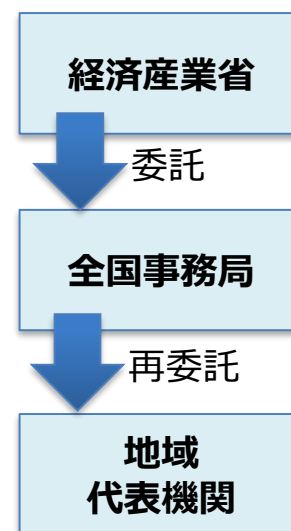
■ 経済産業省作成資料より

- 女性の起業を支援するため、地域の金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした「**女性起業家等支援ネットワーク**」を全国10箇所に形成（平成28年度より事業開始）。
- 起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制をネットワーク内において構築。既存の起業家支援施策への橋渡し等、**女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を行う**。

事業スキーム



平成30年度の実施体制・活動内容



- 地域代表機関の連携の全体調整（全国連絡会議の企画・運営、支援事例共有、メンター研修の実施等）
- 全国的な女性起業の普及啓発（ポータルサイト運営、ロールモデルの収集・発信、広報活動）

- 地域課題に応じた女性起業の普及啓発（起業セミナー開催等）
- 様々な起業フェーズの女性に対する起業相談対応、必要な支援機関への取次ぎ、紹介
- 地域支援ネットワークの支援を受けた女性のフォロー支援・追跡調査
- 地域支援ネットワークの構築、地域内連絡会議の企画・運営

全国10地域の女性起業家等支援ネットワーク

【沖縄】
沖縄女性起業サポーターネットワーク

Okinawa Girls Square

沖縄

【北海道】
北海道女性起業家支援ネットワーク
(ほくじょき.net)



北海道

【近畿】
関西女性起業家応援プロジェクト&
ネットワーク



女性起業家応援プロジェクト

【東北】
東北起業女子応援ネット
ワーク



【北陸】
女性のためのほくろく起業支援
ネットワーク



【中国】
起業女子応援ナビ@中国
地域ネットワーク



【関東】
広域関東圏女性起業家
サポートネットワーク



【九州】
九州女性起業家応援
ネットワーク



【中部】
Myスタイル起業/東海3県女性起業家等支
援ネットワーク



【四国】
四国女性起業家等ネットワーク
『花、ひらくプロジェクト』



平成 30 年度女性活躍推進基盤整備委託事業
(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)

活動報告書



全国事務局

実施団体名 株式会社パソナ

所在地 東京都千代田区大手町2-6-2

URL <https://www.pasona.co.jp/>

連絡先 (全国事務局) 03-6225-2081

担当 諸戸・高木

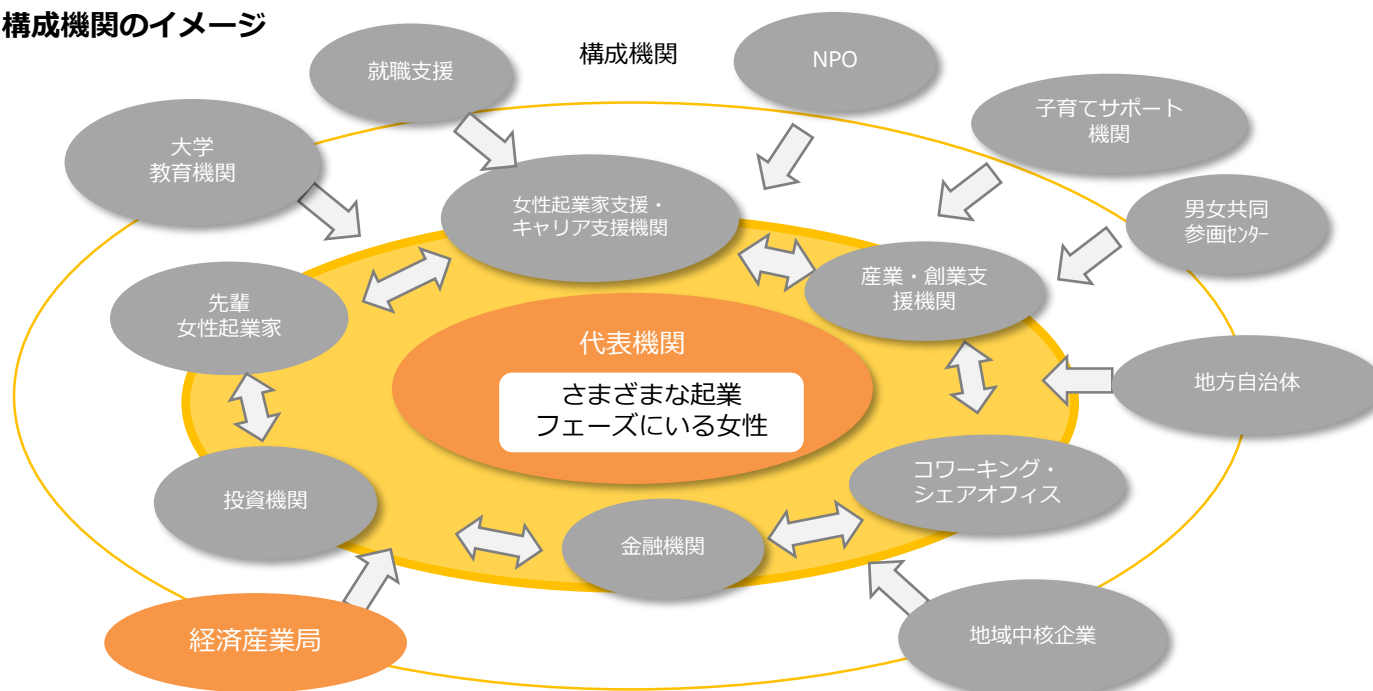


有機的な連携に向けて～“わたしらしく働く”ことができるよう一気通貫の伴走型支援を目指して～

女性ならではの起業課題・多種多様な起業目的に即した支援を行うためには、既存の創業支援機関だけでなく、キャリアカウンセリングや子育て支援のノウハウをもつ支援者、地域のNPO・教育機関等との連携が不可欠であると考えます。

先輩女性起業家、キャリア支援機関やコワーキング・シェアオフィス運営事業者等と、産業・創業支援機関・金融機関、地方自治体、地域中核企業等の様々な支援者が有機的に連携することで、「起業」という働き方を模索・目指す女性が、少し先いく先輩の姿を見ながら、“わたしらしく働く”ことができるよう伴走型、一気通貫型の支援の実現を目指す。

◆地域ネットワーク 構成機関のイメージ



全国10地域で、起業フェーズ・多様な女性起業家の課題に応じて対応するため、女性起業家支援者も参画し、ネットワークを形成・拡充している。

本事業における女性の起業フェーズ

女性起業家等支援ネットワーク構築事業における女性の起業フェーズ（起業ステージ）の考え方について

本事業の特徴は、起業準備段階「フェーズ2」以前の、起業を決意・準備し始める前の段階「フェーズ0,1」から起業フェーズと考え、本ネットワークの支援対象としていることである。女性は、出産・育児や介護、家族の転勤等のライフイベント・ライフステージの変化により、職業キャリアを模索することが多い傾向がある。

本事業では、こうしたフェーズ0,1の女性に対し、職業キャリアの選択肢の1つとして「起業」という働き方を広報・普及し、「これまでのキャリア・経験を活かしたい」、「自身が体験した経験をもとにこうしたサービスで困っている人を助けたい」と考えている女性に、実現の手法の1つとしての「起業」という選択肢を模索する機会を提供する。先輩女性起業家のロールモデルや支援者との交流、仲間作りを通じて情報収集の機会を提供し、さらに起業準備段階に進むことを希望する女性には、ビジネス経験を補う支援や販路支援、子育て等との両立支援等、多様な起業ニーズ・課題に応じた支援をする。このように、起業フェーズに応じ、一連の流れを切れ目なく伴走支援するのが、地域ネットワークの役割と考える。

また、ライフステージの変化により、起業までの準備期間も多様であり、事業の拡大や成長を目指すだけでなく、家庭との両立を大切に事業することを重視する女性も多く、準備段階も起業後も多様なスタイルがあるのが女性起業支援の特徴の1つといえる。

本事業では、ネットワーク内の支援連携により、それぞれのフェーズの女性特有課題・ニーズに寄りそった支援策のベストプラクティスをネットワーク内で横展開し、女性起業家支援策を強化していく。

◆想定される女性の起業フェーズ（起業ステージ）

フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2		フェーズ3	
起業って何？ 私でもできるのかな？ まずは情報集めからスタート！ 一歩踏み出す。	起業してみたいという 想いがあるけど何から どう始めたらよいか 知りたい。	起業にむけて一歩ずつ準備		わたしらしく事業をしていく	
		まずはいろいろ学びたい。 必要な支援・環境を整えたい。	事業プランをつくってみる。 起業に向けて準備をしたい。	起業～1年未満 スタートアップ	創業後3～5年

各地域ネットワークの構成機関が連携し、起業フェーズごとの女性起業特有課題・ニーズに応じた「一気通貫の伴走支援」を実現

平成30年度地域ネットワーク構築事業実施方針

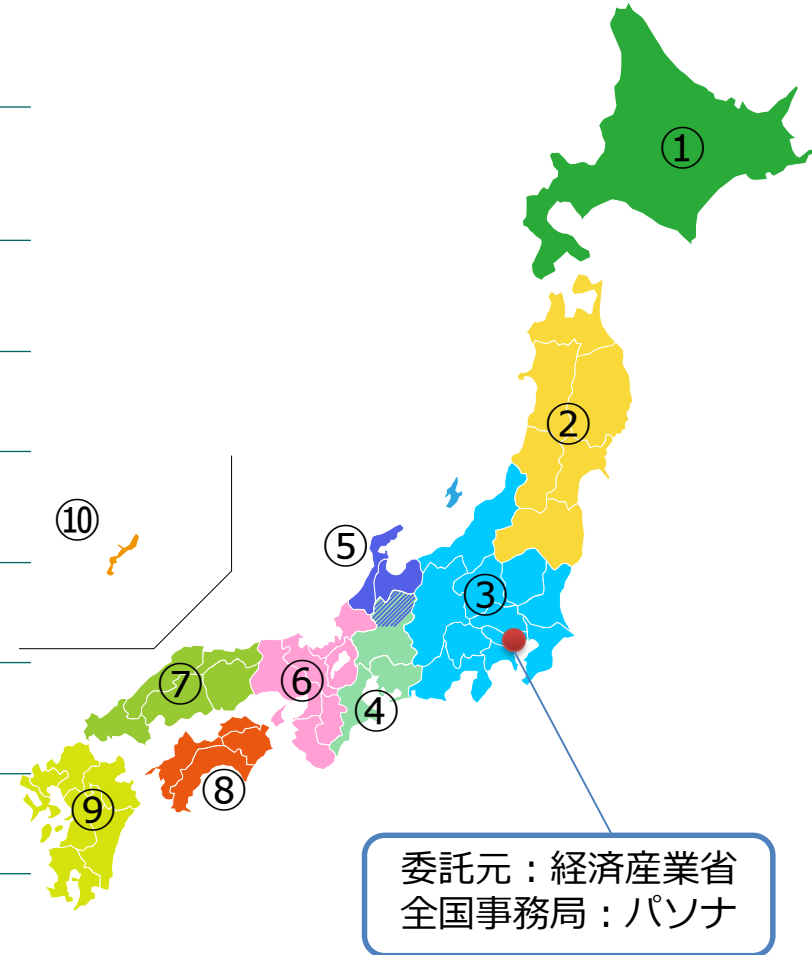
10地域ネットワーク事業者（代表機関）に対し、下記今年度事業方針を示し、代表機関が今期実施計画を策定。今期は「4. 自立化に向けた検討」と（一部地域ネットワークのみ対象）「5.広域相談設置」が追加。

本事業における対応の方向性・指針（経済産業省）	左記を達成するための全国事務局・10地域ネットワークの実施方針
1. 女性起業支援体制の拡大 ・女性起業支援体制の拡大 ・単独で支援を行う機関のヨコ連携を促し、女性起業家 ・支援の輪を全国へ拡大	✓ フェーズ0,1の女性を支援対象の重点とした連携体制の構築 ✓ よろず支援拠点・男女共同参画センター等との連携体制の構築
2. 女性起業支援策の向上 ・女性起業支援策の向上 ・女性の多種多様な起業相談に対応できる支援人材の育成	✓ 女性起業家支援事例の創出 女性起業家支援コンテストの開催（全国事務局） 女性起業家支援事例のエントリー（地域ネットワーク代表機関） ✓ 女性起業家支援人材の育成（ノウハウ共有） 全国連絡会議・メンター研修開催（全国事務局） 地域連絡会議・メンター研修開催（地域ネットワーク代表機関） ✓ 支援者向けノウハウ集の作成
3. 起業の普及 ・身近なロールモデルの提示・交流会を通じた「起業」の普及啓発 ・ビジネス経験不足を補う教育機会、“事業化手法”の体験機会の提供 ・仕事と家庭の両立支援 ・事業拡大支援	✓ 「わたしの起業応援net」等での周知広報（全国事務局） ✓ 各地域で実施されているイベント・セミナー等との連携・周知広報、フェーズ0,1の女性に向けた普及啓発・広報（地域ネットワーク）
4. 女性起業家等支援ネットワークの自立化に向けた検討	✓ 女性起業家等支援ネットワークの自立化に向けた課題に対する取り組みの実施と、持続的な連携体制の構築
5. 広域相談窓口設置	✓ 女性相談者の増加を目指し、 北海道・東北・近畿・中国・沖縄地域ネットワークにおいて実施 。地域ネットワーク内に、フェーズ0,1の女性が相談しやすい窓口を新たに設置することで、相談者増加と支援事例の創出を目指す（該当地域ネットワーク代表機関）

1.女性起業支援体制の拡大 全国10の地域ネットワークの実施体制

地域	地域ネットワーク活動名	代表機関 (全国事務局より再委託)	管轄地域
① 北海道	北海道女性起業家支援ネットワーク (ほくじょき.net)	公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会	北海道
② 東北	東北起業女子応援ネットワーク	特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・ テレワーカー共働機構	青森・岩手・宮城・秋田 山形・福島
③ 関東	広域関東圏女性起業家サポートネットワーク	株式会社パソナ (平成30年度より全国事務局が兼任)	茨城・栃木・群馬・埼玉 千葉・東京・神奈川 新潟・長野・山梨・静岡
④ 中部	Myスタイル起業/東海3県女性起業家等支援ネットワーク	学び舎mom株式会社	愛知・岐阜・三重
⑤ 北陸	女性のためのほくりく起業支援ネットワーク	公益財団法人石川県産業創出支援機構	富山・石川・岐阜の一部
⑥ 近畿	関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク	公益財団法人大阪市都市型産業振興センター	福井・滋賀・京都・大阪 兵庫・奈良・和歌山
⑦ 中国	起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク	一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会	鳥取・島根・岡山・広島 山口
⑧ 四国	四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	徳島・香川・愛媛・高知
⑨ 九州	九州女性起業家応援ネットワーク	一般社団法人九州ニュービジネス協議会	福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島
⑩ 沖縄	沖縄女性起業サポーターネットワーク	一般社団法人沖縄・ビジネスインキュベーション・プラザ	沖縄

全国10の地域でネットワークを形成、2019年2月15日末時点で、10地域ネットワークに参画した構成機関は約**550**となっている。
(各地域の構成機関詳細は、地域頁を参照)



全国10の地域ネットワークの実施体制

1. 女性起業支援体制の拡大

フェーズ0,1の女性を支援対象の重点とした連携の強化と、全国のよろず支援拠点・男女共同参画センターとの連携等、さらなる女性起業家支援体制の拡大を目指した、各地域ネットワーク活動により、構成機関数が増加。

女性向け創業支援を行う地域・機関の偏り

- ・ 女性向けのキャリア・創業支援を行う機関が点在
- ・ 機関同士のヨコ連携が十分でなく、起業ステップを歩めていない女性が存在

ネットワーク①

女性起業支援体制の拡大

単独で支援を行う機関のヨコ連携を促し、女性起業家支援の輪を全国へ拡大

【H28年度】	構成機関
全国	380
北海道	29
東北	45
関東	57
中部	44
北陸	26
近畿	90
中国	24
四国	30
九州	25
沖縄	10

【H29年度】	構成機関
全国	470
北海道	33
東北	40
関東	78
中部	72
北陸	23
近畿	86
中国	30
四国	58
九州	35
沖縄	15

2019年2月時点

【H30年度】	構成機関
全国	550
北海道	43
東北	44
関東	102
中部	86
北陸	23
近畿	96
中国	33
四国	62
九州	41
沖縄	20

2.女性起業支援策の向上

女性起業家特有課題に対してどのような支援が有効か、どのような広域ネットワークでの連携支援が有効なのか、活動を通じてみてきた女性起業家支援事例を創出し、そのノウハウを共有し、女性起業家の多様な相談・ニーズに対応できる支援人材の育成を目指す。

女性向け創業支援策の模索

- ビジネス経験の乏しい女性からの起業相談や、女性からの多種多様な起業相談について、必ずしも十分に対応できていない
- 女性の潜在的起業希望者、女性起業家がどのような支援策を求めているか不明

ネットワーク②

女性起業支援策の向上

女性の多種多様な起業相談に対応できる支援人材の育成

左記を達成するための全国事務局・10地域ネットワークの実施方針	全国事務局の活動内容
<p>✓ 女性起業家支援事例の創出 女性起業家支援コンテストの開催（全国事務局） 女性起業家支援事例のエントリー（地域ネットワーク代表機関）</p>	<p>✓ 12月12日 女性起業家支援コンテスト開催 （エントリー期間：2018/8/1～2018/10/31）</p>
<p>✓ 女性起業家支援人材の育成（ノウハウ共有） 全国連絡会議・メンター研修開催（全国事務局） 地域連絡会議・メンター研修開催（地域ネットワーク代表機関） ノウハウ集の作成</p>	<p>✓ 6月6日 第1回全国連絡会議 ✓ 6月7日 第1回メンター研修開催 ✓ 12月13日 第2回全国連絡会議 & メンター研修開催 支援機関向けノウハウ集の作成</p> <p>※地域連絡会議・メンター研修開催（地域ネットワーク代表機関）については、各地域ネットワークページを参照。</p>

女性起業家支援コンテストの開催

【開催目的】

- 全国10地域の女性起業家等支援ネットワークが、女性起業家特有の課題に対してネットワーク内で支援した事例を全国的に発信することで、多様な支援ノウハウを共有・横展開を行い、女性起業家特有の課題や支援ニーズに対応できる広域的な支援連携体制の強化とベストプラクティスの創出。
- このコンテストを通じて、多くの女性に、働き方の1つとしての起業を周知し、コンテスト事例である女性起業家のストーリーから様々なロールモデルを知ってもらうとともに、想いを事業化・継続・事業成長を応援するサポート体制が本ネットワークにおいてあることを周知し、女性起業家等支援ネットワークの活用を促進する。

【応募者】10地域ネットワークの代表機関および構成機関の支援者がエントリー。
(ネットワーク支援部門は、代表機関・構成機関の共同応募可)

【応募期間・応募条件】

- コンテストページ、8月1日にオープン。募集要項・エントリーシートダウンロード可。
- <https://www.joseikigyo.go.jp/jokicon2018/> (わたしの起業応援netサイト内)
- エントリー期間は、8月1日～10月31日。1人の女性起業家に対して、複数の支援機関(創業支援機関・地域企業・自治体・先輩起業家等)が広域連携し、伴走した事例であること。支援事例の女性起業家の起業の規模は問わず。応募時点で起業準備中の方の事例も応募可。

【告知方法】

- 6月の全国会議にて代表機関に、全国事務局より説明。
- 各地域のネットワーク連絡会議にて、全国事務局・代表機関より、
- 構成機関等に案内、Facebookで発信。
その後、各代表機関より地域NW内の女性や構成機関への周知・案内。



女性起業家支援
コンテストの略称
「ジョキコン」。ロゴ
マーク。

女性起業家支援コンテストの開催

【エントリーシートについて】

1人の女性の支援事例につき1エントリー。エントリーシートは、3シート「①女性起業家シート」「②支援者シート」「③ネットワーク連携シート」。

①女性起業家記入シートは、起業の動機・モヤモヤな思い、その後の支援者との出会い・フェーズごとの状況等、起業までのストーリーを記載。事業計画だけでなく、女性が抱えていた起業フェーズごとに悩み・課題・支援ニーズが見えるようにした。

②支援者シートでは、女性起業家記入シートにあるその課題・ニーズに対し、どのような支援をどのように支援者が連携してサポートしたか、工夫点を記載することで、支援ノウハウの見える化を目指した。

③ネットワーク連携シートは、各地域の代表機関が地域ネットワークの取り組み・PRポイントを記載。

女性起業家と支援者がともにこのエントリーシートを作る中で、それぞれのこれまでの取り組みを振り返る機会の1つになると考える。

【一次審査（書類審査）】

全エントリー45事例の中から、ネットワーク支援部門（下記3つの審査項目。地域ネットワークとの連携事例を含むものが対象）、個別支援部門（下記3つの審査項目）の2部門とし、ネットワーク支援部門5地域ネットワーク、個別支援部門6事例を選出した。

※エントリー総数45事例の応募者内訳
（共同応募の場合、応募者欄の名前で分類）

	エントリー数	代表機関	構成機関
01北海道	5	2	3
02東北	3	2	1
03関東	6	2	4
04中部	5	2	3
05北陸	6	5	1
06近畿	3	1	2
07中国	6	3	3
08四国	3	3	0
09九州	4	0	4
10沖縄	4	0	4
合計	45	22	23

応募部門

ネットワーク支援部門

代表機関、または、代表機関・構成機関との共同応募。支援内容に女性起業家等支援ネットワークとの連携が含まれるもの。

個別支援部門

代表機関、または、構成機関のいずれか。（共同応募は不可）支援内容に女性起業家等支援ネットワークとの連携が含まれるもの又はネットワーク以外の連携支援。

審査ポイントについて

女性特有の起業課題に対し、複数の支援機関が連携・伴走支援した応募事例は、下記のポイントで審査を行います。

ネットワーク支援部門

【審査基準】

- ✓ フェーズ0,1女性の支援拡充性（新創出）
- ✓ 巻き込み性（連携種・量）
- ✓ 自立性（継続性）

個別支援部門

【審査基準】

- ✓ フェーズ0,1女性へのメンター性・伴走性
- ✓ 連携性
- ✓ 女性起業特有課題対応性

女性起業家支援コンテストの開催

12月12日最終審査イベント当日の様子



【審査員】

※前列 左側より

Power Womenプロジェクト 代表 宮本 直美 氏
 株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部
 創業支援部 創業支援グループグループリーダー 斎藤 健一 氏
 専修大学 商学部 教授 鹿住 倫世 氏

※前列 右側より

2人目 株式会社コラボポ 代表取締役 横田 響子 氏
 3人目 日本ベンチャー学会 事務局長 田村 真理子 氏



女性起業家支援コンテストの開催

12月12日最終審査イベント

当日は、111名が参加。エントリーされた45件の支援事例のうち、一次審査（書面審査）から選出されたファイナリストの支援者が支援事例を発表。事例となった女性起業家の方も一緒に参加し、全国の支援者・女性起業家が交流する機会となった。当日プレゼンテーションの後、審査員5名による審査にて、にてネットワーク支援部門5事例、個別支援部門6事例において、最優秀賞・優秀賞が決定。また、当日会場の参加者による投票「オーディエンス賞」として山梨中央銀行の支援事例が選出された。また、昨年度受賞した3名の女性起業家支援事例について、代表者が「あれから1年」間の伴走支援の状況を発表した。質問やフィードバックコメントを書けるボードを設置。コメントの回答は質問者にフィードバックし、ノウハウの共有を促進した。

※経済産業省プレスリリース

<http://www.meti.go.jp/press/2018/12/20181218001/20181218001.html>



【ネットワーク支援部門受賞者】

ネットワーク支援部門において、最優秀賞1事例、優秀賞4事例が受賞。



最優秀賞

北海道女性起業家支援ネットワーク(ほくじょき.net)

じもじょき.net函館 & 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

日下 朝子氏の支援事例



- 支援事例概要

函館で開催したほくじょき.net主催イベントに参加した女性が、登壇者であった芋坂さん（現じもじょき函館担当）と出会い、女性センター・北海道国際交流センターを活用しつつ起業準備を行っていた。当初は、芋坂さんが個人で支援していたが、ほくじょき.netと連携により、「じもじょき函館」とした伴走支援体制を構築。

- 支援のポイント

昨年度のほくじょき主催イベント等を通じて知り合った民間事業者が担い手となり、今期新たに「じもじょき函館」が発足。発足後もほくじょきや他のじもじょきとの情報交換を行い、女性起業家支援ノウハウの共有を行う。フェーズ0,1とフェーズ2以降の支援者との連携については、日本政策金融公庫の相談会において、公庫相談員と女性起業家による「チーム相談」を実施して連携している。

女性起業家支援コンテストの開催

2. 女性起業支援策の向上

優秀賞

東北起業女子応援ネットワーク
特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構
小林 しのぶ氏の支援事例



－支援事例概要

長年の医療介護の現場経験を通じて感じた課題解決を目的として、商工会議所の創業スクールを受講した女性。その後、キャラバン隊を知り、継続的にキャラバン隊のイベントに参加したことで、ちょっとしたことでも気軽に相談でき共感してくれる「メンター」的な存在となる女性起業者と出会えたことがとても心強いものとなった。ライフイベントに伴い女性起業家が転居した後もネットワークでつないだ連携支援事例。

優秀賞

広域関東圏女性起業家サポートネットワーク
株式会社ビズホープ & 広域関東圏女性起業家サポートネットワーク事務局
渡邊 真奈美氏の事例



－支援事例概要

「故郷のために何かをしたい！自分の好きなことを仕事にしたい」と考え、地域資源を利用した事業の実現を目指す女性の支援事例。石狩市とビズホープの連携により、道外の女性起業者と出会い新たな気づき・視野を広げることができた。こうした女性クリエイター同士が交流する仕組みを構築し、女性のチームワーク型起業支援、地域の企業や行政支援機関と一緒に連携できるトリプルウィンを目指した連携事例。

優秀賞

女性のためのほくりく起業支援ネットワーク
公益財団法人石川県産業創出支援機構 &
公益財団法人富山県新世紀産業機構
高木 奈津美氏（ファミリー）/北 恭子氏の支援事例



－支援事例概要

妊娠出産を機に退職し子育てをしながら働く方法を模索中だった女性、病気を機に働き方を見直しスキルを活かした起業を検討していた女性が、それぞれ「おしゃべり起業セミナー」に参加したことで、仲間づくりや支援機関があることを知り、活用しながらやりたいことを具体化していった事例。セミナー終了後には、よろずの相談員や支援機関による相談もでき、一歩踏み出そうとしている女性を後押しし、その場で支援機関と繋げることで気軽に相談できるように心がけた。

優秀賞

関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク
さくらインターネットグループ株式会社Joe'sクラウドコンピューティング &
公益財団法人大阪市都市型産業振興センター
遠藤 萌美氏の支援事例



－支援事例概要

転居により、知人が周りにいない環境の中、転勤族・子育てを見据え起業を模索していた女性が、漠然としたアイデアから得意を活かした「声磨き」レッスンの事業の形をサポートデスクのサポートによりつくり、LED関西ビジネスプラン発表会に応募、ファイナリストとなった。サポーター企業として、特に困っていた「レッスン場所の確保」や、新たな顧客層への周知広報協力を行い、実績・実践の場を積むなど継続的なサポートを行っている事例。

【個別支援部門受賞者】

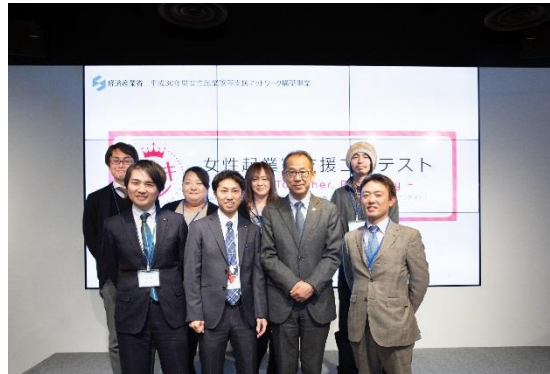
個別支援部門において、最優秀賞3事例、優秀賞3事例が受賞。



最優秀賞 オーディエンス賞

株式会社 山梨中央銀行（山梨県）
松本 千佳氏の支援事例

当日参加者が投票。最も「この支援事例、是非とも実施したい！」と共感を得た最多票獲得支援事例に「オーディエンス賞」を創設。



－支援事例概要

移住を経て八ヶ岳のすばらしさを伝えたいという思いから地元の有機野菜を使った商品の販売を開始。製品の製造や販路拡大などを県・NPO・金融機関が連携して支援した事例。

－支援のポイント

心理的ハードルを感じないような姿勢で丁寧に伝える等心掛けるとともに、工場選定等の初めての交渉には同行し不安面をサポート。起業セミナーでは地域の支援者が企画段階から全員携わり、参加者とともにワークショップに参加することで支援者と女性の垣根を超えて繋がれるよう工夫。



最優秀賞

株式会社eight（愛知県）
宇井 千春氏の支援事例



－支援事例概要

出産を機に専業主婦となった女性が、子育てが落ち着き、自分の好きな「洋服づくり」を再確認。その後、起業塾で学び、チャレンジシップで実践体験。そうした中で、工房づくりの目標の夢を実現することができた、商工会議所・市と連携した支援事例。

－支援のポイント

起業講座のタイトルや内容等、女性を受講しやすい工夫を施すなど、地域内に様々な講座情報の中で、自分はどの講座を受けたいかわからないという女性の声にこたえる機能を担うことで、横串をさした地域での一気通貫した連携支援体制を構築。



最優秀賞

特定非営利活動法人チルドリンひろしま（広島県）
田上 幸香氏の支援事例



－支援事例概要

ハンドメイドの商品販売と教室の活動から、ブランディング・事業化したいという女性の目標に寄り添い、マルシェ出展でのディスプレイ・販売方法のサポートや商標登録等の支援も、各支援機関と連携しながら実施した支援事例。

－支援のポイント

まずは起業という働き方を選択した背景を確認し、気持ちを整理しながら将来の展望を見える化をする目標設定をしっかりとサポート。得意のハンドメイドからしっかりと事業化へ向けたサポートしている。

女性起業家支援コンテストの開催

2. 女性起業支援策の向上



優秀賞

特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
(宮城県)
阿部 愛純氏の支援事例



- 支援事例概要

結婚し転居した地で大好きなお菓子づくりを事業化したいが「何をしたらいいのか」「何が必要なのか」の女性の不安な気持ちに寄り添い、スクールを通じて、地域活性化にも貢献できる工房を持つという夢の実現に伴走した支援事例。



優秀賞

大阪信用金庫 (大阪府)
藤井 治子氏 (SAY株式会社) の支援事例



- 支援事例概要

自分のやりたいことが事業として成り立つか不安だった女性が、補助金の申請の相談で10の金融機関に連絡するも話も聞いてもらえず断られていた中、会ってじっくり聞いて応援してくれたことで、精神的な支えになり、その後、法人設立まで至った支援事例。



優秀賞

一般財団法人直鞍情報・産業振興協会
直鞍ビジネス支援センター (福岡県)
清水 舞子氏 (Bouton) 氏の支援事例



- 支援事例概要

どうしたら夢を実現できるか漠然としていた女性に対し、ビジネスにより実現可能な選択肢があることを提示、創業融資の実現に向け事業計画づくりをアドバイス。開店後に「しっかり稼いでお金を生み出す」まで伴走して支援。

開催日時	2018年6月6日(水)13:30~17:30 (東京にて開催)	参加者	10地域ネットワーク代表機関、経済産業省 各地方経済産業局 49名
目的内容	<ul style="list-style-type: none">● キックオフ本年度事業方針説明、女性起業家支援コンテスト概要説明● 10地域の代表機関からの今期活動内容の発表、共有● 自立化に向けた平成30年度活動内容を4つの自立化モデルから考えるワーク		
感想	<ul style="list-style-type: none">✓ 代表機関・経済産業局と地域ネットワークの現状・今後に向けた取り組みを再確認しあう機会となりました。✓ 他地域ネットワークの取り組みを聞いて、各地域での取り入れるべきことは取り入れていきたいと思えます。✓ フェーズ0,1認識のすり合わせ（共通認識）ができて良かったです。		



全国会議の様子

第1回女性起業家支援メンター研修開催

2. 女性起業支援策の向上

開催日時	2018年6月7日(木)10:30~15:00 (東京にて開催)	参加者	10地域ネットワーク代表機関、経済産業省 各地方経済産業局 計42名
目的	<ul style="list-style-type: none">● 10代表機関同士の情報・意見の共有により、各代表機関の支援力・ノウハウ展開内容の標準化(統一は不要)・レベルアップ● 広域相談実施機関や構成機関へのノウハウ共有におけるツール作成化のポイント整理● 答えは1つではないが、本ワークを通じて、フェーズ0,1女性の相談対応の共通見解・ポイントを抽出		
内容	<ul style="list-style-type: none">● 中小機構の「創業・サポートブック」の「個別相談カルテ」(フェースシート)を題材に、女性の相談者に対して、どのような対応が重要か、グループワークを通じて、フェーズ0,1女性の相談時における①向き合う姿勢、場所(聞き方・伝え方、雰囲気)②確認すべき内容(本人の希望)と、記録の仕方について意見を出し合い最後に、「相談カルテと相談対応のポイント集」案を模造紙で作成発表する。		
感想	<ul style="list-style-type: none">✓ 具体的に皆様が取り組まれている状況が知れて大変有意義でした。特に相談に関する気をつけたい点の発表が役に立ちました。✓ 支援方法や地域によっても内容や方法が違い勉強になりました。今回インプットしたものをアウトプットできるよう努めさせていただきます。✓ 目標とやることの落とし込み意見の共有を改めて行うことでチームの士気が上がりました。		



開催日時	2018年12月13日(木)10:30～15:00 (東京にて開催)	参加者	10地域ネットワーク代表機関、経済産業省、各地方経済産業局 計42名
目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性起業家支援コンテストのエントリー事例や、今年度事業において、起業フェーズに応じた支援ノウハウの共有 ● 今年度の振り返りと今後の方針について 		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記の項目について、代表機関ごとにワークを実施。発表から、それぞれの地域ネットワークの取り組みからみえた女性起業家支援体制構築・連携の「ノウハウ」を抽出し、共有。 		
感想	<p>✓ 自分たちでは当たり前だと思ってやっていた取り組みが実はそれがフェーズ0,1支援においてとても重要な支援ノウハウの1つであること、また「なぜ?どのように」と聞かれたことで、どのような目的でどのようなプロセスを経て取り組んできたかを言語化することができ、それが新たな気づきとなりました。</p>		

<ワーク内容>

【1.支援者発掘～増加、支援者のスキル向上のポイント】

- 1-1.フェーズ0,1女性に必要な支援者として、最も効果的だと考える支援者は誰か？
それはなぜ？
- 1-2.フェーズ0,1の支援者を顕在化・育成するための効果的な方法は？それはなぜ？
どのように？

【2.他地域へのノウハウ展開、その地域のキーマン発掘～モチベート・連携のポイント】

- 2-1.ノウハウを必要としているのは、誰・どのような地域で、どのようなノウハウを求めているのか？
その解決に最も効果的な取組みと成果は？
- 2-2.どのように他地域のキーマンを見つけ、誰がどのように動き、モチベート・連携できたか？
なぜうまくいったか？（プロセス含む）

【3.女性起業家支援の自治体への定着・広域支援としての定着・発展のポイント】

- 3-1.誰が、誰に対し、どのように働きかけを行うことにより、どのような効果・成果がでたか？
- 3-2.女性起業家を応援するエコシステムの構築に必要なものは？



女性起業家支援ノウハウ集

- 平成28・29・30年度の3年間の女性起業家等支援ネットワーク構築事業の取り組み事例等から抽出した、女性起業支援のノウハウを「ノウハウ集」としてまとめる。女性の起業の特有課題とその支援手法のポイントを、女性の起業段階（フェーズ0～3）における多様な支援者の連携について事例とともに紹介。
- 自治体、創業支援機関、男女センター、金融機関、民間の女性起業支援者等にとって、女性起業家支援で困ったときのQ&Aとしての活用、これから女性起業家支援に取り組むときの参考事例の一助となるよう、支援ノウハウの普及を図る。



＜女性起業家支援ノウハウ集の構成＞

【はじめに】

【第1章 女性起業家支援の特徴と重要性】

【第2章 女性起業家特有課題に対する支援方法】

- 2-1. 一歩踏み出すきっかけをつくる支援手法（潜在層の発掘）
（アプローチ・訴求・開催場所・イベント・セミナーの運営方法）
- 2-2. 女性相談者への支援手法「テクニック編」
目標設定・コンセプトの言語化
事業構想を試す機会の提供
事業構想を磨く機会の提供
- 2-3. マインド・家庭との両立をサポートする支援手法

【第3章 多様なニーズ・課題に対応する支援体制の構築】

- 3-1. ステークホルダーへの理解と把握
- 3-2. キーマン・支援者の発掘・巻き込み
- 3-3. フェーズ0,1とフェーズ2,3の連携体制構築
- 3-4. フェーズ0,1とフェーズ2,3の連携構築のための支援者育成

下記URLより、ダウンロードできます。

URL : <http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/joseikigyoka/index.html>

3.起業の普及

女性の潜在的起業希望者に支援策を周知し、女性の「やりたいこと」「夢」の実現の選択肢の1つとしての「起業」を検討する際、それぞれの起業フェーズ女性が必要としている機会提供・支援情報提供機会を創出するための、イベント・セミナーを各地で開催したり、WEBページでの情報を発信などを行った。
(10地域ネットワークでの取り組みは、各地域ネットワーク活動報告ページを参照)

潜在的起業希望者の掘り起こし

- 女性の潜在的起業希望者に支援策を届けるための広報に苦慮

起業へのハードル

- やりたいことはあるが事業化の方法が分からない
起業について気軽に相談できる相手がいない
- 仕事と家庭の両立

3. 起業の普及

起業の普及

- 身近なロールモデルの提示・交流会を通じた「起業」の普及啓発
- ビジネス経験不足を補う教育機会、“事業化手法”の体験機会の提供
- 仕事と家庭の両立支援
- 事業拡大支援

全国事務局としての取り組み

✓ 全国ポータルサイト「わたしの起業応援net」への情報掲載
全国の代表機関から届く、女性起業家向けイベント・セミナー情報や構成機関情報の掲載。Facebookは主にネットワーク支援者向けの情報を発信。

✓ 全国のパソナ支店と各地域ネットワークとの連携
各地域ネットワーク発行のハンドブックやイベントチラシ等をパソナ地方支店に設置促進、周知広報協力。

✓ 各種イベント・セミナーでの事業周知
依頼に応じて、イベントセミナー等での事業紹介や三つ折の事業紹介パンフレット配布。



全国ポータルサイト「わたしの起業応援net」

育児中の女性、特に地方に居住する女性にとって、自宅にいながら行えるワンストップでの情報収集を行える環境づくりを目指して、「わたしの起業応援net」ポータルサイトを2016年10月に開設した。

【本サイトのURL】 <http://joseikigyo.go.jp/>



近くの相談窓口・支援機関や、セミナー・イベント情報を知ることができる「女性の起業・事業を応援するサイト」である。

「まずは起業について知りたい」という方から「起業して間もない」方までの様々な起業フェーズや、自宅開業やフリーランス、法人設立といった様々な起業スタイルにも応じたサポートを目指し、夢や目標の実現や課題解決の実現をサポート。



【本サイトのバナー】
様々な創業支援・女性の就労支援サイト等と相互リンクにより今後も連携していく。



【Facebookページ】
全国のイベント・セミナー情報、先輩起業家モデル事例、女性起業家支援事例を紹介。

全国ポータルサイト「わたしの起業応援net」

3. 起業の普及

住まいの地域の、セミナー・イベントの情報、気軽に相談できる支援機関・相談場所情報を紹介。

「ここを見れば、私に必要なサポートメニューを知ることができる！」そういうサイトを目指して情報を掲載・更新。

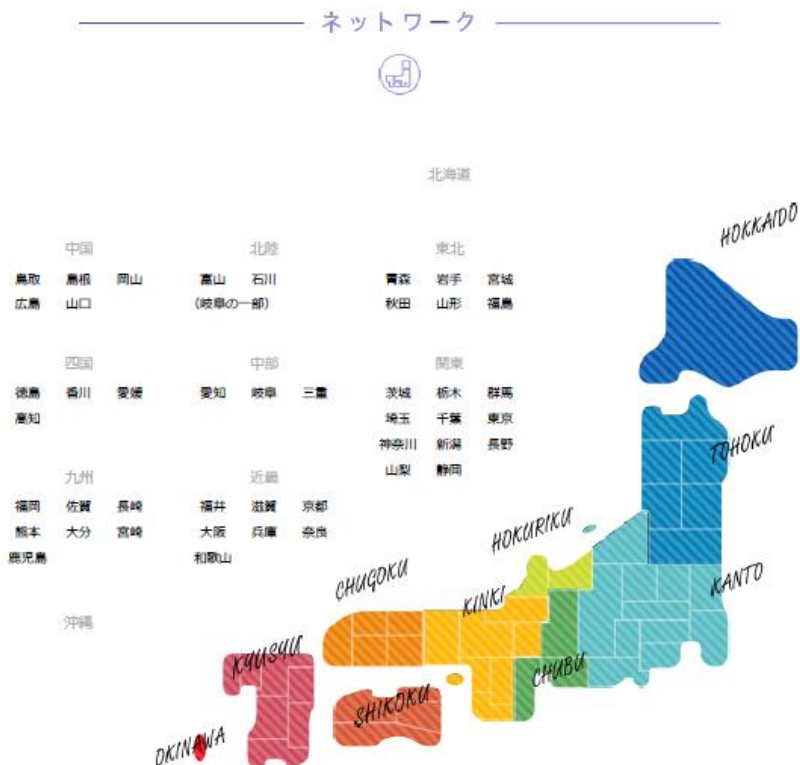


TOP > ネットワーク > 四国

-NETWORK-

四国

本事業のイベントや構成機関イベント・セミナー情報を掲載。



WHAT'S NEW

2017.12.08 四国 高知 イベント

【イベント】H30.1/20(土)開催！こうち男女共同参画センター「ソレ」×高知県×花、らくプロジェクト起業セミナー IN こうち
起業に少しでも関心のある全ての女性が対象です。先輩女性起業家のクロストークや全員参加のグループセッションで「フタシらしく働く」を考えてみませんか！
詳細はこちら→イベントチラシ
お申込み：http://www.worcolla.com/contact/

2017.11.20 四国 高知 イベント

【イベント】女性起業家と考える起業とライフスタイルとキャリア
起業家のホンネとライフスタイルを引き出していくダイアログ(対話型)イベント。ゲストのお話を聞いた後は、自身が実現したいことを軸にワークショップ形式でアイデア検討会。日程：12月9日(土)/場所：高知県庁宇宮民運携センター(ココブラ)

四国

「働き方の一つ」として、起業を考える場所に。

自分は何ができ、何をしたいのか、自分を見つめ直し、「何かしたい!」の何かを具体的に見つけるという「種」をまき、自分がしたい「何か」の目的を再認識し、周囲を巻き込みながらブラッシュアップして「つぼみ」を咲かせる。徳島・香川・愛媛・高知がつながり、起業の花が咲くサポートをしていきます。

WEB サイトはこちら

ご相談フォーム 「まずは、相談したい」という方はお気軽にご相談ください。ご担当者からご連絡いたします。



ネットワーク名 四国女性起業家等ネットワーク 『花、ひらくプロジェクト』
実施団体名 特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ

「どこに相談したらいいかわからない」方のための相談フォーム。地域の代表機関に気軽にメール相談ができる。

①地域ネットワークごとに、イベント・セミナー情報は、相談窓口、支援機関を検索。

全国ポータルサイト「わたしの起業応援net」

3. 起業の普及

② 起業フェーズのマークをつけることで自分に合ったサポート内容を探せる。

④ 誰かに相談したい、まずはメールで相談したいという方には「相談フォーム」でメール相談ができる。

Message for 叶える Message for ワンモアステップ



for

子どものためにがんばっている！シングルマザーの自立を応援しています。シングルマザーの子どもの笑顔のために様々なイベントやプレゼント企画もしています。
所在地変更：愛知県名古屋市中村区名駅南1丁目19-27 オルバースビルディング名古屋5階

株式会社リンクリンク
【子連れOK】【コワーキング】

所在地 愛知県名古屋市中村区名駅南1-19-27 オルバースビルディング 5 階

URL <http://xn--pcka9ob7bc.com/>

連絡先 052-414-7275
info@link-1.net

担当 神

for

女性経営者・起業を考えている女性のために、若手女性の弁護士、司法書士、公認会計士、税理士、日本政策金融公庫職員による無料個別相談会をウィルあいちで開催しています。

からふる女性応援士隊
【コワーキング】【子連れOK】【プランづくり(予約要)】

5条アパートメント501号
川村美香税理士事務所

URL http://www.aichi-dks.or.jp/event-kyodo2017_1karafuru.html

連絡先 052-934-7241
mk05100301@gmail.com

担当 川村

for

東海在住の女性の安心・安全な出会い、女性の起業・続業のための情報交換の場の提供や仲間作り・営業・人材構築支援を行っています。

NPO法人ピタシヨコ
【プランづくり(予約要)】

所在地 愛知県名古屋市中区大須3丁目2-8

URL <http://bita-choco.com/official/>

連絡先 052-734-2616
info@bita-choco.com

担当 伊藤

相談フォーム

あなたの地域の相談フォームへ、まずはお気軽にご相談ください。

「これから何かを始めたい。でも、何から始めたらいいのかわからない、誰かに相談したらいいのかわからない...」

地域の女性起業家等支援ネットワークが、そんなあなたの悩み・不安・希望にお応えいたします。

各地域に相談窓口を設け、専門の相談員が様々な課題解決や目標達成のサポートをします。

何かを始めたい、欲しい女性のための総合的な窓口として、要望にあった支援機関のご紹介や機会の提案をいたします。

こんな相談してもいいのかな？と思わず、ぜひお気軽にご相談ください。



③ 各地域の支援機関のサポート内容を写真で見れるとともに、その支援機関の連絡先と担当者の名前も記載しているので、安心して申し込み・問合せができる。

子連れOKやコワーキングなどトピックスも追加

活動報告書



北海道女性起業家支援 ネットワーク

対象エリア 北海道

ネットワーク名 北海道女性起業家支援ネットワーク【ほくじよき.net】

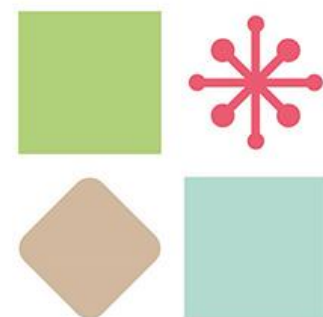
実施団体名 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

所在地 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目札幌エルプラザ 札幌市男女共同参画センター内

URL さっぽろ青少年女性活動協会 : <http://www.syaa.jp/>
札幌市男女共同参画センター : <http://www.danjyo.sl-plaza.jp/>

連絡先 011-728-1255

担当 菅原・藤原・柴田



ほくじよき.net
北海道女性起業家支援ネットワーク

北海道女性起業家支援ネットワークの構成機関

代表機関

- 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

行政機関

- 在札幌米国総領事館
- 北海道
- 札幌市
- 釧路市
- 北海道経済産業局

コワーキングスペース

- 株式会社シェアデザイン（札幌市/コワーキングスペース SHARE）
- 札幌大通まちづくり株式会社（札幌市/コワーキングスペース ドリノキ）
- 株式会社Will Be（札幌市・女性のためのレンタルサロン ippo札幌）
- イメージ・コネクト合同会社（函館市・大三坂オフィス）

創業・産業支援機関等

- 中小企業基盤整備機構北海道本部
- 北海道中小企業総合支援センター
- さっぽろ産業振興財団
- 札幌商工会議所
- 北海道ニュービジネス協議会
- 株式会社TRYOUT
- (株)ライナーネットワーク（旭川市/メディア）

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- (一社)北海道女性支援協会（札幌市/女性起業家支援者）
- EZONA（札幌市/女性起業家コミュニティ）
- North-Woman（札幌市/女性起業家コミュニティ）
- 十勝キャリアデザインネットワーク（帯広市/女性起業家コミュニティ）
- オホーツクキャリアデザインネットワーク（北見市/女性起業家コミュニティ）
- オホーツク女性の私らしく働く支援 ワタシプラス（北見市/女性起業家支援者）
- 株式会社MOKA.（釧路市/女性市民団体）
- (株)ワタラクシア（札幌市/女性起業家支援者）
- 株式会社うつくしろ（釧路市/女性起業家支援者）
- (公財)北海道女性協会（札幌市/男女平等参画の推進・普及団体）
- 十勝〇〇婦人部（十勝/女性コミュニティ）
- 710candle.（函館/女性起業家）
- シグザグ社（函館/女性起業家）
- 女性起業コンサルタント（旭川/女性起業家）

金融機関等

- 日本政策金融公庫
- 北洋銀行
- 北海道銀行
- 北海道信用金庫
- (株)しんきん北海道金融センター
- (一社)北海道信用金庫協会
- 札幌証券取引所
- 北海道信用保証協会
- 株式会社ACT NOW

北海道女性起業家支援ネットワークについて

道内の女性起業家コミュニティ、金融機関、創業支援機関、コワーキングスペースなど多様な機関と連携することで、各機関のノウハウを共有し、女性の視点やグローバルな視野も踏まえた女性の起業家支援を行う。

創業支援機関においては、**女性のライフスタイルやニーズに合った事業実施が難しく**、一方で**女性起業家コミュニティ**には、**女性のニーズは把握しているが起業支援等の専門的なノウハウが足りない**という課題が存在するため、その両者の長所・短所を効果的に補完し合うネットワークの構築を目指す。

創業支援機関等

- ・中小企業基盤整備機構北海道本部
- ・北海道中小企業総合支援センター
- ・さっぽろ産業振興財団
- ・札幌商工会議所
- ・北海道ニュービジネス協議会
- ・株式会社TRYOUT

金融機関等

- ・日本政策金融公庫
- ・北洋銀行
- ・北海道銀行
- ・北海道信用金庫
- ・(株)しんきん北海道金融センター
- ・(一社)北海道信用金庫協会
- ・札幌証券取引所
- ・北海道信用保証協会
- ・(株)ACT NOW
(札幌市/クラウドファンディングを運営)

地域メディア

- ・(株)ライナーネットワーク
(旭川市/メディア)



<北海道事務局>

公益財団法人
さっぽろ青少年女性活動協会

コワーキングスペース

- ・株式会社シェアデザイン
(札幌市/コワーキングスペース SHARE)
- ・札幌大通まちづくり株式会社
(札幌市/コワーキングスペース ドリノキ)
- ・株式会社Will Be
(札幌市・女性のためのレンタルサロン ippo札幌)
- ・イメージ・コネクト合同会社
(函館市・大三坂オフィス)

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- ・(一社)北海道女性支援協会
(札幌市/女性起業家支援者)
- ・EZONA (札幌市/女性起業家コミュニティ)
- ・North-Woman (札幌市/女性起業家コミュニティ)
- ・十勝キャリアデザインネットワーク
(帯広市/女性起業家コミュニティ)
- ・オホーツクキャリアデザインネットワーク
(北見市/女性起業家コミュニティ)
- ・オホーツク女性の私らしく働く支援 ワタシプラス
(北見市/女性起業家支援者)
- ・株式会社MOKA. (釧路市/女性市民団体)
- ・(株)ワタラクシア (札幌市/女性起業家支援者)
- ・株式会社うつくしろ (釧路市/女性起業家支援者)
- ・(公財)北海道女性協会
(札幌市/男女平等参画の推進・普及団体)
- ・十勝〇〇婦人部 (十勝/女性コミュニティ)
- ・710candle. (函館/女性起業家)
- ・ジグザグ社 (函館/女性起業家)
- ・女性起業コンサルタント (旭川/女性起業家)

行政機関

- ・在札幌米国総領事館
- ・北海道
- ・札幌市
- ・釧路市
- ・北海道経済産業局

北海道女性起業家支援ネットワークについて

各地の女性起業家コミュニティを核とした支援体制を構築（じもじょき.net）。
もともと地域にある支援サービスや人との繋がりをベースにし、ほくじょき.netと協働しながら、全道各地で女性起業支援を展開。

- 北海道の面積は四国の約4.4倍、九州の約2.0倍と
広大で国土の1/5である。
また、釧路⇄函館は、東京⇄鳥取間と等距離。
- その広さゆえ、179市町村を北海道（庁）では、
14の行政区画に分けて、出先機関（振興局）を
設置している。
- 広大な一自治体である北海道をくまなくカバーする
ために、振興局単位として、じもじょきnetを構成
する。



平成30年度は新たに2地域で じもじょきnetを発足

- 平成28年度（32市町村）**
じもじょき十勝（19市町村）
じもじょき釧路（13市町村）
- 平成29年度（36市町村）**
じもじょき函館（18市町村）
じもじょきオホーツク（18市町村）
- 平成30年度（59市町村）**
じもじょき上川（41市町村）
じもじょき胆振（18市町村）



北海道女性起業家支援ネットワークについて「工夫点・苦労した点」

じもじよきを作る

- ① **女性起業家コミュニティ型**
既存の女性起業家コミュニティが担う（釧路、北見、当初の十勝）
- ② **キーパーソンから拡がる型**
その土地のキーパーソンから広げる（函館、苫小牧、現在の十勝）
- ③ **この指止まれ！型**
じもじよき説明会を開催し関心のある方が集まりNW化（旭川）

じもじよきを拡げる

- ① **地域拡充型**
市町村ごとに攻めていく（釧路→根室、北見→網走）
- ③ **デザイン型**
地域の女性創業支援に必要な支援者に参画いただく（旭川）
- ② **必要に迫られて型**
相談事例に必要な支援者に参画いただきネットワークを広げていく（函館）

じもじよきが育つ

- ① **メンター研修での学び**
女性起業支援の基本的な姿勢・ジェンダー視点について学ぶ
「チーム相談」のトレーニング
- ② **じもじよき間での協働・連携**
個別の支援内容、ネットワークの拡げ方、モチベーションなど、
じもじよき同士がロールモデル/メンターとなり、相互学習している

キーマンは、「創業支援」の文脈から、「まちづくり」「地方創生」「若者支援」などの文脈へシフトして探してみる

キーマンが担い手になることも、キーマンに集まる人が担い手になることも。担い手に行き着くまでキーマンの人脈をたどっていく

ノウハウ展開やケアは、先行するじもじよきやイベントのゲストが行う

定着に向けて、それぞれのじもじよきが地域でできることを模索中。その方法も情報共有。

北海道女性起業家支援ネットワークについて「ノウハウの共有」

1. じもじよき同士が連携することでノウハウを共有した

各じもじよきで開催したセミナーや学習会などに、他のじもじよきの担い手を講師として招き事例を共有。メンターやロールモデルになりながら学び合い、それぞれのじもじよきのレベルアップに繋がった。

- 平成30年9月25日（火）旭川 女性起業支援者養成セミナー
→じもじよきオホーツク 鹿又氏がノウハウを伝授
- 平成30年10月6日（土）女性起業家セミナー（北見） 「叶える私になるin北見」
→ほくじよき構成機関 North-Woman 繁富氏が分科会を担当
- 平成30年11月5日（月）女性起業家セミナー（函館） 「自分らしく働く、とは？」
→じもじよき十勝 株式会社グロッシー北村氏が講演



女性起業支援者養成セミナー（旭川）



女性起業家セミナー（北見）



女性起業家セミナー（函館）

2. じもじよきのプレゼンの場を設け、ノウハウや成果を発表しあった

地域連携会議やフォーラムでは、じもじよきを主役にし、じもじよきによるプレゼンを行う機会を設けた。そのことにより、各じもじよきのノウハウや工夫が共有できるとともに、じもじよき同士が刺激を与え合うという効果があった。

- 平成30年8月8日（火）第1回地域連絡会議
→各じもじよきが構成機関の前で、ネットワーク概要と事業計画を発表
- 平成31年1月17日（木）ほくじよきフォーラム
→各じもじよきが一般参加者の前で、ネットワーク概要と事業成果を発表



第1回地域連絡会議（釧路・北見）、ほくじよきフォーラム（十勝、旭川、苫小牧、函館）

北海道女性起業家支援ネットワークについて「行政/支援機関の巻き込み」

1. 行政や支援機関がネットワークを活用した事例を連絡会議で発表

- 日本政策金融公庫「創業相談会」の事例
 - ・ 6つのじもじよきと、札幌の事務局合わせて、7箇所で開催。50名以上の相談を実施。
 - ・ 創業や融資の専門性を持つ公庫の相談員さんと、当事者性をもつじもじよきメンバーによる、チーム相談で対応。
- 北海道庁 北海道創業ビジネスグランプリ
 - ・ 地域課題の解決に寄与する創業計画を持つ方を対象。
 - ・ 全6箇所のうち、3箇所の開催について協力の形でネットワークを活用いただいた。
- 札幌市 連携中枢都市圏における新たなじもじよき構築の可能性について（提案）
 - ・ 札幌を含む道央圏にじもじよきが存在していないが、札幌市が構想している連携中枢都市圏（札幌へ通勤圏内の市町村による連携都市圏）のネットワークを活用して女性起業支援ができないかを提案頂く。



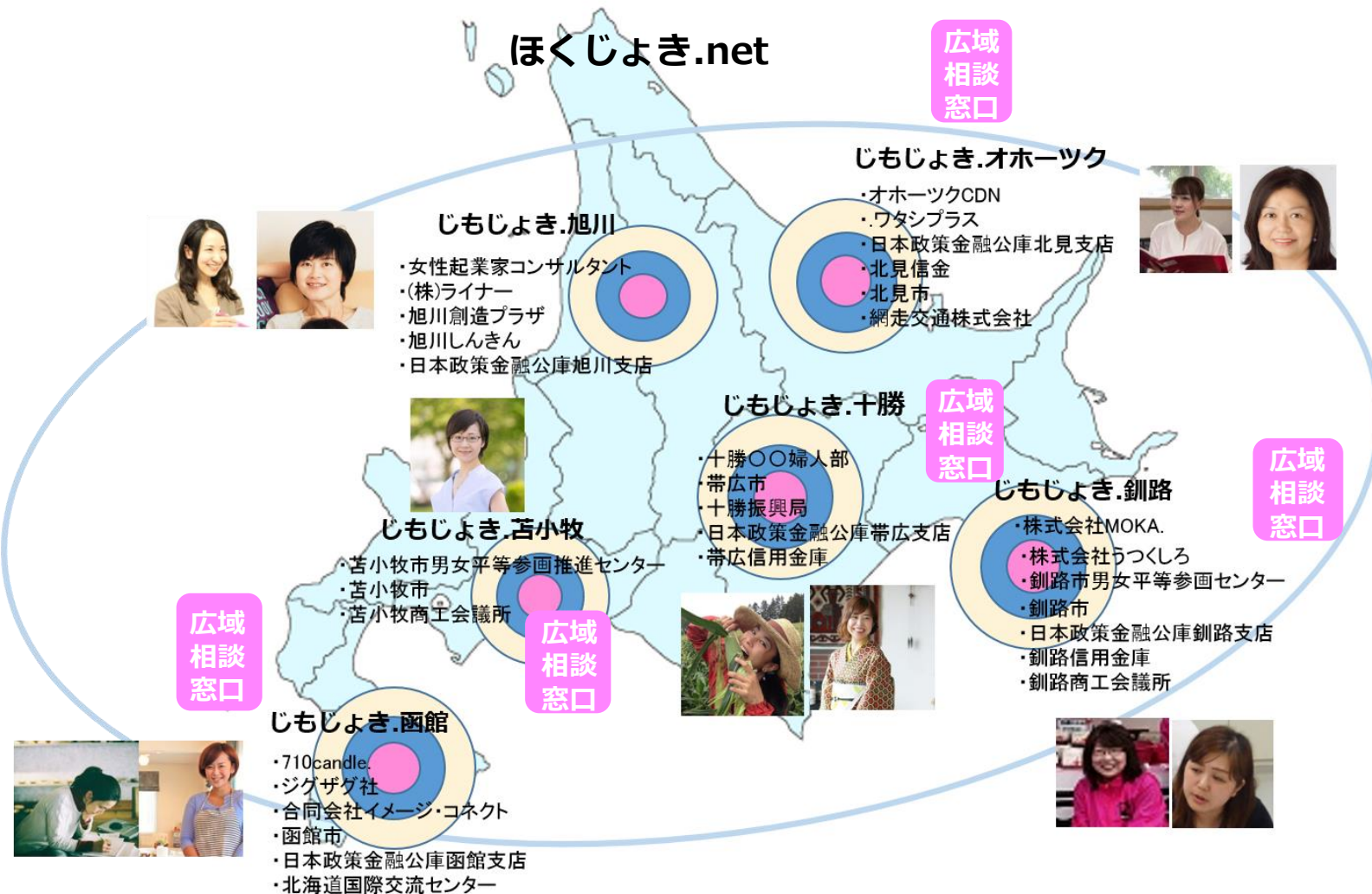
2. フォーラムで「地方創生と女性起業」をテーマにし、新たな自治体担当者を発掘した

フォーラムでは、「女性起業」とともに「地方創生のための起業」をテーマにすることで、自治体職員も参加。30年後には、90歳以上の女性が人口の多くを占める地方では、その女性たちが少なくともいいから稼ぐことのできるビジネスを地域で創り出すことが未来を決定する、というメッセージを伝え、地方で女性起業支援の仕組みをつくるために必要なことを、構成機関がパネリストとなって提案。



ネットワークにおける広域相談体制について

5箇所のじもじよき.net（釧路・北見・函館・十勝・苫小牧）で広域相談窓口を実施。
それぞれのじもじよき.netが地域のネットワークを活かし、支援機関と連携した。また、ほくじよき.netが全体統括を行い進捗確認したり、私の起業応援netからの申込相談は、内容・相談者の要望に応じ、じもじよき.netと連携して行った。



ネットワーク内の広域相談対応

女性起業家の相談対応には、「創業支援の専門性」と「当事者性・ジェンダーの視点」の両方が必須。
両方を兼ねそろえた支援者はなかなかいないため、それぞれの専門性を持った支援者がチームで対応する「チーム相談」を推奨。



一人の人の中に
2つのスキルを育てる



最低限のスキルは持ちつ
つも、それぞれの強み
を持ったチームで対応する



事例 じもじよき.net釧路とK-Bizとの協働



じもじよき.net釧路では、広域相談窓口の話が釧路市が開設するK-Bizとの協働の可能性を探り、市役所やセンター長へ、ほくじよき・じもじよき.netの話をしていっていただき、連携が実現。
地元新聞に取り上げられるなど、地域の新しい創業支援機関に女性の相談件数を増やすというインパクトを与えた。



2018.9.23釧路新聞 掲載

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議



●第1回地域連絡会議

平成30年8月8日（水）開催

多くのネットワーク構成機関が出席し、情報共有や研修などを実施。6つのじもじょきが今年度の計画を発表。

なお、夏休み中に道内からご出席いただいたため、「ほくじょきキッズ夏休みプログラム」も同時開催。地域連絡会議の冒頭で、子供達をプログラムへ見送ったあとで、開会の挨拶を行なった。これは構成機関の特に男性にも、女性たちが普段子育てを担っていること、フォーマルな場に子供がいることや多様性が守られることの重要性を伝えることを目的に実施。

●第2回地域連絡会議

平成31年1月17日（木）開催

前半は、平成30年度事業報告、平成31年度の事業方針についての説明等を実施。後半は、構成機関と「ほくじょき・じもじょきのネットワークの活用方法」についてアイデアを出しあった。その材料として、すでにネットワークを活用した事例について4名の方によるテーマトークを行った。

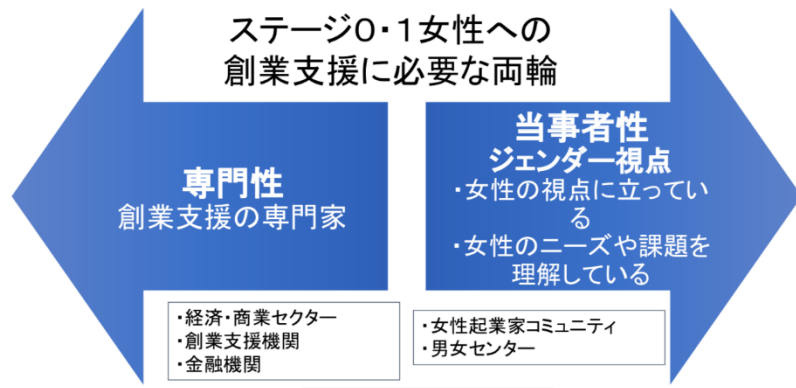
ネットワーク内の活動 ・ メンター研修

【メンター研修】

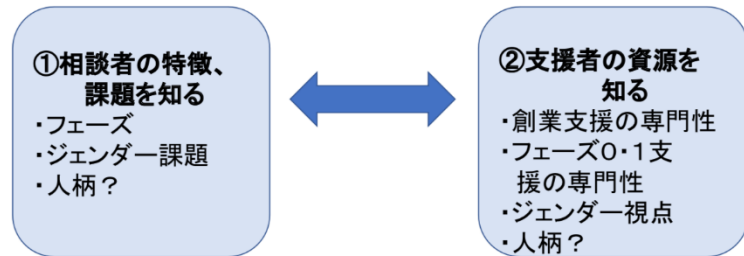
平成30年8月8日実施。

より良いチーム相談を実現するためのグループワークを行なった。

メンター研修の経緯と意図



より良いグループ相談のあり方って？



③相談者と相談員、相談員同士の特徴や相性などを考えて、チームをデザインする。

フェーズ×ジェンダー課題

		状況		
ジェンダー課題が表出しているか	A			ジェンダー課題の表出は少ない。対人的・時間的にクリアすべき課題なし。職業経験や自己効力感なども十分にある。
	B			環境的配慮が必要。子育てや介護、パートナーとの関係など、対人的・時間的にクリアすべき課題あり。
	C			心理的・環境的配慮が必要。エンパワしながら、起業支援を行う。または起業準備前にエンパワが必要。
		フェーズ		
		0	1	2

ジェンダー課題ごとに必要な支援

		状況	必要な支援	支援者に求められること
ジェンダー課題が表出しているか	A	ジェンダー課題の表出は少ない。対人的・時間的にクリアすべき課題なし。職業経験や自己効力感なども十分にある。	従来の創業支援で対応可能	従来の創業支援で対応可能
	B	環境的配慮が必要。子育てや介護、パートナーとの関係など、対人的・時間的にクリアすべき課題あり。	行動や計画を工夫する支援が必要	家事・育児の負担について現状を知る性別役割分担意識を解消する
	C	心理的・環境的配慮が必要。エンパワしながら、起業支援を行う。または起業準備前にエンパワが必要。	思考や考え方を変えたり、自信や自己肯定感の支援が必要	カウンセリングの手法を活用する共感、受容

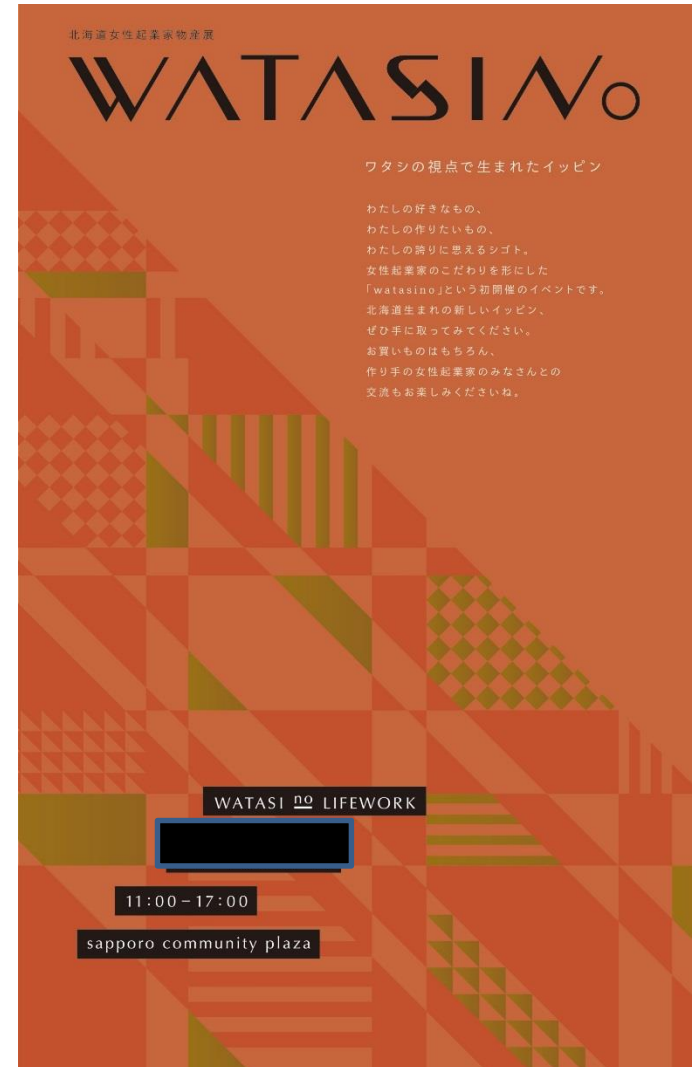
ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

2. 普及啓発・広報活動事業の企画

一道内女性起業家の商品の認知度を高めるブランディング作戦

女性の起業に多いものづくりの販売やワークショップなどを対象に、北海道の女性起業の価値を高め、初期フェーズの頃から、売れるマーケットを用意することで、テストマーケティングや心理的サポート、販売・接客の試行実施、女性起業家同士の交流・情報交換につなげる。

北海道で活躍する女性起業家であるプランナー、デザイナーのチームに依頼し、「北海道物産展-watasino」というブランドを立ち上げる。



女性起業家セミナー

①各地域で起業について学ぶ場を提供し、潜在的な女性起業家を発掘、②じもじよきの自主的な企画・運営の機会を創出することを目的に実施。各じもじよきの特色・強みを引き出すことができた。また、釧路・オホーツクに関しては、じもじよきが自ら支援の地理的な範囲を広げ、今後の一層の広がりが期待できる結果となった。

女性起業支援者セミナー（旭川）



●平成30年9月25日

●参加者：10名

今年5月に女性起業支援に関わる方々が集まりじもじよき.net旭川を結成。まずはそれぞれのメンバーがどのような支援を持っているのかを知るとともに、先輩のじもじよきの取り組みを学ぶことを目的にワタシプラスの鹿又百合子氏が講演。

女性起業家セミナー（北見） 「叶える私になる」



●平成30年10月6日

●参加者：43名

先輩起業家によるトークセッションと分科会、交流会&相談会の3部構成で実施。2年目である今年は、2つの分科会を用意し、フェーズ0,1向けの分科会では、構成機関であり札幌の女性起業家コミュニティNorth-Womanを運営する繁富奈津子氏が担当。

女性起業家セミナー（十勝）



●平成30年10月27日

●参加者：40名

アニヴァーサリープランナーの辰元草子氏の講演と、地域の女性起業家によるパネルディスカッションを実施。セミナー後には十勝振興局主催のネットワーク交流会を行うことで、振興局との連携を実現した。

女性起業家セミナー

女性起業支援者セミナー（函館）



●平成30年11月5日

●参加者：34名

じもじよき.net十勝立ち上げメンバーである、（株）グロッシーの北村貴氏による講演、地元の女性起業家によるリレートーク、ディスカッションを実施。ネットワークに参画するステイクホルダーの緩やかなつながりができた。

女性起業家セミナー（網走） 「叶える私になる」



●平成30年11月2日

●参加者：26名

先輩起業家による講演と、支援機関によるトークセッションを実施。北見を拠点とするじもじよき.netオホーツクが網走に支援を広げた。支援機関によるトークセッションを行うことで、地域の支援に繋げることを重視。

女性起業家セミナー（根室）



●平成30年11月30日

●参加者：18名

釧路を拠点とするじもじよき.net釧路が、根室に赴き実施。気軽に参加いただくために、漁網タオルの作成というワークをしながらの座談会で、起業に対する思いや課題などを共有。

フォーラム

①じもじよき.netとほくじよき.netの連携強化、②ほくじよき.netのブランディング強化、を目的に実施。
平成29年度、30年度に続き、3回目の実施。「ジモトでワタシらしくはたらくⅢ」をテーマに設定した。

ほくじよき.netフォーラム



●平成31年1月17日

●参加者：63名

●開催地：札幌（札幌市男女共同参画センター）

「ジモトでワタシらしくはたらくⅢ 女性の起業×ローカルグラデーション」をテーマに、6つのじもじよき.netによる成果発表、構成機関によるパネルディスカッションを実施。

じもじよき.netによる成果発表では、6つのじもじよきが地域の実情に合わせて支援をしていることがよくわかるプレゼンを行い、北海道内どこに住んでいても安心して起業支援を受けられるというメッセージを発信した。

地方創生やまちづくりをキーワードにすることで近隣の自治体担当者の発掘につながり、平成31年度に向けた新たなつながり、広がりの可能性が見えた。

活動報告書



東北起業女子 応援ネットワーク

対象エリア 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

ネットワーク名 東北起業女子応援ネットワーク

実施団体名 特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構

所在地 福島県会津若松市栄町2-4NTT別棟ビル2F NAXIA内

URL <https://wesst.jp>

連絡先 josei-nw@naxia.jp

担当 重巢 敦子



東北起業女子応援ネットワークの構成機関

代表機関

- 特定非営利活動法人福島県ベンチャー SOHO・テレワーカー共働機構

大学・教育機関

- 宮城学院女子大学
現代ビジネス学部 現代ビジネス学科
渡部順一研究室

男女共同参画機関

- 福島県男女共生センター

女性起業家コミュニティ・ 先輩女性起業家等

- THE企画エルサーチ(株)(青森)
- オルウィーヴ合同会社(秋田)
- (株)ホップス(岩手)
- (株)ゆいねっと(宮城)
- (株)メディアメーカー(青森)
- なぎさカフェ(青森)
- 企業組合でる・そ〜れ(青森)
- オフィスカドムス(岩手)
- (株)クリフ(福島)
- 特定非営利活動法人ヴィアージュ(福島)

- (一社)グロウイングクラウド (福島)
- リード学舎(秋田)
- PresentTime(山形)
- 特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク (宮城)
- 株式会社スリーデイズ (宮城)
- 特定非営利活動法人 明日のたね (山形)
- 株式会社I.M.S (青森)
- にへい社会保険労務士事務所 (福島)

創業・産業支援機関等

- 花巻市技術振興協会
- (公財)釜石・大槌地域産業育成センター
- (公財)仙台市産業振興事業団
- 特定非営利活動法人未来産業創造おおさき
- (公財)山形県企業振興公社
- 米沢ビジネスネットワークオフィス
- (公財)いわき産学官ネットワーク協会
- (一社)産業サポート白河
- 特定非営利活動法人 環境地域文化エナジー
- 盛岡市産業支援センター
- (公財)庄内地域産業振興センター
- 能代商工会議所

金融機関等

- 日本政策金融公庫
- 花巻信用金庫
- 秋田県信用保証協会
- 青森県信用保証協会

その他

- 青森県インキュベーション・マネジャーネットワーク協議会
- Be linked
- 山形県創業支援マネージャー連携協議会
- 東北IM連携協議会
- 税理士法人三部会計事務所
- 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
- 小高ワーカーズベース
- 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク

東北起業女子応援ネットワークについて

東北起業女子応援ネットワーク構築の目指す姿

起業を志すあらゆる段階の女性をフォローできる体制作り:有機的連携

H28:構成機関一丸となったイベント開催

H29:男性支援員が女性向けイベントを体験

H30:女性起業家が既存支援機関WSを体験



フェーズ0,1の支援が得意な女性構成機関とフェーズ2,3の支援が得意な支援機関が互いに理解し合い、個々人で繋がることにより有機的連携支援が可能になると考え、連絡会議や各種イベント実施の際はフェーズ毎に違う支援の現場を体験し合えるように工夫した。



男性会員が殆どの東北IM連携協議会WSに各県を代表する女性構成機関が参加し、従来の起業支援の実態や各支援機関と繋がる機会を提供。



大型イベントと第2回連絡会議を併催。各県ごとの男性相談員ブースや女性構成機関ブースを設置することで、共通体験機会を提供し各機関の交流を図った。



メンター研修として、女性構成機関が企画する女性イベントへ参加。女性起業者のニーズをイベント企画のポイント(細部へのこだわりやニーズ)女性起業者の生の声を体験した。



東北起業女子応援ネットワークについて

東北起業女子応援ネットワークの工夫点（拡充） 各種イベント開催地の自治体と連携し、潜在的な女性起業家を顕在化

キャラバン隊実施の際には開催地の自治体と連携し、「女性起業希望者がいるのかわからない」「どのような支援が効果的なのかわからない」状態を体験することで払拭



キャラバン隊in能代の様子



キャラバン隊in北上の様子

女性起業家支援が手薄な地域に赴き、講演会と個別相談会をセットにしたキャラバン隊等の各種イベント実施することにより、潜在的な女性起業家を顕在化し参加者から支援ニーズを聞き出す等、効果的な支援事業を明確化。

これにより、岩手県花巻市・奥州市・北上市、青森県弘前市、秋田県能代商工会議所、福島県会津若松市などが、女性起業支援を強化。



スタートアップフェアin弘前

**あなたの街に出張！
女性起業相談窓口**

自分らしく働けるように起業したい！
「自分の得意なことを仕事にしていきたい！」
「でも、起業ってどうすればいいのかわからない？」
起業のあれこれモヤモヤを解消しませんか？。女性の
起業専門相談員にご相談ください。

▶▶▶対象 市および近隣市町村在住で起業を検討している女性
▶▶▶日時 8月25日(土)、10月13日(土)、12月8日(土)
11:00～16:00(予約制、一人1時間程度)
▶▶▶場所 cokkaraやっべし(諏訪町二丁目4-34S(パットビル2F))※お客様無料駐車場あり
▶▶▶相談料 無料
▶▶▶予約方法 WEBより → <http://pr1.world4/起業女子>
QRコードからも申し込みできます
▶▶▶相談員 (株)スリーピース
代表取締役 伊藤 理恵 氏

経歴 同志社大学卒業後、電子部品メーカー(アルプス電機)に入社。人事簿制度、賃金制度など労務に関わったのち教育研修部に転属になる。社内の人材育成研修の企画、運営を担い、一部の研修で講師を務めた。その後、会社をたたいて日系企業から人材育成研修講師を務めてきた。2010年に業転し移住、キャリア、コミュニケーション、マネジメントをテーマに講師業を展開。また、地域の産業コーディネーター、創業支援にもかわり、毎年多数の創業者や新社会人への輩出を実現している。高い共感力を武器に、相談者との信頼を築き、持ち前の行動力と豊富な経験による付帯支援が、高い信頼を得ている。

▶▶▶主催 経済産業省女性起業家等支援ネットワーク
協議事業
090-1373-5848(相談員携帯電話)
問い合わせ 商業観光課 ☎72-8240

北上市公報紙に複数回に渡り掲載

平成30年度の広報きたかみへの広告掲載については、(株)スリーピースへお問い合わせください。

▶ 次の広報発行日は8月24日(金)です ◀

東北起業女子応援ネットワークについて

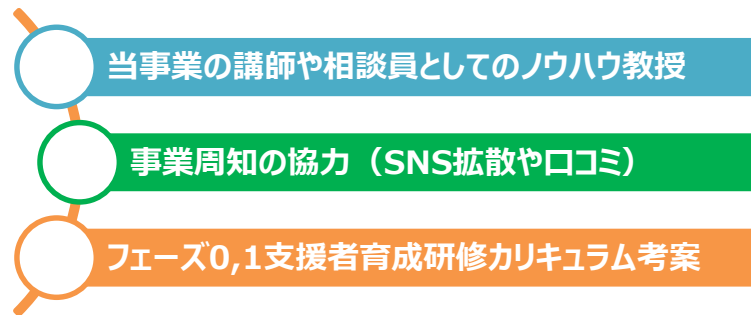
東北起業女子応援ネットワークの工夫点（支援体制） フェーズ0,1支援者の不足を解消するためのノウハウ展開と支援者育成

既に東北各地で起業支援をしている先輩女性起業家に構成機関へ登録してもらい、そのノウハウをネットワークに展開。



秋田県 青森県 福島県 宮城県 秋田県 宮城県

フェーズ0,1支援を専門とした起業アテンダントが19名誕生。より身近な相談者として各地で支援活動を継続し、上記6名のような存在になることを目指す。



フェーズ0,1支援者不足を解消するため、潜在的な女性起業家の掘り起しと起業相談ハードルを下げる役を担う「起業アテンダント」養成研修を実施。

本研修は構成機関のみに周知し、当該地域で支援機関と連携できる女性起業家を受講対象とした。そのため、アテンダント活動を開始した後にフェーズ2以降の女性起業家が現れた際にもスムーズな継続支援が可能。



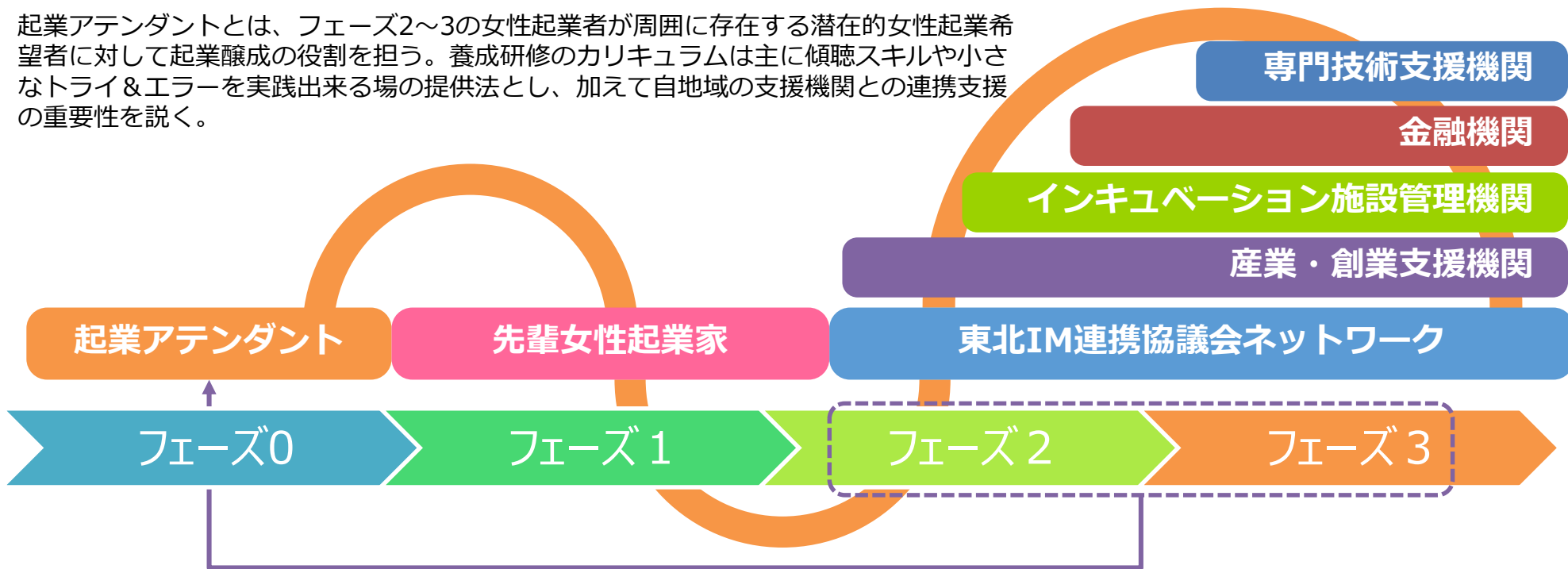
対象	内容	メリット
・中核から起業の経験も、受け持ちが欲しい方 ・グループ等の企画運営者 ・女性起業家向けの代表者 ・起業支援に熱心な方	・起業支援のノウハウを伝授 ・女性起業家の経験や書き ・ノウハウを伝授 ・補助事業や「お金の話」の紹介	・起業支援者として認定 ・起業支援者への紹介 ・支援機関と連携し活動 ・イベント参加のチャンス

※開催日時：平成31年1月19日（土）13:30開始～20日（日）15:20終了予定
※対象者：女性向け起業の相談を受けたい方、起業経験者、起業経験者、起業経験者
※場所：KYOU BAR LOUNGE INN（宮城県仙台市太白区新町1丁目1番1号）
※参加費：受講無料（研修費）※研修費は12,000円（当日現金払い）
※定員：15名（先着順）※開講日：平成31年1月19日（土）13:30～15:20
※要条件
・研修参加の意向がある方
・研修参加費の支払い
・研修参加費の支払い
・研修参加費の支払い
お申し込み・お問合せ 裏面をご覧ください。

東北起業女子応援ネットワークの相談体制 フェーズ毎に細分化した相談対応と支援機関の連携支援

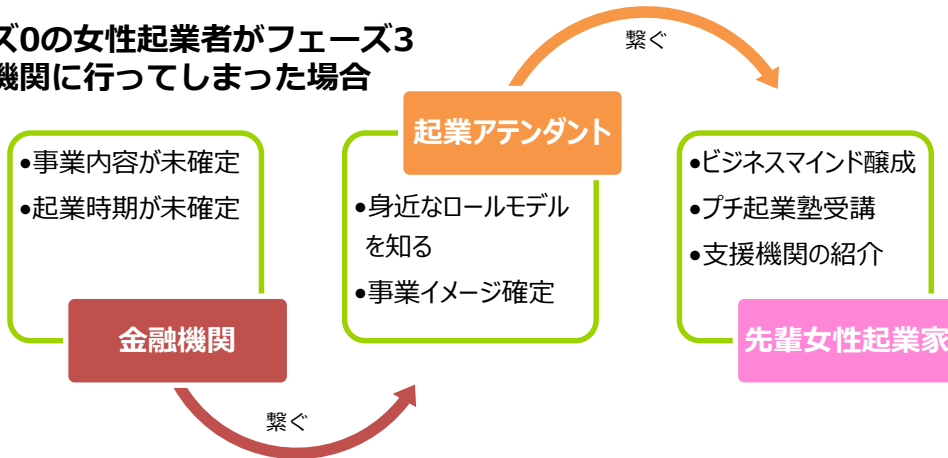
フェーズ0の起業無関心層からフェーズ3に至る幅広い支援を要する女性起業者に対して、起業段階（意識、知識）に合わせた適切なフォローを可能にすると同時に、既存支援機関のマンパワー不足を補うためのエコシステム（起業アテンダント養成）を構築。

起業アテンダントとは、フェーズ2～3の女性起業者が周囲に存在する潜在的な女性起業希望者に対して起業醸成の役割を担う。養成研修のカリキュラムは主に傾聴スキルや小さなトライ＆エラーを実践出来る場の提供法とし、加えて自地域の支援機関との連携支援の重要性を説く。

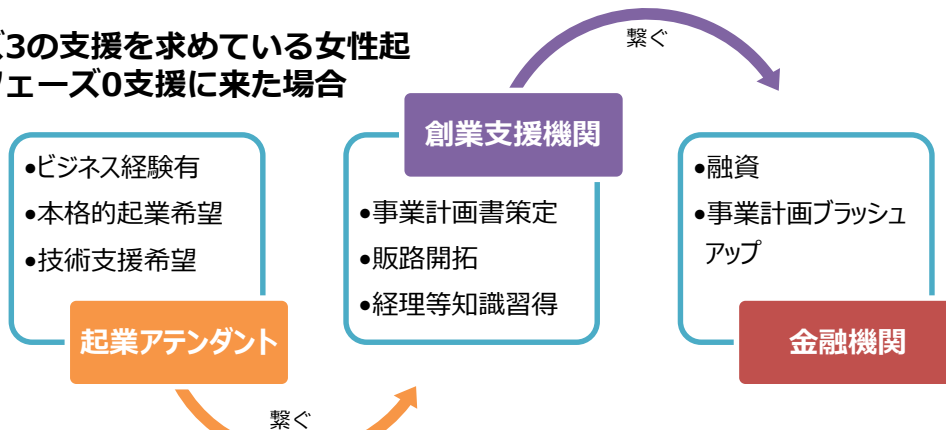


東北起業女子応援ネットワークの相談体制 フェーズ毎に細分化した相談対応例と連携支援の課題

フェーズ0の女性起業家がフェーズ3の支援機関に行ってしまった場合



フェーズ3の支援を求めている女性起業家がフェーズ0支援に来た場合



フェーズ0の方は起業に関する情報収集法を知らず、最初の相談場所を探す事も困難な状態にある。どのようなフェーズの方でも支援者ネットワークが構築されていれば、左図のようにニーズに合った支援を提供することが可能。ただし、起業希望者の活動範囲は限られているので、それぞれの地域（自治体単位）にフェーズ0～3の支援者を設置することが必要。しかし現時点ではフェーズ0対応を得意とした起業アテンダントもしくは女性起業家支援者の数が不足している状態。（下図参照）

課題

- 適切な支援機関が分からないために起こる支援のミスマッチ
- フェーズ0, 1 支援者の不足

解決法

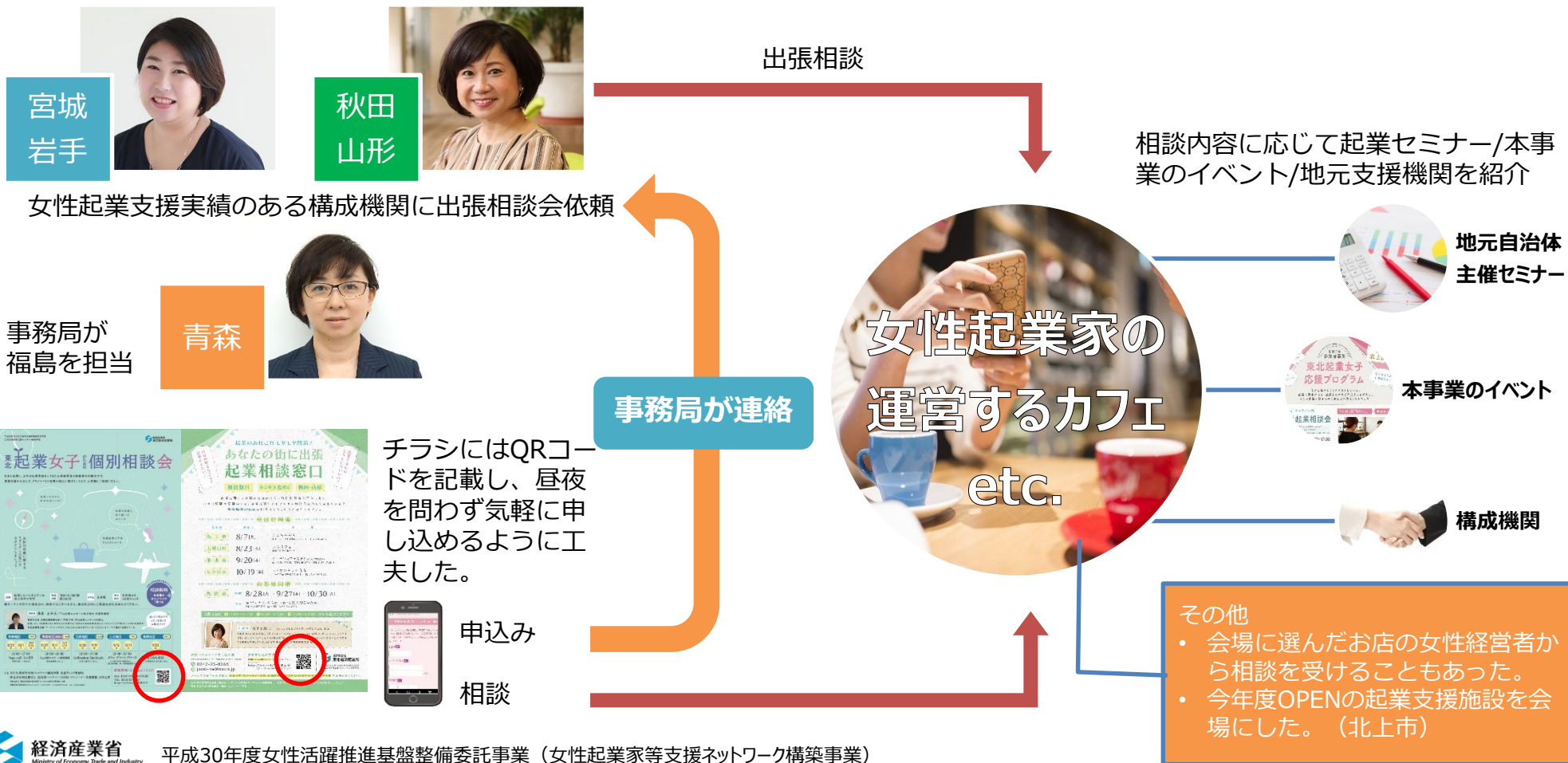
- 自治体ごとに起業アテンダントを配置
- 既存支援機関とアテンダントの有機的連携構築

効果

- フェーズ違いの相談に対して適切な支援機関を案内
- ニーズに合った支援提供によりスムーズな起業成長

ネットワーク内の広域相談対応

東北起業女子応援ネットワークの相談体制（広域相談窓口） 起業相談のハードルを下げ、緊張しない雰囲気作り



ネットワーク内の広域相談対応

東北起業女子応援ネットワークの相談体制（広域相談窓口） より多くの地域で、より多く開催することを目指す（出張相談会数27回 相談68件）

月	日	時間	イベント名（相談員名）	会場	備考
7	13	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	大崎市 ギャラリー&カフェ びいひろ	女性起業家運営店舗
8	7	10:00-15:00	広域相談窓口（竹下香織氏）	湯上市 たまちゃんち	女性起業家運営店舗
	23	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	五城目町 いちカフェ	女性起業家運営店舗
	25	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	北上市 Cokkara やっべし	起業支援施設 認定創業支援事業計画連携
	28	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	庄内町 長沼ともにひろば	女性起業家運営団体施設（NPO 明日のためね）
	29	14:00-20:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	青森市 ベジカフェちやまま	女性起業家運営店舗
	30	11:00-17:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	弘前市 Hachicafe	女性起業家運営店舗
	12	13:00-17:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	上北郡 グリンブリーズ	女性起業家運営店舗
	19	11:00-17:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	弘前市 Hachicafe	女性起業家運営店舗
	20	13:00-16:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	南部町 きたむら茶屋	女性起業家運営店舗
	20	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	仙北市 ガーデンカフェ&テラ kimoto	女性起業家運営店舗
	21	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	大崎市 ギャラリー&カフェ びいひろ	女性起業家運営店舗
	21	10:00-17:00	事務局出張窓口	会津若松市 会津よろずや	女性向けチャレンジボックス設置店舗
	27	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	庄内町 長沼ともにひろば	女性起業家運営団体施設（NPO 明日のためね）
10	1	14:00-20:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	青森市 ベジカフェちやまま	女性起業家運営店舗
	11	13:00-17:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	上北郡 グリンブリーズ	女性起業家運営店舗
	19	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	にかほ市 ラ・ガジェット花花	女性起業家運営店舗
	21	10:00-17:00	事務局出張窓口	会津若松市 会津よろずや	女性向けチャレンジボックス設置店舗
	28	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	北上市 Cokkara やっべし	起業支援施設 認定創業支援事業計画連携
	30	10:00-14:30	広域相談窓口（竹下香織氏）	庄内町 長沼ともにひろば	女性起業家運営団体施設（NPO 明日のためね）
	16	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	ギャラリー&カフェ びいひろ	女性起業家運営店舗
	21	10:00-17:00	事務局出張窓口	会津若松市 会津よろずや	女性向けチャレンジボックス設置店舗
11	8	11:00-16:00	広域相談窓口（伊藤理恵氏）	北上市 Cokkara やっべし	起業支援施設 認定創業支援事業計画連携
11	21	10:00-17:00	事務局出張窓口	会津若松市 会津よろずや	女性向けチャレンジボックス設置店舗
	1	14:00-20:00	広域相談窓口（蒔苗正子氏）	青森市 ベジカフェちやまま	女性起業家運営店舗
	19	13:00-14:30	東北ブロック連絡会議	仙台市（東北経済産業局5F会議室）	
	21	10:00-17:00	事務局出張窓口	会津若松市 会津よろずや	女性向けチャレンジボックス設置店舗

イベントの案内

出会い

「出会い」の場を設けて、起業家同士の交流や、起業家と支援者との交流を促す。また、起業家同士の交流を促すための場を設ける。

実践

「実践」の場を設けて、起業家同士の交流や、起業家と支援者との交流を促す。また、起業家同士の交流を促すための場を設ける。

意欲醸成・内省

「わたしらしく生きるアクションプログラム」

「わたしらしく生きる」をテーマにした、起業家同士の交流や、起業家と支援者との交流を促す。また、起業家同士の交流を促すための場を設ける。

一連の支援を受けて起業仲間と出会い、長年温めてきた事業を始めると決意し活動を開始した。（青森県弘前市）

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

第1回連絡会議



- 目的：東北における支援体制や施策情報の共有（平成30年6月28日 岩手県釜石市にて開催）
- 内容：本年度事業計画の周知・東北IM連携協議会WSへの参加
- 効果：様々な支援施策の情報を共有した。各地の支援機関に所属する支援員と女性構成機関が直接会う機会となり、女性起業家支援に対する活発な意見交換が出来た。女性構成機関からIMのような専門性を持った支援者になりたいとの意向が複数名から上がり、内1名が認定IMを取得。

第2回連絡会議



- 目的：全国会議内容の共有と自走化へ向けての意見交換（平成31年1月18日 宮城県仙台市にて開催）
- 内容：事業報告および女性起業家等支援ネットワーク構築事業および創業機運醸成事業の施策情報の共有。次年度以降のNW自走化についての意見交換。
- 効果：東北経済産業局員と構成機関がグループとなりディスカッションするワークを実施。ワンストップ窓口強化案や支援者不足地域に対する対処法について様々な意見交換をし発表した。自走化へ向けて具体的な行動計画を検討する機会となった。

メンター研修



- 目的：フェーズ0支援者養成（平成31年1月19日～20日 宮城県仙台市にて開催）
- 内容：起業支援実績のある女性構成機関（オルウィーブ合同会社代表竹下香織氏、株式会社スリーデイズ代表取締役伊藤和美氏）らにカリキュラム策定の協力を依頼し、フェーズ0専門支援員養成研修を実施。登壇者には前記2名のほか、一般社団法人JBIA会長や東北経済産業局、日本政策金融公庫にも依頼し、様々な支援知識を提供した。
- 効果：各県に起業アテンダントが誕生し、それぞれが各地の支援機関もしくは当NWと連携し支援事業を展開することとなった。

ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

働く女性のワーキングスタイル発見マガジン
www.actaleia.com
July 2018 Vol.65
無料

Workday × Woman / 重東 敦子
応援してきます!
東北の女性起業家!

あなたの街に出張
創業相談窓口

※個人起業し、女性の起業家も受けることなど、お気軽にご相談ください。
※営業内容のみならず、プライベートと仕事の両立に関することなど、お気軽にご相談ください。

青森県	岩手県
8/29 (水) 16:00~17:00 8/30 (木) 12:00~17:00 9/12 (水) 13:00~17:00 9/19 (水) 13:00~17:00 9/20 (木) 13:00~16:00 10/1 (月) 18:00~21:00	8/25 (土) 11:00~16:00 8/25 (土) 10/28 (土) 11:00~16:00 9/21 (金) 11/16 (金) 11:00~16:00 9/21 (金) 11/16 (金) 11:00~16:00
宮城県	山形県
8/29 (水) 16:00~17:00 9/12 (水) 13:00~17:00 9/20 (木) 13:00~16:00 10/1 (月) 18:00~21:00	8/28 (水) 9/27 (水) 10/30 (水) 8/28 (水) 9/27 (水) 10/30 (水)
秋田県	福島県
8/7 (水) 8/23 (水) 9/20 (水)	8/21 (水) 9/21 (水) 10/21 (水)

お申し込み・お問い合わせ事務局
〒0242-23-8268 josei-nw@maxia.jp

フリーペーパー活用

仙台市を中心とした宮城県全域に3,000ヶ所へ配布されている働く女性向けフリーペーパー「アクタレイア」を活用し、事業PRをした。この冊子の編集長であり構成機関の株式会社ゆいネット 代表取締役 稲葉雅子氏の厚意で表紙から巻頭4ページ渡り特集を組んだことにより、宮城県はもとより福島県や岩手県の女性起業家もこの冊子がきっかけとなり当NW支援を受けることとなった。(左図参照)

コンテンツの充実

平成29年度に制作したWebサイト「女性起業支援広場WESS-T」のコンテンツ充実のため、平成28年度に制作した冊子「女性のためのやさしい起業レシピ」全53頁をサイト内に構築。起業相談に行く時間や決断に悩む女性が時間場所を問わず起業イメージを掴めるようにした。

加えて、身近なロールモデルとして掲載している「女性起業家名鑑」ページの充実を図るため、女性起業家の取材および登録のための専門スタッフを配置し、新たに23名の登録をした。

2018 秋田開催 東北起業女子 応援プログラム

何かを始めたくて悩んでいる、起業に興味がある、成長しきれない不安などがある、そんな女性の皆さんに、耳より情報です。

可能にチャレンジ! 自分の強みを知って自分らしい働き方を

- ◎ オールグループ合同会社 代表 竹下善雄氏

能代会場	にかほ会場
9.7 [金] 10:00~15:00 能代南工業場所3階会議室 定員30名 10:00~ 定員9名 11:30 13:00 14:10	9.8 [土] 9:00~14:00 三共会館 定員30名 11:20~ 定員9名 13:00 14:10 15:20

お申し込み・お問い合わせ事務局
0242-23-8268 josei-nw@maxia.jp

Workday × Woman 応援して! 東北の女性起業家 重東 敦子。

「Work Together, Be Happy」

「やさしい起業レシピ」

「女性起業家名鑑」

Facebook 広告

イベントは開催地域限定でFacebook広告を活用、SNSおよび口コミによる来場者が増加。

初めの一步キャラバン隊 in 能代&にかほ 9月7日・8日

目的と効果

目的：潜在的な女性起業家の掘り起しと本事業のPR

効果：地元支援機関へ継続支援が必要な参加者を繋いだ。来場した女性達が連絡先を交換し、その後のネットワーク構築に至る。

参加者人数

- 能代18名（内個別相談5名）
- にかほ13名（内個別相談4名）

企画のプロセス、工夫した点

- 秋田県内において女性起業家支援に注力している地域（能代商工会議所：後援）と手薄な地域（にかほ市）を選定。昨年度実施したキャラバン隊では「女性が繋がることによって生まれる地域の可能性」をテーマに講演会を実施したが、フェーズ0の女性には自分の強みを生かす起業をイメージしてもらった方が効果的であると考え、今年度は「女性の生き方や働き方、自分軸の大切さ」をテーマに変更した。
- にかほ会場として、元TDK保養所でありオシャレな佇まいの「三共倶楽部」を選定。併設するレストランで食事（実費）をしながらのランチ相談会を実施した。

2018 秋田開催
セミナー参加者募集
東北起業女子 応援プログラム
好きなことが仕事になる？
好きなことを仕事にするには？
好きなことを仕事にするには？
好きなことを仕事にするには？

2018.9.7 10:00-15:00
2018.9.8 9:00-14:00

起業相談会
自分の強みを知って自分らしい働き方

講師 竹下志穂氏、阿部さくら氏、石川あかり氏、山崎あかり氏、山崎あかり氏、山崎あかり氏



能代会場の様子



にかほ会場の様子

初めの一步キャラバン隊 in 弘前 & 青森 10月5日・6日

目的と効果

目的：潜在的な女性起業家の掘り起しと本事業のPR

効果：広域相談窓口の出張相談会を利用した3名が本イベントに来場した。次のステップとなるアクションプラン、スタートアップフェアへ継続支援が可能となった。

参加者人数

- ・ 弘前19名（内個別相談4名）
- ・ 青森12名（内個別相談4名）

企画のプロセス、工夫した点

- ・ 青森県内には青森県インキュベーションマネジャーネットワーク協議会があり、県内各所の支援機関が相談会やセミナーを実施するなど創業支援先進県であることから、まずは同協議会の会議へ出席し、当事業を説明。その会議に参加していた弘前市へ本事業との連携を打診し、共催するに至った。
- ・ 秋田県に本部を持つ東北最大級の女性ネットワーク「Venus Club」の青森支部設立を検討している女性起業家が本イベントに参加し、潜在的な女性起業家との交流を図った。
- ・ 青森県インキュベーションマネジャーネットワーク協議会会長や中央会弘前支部、青森県保証協会等が出席し、潜在的な女性起業家と交流。
- ・ 会場の選定基準として「地元女性に広く知られていて、気軽に来場しやすい場所」とし、弘前は多世代交流施設ヒロロスクエア、青森は男女共同参画センターアピオあおもりに決定。



弘前会場の様子



青森会場の様子

個別相談会から事業プレゼンテーションまで、先輩女性起業家とともにアイデアを形にしていける支援プログラムです。

講演会
相談会

はじめての一步 キャラバン隊

参加無料
申込締切
10月1日(月)
17時迄

講演会

テーマ 可能性にチャレンジ!
自分の強みを知って自分らしい働き方を

講師 オルウィーズ合同会社
代表 竹下 香織 氏
秋田市を中心に会員数500名を超える、東北屈指の女性のための異業種交流団体Venus Club(ヴァーナス・クラブ)。同氏が会長を務めるクラブの活動を参考事例に、女性が輝く生き方と地域連携について学びます。

個別相談会

何から始めればいいだろう?
先輩女性起業家による個別相談会です。

相談 1名(1組)様60分
定員 各時間3組様迄 ※先着順

※お申込みの際にご相談内容とご希望の相談会参加時間をお知らせください。
※お申込みは先着順となっておりますのでご了承ください。

<p>10/5 in 弘前</p> <p>ヒロロスクエア 多世代交流室2 弘前市大学駅前9-20</p> <p>講演会 13:00~14:00</p> <p>個別相談会 10時 11:00~12:00 20時 14:15~15:15 30時 15:30~16:30</p>	<p>10/6 in 青森</p> <p>青森県男女共同参画センター アピオあおもり 1F 青森市中央3丁目1-1</p> <p>講演会 14:30~15:30</p> <p>個別相談会 10時 13:00~14:00 20時 15:40~16:40 30時 16:50~17:50</p>
---	--

初めの一步キャラバン隊 in 北上 11月24日

目的と効果

目的：潜在的女性起業家の掘り起しと本事業のPR

効果：地元女性達の反響が大きく、自治体ならびに支援機関等が潜在的女性起業家の存在を認識したため、次年度以降は自治体として女性起業家支援を継続することになった。本イベントにて個別相談をした女性起業家が起業支援に興味を持ち起業アテンダント養成研修を受講した。

参加者人数

- 25名（内個別相談9名）

企画のプロセス、工夫した点

- 平成29年度にキャラバン隊事業を知った、北上市商工部の方から当地開催の打診があり、各所調整の上、開催。
- 会場は平成30年度にオープンしたばかりの創業支援施設「Cokkaraやっぺし」3階大ホールを活用し、来場者への施設周知に貢献。
- 特に個別相談を希望する方が多く、当日の個別相談はキャンセル待ちが出る状態。別日に設けている出張相談窓口も12月の予約が10月4日で満席になるなど、ニーズの多さを実感。
- 同市で10月4日からスタートしたプチ起業塾と連携し、個別相談会の相談者に起業塾を紹介。
- 個別相談を希望するも自身の事業所を見て欲しいという相談者のために、相談員を現地に派遣。



北上会場の様子

連携した起業講座

講師は本NW構成機関の(株)ゆいネット代表取締役稲葉氏。相談員と直接やりとりをして講座内容や進捗状況などを確認した。

わたしらしく生きるアクションプログラムin弘前 10月25～26日

目的と効果

目的：想いがありながらも行動に移せない女性に対してキャリアの棚卸しや踏み出せない理由（内省）を洗い出し、行動変容に繋げる。

効果：受講者はそれぞれに人生の目的と達成のための目標を見出し、出来ることから行動に移すことを決意。うち3名が起業への一歩を踏み出し、12月4日のスタートアップフェアにて事業プレゼンをすることになった。また、このプログラムを通じて受講生同士が「情熱女子」という名前でネットワーク活動を始め、定期的に集まり進捗報告などを実施。

参加者人数

- ・ 6名

企画のプロセス、工夫した点

- ・ 本プログラムはオルウィーブ合同会社の保有する「whole School」を本事業用にアレンジしたもので、本来2ヶ月（計8回）に渡る講座を2日間に集約。
- ・ 昼食として用意したお弁当（実費）は、当該地区で活動している女性起業家が経営している飲食店から取り寄せ、休憩時間の話題作りとして工夫した。



28日間
ワーク
ショップ

わたしらしく生きる
アクションプログラム

参加無料
申込締切
10月18日(木)
17時迄

※お申し込みは前日
参加の予定を必ず

2
DAYS

10/25・26

ヒロスクエア
多世代交流室2
弘前市駅前9-20

「人生の軸を見つけない」「起業に興味があるけどどうやるの?」「新しい働き方が気になる」「自分らしい人生を送りたい」人生の軸を見つけない生き方、働き方を見つけない方を対象とした「Whole School(ホールスクール)」。起業したい方はもちろん、一歩踏み出したい方を対象とした「意識変容」から「行動変容」できる2日間限定プログラムです。



講師
オルウィーブ合同会社
代表 竹下 香織 氏



講師
Onozucolor
代表 石田 万梨奈 氏



講師
Dance&Stretching
渡部 悠 氏

〈タイムテーブル〉

Day1 10/25 10:00-17:00

- 10:00 開講式・オリエンテーション
- 11:00 **ワークショップ** 100年人生をワクワクして送るために
ランチ交流会 ※自由参加
- 13:00 **ワークショップ** 朝ふらワークショップ
- 15:00 **ワークショップ** ダンスストレッチ

Day2 10/26 10:00-17:00

- 10:00 **ワークショップ** 意識変容から行動変容へ
- 11:00 **ケーススタディ** 多様な働き方の事例紹介
ランチ交流会 ※自由参加
- 13:00 **ワークショップ** 強み・弱み・リソース発見
- 15:00 **ワークショップ** 朝ふらワークショップ2 4時間発表

ランチ交流会 10/25-26 お昼

講師も参加するランチ交流会を開催♪
※自由参加・各日¥1,200前後
※当日徴収致します



【アクションプログラム受講者の感想】

- ・ オープンマインドが大切で、自分を開くと必要なものが入ってくることを学べた。自分の強み、役割、使命に気付くまで自分を掘り下げることが必要だと思いました。
- ・ 自分を身体で表現することの気持ち良さ、ストレス発散はとってもよい。身体と心はつながっているんだと思いました。
- ・ 「行動できる人は全体の2割しか居ない」←私はこの2割に入りたいと思いました。

わたしらしく生きるアクションプログラム in 秋田 11月1~2日

目的と効果

目的：想いがありながらも行動に移せない女性に対してキャリアの棚卸しや踏み出せない理由（内省）を洗い出し、行動変容に繋げる。

効果：起業したものの中々思うような結果に繋がらない受講生が比較的多く、受講した結果、その原因を内面に見出し新たな行動指針を立てることができ、うち4名が11月12日のスタートアップフェアへ参加。

参加者人数

- ・ 11名

企画のプロセス、工夫した点

- ・ 本プログラムはオルウィーヴ合同会社の保有する「whole School」を本事業用にアレンジしたもので、本来2ヶ月（計8回）に渡る講座を2日間に集約。
- ・ 昼食として用意したお弁当（実費）は、当該地区で話題になっている飲食店から取り寄せ、休憩時間の話題作りとして工夫。
- ・ 酒田市役所から受講申し込みがあり、創業支援担当者（女性）が体験した。

The image shows two promotional posters for the 'Action Program' and 'Startup Fair'. The top poster is for the 'Action Program' held on November 1st and 2nd at the Akita City Central Business Center. It features a speaker named Danet & Training and a schedule of activities including a lecture, workshops, and a networking session. The bottom poster is for the 'Startup Fair' held on November 12th at the Akita Point Center. It features a speaker named Murota Shun and a schedule of activities including a lecture, a networking session, and a startup fair. Both posters are in Japanese and include details about the location, time, and cost of the events.



【アクションプログラム受講者の感想】

・ アドバイスなどをもらえるスクールかと思っていましたが、そうではなくて、自分の意識のありかたが変わると、目指す方向、どうすべきかがおのずと見えてくるんだということがわかりました。

・ wholeの講座をうけて人生観が変わりました。講義やプログラムを受けるごとに、自分の殻が剥けていく感じでした。最後には、気持ちがツルツルピカピカの赤ちゃんのようでした。前は、勝手に作りあげた理想の自分にならなくては、と思っていたのですが、「いまの私のままでいいのだ。」という気分になったのです。ワークを通じて、今一度、自分を見つめ直すことができ、心地よくいられる自分を掴むことができたように思います。また、講座では、自分を見つめなおす時間に加えて、ほかの受講生からフィードバックをもらえる時間も沢山あったのが良かったです。その中で、ひらめきを得ることが出来たので、2日の間に、自分の事業についてのアイデアが沢山湧いてきたんです。これからはそれをひとつひとつ実行していきたいと思います。

女性のための起業家交流会 in 仙台&郡山 11月2日&5日

目的と効果

女性起業家のニーズで上位を占める「同じ立場の人との交流会」を日本政策金融公庫と共催した。女性起業家が最初につまずく販路開拓法を分かりやすく教える株式会社リフェイス代表取締役 中村佳織氏と、日本を代表するテーマパークで設立当初から関わり活躍されてきた株式会社オリエンタルランド執行役員永嶋悦子氏が講演。その後講師も交えて交流会を実施。会場には女性起業家が運営する店舗から軽食や菓子などをケータリングして和やかな雰囲気のもと盛会に終えた。この取組みは主催団体も初めての試みで注目度が高く、郡山会場には代表取締役専務取締役 国民生活事業本部長が来場し、女性起業家支援の実態を体験。

参加者人数

- 64名

企画のプロセス、工夫した点

- 本イベントは日本政策金融公庫東北創業支援センター主催、東北起業女子応援ネットワーク共催で実施。講師選定や交流会企画の段階で当ネットワークが有しているリソースを主催者へ提供。
- 当日の司会、交流会のファシリテーターは、当NWの女性構成機関（株式会社スリーデイズ代表取締役伊藤理恵氏、一般社団法人グロウイングクラウド三部香奈氏）が担当。
- 交流会会場に用意した軽食は構成機関から提供された情報を主催者に提供し選定した。



集まれ！起業女子！

女性のための
起業家交流会

起業に興味がある、起業しけれど不安なことがある、そんな女性の皆さん、同じ仲間と話をしてみませんか？ぜひお集まりください！




参加費
無料

(先着順)

開催日時

平成30年
11月5日(月)
13:30~16:30【受付:13:00】

開催会場

郡山商工会議所 5階 会議室

内容

第1部 講演『輝いて働く』
株式会社オリエンタルランド 執行役員 永嶋悦子氏

【講師プロフィール】
1987年オリエンタルランド入社、遊園地テーマパーク開園前に入社し、開園4年間で4人スタッフを育てアトラクションを創出する。2009年度経営賞受賞。開園10周年記念事業として20周年記念コンベンションセンターを4年連続、2009年に執行役員となり、現在は付帯施設推進課長に就任している。

第2部 交流会・名刺交換会（軽食付）
※参加回しや会場雰囲気のみなどの情報交換や人脈づくりの場としてご利用ください。
※ご参加される方は日本政策金融公庫の個別相談会も行っています。（事前予約制）




【主催】日本政策金融公庫 東北創業支援センター
【共催】東北創業女子応援ネットワーク

※お問い合わせ先
日本政策金融公庫 東北創業支援センター
仙台中央支店4F（100-73）
仙台駅前ビル2F（仙台、郡山、盛岡）
TEL 022-222-7004

講師紹介

株式会社リフェイス
代表取締役 中村佳織氏

【プロフィール】
関西学院大学文学部卒業、株式会社クリエート（現C D G）入社。セールスプロモーションの企画・実施、営業部長、マーケティング部長職を経て、2020年中小企業診断士資格取得。2011年創業。現在に至る。専任講師、行商顧問として創業支援、経営者化支援などによる創業支援。関西を中心に複数の創業塾講師を担っており、神戸産業振興財団創業コンシェルジュとして200人を超える創業相談を受けている。



会場のご案内

アシ☆スタ交流サロン

住所：仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階
TEL：022-724-1124
仙台駅より徒歩3分

※P.R用の展示スペースをご用意しております。自社P.R用の商品やパンフレットなどはあればご持参ください。（スペースに制限があるため、大型のものなどはご遠慮いただく場合がございます。）

東北起業女子スタートアップフェア in 秋田 11月12日

目的と効果

目的：キャラバン隊で起業支援に出会い、アクションプログラムで想いを整理し、スタートアップフェアで他者に伝えるという一連のプログラムの集大成としている。第三者に向けて考えを論理的に述べ、伝えることが目的。

効果：限られた時間で人を引き付けるにはどうしたらよいか考える機会を提供できた。会場内に設けた専門家ブース（日本政策金融公庫、秋田県信用保証協会）と起業相談ブースを活用した人は10名。

参加者人数

- 50名（内出店者20名、一般来場者30名）

企画のプロセス、工夫した点

- 会場を秋田駅直結のビル（ALVE）1Fにし、通りすがりの方にも女性起業者の事業内容が届くようにオープンスペースを選定。
- 緊張してしまい、どうしてもステージ上でプレゼンが出来ない方には事務局がインタビュー形式で事業内容を聞き出すこととした。
- これからトライしてみたいサービスをステージ上で披露する機会を提供。（英会話ミニレッスンやお手軽メイクレッスンetc.）
- 基調講演では、今まで個人事業として活動してきた女性起業者が、次年度法人成りするまでの過程を発表。

セミナー参加者募集
東北起業女子応援プログラム

Whole School 「わたしらしく生きる」
アクションプログラム

人生の軸をつくり、自分らしい生き方や働き方を
見つけたい方を対象とした少人数制のスクール
Whole School in-Action
「意識改革」から行動変容へ、つなげる2日間です。

こんな
人
がある

- 人生の軸を見つけた、一歩踏み出した
- 起業に興味があるけどどうやるの?
- 新しい働き方が気になる、自分らしく働きたい

2018.11.11 (Thu)・12 (Fri) 10:00~17:00

会場 秋田中央市民サービスセンター3階第2号
秋田市山王一丁目1-1 / Tel.018-838-5444

定員 20名* (参加費 無料)

日程1日目
10:00~ 開講式・オリエンテーション
11:00~ ワークショップ100年人生をつくらねばならぬために
13:00~ 暮らしワークショップ
15:00~ デモンストラレーション

日程2日目
10:00~ ワークショップ「意識変容から行動変容へ」
11:00~ フェイスブック「多様性を働かざるを得ない」
13:00~ ワークショップ「読み、読み、リリースを発売」
15:00~ 暮らしワークショップ2 中間発表

*2日間のプログラムにご参加できる方が対象です。

東北起業女子
スタートアップフェア

「わたしらしく生きる」アクションプログラムを受講した女性たちによるブース出店のほか、起業体験施設見学やプレゼン発表、相談会コーナーなど盛りだくさん! 起業に関心のある方、何か始めたい方など、どなたでも参加いただけます。

2018.11.12 (Mon) 10:00~16:00

会場 秋田拠点センターALVE 1階 さらめき広場
秋田県通称4-1 / Tel.018-836-4290

起業体験施設
一歩踏み出した先に見えたもの
一経験を通して~

木村志帆 氏
Good Morning RUN in ANITA, run! me 主宰
大層な仕事、お金の女子大生、大学卒業とともに、飲食店オーナー、公務員、起業家などを経て、2016年よりスタートアップスクール「Good Morning RUN in ANITA」女性起業プログラム「run! me」を立ち上げる。

参加自由! どなたでもお気軽に!

ブース

出店ブース
「わたしらしく生きる」アクションプログラムWhole Schoolを受講された方によるブース出店。

起業相談ブース
女性起業員が起業についてのお悩みや困りごとに対して気軽にアドバイスいたします。お気軽にご相談ください。

起業家交流ブース
「こんな時どうしたらいい?」「今こんなことで悩んでいる」などプライベートな相談も起業家同士ならありえますか?!

10:00~ 出店開始 10:30~ 相談会(当日予約制)
11:00~ 起業体験施設 14:00~ 出店者プレゼンテーション

*プログラム内容は変更する場合がございます。



東北起業女子スタートアップフェア in 弘前 12月4日

目的と効果

目的：キャラバン隊で起業支援に出会い、アクションプログラムで想いを整理し、スタートアップフェアで他者に伝えるという一連のプログラムの集大成としている。第三者に向けて考えを論理的に述べ、伝えることが目的。

効果：限られた時間で人を引き付けるにはどうしたらよいか考える機会を提供。来場者からプレゼンの感想（応援や情報提供）を受取ることで自己効力感を得たり、アクションプログラムと一緒に受けた起業仲間が応援に来るなど積極的なネットワーキングが見受けられた。また、市担当者から弘前市として次年度以降も同様のイベント開催を検討したいとの意向があった。

参加者人数

- 37名（内発表者4名、個別相談4名）

企画のプロセス、工夫した点

- プレゼンのフィードバックを温かい言葉で貰うことにより、「私にもできた」という自己効力感を高めてもらうようにした。
- もらった応援メッセージカードの中から一番心に響いたBESTカードを発表する事で、一方通行ではない来場者との交流を図った。
- 基調講演では、起業ワードを避け、女性が社会生活で直面する様々な課題をどのような心持ちで乗り越えるのか等、花王株式会社執行役員 石渡明美氏よりお話頂いた。イベント終了後に会場同フロアのフードコート一角に集まり、石渡氏を参加者や関係者らで囲み交流を図った。フランクな雰囲気の中、講師と等身大の会話をすることで、自分の将来像を描いて頂いた。
- 平成31年2月に弘前市に開設されるVenus Club青森支部代表予定の方に来場して頂き、発表した女性起業者と繋ぎ、当地でのネットワークが構築できるように促した。

参加無料
申込締切 11月27日(火) 17時迄

12/4
in 弘前
ヒロスタジアム
4Fホール

本プログラムの参加者や起業して間もない女性による事業プレゼンを行います。女性目線の商品開発や仕事との両立についての基調講演のほか、「起業という選択」を身近に感じてもらえるイベントです。

事業プレゼン 12:20~14:00

①女性起業家のタマゴによる事業プレゼン
②応援・情報・アドバイスカードの記入・交換
③女性起業家が選んだベストカードの発表とサンクススピーチ

----- 出展者募集中! -----
出展料無料・商品がある方は展示も可
※募集者数により選者の可能性もあり
※詳しくはお電話で/ご相談承ります

基調講演 15:00~16:00

テーマ 女性がごころ豊かな社会生活を送るコツ
講師 花王株式会社
執行役員コーポレートコミュニケーション部門統括 石渡 明美氏

個別相談会 11:20~14:20

起業したい・何か始めてみたい方のための個別相談会です。
相談 1名(1組)様45分 定員 各時間3組様迄 ※先着順
※お申込みの際にご相談内容とご希望の相談会参加時間をお知らせください。
※お申込みは先着順となっておりますので予めご了承ください。

詳細情報・お申込はこちら!
Mail: josei-nw@naxia.jp
TEL: 0242-23-8268
http://prt.red/b/起業女子

主催 女性起業家等支援ネットワーク構築事業東北ブロック事務局
特定非営利活動法人 福島県ベンチャー-SOHO-
テレワーカー共働機構 会津支部
共催 弘前市
〒985-0871 福島県会津若松市常盤2-4 YTT会津支店別棟2F
会津若松市会津なかびんズインキュベーションセンター NAXIA(ナキシア)
FAX 0242-23-8648



活動報告書



広域関東圏女性起業家 サポートネットワーク

対象エリア 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・長野県
山梨県・静岡県

ネットワーク名 広域関東圏女性起業家サポートネットワーク

実施団体名 株式会社パソナ（全国事務局）

所在地 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2

URL <https://watashi-style.org/>

連絡先 03-6225-2081

担当 諸戸・関口・山田



広域関東圏女性起業家サポートネットワークの概要について

1都10県からなる 広域関東圏のネットワーク

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、
東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県、
静岡県



参画頂いている構成機関の推移

平成28・29年度の参画機関数 **79**



平成30年度
102機関

30年度の実施計画

(1) 女性起業家支援体制の拡充

- 女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」応援プロジェクト発足。
- 認定アンバサダー・自治体パートナーと連携した7県での『ミニウーマンミーティング』開催（茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県で実施）。
- 『ウーマンミーティング in TOKYO 開催』（2019年1月開催）3部構成の1DAYイベント（第2回地域連絡会議と併催）
- 広域相談窓口の女性相談のワンストップ支援体制構築。キャリアコンサルタント3名による初回相談体制と構成機関との連携体制構築。

(2) 女性起業家支援策の実施・向上

- 女性起業家支援認定アドバイザー派遣の実施による、他地域へのノウハウ共有・情報提供。
- ベストプラクティス事例収集、ノウハウや好事例の横展開。

(3) 起業の普及啓発・広報

- 女性起業家ハンドブックの制作（平成29年度からの継続）。
- 女性支援イベント・セミナーでのブース出展・事業紹介。
- HP「私の起業スタイル」での各構成機関のセミナー情報や開催報告記事などの定期的な情報発信。

広域関東圏女性起業家サポートネットワーク 構成機関一覧①

- 構成機関数は、平成29年度末時点79機関。 現在102機関まで増加（2019年3月14日時点）。
- 平成28・29年度は、エキスパート・リンク株式会社に、広域関東圏女性起業家サポートネットワークの代表機関を再委託。平成30年度より、全国事務局（株式会社パソナ）が、当ネットワークの代表機関を兼任。

代表機関 株式会社パソナ（全国事務局と兼任）

<東京>

- 株式会社キャリア・맘
- 女性向け創業支援施設パシオンTOKYO
- 株式会社パソナグループ（LBA）
- 足立区産業経済部中小企業支援課
- 荒川区産業経済部経営支援課産業活性化係
- 北区地域振興部産業振興課経営支援係
- 品川区役所地域振興部商業・ものづくり課企業支援係
- 豊島区役所としまビジネスサポートセンター
- 葛飾区産業経済課
- 東京都産業労働局商工部創業支援課
- 高千穂大学
- 一般社団法人練馬区産業振興公社（練馬ビジネスサポートセンター）
- 品川区立武蔵小山創業支援センター
- テクノプラザかつしか
- 公益財団法人東京都中小企業振興公社創業支援課
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構経営支援部(TIP*S)
- 一般社団法人東京ニュービジネス協議会

<千葉>

- 株式会社キャリア・ジョセフィーヌ
- 千葉県商工労働部経営支援課
- 千葉市役所経済農政局経済部産業支援課
- 公益財団法人千葉県産業振興センター
- 公益財団法人千葉市産業振興財団
- 千葉商工会議所

<神奈川>

- NPO法人ハートフルコミュニケーション
- ウーマンネット株式会社
- 神奈川県産業労働局産業振興課
- 神奈川県産業労働局労政福祉課
- 横浜市経済局経営・創業支援課
- 川崎市経済労働局次世代産業推進室
- 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会
- 公益財団法人横浜企業経営支援財団経営支援課（IDEC）
- 公益財団法人川崎市産業振興財団
- 横浜市信用保証協会
- 株式会社ケイエスピー-事業開発部交流課

<埼玉>

- PowerWomenプロジェクト
- 一般社団法人ハーズプロジェクト
- 埼玉県産業労働部産業支援課
- 狭山市役所
- 跡見学園女子大学
- 公益財団法人埼玉県産業振興公社
- 一般社団法人埼玉ニュービジネス協議会

<金融機関等>

- 埼玉縣信用金庫
- 株式会社さわやかリサーチ
- 西武信用金庫
- 第一勧業信用組合
- 東京東信用金庫
- 株式会社日本政策金融公庫
- 城北信用金庫
- 城南信用金庫
- 日本政策投資銀行
- 株式会社静岡銀行
- 株式会社山梨中央銀行
- 山梨県信用保証協会
- 甲府信用金庫
- 都留信用組合
- 山梨県民信用組合

※順不同。下線は、認定アドバイザー、認定アンバサダー、自治体パートナー。詳細は後述。

広域関東圏女性起業家サポートネットワーク 構成機関一覧②

<群馬>

- ento株式会社
- 太田市工業振興課
- 群馬県産業経済部商政課
- 群馬県生活文化スポーツ部 ぐんま男女共同参画センター
- 高崎商工会議所
- 公益財団法人群馬県産業支援機構
- 群馬県信用保証協会
- 共愛学園前橋国際大学

<茨城>

- 一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク
- 茨城県産業戦略部技術振興局技術革新課
- 水戸市産業経済部 商工課
- つくば市経済部産業振興課
- 阿見町産業建設部商工振興課
- 公益財団法人茨城県中小企業振興公社
- 一般社団法人とりで起業家支援ネットワーク

<静岡>

- 株式会社ビズホープ
- 株式会社NOKIOO
- 株式会社るるキャリア
- 静岡県経済産業部商工業局商工振興課
- 静岡市経済局商工部産業政策課
- 浜松市
- 国立大学法人静岡大学男女共同参画推進室
- SOHOLしずおか（静岡県中部地区SOHO推進協議会）
- はままつ起業家カフェ運営協議会
- 静岡市産学交流センター
- 静岡商工会議所 中小企業相談所経営支援課

<新潟>

- 特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション
- 株式会社サマンサハート
- 新潟県産業労働観光部産業政策課
- 公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO）

<山梨>

- 特定非営利活動法人bond place
- 山梨県産業労働部新事業・経営革新支援課
- 山梨県立男女共同参画推進センター
- 公益財団法人やまなし産業支援機構

<長野>

- 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター（AREC）
- 長野県産業労働部創造・サービス産業振興室
- 長野県県民文化部人権・男女共同参画課
- 上田市創業支援プラットフォーム
- 東信州次世代産業振興協議会（上田市、小諸市、佐久市、千曲市、東御市、立科町、長和町、青木村、坂城町）

<栃木>

- 一般社団法人スリーアクト
- 栃木県産業労働観光部経営支援課
- 宇都宮市
- 公益財団法人栃木県産業振興センター

※下線は、認定アドバイザー、認定アンバサダー、自治体パートナー。詳細は後述。

ネットワーク内の広域相談対応



広域関東圏女性起業家サポートネットワークの無料相談
(「わたしの起業応援net」「私の起業スタイル」からのWEB・電話相談)



内訳：「わたしの起業応援net」20件 「私の起業スタイル」11件

【キャリアコンサルタントによる初回対応】

事務局のキャリアコンサルタント3名による初回ヒアリング（直接面談及び電話）にて、相談者の状況を丁寧に聞き、**思い・今の状況ややりたいこと等を聞きながら、いっしょに整理する**。特に、相談者が大切にしている「価値観」を理解するように心がける。「悩み、困りごと」を踏まえ、これからの目標設定をし、その達成に向けて、まずは何からやっていくかを一緒に考える対応を行った。フェーズ0,1の女性は、「Want」「Can」を整理し、それとともに「Need」をしっかりと考えることを促した。

【相談カルテへの記録】

相談内容は基本的には守秘義務の原則に従って共有することはないが、記録として保管。統一のフォーマットである「相談カルテ」を今期新たに作成し、2回目以降の相談者の伴走支援に対応。



【連携・紹介先の一覧を作成】 どのような機関・相談窓口があるか、またどのような対象者にどのようなセミナー・イベントを実施しているかを調べて、一覧化した。

広域関東圏（1都10県）の構成機関の中で、まずは無料・安価で利用できる公的な相談機関のご案内や、構成機関が実施している（官民）のセミナー（フェーズ0～3）、先輩女性起業家の情報等を提供した。融資や支援機関に相談に行く場合は、相談者が1人で支援機関へ行くことがハードルが高いと思っている傾向がある為、相談者に同行したり、事前に構成機関にこちらから繋ぐなどの対応を行った。

今期のWEBからの相談問合せ数 31名
(過去3年計 66名)



女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」応援プロジェクト

今年度新たに、女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」応援プロジェクトを発足し、下記の2点を重点的に行った。
このプロジェクトを推進するために、構成機関の中から「認定アンバサダー」「自治体パートナー」「認定アドバイザー」の就任依頼し連携して実施した。

➤ フェーズ0,1女性の起業支援ノウハウ・好事例の共有・横展開

広域関東圏女性起業家サポートネットワークに参画する構成機関には、さまざまな女性起業家支援のノウハウ・経験をもつ支援者が参画。一方、そのようなノウハウを必要としている自治体・支援機関も参画している。ノウハウや好事例の共有や横展開を図り、フェーズ0~3の女性起業家支援機運を高める。他地域からのメンター発掘・派遣等、ノウハウ共有による支援人材の育成にも繋げる。

➤ フェーズ0,1女性起業支援者の発掘・顕在化と、フェーズ2,3支援者の交流によるコミュニティの形成と拡充

各県・各自治体の地域ネットワークの拡充と自立化、支援人材の育成を促進。夢の実現や家庭との両立した働き方の選択肢の1つとして起業という働き方の模索、事業化までのステップや事業継続、事業成長など、1人で悩んでいる女性に、「どこに相談したらいいか?」「アイデアをどのように事業化していくか、どんな準備が必要か?」「学べる場所や必要な情報を知りたい!」という課題を、解決できる情報・相談場所・コミュニティを見える化。

①女性起業家支援研究会（全2回、地域連絡会議との併催）

②7県での「ミニウーマンミーティング」イベント&ウーマンミーティング（1DAYイベント）の開催

認定アンバサダーと自治体パートナーとともに企画。フェーズ0,1の女性向けの企画、またはフェーズ0,1女性を応援するコミュニティ形成目指した支援者向けの企画のいずれかを、それぞれの地域の認定アンバサダー・自治体パートナーと話し合い、その地域の課題にあわせて企画・実施。

また、7県でのミニウーマンミーティングの集大成として、起業フェーズ別3部構成のイベント「ウーマンミーティング」イベント開催。女性と支援者が広域で集える場の創出。

③認定アドバイザー派遣の実施

各支援機関が抱える地域の女性起業支援課題や、その解決のための支援ノウハウの困りごとに対し、広域関東圏女性起業家サポートネットワーク内で支援ノウハウをもつ支援者を認定アドバイザーと任命し、事務局が課題に応じたアドバイザー派遣・アドバイザーによる研修会を実施。

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

2018年6月14日 女性起業家支援研究会 & 地域連絡会議 (第1回)

認定アンバサダー・認定アドバイザー・自治体パートナーでのキックオフ！まずはお互いを知る。フェーズ0,1の支援者が繋がる。

内容・参加者数

① 13:30～ 女性起業家支援研究会

- ・ 認定アドバイザー、認定アンバサダー、自治体パートナーによる自己紹介、支援課題・活動内容共有
- ・ 認定アンバサダーが支援課題を発表し、その課題に対し、認定アドバイザーが情報を提供。

参加者 58名 (アドバイザー/アンバサダー/自治体パートナー 18名、オブザーバー 33名、代表機関 7名)

- 効果**・これまで知ってはいたが、会ったことがなかった県外の支援者に初めて出会え、情報交換ができたという声多数。
- ・ この場で情報交換・繋がったことがきっかけで、その後、茨城県の女性起業家コミュニティによる群馬県太田市への視察ツアー企画が決定。交流が促進。

② 15:30～ 地域連絡会議

- ・ 今期の実施方針・活動内容の説明
 - ・ グループワーク『フェーズ0,1の女性起業支援と支援体制についての目指す姿と課題共有』
- 地域を超えた支援者同士の交流、起業フェーズを使ってそれぞれの支援機関の自己紹介とフェーズ0,1の女性起業家支援の目指す姿・課題の共有・検討を行った。

参加者 73名 (構成機関 66名、代表機関 7名)

- 効果**・共通した課題を持つ他地域の機関同士のつながりができ、や自主的な情報交換につながった。



第1部 認定アンバサダーの悩みを認定アドバイザーが答えるQ&A形式で自己紹介。



第2部 参加者でのグループワーク、県・支援機関種別を超えて意見交換



ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議

2019年1月22日 女性起業家支援研究会 & 地域連絡会議（第2回）

参加者数 49名（登壇者 8名、認定アドバイザー 2名、自治体パートナー 5名、構成機関 21名、代表機関・その他 13名）

内容

キーノートスピーチ

登壇者：Startup Hub Tokyo 運営統括マネージャー／チーフコンシェルジュ 小野 修氏

- ・ Startup Hub Tokyoが設立以来、潜在創業希望者の発掘や支援者のスキル向上に向けておこなってきた取り組みと、フェーズ0,1期の起業相談にあたって大切にしているコンセプト「マインド・ノウハウ・スキル」についてお話頂いた。

今期活動振り返り・認定アンバサダーによる活動事例共有

- ・ 各認定アンバサダーからの、ミニウーマンミーティングの実施内容や、アドバイザー派遣の活用実施報告。
各地域の女性起業特有課題に向き合い、どのように取り組み工夫し、そこから得られた成果・課題や今後への展望を発表。

発表者

- ・ 栃木県 一般社団法人スリーアクト 代表理事 浅野裕子氏
- ・ 群馬県 ento株式会社 代表取締役 馬場早苗氏、おおたなでしこ起業塾 OG 中澤真弥氏
- ・ 茨城県 一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 代表理事 松橋裕子氏、理事 藤森結花氏
- ・ 長野県 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター(AREC) センター長専務理事 岡田基幸氏
- ・ 山梨県 特定非営利活動法人bond place 芦澤香氏

効果

- ・ それぞれの地域のミニウーマンミーティング・アドバイザー派遣の活動とその背景にある課題意識、背景を知り、事例を収集。
- ・ 来期以降、どのように各地域で発展・展開していくかの方向性が共有できた。



栃木県 浅野氏



群馬県 馬場氏、中澤氏



茨城県 松橋氏、藤森氏



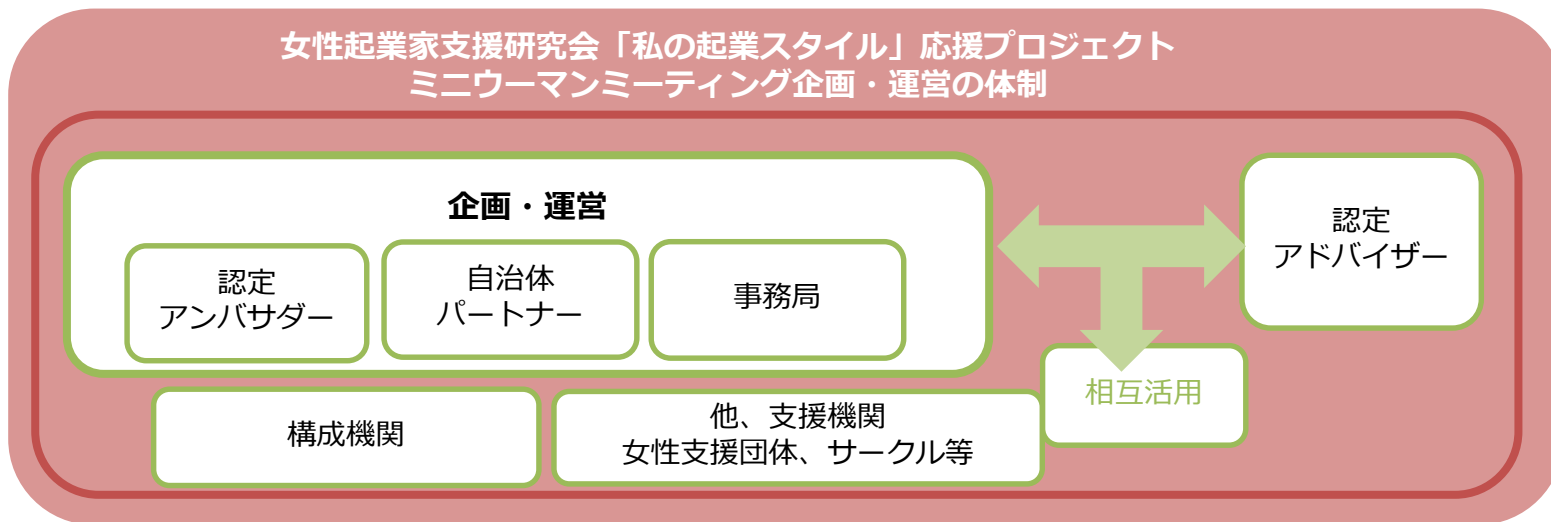
長野県 岡田氏



山梨県 芦澤氏

7県での「ミニウーマンミーティング」イベントの開催①

認定アンバサダー・自治体パートナー・認定アドバイザーと連携し、地域の女性起業家が抱える課題・女性起業支援者の抱える課題に応じて企画を考えて実施。ミニウーマンミーティングにおいて、他地域の認定アドバイザー派遣を取り入れ、他地域の支援取組の紹介や、先輩女性起業家ロールモデル紹介など、他地域のノウハウ共有を図った。



【役割】

認定アンバサダー・・・各地域で主となって一緒にミニウーマンミーティングの企画・実施を行う方を認定アンバサダーとした。各地域ごとに任命・依頼し、その地域のフェーズ0～3の女性(特にフェーズ0,1)のためにどんな課題があるか、どんな取り組み・機会を作りたいかをともに考えて実施。

自治体パートナー・・・認定アンバサダーとともに、ミニウーマンミーティングのサポート活動いただく自治体等支援機関。認定アンバサダーとともに、地域の女性起業家支援拡充に向けて一緒に活動。

認定アドバイザー・・・1都10県地域の支援体制拡充・自立化のために女性起業家支援ノウハウを持つ支援者。それぞれの地域の課題・ニーズを踏まえた情報提供・ノウハウ提供・協業をサポート。

【企画の流れ】

関東経済産業局と事務局（パソナ）担当で、プロジェクトの説明と認定アンバサダー・自治体パートナーへの就任依頼・連携企画の提案を行った。一同に会し、それぞれが考える地域の女性が抱える起業時の課題、支援者側の課題意識を共有。その上で、どんなミニウーマンミーティングを開催するか（誰のために・目的・目指す姿）をともに考え企画した。イベント終了後、振り返り・今後に向けた取り組みについて意見交換会を実施。

※写真は栃木県のミニウーマンミーティングにあたっての初回ミーティング。商工・男女参画の創業に関わる行政ご担当者・民間支援者が集結。



7県での「ミニウーマンミーティング」イベントの開催②

【認定アンバサダー・認定アドバイザー一覧】

☆：認定アドバイザー

★：認定アンバサダー

敬称略

茨城	★認定アンバサダー	一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク	松橋 裕子
	★認定アンバサダー		高浜 ゆみえ
	★認定アンバサダー		藤森 結花
栃木	☆認定アドバイザー／★認定アンバサダー	一般社団法人スリーアクト	浅野 裕子
群馬	★認定アンバサダー	ento株式会社	馬場 早苗
	★認定アンバサダー		岩崎 未来
	★認定アンバサダー		中澤 真弥
千葉	☆認定アドバイザー	株式会社キャリア・ジョセフィーヌ	関 優子
東京	☆認定アドバイザー	女性向け創業支援施設パシオンTOKYO	坂田 静香
	☆認定アドバイザー		岡 智子
	☆認定アドバイザー	公益財団法人日本サードセクター経営者協会	藤岡 喜美子
	☆認定アドバイザー	株式会社キャリア・ママ	堤 香苗
	☆認定アドバイザー		井筒 祥子
新潟	★認定アンバサダー	特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション	西條 和佳子
	★認定アンバサダー		土田 陽子
山梨	☆認定アドバイザー／★認定アンバサダー	特定非営利活動法人bond place	小笠原 祐司
	☆認定アドバイザー		芦澤 香
長野	☆認定アドバイザー／★認定アンバサダー	一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター	尾島 彩
	☆認定アドバイザー／★認定アンバサダー		岡田 基幸
静岡	☆認定アドバイザー	株式会社るるキャリア	内田 美紀子
	☆認定アドバイザー／★認定アンバサダー	株式会社NOKIOO	小田木 朝子
	☆認定アドバイザー	株式会社ビズホープ	寺田 望

②7県での「ミニウーマンミーティング」「ウーマンミーティング」イベント開催

8月25日in栃木

9月25日inおおた

10月25日in茨城

11月12日in長野



ミニウーマンミーティング in Tochigi 2018
栃木県プチ起業応援フェスタ vol.1
 8月25日(土) 12:00~15:00
 【会場】 栃木県庁6F大会議室2 【入場料】 無料 ※先着50名様
 【託児】 6ヶ月~未就学児無料(先着12名) ※別室託児となります。
 【持ち物】 名刺(伊山の方と出逢えるチャンスがあります)
 ※チラシ裏面のマッピングシートにご記入の上、当日ご持参ください。
 会場: 永大
 栃木県内で身近な女性達を応援しているサークル・個人事業主・企業・支援団体等が一堂に会する県内全域を対象とした女性活躍マッチングイベントです。
 日頃から「何かをやりたい・自分に出来る事を見つけたい」というアナタの想いを後押しするパートナーや支援者と出逢い、未来への可能性を広げよう。



経済産業省
9月25日inおおた
 私の起業スタイル
 仕事も育児も自分らしく
 出産・育児・仕事の未来を考える
ミニウーマンミーティング inおおた
 参加費 無料
 定員 30名
 無料
 参加費 300円
 2018.9.25 (Tue)
 10:30~13:00
 太田市産業支援センター CSVセンター 5 県庁直営第2CSB.5
 女性の働き方座談会
 ビューティ&ヘルス体験会
 女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」定例ワーカーズ集談研究会



私の起業スタイル
 事業と仕事にシナジーを創こう
 新しい働き方はじめませんか?
ミニウーマンミーティング inいばらき
 10/25 (木)
 10:30~14:00
 会場: フェデーションレストラン イズフィールド (水戸市水戸区水戸1-1-1)
 定員 40名様
 参加費 2000円 (ランチ代)
 託児無料
 参加費 10名様
 あなたのスキルを活かす「ワークライフシナジー」について一緒に考えてみませんか?
 結婚・育児・通勤・自営などライフスタイルの変化があってもスキルを活かして働き続けたいあなたへ
 起業やフリーランスのようにワークスタイルを柔軟に選択し、家庭・社会・ビジネスの調整術(シナジー)を創っていくそんな働き方のヒントがここにあります。



「女性の起業」をテーマに繋がる
ミニウーマンミーティング in長野
 11/12 (日)
 10:30~14:00
 会場: 長野県庁5F大会議室
 定員 40名様
 参加費 2000円 (ランチ代)
 託児無料
 参加費 10名様
 女性の起業家、起業を志す女性、支援者が繋がり、情報交換した場を設け、交流が出来る「女性の起業をテーマに繋がる」イベントを開催します!

7県でのミニウーマンミーティング&ウーマンミーティングinTOKYO

12月7日inやまなし

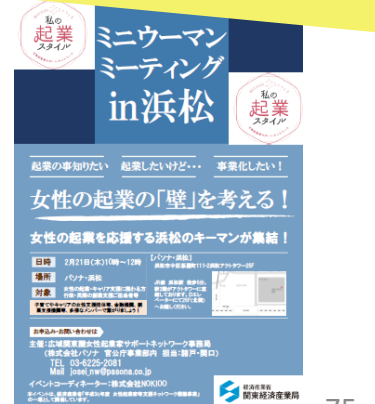
1月22日inTOKYO

2月18日in新潟

2月21日in浜松




経済産業省
1月22日inTOKYO
 私の起業スタイル
ウーマンミーティング IN TOKYO
 「私スタイル」の起業に向けて
 2019 1/22 (火)
 会場: 1000円
 定員: 40名様
 イベント詳細・お申込みはこちらから
 女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」定例ワーカーズ集談研究会

私の起業スタイル
ミニウーマンミーティング in浜松
 女性の起業の「壁」を考える!
 女性の起業を応援する浜松のキーマンが集結!
 2月21日(水)10時~12時
 会場: パルコ浜松
 定員: 40名様
 参加費: 2000円 (ランチ代)
 託児: 無料

ミニウーマンミーティング in Tochigi 8月25日

背景・目的

- ・ 出産・育児等により離職やライフスタイルの変化を経験し、今後のライフスタイルと仕事の両立を目指す、または検討している潜在的起業希望女性の発掘と、そうした潜在的起業希望女性をサポートする県内の先輩女性起業家、支援団体等を顕在化する。
- ・ 潜在的起業希望の女性と支援者の交流・コミュニティづくりを行う。

実施概要

参加者数

90名 (一般参加者&民間ブース出展者 計72名、行政ブース 12名、その他 6名)

託児 あり (会場施設内にて実施)

内容 ①フェーズ0~3までの女性起業支援者によるブース出展 (民間14・行政5)

- ②トークセッション (3組) 「私、前に進んで人生が変わりました」「私、ただいま夢に向かって走り出しました」「私、こうして夫に理解・協力してもらっています」



認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】一般社団法人スリーアクト 【自治体パートナー】栃木県、宇都宮市、公益財団法人栃木県産業振興センター

【出展者(順不同)】民間ブース：となりのグランマ・ウィズマミー・美人脳マーケティング・MaiMachi・(特非)SUNRISE・(一社)プチママン・アンジェ・C.K.コンサルティング&コーチング・キラキラママサークル・子育て応援サークル こっころ・(特非)野うさぎくらぶ・(特非)リスマイリー・(特非)とちぎユースサポーターズネットワーク・ママの働き方応援隊 栃木校

行政ブース：・栃木県産業労働観光部経営支援課 中小・小規模企業支援室 ・パルティ (とちぎ男女共同参画センター)

・宇都宮市 経済部 産業政策課 地域産業振興グループ ・アコール (宇都宮市男女共同参画推進センター)

・公益財団法人 栃木県産業振興センター 経営支援部

注力した点・効果

- ・ フェーズ0~3の女性起業支援者が一堂に会し、連携支援への一歩が踏み出せた。
- ・ 「マッチングカード」を用い、支援者と支援を受けたい人が、情報を交換したり、出会いたい人と繋がれるよう工夫した。

参加者アンケート・意見

- ・ 志の高い方が多く素晴らしい経験となりました。私ももっと頑張りたいと思った。
- ・ 自分に自信がなくなったり、これまでのことを認めてお話できてよかった。たくさんの人と繋がれた。
- ・ 自分がやりたいと思っていたことに近い団体を知ることができた。



ミニウーマンミーティング in おおた 9月25日

背景・目的

「出産や育児をきっかけに働き方に悩んでいる方、育児と仕事の狭間でモヤモヤしている方、また将来育児と仕事の両立に不安を抱く方に向けて、その悩みを共有し、地域で助け合える環境づくり」を目指し、「子育ても仕事も自分らしく、そして大切にしたい！これからの自分を考える時間をつくる」というコンセプトで実施。太田市の女性起業塾「おおたなでしこ未来塾OG生」が、自ら事業を起ち上げ育児との両立に奮闘する先輩女性起業家のロールモデルとなり、参加者同士で交流できる場をともに企画。

実施概要

参加者数 40名（一般22名、登壇者・関係者17名、メディア1名）

内容 (第1部)女性の働き方座談会

群馬県太田市が主催する「おおたなでしこ未来塾」のOG7名による座談会。

テーマ①「今の働き方のいいところ・大変なところ」②「女性の働き方について思うこと」

(第2部)ビューティー&ヘルス体験会

おおたなでしこ未来塾OGによる「ヨガ」「筋トレ&ストレッチ」「カラーコーディネート」「着せ替えネイルのプチ体験会」



認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】 おおたなでしこ未来塾OG ento株式会社 馬場 早苗氏・岩崎 未来氏 / 中澤 真弥氏

【自治体パートナー】 太田市、群馬県

【登壇者】 おおたなでしこ未来塾 過去3期塾生OGの皆様有志メンバー

Mind&Body design M YOGA MASAE 香坂 正枝氏・BeautySalon Clara 渡辺 真由美氏

特定非営利活動法人ソーシャルグッド 吉田 恵美子氏・DIANOND 高橋 名都紀氏

注力した点・効果

おおたなでしこ未来塾OGの方々に主体的にイベント企画を練ってもらうことにより、支援をする側の立場としての意識をしてもらうよう図った。それにより、地域の女性起業家のロールモデルとしての役割を今後も担ってもらう礎となった。

参加した女性からの声(アンケートより)

- ・ 起業した方々が悩みながらも生きがいを見つけてすすんでいる姿が印象的だった。
- ・ 支援機関のある事を知った。
- ・ 共感できる部分が多く仲間がたくさんいらっしやると思うと心強くなった。
- ・ 等身大の姿と声を聞く機会があってよかった。起業について再度考えるきっかけとなった。



ミニウーマンミーティング in いばらき 10月25日

背景・目的

出産・育児等により離職、あるいは今後のライフスタイルと仕事の両立を目指すための働き方として「フリーランス・個人事業主」を選択し、自分の得意なスキルを活かした働き方を行う女性、今後そうした働き方を検討したい女性を対象とし、一歩先を進む先輩女性起業家から学び、また同じ志を持つ仲間や先輩女性起業家、支援者との繋がりを創ることを目的とする。

実施概要

参加者数 39名 (一般 20名、支援者 15名、講師・関係者 4名)

託児 あり (会場施設内にて実施)

内容

① **講演 株式会社ビズホープ 代表取締役 寺田望氏** 静岡県三島市にて70名以上の女性起業家を組織し企業・行政の課題を解決してきた寺田氏より、女性起業家がチームを組んで活動することの魅力や、その潜在的な可能性について講演。

② **女性起業家・支援機関によるランチ交流会** 自治体や公的支援機関の担当者の方に、個人の素顔が見えるような自己紹介をしていただくPRタイムを設け、女性起業家と支援者がより近い距離で交流していただけるよう工夫した。

認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】 一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

【自治体パートナー】 茨城県、水戸市

【参加支援機関】 茨城県中小企業振興公社、茨城県信用保証協会、FAAVO by CAMPFIREつくば

注力した点・効果

- ・ 事業の広げ方の一つとして「チームで働く」という選択肢があることを知ってもらうことができた。
- ・ 女性起業家と支援者の近い距離での交流を行ったことにより、身近に相談できる支援者が多数いることを女性起業家に知ってもらうことができた。

参加した女性からの声 (アンケートより)

- ・ ビジネスの広げ方など、とても参考になった。
- ・ 仕事について異業種の方とたくさん話せて良かった。



ミニウーマンミーティング in 長野 11月12日

背景・目的

女性起業家と女性起業支援者が繋がり、長野県内で市町村を超えた情報交換・交流ができる「女性の起業をテーマに繋がる」機会を創出。各市町村内外での女性起業家・支援者同士の連携強化により、広域な女性起業支援体制の拡充を目指す。

実施概要

参加者数 89名 (一般 50名、登壇者・支援機関 21名、関係者・その他 18名) **託児** あり (会場施設内にて実施)

内容 第1部 女性起業支援者によるトークセッション 女性の「働く・起業」を応援する様々な取り組み事例を紹介。

第2部 県内4名の女性起業家によるパネルトーク 子育てとの両立のため、移住・結婚を期に、好き・得意なことを活かして等起業に至った背景や業種の異なる4名の県内女性起業家の経験談を聴き、起業へのステップを身近に感じてもらうことを企図。

第3部 交流会、女性起業家&支援者紹介タイム 同じ地域内・他の地域の起業家同士・支援者と繋がる交流会。長野県副知事 中島恵理氏が来場、女性起業の活性化へ応援エールをいただいた。

認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター

【自治体パートナー】 上田市創業支援プラットフォーム、長野県、東信州次世代産業振興協議会(上田市 小諸市 佐久市 千曲市 東御市 立科町 長和町 青木村 坂城町)

【登壇者】 第1部 女性起業支援者によるトークセッション「女性の起業を応援する私たちの支援Story」

株式会社キャリア・ママ 取締役 井筒祥子氏、一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター センター長専務理事 岡田基幸氏

第2部 長野県内の女性起業家によるパネルトーク「私たちの起業Style」 整理収納アドバイザー 飯島真紀子氏、

「まいにちのパン」代表 平林睦子氏、オーガニック ローカルフード・コーディネーター 平林葉子氏、インテリアコーディネーター 堀内詩織氏

注力した点・効果

- 上田市周辺の13市町村から参加があり、県内広域に在住する潜在的起業希望女性や現在活動中の女性起業家の発掘につながった。
- 女性起業家同士のネットワークイベントや先輩起業家の話を聴く場へのニーズが高いことが確認でき、県内での新たな取り組みにつながった。

参加した女性からの声 (アンケートより)

- どのような形の支援があるかお聞きできて良かった。
- 起業されている方の気持ちを知れてよかった。
- 皆さんのエネルギーを感じ一歩踏み出そうと思った。



ミニウーマンミーティング in やまなし 12月7日

背景・目的

山梨県では、平成28年度から女性の起業支援事業「co-shegoto（コーシゴト）」を実施しているが、今年度も毎回70名程度の参加があり、活発な交流が行われ、起業への関心の高さが伺える。

そこで、女性の起業フェーズ0,1支援の意義の検討、および支援課題の洗い出しなどを通じて、女性起業支援について成功事例の紹介とともに、今後についてのディスカッション・情報交換を行う。そして、女性の起業支援のあり方について考えるために、主に支援者向けのワークショップを行った。

実施概要

参加者数 31名（一般21名、登壇者・関係者10名）

内容

レゴブロックを使って女性の起業（支援）を行う上での壁を表現し、お互いにフィードバックを行うことで今の自分の状況を俯瞰的にみることを行った。次に何か問題があった時はすぐに解決策を考えるのではなく、問題の要因を構造レベルで捉え（問題発見）、根本的な打ち手を考える、「システム思考」というワークを行い、チームで課題を発見する際のポイントを学んだ。

認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

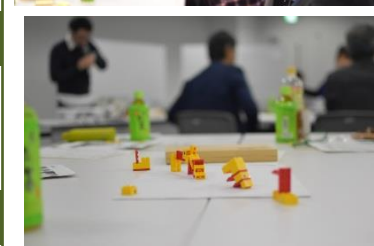
認定アンバサダー 特定非営利活動法人bond place

自治体パートナー 山梨県

講師 特定非営利活動法人bond place 代表理事 小笠原祐司氏

注力した点・効果

山梨県では、女性の起業支援事業をbond placeに委託していたことから、山梨県産業労働部の担当者の方とbond placeの方々の密な連携がとれており、地域の課題を踏まえた上で、山梨県が音頭をとり市町村や民間の支援者を巻き込んで今回のミニウーマンミーティングが開催されたことにより、県内の連携が更に強固なものとなった。



ウーマンミーティング in TOKYO 1月22日

背景・目的

広域関東圏女性起業家サポートネットワークの無料相談を受ける中で、起業に興味のある女性が一定数いること、そしてフェーズ0,1の女性がロールモデルを探していること、同じようなフェーズの仲間を求めていること、そして支援機関へアクセスできていないという現状あることが分かった。これらを背景に、女性がイキイキと働くために、自分自身のライフスタイルに合った働き方の選択肢として「起業」という道があることを広く知ってもらい、本事業のネットワークを活かして、広域関東圏（1都10県）の起業に興味のある女性、女性起業家、起業支援者が交流し次につながるヒントをそれぞれが持ち帰られることを目的とした。

実施概要

参加者数 120名（一般参加53名、出展者11名、支援機関・登壇者43名、関係者・その他13名） **託児** あり（会場施設内にて実施）

内容

(第1部)関東1都10県の起業間もない女性たちによるミニブース出展&1分ピッチ

フェーズ0,1向けに、女性起業家による5つの起業分野（店舗経営、ソーシャルビジネス、ものづくり、美容・ヘルスケア、講師）のミニブース出展と起業分野ごとの出展者による座談会と1分ピッチを実施。出展者と来場者の相互交流を図る。また、認定アドバイザーをファシリテーターとして配置して交流促進や来場者の相談に応じてもらう等、来場者に次につながる情報を持ち帰ってもらう狙い。

(第2部)今をトキメク先輩起業家によるトークセッション～「私らしさ」の実現～

成長型の起業家向けプログラムとして、代表的なモデルケースとなりうるような女性起業家3名のトークセッション。起業のきっかけ、軌道に乗った転機、PRの方法、ビジネスコンテストに出場するメリット等、来場者の聞きたいことを網羅した内容だった。

(第3部)女性起業家支援研究会「私の起業スタイル」応援プロジェクト第2回研究会

支援者向けプログラムとして今年度の活動報告会。認定アンバサダーによる各地のミニウーマンミーティングについて報告して頂いた。また、Startup Hub Tokyo運営総括マネージャーの小野修氏によるキーノートスピーチでは起業相談にあたり、大切にしている「マインド・ノウハウ・スキル」を共有。



ウーマンミーティング in TOKYO 1月22日

認定アンバサダー・認定アドバイザー・登壇者（順不同）

認定アドバイザー・アンバサダー（ファシリテーターとして来場者の起業相談対応、出展者への助言、アドバイス、座談会の司会・進行）

- ・一般社団法人スリーアクト 浅野 裕子氏
- ・NPO法人bond place 芦澤 香氏
- ・一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター 岡田 基幸氏
- ・株式会社キャリア・ジョセフィーヌ 関 優子氏
- ・株式会社キャリア・ママ 堤 香苗氏
- ・ento株式会社 馬場 早苗氏
- ・おおたなでしこ女子未来塾 中澤 真弥氏
- ・一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク 松橋 裕子氏、藤森 結花氏

第2部登壇者

- ・株式会社ビヨンドザリーフ 代表取締役 楠 佳英氏
- ・軒先株式会社 代表取締役 西浦 明子氏
- ・アユワ株式会社 代表取締役 渡部 雪絵氏

第2部トークセッション ファシリテーター

- ・日本ベンチャー学会 事務局長 田村 真理子氏

注力した点・効果

第1部、第2部、第3部でターゲット層を分けたことにより、起業をテーマに集まっていた起業に興味にある女性、起業間もない女性起業家、起業支援者それぞれの立場にあった情報の取得が成されたイベントとなった。特に、第1部では支援者がファシリテーターとして各ブース出展者と交流を持ったことで、出展者がただの出展だけに終わらず、事業を前進させるアドバイスが得られた。また本事業ならではの広域関東圏の女性たちが一同に介したことにより、県を越えての交流が生まれ、起業のアイデアやヒントが多彩であった。

参加者アンケート・意見

- ・ 一歩踏み出した方、始めてからのメンタルについても伺えた。
- ・ 具体的なアドバイスがたくさんあった。
- ・ ファシリテーターの方が、聞きたいことを受講者目線でしてくださり、またご登壇者のみなさまも、惜しみなくききたいこと以上のことをお話しただけだ。
- ・ 実体験、成功のコツを知ることができた。

ミニウーマンミーティング in 新潟 2月18日

背景・目的

新潟県内の女性起業家の特有課題・支援ニーズの特徴、フェーズ0,1期の起業支援のあり方について、他県での支援事例に学び考える。また、県内の地域を超えた創業支援者同士の交流およびノウハウ共有を図る。

実施概要

参加者数 22名 (民間支援者9名、行政・公的支援機関6名、登壇者4名、関係者3名)

内容 第1部：講演「女性の特性理解と支援配慮」 女性の思考特性や、家事・育児との両立等特有の課題を理解して、個々の女性のニーズをきめ細かく把握して状況に合った支援をおこなうことの大切さを支援者の皆さまに伝え、今後の各地域での支援のあり方について考えていただいた。

第2部 女性の起業を応援するパネルトーク 新潟県内の女性の「働く・起業」を応援する様々な取り組み、支援事例を紹介。地域を超えた女性起業支援者がお互い質疑をしながら、女性が抱える起業のハードル・支援の課題等をディスカッションした。

第3部 県内起業支援者同士の情報交換会 参加者全員からのPRタイムを設け各地・各機関の女性起業支援や支援連携について情報交換を実施。

認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】 特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション

【自治体パートナー】 新潟県、公益財団法人にいがた産業創造機構

【登壇者】 **第1部** 東北起業女子応援ネットワーク代表機関 特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構 重巢敦子氏
第2部 重巢敦子氏 × 特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション 「起業の学校」講師 中村節子氏(パーチェ・デザイン代表)
高橋真由美氏(株式会社サマンサハート 代表取締役)

注力した点・効果

・ 実際に支援した女性の事例を元に、具体的な対応の仕方や考え方などを共有することで、地域を超えても支援者の中で共通の思いや考え方を持っていたことがわかり、共感しあう場面があった。今後の情報交換や支援連携が生まれるきっかけとなった。

参加者からの声 ・ 女性特有の話、相手の段階を知るといことはとても大切だと思った。分かりやすい資料で納得した。

・ 私も、事例で紹介いただいたような悩みを持つ女性にお会いすることが多くある。私が個人でやっている女性の起業支援の中で活かしてみたいと思った。



ミニウーマンミーティング in 浜松 2月21日

背景・目的

浜松市を中心に活動する創業支援者、行政、NPO、女性起業家であり女性起業支援・キャリア支援に興味がある方等メンバーが集まり、フェーズ0,1の女性の特徴・課題や、フェーズ0,1と2,3支援者それぞれの感じる「女性の起業の壁と可能性」について意見を出し合う。支援者としてどのように可能性・視座を拡げたり、情報提供できるか？連携の大事さ、連携による女性起業支援策向上を目指す。

実施概要

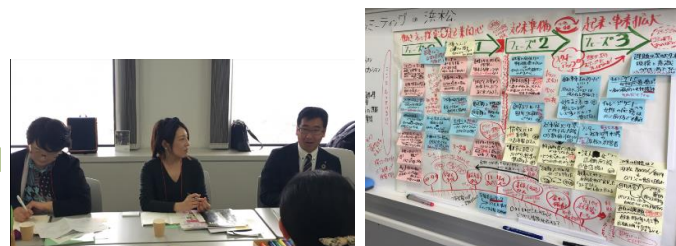
参加者数 12名 (支援機関・登壇者 9名、関係者 3名)

内容 ①支援者2名と女性起業家によるトークセッション

【登壇者】 (支援者) 一般社団法人ハーサイズ 道喜道恵氏、浜松いわた信用金庫 辻村昌樹氏
(女性起業家) ことゆく社 和久田麻衣氏

②参加者全員での意見交換「私の考える女性起業の壁、フェーズ0,1の課題」「パネリストへの質問」

お互いにそれぞれの支援現場、女性起業家からの立場から、どんな相談が多いか、どんなこと取り組み工夫をしているか、もっと必要な支援について意見を出し合い、相互理解・課題共有ができた。



認定アンバサダー・自治体パートナー・出展者・参加支援機関

【認定アンバサダー】 株式会社NOKIOO 小田木朝子氏

【参加支援機関】 静岡県、浜松市、はままつ起業家カフェ運営協議会、一般社団法人ハーサイズ、浜松いわた信用金庫

注力した点・効果

- ・ パネラーの話した内容、支援者同士の意見交換で得た意見を、認定アンバサダーNOKIOOの小田木氏が模造紙に見える化。
- ・ フェーズごとにわけ、それぞれの支援者の課題・女性の課題を貼っていき、それぞれのフェーズの繋ぎや連携の意義が見える化したことで、浜松市の女性起業家支援連携を考えるのに有効であった。
- ・ ことゆく社 和久田氏がどのように起業したのか、今の課題を聞くことで子育てと両立しながら事業をする女性の実情を改めて理解できた。

アンケート・意見

- ・ 様々な意見や取り組みについて知ることができた。各支援機関で支援に対する考え方やフェーズが違っているので、役割分担を明確にすればよりよいものができると感じた。
- ・ フェーズ0,1期の女性がアイデアや考えをまとめやすい簡単な事業計画書の利用を検討したいと思う。
- ・ 「扶養内で事業をしたい」という女性に、そもそも「扶養内で働くとはどういうことか？」必要な情報提供をした上で目標設定をすることが有効。
- ・ フェーズ0→1は女性だけでなく創業支援の大きなテーマ。今後の施策に生かせたらと思う。また、女性については子育て支援との連携も必要と感じた。



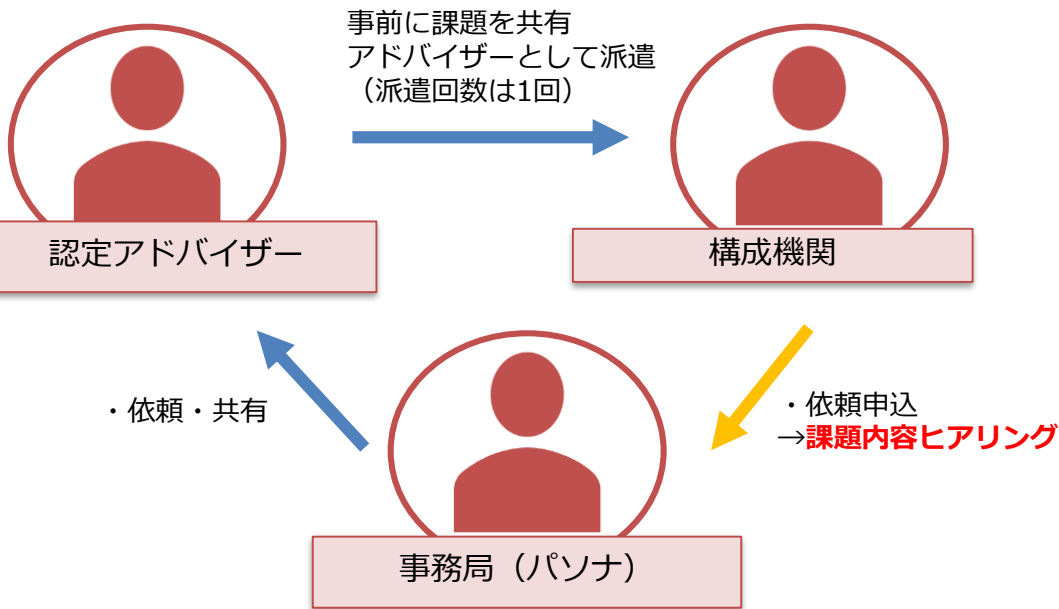
③認定アドバイザー派遣の実施

1都10県地域の支援体制拡充・自立化のため、女性起業支援者に「認定アドバイザー」の就任を依頼。ネットワーク内の構成機関が抱える、それぞれの地域の女性起業家や支援者が抱える課題・ニーズを踏まえた、情報提供・ノウハウ提供・協業のサポートを、アドバイザー派遣にて行った。（認定アドバイザー**14名**を認定。）

構成機関から相談を受けた事務局が、ヒアリングをし、適した支援ノウハウをもつ認定アドバイザーに依頼。認定アドバイザーが構成機関を訪問するなどして、その課題解決支援を行う。

認定アドバイザーのアドバイス分野

- ①フェーズ0,1の女性に対する相談対応スキル支援研修
- ②フェーズ0,1の女性向け起業支援体制の拡充の取り組み手法支援
- ③フェーズ0,1とフェーズ2以降の支援者を繋ぐコミュニティ形成手法支援



8月28日
bond placeによる研修



9月
bond place→AREC



10月
ミニウーマンミーティングin茨城



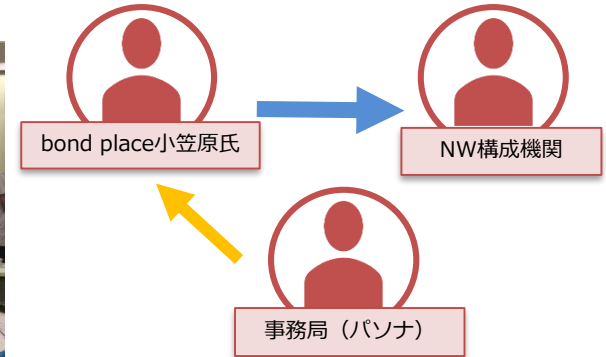
11月 ミニウーマンミーティングin長野



認定アドバイザー派遣実施事例 ①

8月28日「チームで課題を発見するワークショップ研修」

<課題> 各地域での「ミニウーマンミーティング」は、地域の女性起業の課題を、その地域の支援者の皆様が連携して「フェーズ0,1の女性の起業を応援する体制作りを強化」に取り組むため、官民・種別を超えた支援者が連携する「チームづくり」「関係づくり」がまずは大事と考え、チームの結成・関係づくり・チーム力のさらなる強化ができる場を作りたい。



事務局より依頼

<認定アドバイザー>
特定非営利活動法人bond place
代表理事 小笠原祐司氏

<目的> 地域の支援者が連携し、女性の起業に係る支援・応援体制づくり・拡充に向けて取り組む意思を持っている方同士で地域で一つの「チーム」となって、それぞれの役割を、それぞれが主体的に取り組めるよう地域課題を発見し女性起業家支援の強化を目指す。

<実施内容> 「システム思考」という思考法を用いて、影響を及ぼす要因の構造を明らかにし、解決策の前に課題を発見するという考え方を取り入れてワークを行った。水面下で見えにくい本当の問題を発見することで、ある1点を改善すれば一気に問題が解決するレバレッジポイントを見出すことができる。

それにより、普段、女性の起業支援を行う中でも課題解決に走りがちな思考を構造から捉えてアプローチするという新しい学びとなり、このシステム思考を意識して課題の洗い出しを行うことは起業支援に有効な手立てだと発見した。また、本事業のネットワークを活かして他県の支援者同士との繋がりをより強固にできた。地域の中でも課題や想いを共有する機会となり、更なる連携の可能性を見出した。これらの学びや繋がりを以降のイベントやアドバイザー派遣に活かすことが期待できた。

<参加者の声>

- 問題発見の作業は一見遠回りのようだが、実は結果として効果的な解決策に早くたどり着ける方法だと思った。
- 課題があるとすぐに解決策を考えがちであるが、システム思考で問題発見の作業を丁寧に行うことの重要性を学ぶことができた。



認定アドバイザー派遣実施事例②③ (長野県)

<課題①> 上田市創業支援プラットフォームの女性起業家支援の取り組みにおいて、「参加者が自ら学べる主体性をもって取り組めるような内容へのブラッシュアップと、受講生の伴走支援の拡充を目指したい。

<課題②> ミニウーマンミーティングin長野において、参加される女性起業家や支援者に対し、他の地域の取り組みの紹介をすることで、県内で活かしていきたい。



<認定アドバイザー>
特定非営利活動法人
bond place 芦澤香氏

<目的>
課題意識を明確にし、どのような姿を目指すのかを一緒に考える。フェーズ0,1の女性向け起業支援体制の拡充支援を行う

<認定アドバイザー>
株式会社キャリア・ママ
井筒祥子氏

<目的>
他地域のフェーズ0,1支援の意義、具体的な女性支援の取り組み事例の紹介・情報交換による、ノウハウ展開支援。

<内容①> 「女性のための創業スクールに参加する女性は、参加する前はどのような状態の人か」「やりたいことがもう決まっているのか」「スモールでもビジネスをしたことがあるか」「何に困って参加しているのか」「何を期待して参加しているのか」等、目指したいゴールの姿を一緒に考え、そのためにどんなことができるかロジックモデルをつくった。

<内容②> 参加している支援者（行政・支援機関）に対して、なぜ女性の起業を支援しているのか、支援することによって、女性にとってどんな可能性が広がるか、地域にどんな影響があるかもお話をいただき、女性起業支援の意義・支援手法について紹介。



<感想> 今までの創業スクール卒業生の中でこうなってくれて嬉しいと感じた方(フェーズ2と3)をペルソナとして、スクール卒業後や1年後、3年後にこうなっていてほしいということをイメージして考えた。話を聞いていただいて方向性がはっきりし、もっと細かい分析も必要だなと思った。今まで感じたことや課題やらをアウトプットしていく。



<感想> (イベント参加した支援者の声)
 ・どのような形の支援があるかお聞きできて良かった。
 ・女性起業支援をされている側の方からの話が参考になった。
 沢山の女性がどう仕事をしていくか「模索」にいたることがわかった。それがうまくマッチングされれば、効果的に働くことが出来る気がした。

認定アドバイザー派遣実施事例 ④ (茨城県)

課題

県内には、様々な起業塾があるが、起業塾を卒業した後、事業がスタートできず・事業が軌道に乗せられず1人で悩んでいる女性が多い。1人でまずは小さく事業を始める女性が多いという女性起業家特有課題。そうしたスキル・想いをもった起業してまもない女性たちに、仕事の実績・経験を積み販路を拡げる事業の支援ができるチーム体制を作りたい。

事務局より依頼

＜認定アドバイザー＞
株式会社ビズホープ
寺田望氏

＜目的＞ 6月の女性起業家支援研究会で出会った、株式会社ビズホープの寺田氏の「コトリスラボモデル」のような取り組みを、茨城でもぜひやっていきたい。どのように取り組んでいったらいいのか、ぜひ教えてもらいたい。そして地域で取り組んでいけるよう、県内の行政・支援機関とともに県独自のモデル構築を考えるミーティングを開き、協力者を増やす。

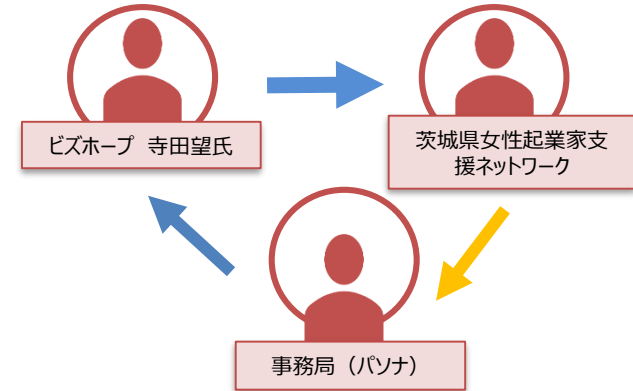
＜実施内容＞

- 茨城県女性起業家支援ネットワークに対し、寺田氏より、コトリスラボモデルの事例や、こうしたモデルの作り方・実施における支援ポイントを学ぶ。その中で、地元企業や行政・商工会議所等の支援機関との連携・一緒に取り組む重要性を学ぶ。
- 水戸商工会議所とのミーティングを実施。地元企業とのコラボ事例や導入手法を学び、茨城モデルの構築にむけた、アイデアだし・意見交換を実施。
- 市長への表敬訪問も実施。こうした女性の起業支援へのバックアップの協力依頼。

＜感想＞

- 茨城の状況や進めやすい方向性をヒアリングしていただき、一緒に考えてもらうことができた。
- 内部からは説得しにくい行政支援機関との連携を促す役としてともに、異なる属性同士のハブ役となっていたことで、いろいろな方に協力・共感頂くことができた。

→「ユイプロ」という名称でプロジェクトが既に始動。



ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

情報発信・広報ツール

ポータルサイト「私の起業スタイル」での1都10県のイベント・セミナー情報等の発信



Facebookページの開設
イベント情報の告知



ハンドブックでの広報



三つ折チラシでの広報



起業ハンドブックと共に相談者や女性に主に配布。事業周知に活用。

昨年度の内容を一部リニューアル。フェーズ0,1の女性が一歩踏み出せるよう、チェックシートを改良。構成機関のイベントセミナー時に配布いただいたり、当事業のイベントや起業相談時に活用。

ブース出展・セミナー協力

10月 5日 女性のための創業セミナー (茨城県中小企業振興公社)での事業紹介

11月10日 埼玉県WOMEN BIZフェスタ@大宮ソニックシティビルでの起業相談ブース

1月29日 PowerWomenFes!@渋谷キャストでの起業相談ブース



活動報告書



Myスタイル起業／東海3県 女性起業家等支援ネットワーク

対象エリア 愛知県・岐阜県・三重県

ネットワーク名 Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワーク

実施団体名 学び舎mom株式会社
(2018/5/1 (株)グローバルママ・ゲートウェイより社名変更しました)

所在地 愛知県名古屋市中区新栄二丁目11番2号 新栄ソレイユビル302号室

URL <https://manabiyamom.com/>

連絡先 052-990-7440

担当 矢上・伊藤・山田

 Myスタイル  起業

Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワーク構成機関

代表機関

- 学び舎mom株式会社

男女共同参画機関

- (公財)あいち男女共同参画財団
- 岐阜県女性の活躍推進センター・男女共同参画プラザ
- 三重県男女共同参画センター フレンテみえ
- イーブルなごや指定管理者アイ・コニックグループ

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- (株)アクションラボ
- イノベーションファクトリー(株)
- (株)eight
- からふる女性応援士隊
- NPO法人起業支援ネット
- 新日本有限責任監査法人
- NPO法人ビタショコ
- Bright Woman (なでしコンサル東海)
- (株)リンクリンク
- 一般社団法人ワークライフバランス東海
- ママライフデザイン研究所
- NPO法人WinWin育成協会
- 一般社団法人はっぴーひろば
- NPO法人あいちかすがいっこ
- 東海若手起業塾実行委員会
- 株式会社エープランナー
- (株)Allied
- NPO法人クローバ
- (一社)日本少子化対策ネットワーク
- NPO法人Mama'Scafé
- (株)O-GOE
- (株)Eプレゼンス
- (株)キャリア・プレイス
- Mie女性起業支援室
- NPO法人三重はぐくみサポート
- NPO法人マザーズライフサポーター
- ビズ・スクエアよっかいち
- NPO法人ワークスタイル・デザイン

金融機関等

- 日本政策金融公庫
- 愛知県信用保証協会
- 名古屋市信用保証協会
- 名古屋市小規模事業金融公社
- 愛知銀行
- 中京銀行
- 名古屋銀行
- 中日信用金庫
- 岐阜県信用保証協会
- 大垣共立銀行
- 十六銀行
- 東濃信用金庫 とうしん地域活力研究所
- 三重県信用保証協会
- 第三銀行
- 三重銀行
- 百五銀行
- 北伊勢上野信用金庫
- 紀北信用金庫
- 新宮信用金庫

創業・産業支援機関等

- 愛知県産業労働部産業労働政策課
- 豊田市 ものづくり産業振興課／とよた男女共同参画センター
- (公財)あいち産業振興機構
- (公財)名古屋産業振興公社名古屋市新事業支援センター
- 名古屋商工会議所 (愛知県商工会議所連合会)
- 愛知県商工会連合会
- 岡崎ビジネスサポートセンターOka-Biz
- (独)中小企業基盤整備機構中部本部
- 中部ニュービジネス協議会
- (公財)岐阜県産業経済振興センター
- 岐阜県商工会議所連合会 (岐阜商工会議所)
- 岐阜県商工会連合会
- 関市ビジネスサポートセンターSeki-Biz
- (公財)三重県産業支援センター
- (公財)三重北勢地域地場産業振興センター
- 三重県商工会連合会
- 伊賀流創業応援忍者隊 (伊賀市商工会)
- 亀山商工会議所
- 熊野商工会議所／熊野ワンストップ創業支援窓口ネットワーク
- 桑名商工会議所／くわな創業支援ゆめはまなっと
- 鈴鹿商工会議所
- 津商工会議所
- 名張商工会議所
- 松阪商工会議所
- 四日市商工会議所／四日市志創業応援隊
- 三重県中小企業家同友会
- 三重県中小企業団体中央会
- 三重県中小企業レディース中央会

大学・教育機関

- Tongaliプロジェクト
- 三重大学地域イノベーション推進機構地域戦略センター
- 高田短期大学キャリア研究センター

構成機関の連絡先はMyスタイル起業HP
"女性起業家応援機関"にてご覧いただけます
<https://mystylekigyo.jp/supporter/>



Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワークについて

東海3県86機関が連携し、それぞれの得意分野を生かして女性のフェーズごとの起業を伴走支援する仕組みを構築して展開

Myスタイル起業からはじまるワタシの起業

今すぐじゃなくてもいつか起業したいな。働きながら起業の準備がしたいけど、起業に興味はあるけど、どこに相談に行けばわからない方は、まずはMyスタイル起業の仕組みをみてみてください。あなたの活躍にぴったりの起業支援が見つかります。

Phase 00
「Myスタイル起業watashi'B'診断」
こんなわたしでも起業できるかな？

Phase 01
「Myスタイル起業cafe」
起業したい「自分」を共有したいけど？

Phase 02
「オンラインサロン「チームMSK」」
準備中！起業準備中！

Myスタイル起業 東海3県女性起業ネットワーク

ひとくちに「起業支援」といっても支援のカタチはさまざま。東海3県の機関が連携し、それぞれの得意分野を生かして女性の起業を支援します。ワタシらしく働くMyスタイル起業をサポートします。

からふる女性応援士
「からふる女性応援士」は、東海3県で活躍する女性起業家を支援する活動を行っています。

日本政策金融公庫名古屋創業支援センター
創業支援センターは、創業準備から創業後の経営まで、創業支援を行っています。

名古屋女性起業家支援センター
名古屋女性起業家支援センターは、女性起業家を支援する活動を行っています。

高尾 祥子
「高尾 祥子」は、女性起業家を支援する活動を行っています。

山崎 美穂
「山崎 美穂」は、女性起業家を支援する活動を行っています。

藤田 真由
「藤田 真由」は、女性起業家を支援する活動を行っています。

藤田 真由
「藤田 真由」は、女性起業家を支援する活動を行っています。

Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワークについて

女性からの相談を構成機関へつなぐ仕組みを導入

女性起業予備軍

(1) Myスタイル起業診断

- ・何を相談していいかわからない。
- ・起業フェーズがわからない
- ・どこに相談に行けばいいかわからない。

Myスタイル起業事務局

学び舎
Machi Ya
mom

watashi"R"診断
(ワタシル シンダン)



診断結果を取りに行く

(2) Myスタイル起業café

- ・どこに相談に行けばいいかわからない。

Myスタイル
起業café



連携支援／相談窓口案内

先輩
起業家

(3) 新たな広報手段： Myスタイル起業 Newsletter配布

- ・単独の支援機関からのみの情報キャッチ。
- ・支援機関の間の人の回流がない。

各種イベント、
セミナー参加

Myスタイル起業
Newsletter配布

構成機関

相談・支援

Myスタイル起業／東海3県女性起業家等支援ネットワークについて

＼ワタシを知ることからはじめよう／ watashi“R”診断



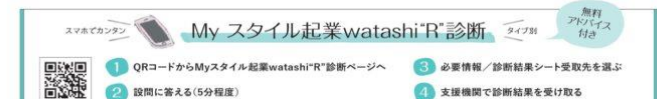
じぶんの思考や行動のタイプがわかる
診断をネット上で実施。受け取りは構
成機関の窓口で。

(2018年9月からオンライン診断スタート
2019年1月までの受診者数)

約 **1,000** 名

オモシロそう
わたしにもできるかも

未開拓層ヘリーチ



Myスタイル起業watashi'R'診断(<https://mystylekiyogyo/shindan/>)は、経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク事業」の一環として東海3県 女性起業家等支援ネットワーク事務局(宇治書mom株式会社)が提供しています。

ネットワーク内の広域相談対応

＼あなたの想いを話してみよう／
Myスタイル起業café



じぶんの思考や行動のタイプがわかる
診断をネット上で実施。受け取りは構
成機関の窓口で。

(相談者数。7月から窓口スタート。)

約**50**名

はじめて相談にきた
なにをどう相談していいかわからない

▼
興味はあるけど層ヘリーチ



診断のタイプを見ながら
ネクストアクションを決める

▼
無理なく**行動**に移せる

ネットワーク内の広域相談対応

- 構成機関ポータルサイトを構築し、構成機関⇄事務局との情報共有の迅速化を可能にする。
- 構成機関の支援内容を速やかに事務局が受け取り、Myスタイル起業HPへ掲載、SNSで拡散、メールマガジン配信を行う。
- webでの検索による相談申し込み、セミナー参加が増加。

事務局からのお知らせ	この事業について	事務局へのお問合せ
地域連絡会議やイベント開催など、事務局から構成機関のみならず皆さまへのお知らせ。	事業概要やMyスタイル起業 watashi"R"診断についてはこちらから。	ネットワークへの新規登録やイベント掲載依頼など、構成機関から事務局へのお問い合わせ。

📅 2019年1月30日 事務局からのお知らせ

【お知らせ】『起業の扉をノックしよう。』リーフレットをお送りしました

先日、構成機関の皆様宛に「Myスタイル起業 マルシェへ行こう。」リーフレットを送付いたしました。対象の女性の方々にお渡しいただくなど、ぜひご活用ください。

📅 2018年12月25日 事務局からのお知らせ

【ご報告】第2回地域連絡会議・ふりかえり会を開催しました

平成30年度第2回地域連絡会議・ふりかえり会を開催しました。30機関52名の方にお集まりいただきました。〇ふりかえり会 日時：2018年12月20日（木）10時30分～12時10分 場所：ウイルあいち1階セミナールーム【…】

構成機関ポータルサイト

HOME Myスタイル起業とは？
Myスタイル起業ストーリー
イベント&セミナー 女性起業家応援機関 [お問い合わせ](#)

EVENT & SEMINARS
地域別
愛知県
岐阜県
三重県

EVENT & SEMINARS
時期別
イベント&セミナー
終了したイベント
お知らせ・新着情報
事業プレゼンシート

イベント&セミナー
女性の起業を応援する情報をお届けします。東海3県で開催するセミナーや支援情報をお知らせします。過去に開催したイベント報告もご覧いただけます。

イベント@三重県岐阜県愛知県
起業の学校15期の開講—無料公開講座を開催します—(主催：NPO法人起業支援ネット)

3月23日(土)/4月6日(土)/4月20日(土) (各日とも14:00~16:00) 無料あり

三重県|岐阜県|愛知県|イベント&セミナー

イベントの検索
「無料！ワンマンビジネス」とともに輝くキラキラ大賞の表彰式(岐阜市)

男女共同参画推進に向けての取組を積極的に行ってきたと認める事業者を表彰(ともに輝くキラキラ大賞)として表彰しています。本年度表彰式、記念イベントを開催します。記念イベントはワンマン企業(期きを読む...)

Myスタイル起業HPのイベント掲載ページ

「いいね!」済み - フォロー中 - シェア - [+ポスチを追加](#)

めて、さらにたくさん「いいね!」を獲得しましょう。

すべてのページのアドバイス 2

返信率71%、返信時間1日
返信時間までの時間を短くして、パブリックにしよう

¥2,000で「Myスタイル起業家」を宣伝
この投稿はあなたの投稿の80%よりも高いパフォーマンスになっています。宣伝する

コミュニティ すべて見る

▲ 嵐山 素子さんと他友達200人が「いいね!」しました

▲ 友達を招待

▲ 390人が「いいね!」しました

▲ 408人がフォローしています

基本データ すべて見る

○ メッセージを送信



Myスタイル起業Facebookページ

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

平成30年度第1回地域連絡会議・第1回メンター研修

○第1回地域連絡会議

■日時：2018年6月25日（月）14:30-16:30

■場所：ウインクあいち18階 セミナールーム

■参加者：63名（参加構成機関数34機関、構成機関等51名、サポーター5名、中部経済産業局2名
全国事務局1名、中部事務局4名）

■内容&効果

- ・今年度の新しい取り組みについて（ワタシル診断、構成機関ポータルサイト、Myスタイル起業café、Myスタイル起業プロジェクト2018）構成機関と共有。
- ・すでに連携して取り組んでいる地域の先進事例を構成機関へ紹介。
- ・起業フェーズ2,3の女性たちにもサポーターとして参加していただき、起業し始めたばかりの女性との交流ができた。

○地域連絡会議でのメンター研修

■目的

- ・本事業の概要、特に対象となる女性は、創業間もない女性起業家や事業成長に課題を抱える女性起業家も含めることとするが、起業フェーズ0,1女性に重点をおいた施策であることを構成機関が理解する。
- ・その上で、東海3県における、連携の先行事例を知り、既に行なっている取り組みや、今年度取り組みそうな案件から、ネットワーク内の構成機関が連携することにより、女性の起業支援がより活性化できる体制を展開できないか構成機関が意識する。

■内容：

・連携支援事例紹介&質疑応答 先行事例紹介

1. とよたで女性の起業できます。PROJECT（豊田市、株式会社eight）
2. キャリ★ナビDAY～男女共同参画センター等における取組～（岐阜県、岐阜県女性の活躍支援センター・男女共同参画プラザ）
3. ウーマン起業塾よっかいち（四日市市、株式会社Eプレゼンス）



ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

平成30年度第2回地域連絡会議・ふりかえり会

○ふりかえり会

- 日時：2018年12月20日（木）10時30分～12時10分
- 場所：ウイルあいち1階セミナールーム1,2
- 参加者：32名（オブザーバー9名、メンター10名、メンティ9名、中部事務局4名）
- 内容&効果：

- ・オンラインサロンでの3ヶ月間の歩みの説明と掘り下げた内容をふまえて、メンティー一人ひとりから、ネクスト宣言（これから、どんなことに、どのように挑戦していくか）を発表した。
- ・一口に「起業支援者」といっても、それぞれが得意とする領域や、得意とするフェーズは異なる。まずは、支援者が「オールマイティに支援できる」という概念をもう一段階掘り下げ、その中でも、その人（その組織）が得意とする「起業支援」の領域やフェーズを自己理解することが必要。その上で、支援者育成（特にフェーズ0,1に対する）をしていく必要がある。これらを踏まえて、オンラインサロンを通して、「複数メンター」という手法が、その解決の糸口であるように感じた。ネットワーク構築事業を通じて、組織として連携が取れる体制が整いつつある中、次の段階として、支援者個々のスキルアップと、その個々が有機的につながることでできる場（複数メンターとして支援するような場）が、フェーズ0,1の起業支援の一つの解決策になるのではないかという兆しが見えた。

○第2回地域連絡会議

- 日時：2018年12月20日（木）13時30分～16時30分
- 場所：ウイルあいち1階セミナールーム1,2
- 参加者：52名（構成機関数30機関、構成機関等37名、サポーター8名、中部経済産業局3名、事務局4名）
- 会議内容&効果：

- ・今年度の取り組み状況について（ワタシル診断、Myスタイル起業café、オンラインサロン「チームMSK」）構成機関と共有。
- ・ジョキコンで最優秀賞を受賞した豊田市の事例の紹介。
- ・86機関と構成機関数が増え地域連絡会議へ初参加の構成機関もあるなか、構成機関同士の交流の場が持てた。
- ・オンラインサロン「チームMSK」の報告から、起業前の女性にとってはマインドセットを意識した相談対応が効果的である点と、小さくてもトライアルの機会があることが、起業支援となることを構成機関へ紹介することができた。



ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

チームMyスタイル起業研修の目的

- 女性起業家の取り巻く環境への理解を深める。
 - 女性起業家支援の重要性、背景への理解を深める。
 - とりわけフェーズ0,1の女性が相談に来る理由、支援・相談応対する際の心構えを学ぶ。
- ツール（ワタシル診断）を活用し、女性の相談来場者への対応の質を高める。
 - よりよい“関係づくり”を行うコツをつかむ（相談応対の時間において／第一印象において）。
 - 女性の相談来場者増に対しても相談の質を保つことを目指す。
- 連携支援、チーム支援の強みを発揮できる環境作り。
 - 自分および所属する団体の特性を把握する（含む：ワタシル診断をいかしての把握）。
 - ネットワーク内の構成機関、女性起業家支援者、フェーズ0,1支援者（＝チームMSK）のそれぞれの強みの見える化、相互理解を深めるきっかけとして研修の場を活用する。
 - ネットワーク内の構成機関、女性起業家支援者、フェーズ0,1支援者（＝チームMSK）の連携の促進により、女性の起業支援がより活性化できる体制の展開を促進する。



チームMyスタイル起業研修の概要

1回目 watashi“R”診断（ワタシルシンダン）の活用法

- 開催日時：2018年8月6日（月） 10:30-12:00
- 講師：豊岡 敬子 氏
一般社団法人ワークライフバランス東海 理事、
キャリアコンサルタント（国家）



2回目 フェーズ0,1支援の心構え

- 開催日時：2018年8月7日（火） 10:30-12:00
- 講師：柴田 朋子 氏
JUNO（ユーノー）代表、
キャリアコンサルタント（国家）



チームMyスタイル起業研修の効果

- 合計29名が修了
- 先輩起業家→支援者への学びと機会を創出：数名の女性先輩起業家がチームMSKのメンターとして活動。
- フェーズ0,1対象の構成機関がワタシル診断の受取場所として機能し、フェーズ0,1の女性の起業相談の場が増えた。
- 構成機関それぞれの相談の内容をお互いに理解し合える場となり、連携支援の業務のきっかけの場となる（例：NPO法人クローバ主催イベントでママライフデザイン研究所の代表のセミナー開催、Mie女性起業支援室主催マルシェの事前勉強会でNPO法人クローバ代表が講師として招聘）。

ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

- HP、メールマガジン、SNS、Newsletter、チラシ、地域のマルシェへ出展における広報（のぼり等）にて、**オンラインとリアルでの複合プロモーション**を行った。
- フェーズ0,1向けのメッセージでは**“起業”というワードをはずしたプロモーション**を実施。
- デザインやキャラクター作りに女性起業家クリエイターが担当し、**洗練されたデザイン**とした。
- それぞれの媒体の**デザインに統一感**を持たせ、**一貫性**を持たせた。



①web検索でヒット増

キーワード“女性”“起業”“愛知”“岐阜”“三重”で検索上位に

②未開拓層へのリーチ拡大

連携先等の支援担当者より、フェーズ0,1層からのコンタクトが増えているとのコメントを得た



ブース出展@マルシェ

ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

メディア掲載事例

4月20日、NHK、NHKまるっと！

『起業で変わる？女性の働き方』にて、「Myスタイル起業/東海3県女性起業家等支援ネットワーク」の取り組みや、東海3県の女性の起業意欲や取り巻く環境について紹介された。



6月4日、読売新聞、フリー働きやすく

代表機関にて開催した「Myスタイル起業ってなあに？」「Myスタイルサポーター説明会」の様子が紙面にて紹介された。

8月22日、中日新聞

東海で起業女性をSNS通じて支援にて、月10日～運用開始する、**起業を志す女性向けオンラインサロン「チームMSK」**について紹介された。



12月11日、中日新聞

育児+柔軟に仕事 ママ、起業に意欲！キャリア再出発 周囲の協力・共感が大切にて、代表機関と構成機関が共催したセミナーが紹介された。

31年1月20日、ラジオ、CBCラジオ 中日信用金庫プレゼンツ

であいふれあい探検隊!!へ、番組スポンサーの構成機関の中日信用金庫からの紹介で代表機関が出演。Myスタイル起業の取り組み等を宣伝。



『Myスタイル起業watashi"R"診断（ワタシル シンダン）』 からはじめてみよう！セミナー

開催日時

30年7月12日（木） 10:30-12:00
30年7月18日（水） 10:30-12:00
30年8月22日（水） 10:30-12:00
30年9月26日（水） 13:30-14:30
30年10月18日（木） 10:30-12:00
30年12月11日（火） 10:30-12:00
合計47名参加

目的

- ・ワタシル診断を広く体験してもらい、
起業への関心を醸成する。

内容

講師：Myスタイル起業事務局・
学び舎mom代表 矢上清乃

- ・Myスタイル起業の取り組み紹介
- ・ワタシル診断の受診、診断結果のプチ解説、参加者の交流



87%がWebで検索しMyスタイル起業のWebにたどり着いた、または、SNSでみかけたなどをきっかけに参加

▼
起業無関心層等、新規の層へ確実に**リーチ**している

女性のための起業講座

～編集力でビジネスプランを磨こう！～ 10月13日

目的

起業を志す、または起業間もない女性、ビジネスプランシートや事業計画書などを書いたことがある女性を対象に、自分の事業を他者へわかりやすく伝えるための表現方法や、発想の転換、伝えやすい文章のまとめ方、書き方などを通して、事業プランを作成するために多面的な方向から物事をとらえる手法を学び、事業プランを見直すきっかけを与える。

内容

講師：NPO法人起業支援ネット 代表理事
久野美奈子 氏

- ・ ワタシル診断の受診、解説
 - ・ Myスタイル起業事業の説明
 - ・ 自己紹介ワークショップ
「おかしなわたし」
 - ・ ワタシの事業を編集するとは
- ・ 21名参加
- ・ 当セミナー参加後に、構成機関へ相談へ行った女性2名、Myスタイル起業caféへの参加6名があり、セミナーに参加しただけで終わらず、**次につながる支援**となった。



- ・ 参加者からの感想は次の通り
 - ✓ 伸び悩んでいた**事業プランの見直し**ができる場となった。
 - ✓ ターゲット以外の色々な立場の人からの**視点を考える**きっかけになった。
 - ✓ 自分の強みをどう伝えるかを**考える**きっかけになった。
 - ✓ 自分がどうありたいか、誰に何を届けたいか**明確**になった。
 - ✓ 自信がなかったが、講師の言葉で、最初の1人のモニターから**始めよう**と思った。
 - ✓ もう一度立ち止まって、**対象者の意見を聞き精査**していきたいと思う。

マルシェにてブース出展：合計7カ所

目的

- ・ ワタシル診断を広めることにより、Myスタイル起業の取り組みを広く普及することを目的として出展。

内容

- ・ Myスタイル起業でブース出展し、ワタシル診断を受診していただき、その場で診断結果シートを印刷して手渡した。
- ・ Myスタイル起業の支援機関によるプチ起業相談や起業を志す女性たちによるチャレンジショップも開催した。

効果

- ・ **目標以上の261名**の方にMyスタイル起業ブースへ来場いただいた
- ・ いくつかのマルシェでは、構成機関との共同ブース出展も行い自治体単位での**連携支援を促進**した。
- ・ 地域の構成機関が主催のマルシェですでに実績があり**集客力のあるマルシェ**が多く、当日の総参加者が1000人規模以上の所も多く、資料配布や幅広い広報を行うことができた。



◆第4回 mama life EXPO

日時：9/19(水)10:00-14:00

会場：北名古屋市文化勤労会館（愛知県北名古屋市法成寺蔵化60）

北名古屋、その近郊で活躍されている作家さんたちによる手仕事を披露する展覧会形式のスタイルのマルシェ。

◆Brilliant Women EXPO2018

日時：11/3(土・祝) 10:00-15:00

会場：じばさん三重（三重県四日市市安島1丁目3番18号）

Brilliant Women EXPO2018は、女性起業家によるチャレンジマーケット・マルシェ・ビジネス展示会です。今回初開催。

◆たじみ子育て楽市楽座

日時：11/4(日) 10:00-16:00

会場：セラミックパーク MINO（岐阜県多治見市東町4丁目2-5）

「子育て」をテーマに人・モノ・情報が集まるイベント♪ 子育てって、大変な時もあるけれど、このイベントで気持ちが上がる雑貨を買ったり、色々な人に出逢って笑い合ったり、沢山の情報を得たり…温かな想いがいっぱい詰まった子育てイベント。

◆ウィルあいちフェスタ

日時：11/17(土) 9:00-16:00 ※Myスタイル起業ブースは10:00-16:00

会場：ウィルあいち（名古屋市東区上堅杉町1番地）

男女共同参画に関する活動をしている団体が企画したイベントや活動成果の発表。

◆岐阜ママズフェスタ

日時：11/16(金)・17(土)10:00-15:00

※Myスタイル起業ブースは17日のみ出展

会場：マーサ21（岐阜県岐阜市正木中1丁目2-1）

ハンドメイド・リサイクルマーケットや手作りワークショップに加え、女性・子育てをキーワードにした企業ブースが合わせて80ブース以上出展。

◆HUGマルシェ

日時：11/18(日)10:00-17:00

会場：イオンモール四日市北専門店1階中央通

『HUGマルシェ』は、1日だけの特別なイベント！おいしい!かわいい!たのしい!が、いっぱい詰まったオシャレなマルシェ。

◆第6回 ママの文化祭®

日時：2019/1/18(金)10:00-15:00

会場：春日井市総合体育館（愛知県春日井市鷹来町4196番地3）

尾張地区最大のママイベント！！つながる！みつける！ママのネットワーク

オンラインサロン「チームMSK」

目的・内容

「チームMSK」とは、起業を志す女性向けにWEBやリアルで、支援機関や先輩女性起業家と「つながる」、起業に向けての「トライアル」ができる、3か月限定のオンラインサロンである。ネット上で展開されるクローズドなコミュニティで、支援機関や先輩女性起業家に気軽に相談できる。

＼起業のあれこれ試してみよう/ オンラインサロン「チームMSK」



フェイスブックグループを活用し、オンライン上で事業プランをブラッシュアップ。

(9/10~12/20の3か月間)

参加者**20**名、メンター**20**名

単発のセミナーや個別相談では
対応がむずかしかった
ゆるやかな伴走支援が実現。



実は、メンターにとっても
支援の気づきを得られる場



支援者の**スキルアップ**に繋がった

「チームMSK」 マルシェでトライアル

＼起業のあれこれ試してみよう／
マルシェでトライアル



チームMSK参加者のうち希望者は、マルシェでのトライアルに挑戦。アンケート調査や無料体験など。

(愛知1、岐阜1、三重2、計4会場)

トライアル**6**名

知人以外の人にはじめて施術
商品の価格アンケート
ひとりでは出来ない実体験の場となった。



頭の中で考えていたことと
実際にやってみての実感値



失敗ではなく**経験**を積む

活動報告書

-NETWORK-

北陸

HOKURIKU



女性のためのほくりく 起業支援ネットワーク

対象エリア 富山県、石川県、岐阜県の一部

ネットワーク名 女性のためのほくりく起業支援ネットワーク

実施団体名 公益財団法人石川県産業創出支援機構

所在地 石川県金沢市鞍月2丁目20番地

URL <http://www.isico.or.jp/>

連絡先 076-267-1244

担当 小塚



女性のためのほくりく起業支援ネットワーク構成機関

代表機関

- 公益財団法人石川県産業創出支援機構
経営支援部新事業支援課

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- 市姫東雲会（富山県）
- 女性起業家交流inHOKURIKU（JKK）（富山県、石川県）
- 株式会社ジーアンドエス（富山県、石川県）
有限会社ステップアップ（富山県）
- ファミーユ（富山県）
- 株式会社人づくり・学び舎（富山県）
- いしかわ百花の会（石川県）
- 株式会社ウーマンスタイル（石川県）
- グループ小まめ（石川県）
- 永井奈緒美税理士事務所（石川県）
- のと女の会（石川県）
- 株式会社プレシヤス・キャリア（石川県）

創業・産業支援機関等

- （公財）富山県新世紀産業機構
- （独）中小企業基盤整備機構北陸本部
- 富山県商工会議所連合会
- 石川県商工会議所連合会
- 富山県商工会連合会
- 石川県商工会連合会
- 富山県中小企業団体中央会
- 石川県中小企業団体中央会

金融機関等

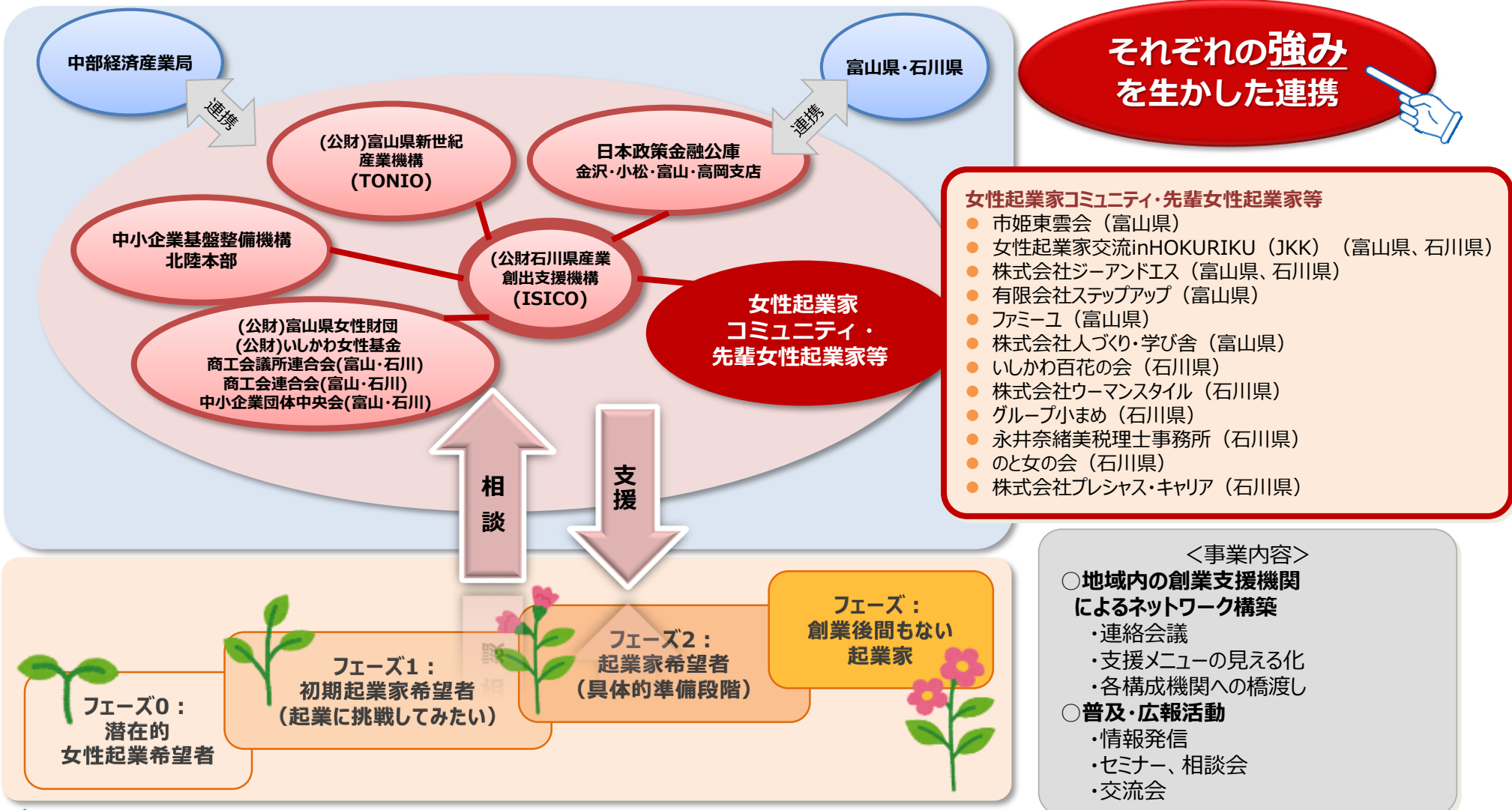
日本政策金融公庫
北陸創業支援センター

オブザーバ

- 富山県
- 石川県

女性のためのほくりく起業支援ネットワーク【特徴】

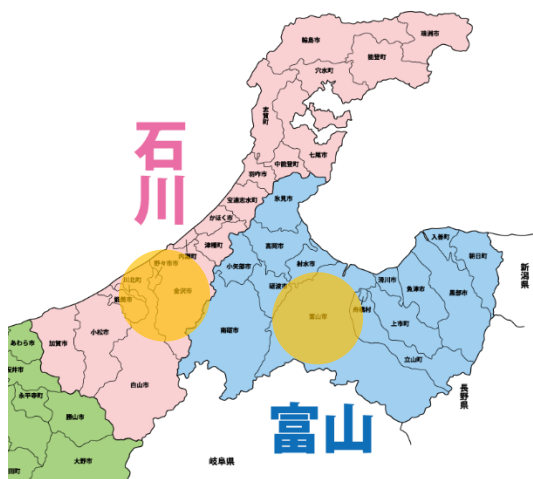
- 公的な創業支援機関と女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家のメンバーが、代表機関をハブとして連携し、フェーズ0～3のあらゆる段階の女性を支援できる体制を構築。



女性のためのほくりく起業支援ネットワークについて【3年間の活動の広がり】

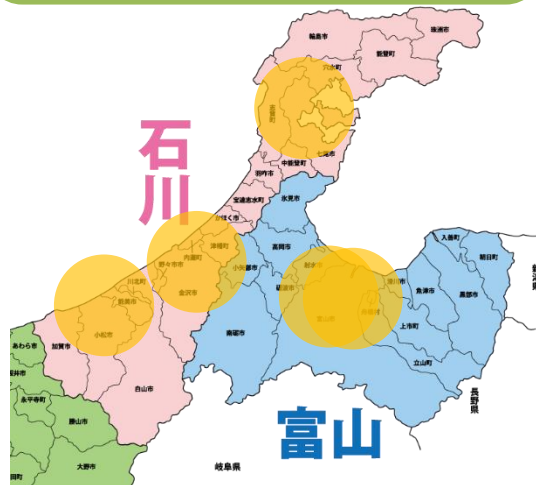
・3年間を通して、構成機関の幅・活動地域の幅を広げ、北陸地域の女性に広く支援メニューを提供できるよう活動してきた。

1年目
公的な創業支援機関
中心部で活動



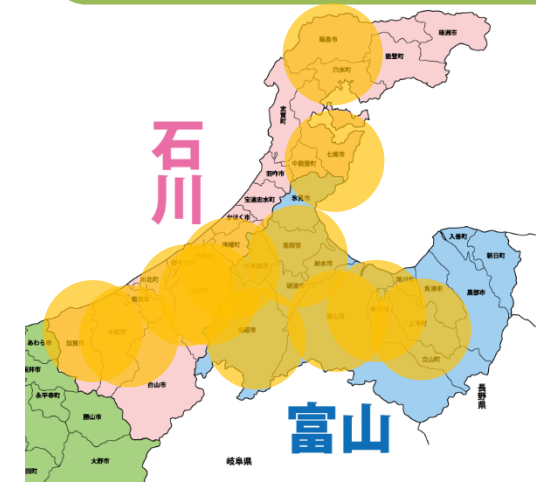
構成機関同士の関係づくり
おしゃべり起業セミナー開催
(富山市・金沢市)
支援メニューパンフレット作成

2年目
構成機関に民間の
女性のメンバー参画！



おしゃべり起業セミナーの範囲を広げる
(中心部以外：石川県小松市、七尾市)

3年目
公的な支援機関と
女性メンバーの連携強化



おしゃべり起業セミナーの他に、より
女性のニーズに合った小規模座談会
(小規模・多種多様なテーマ・広範囲)
を開催

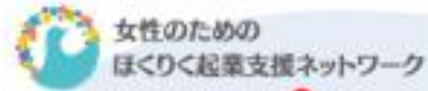
女性のためのほくりく起業支援ネットワークについて【1・2年目の課題】

1・2年目



フェーズごとに
支援メニューを整理

フェーズ0,1



<課題>

敷居の低い気軽な交流会や支援メニューをまとめたパンフレットなどを作成し、支援メニューを知ってもらう活動を実施したが支援機関側と女性の間には高いハードルがある。

- ・セミナーだけではその先のステップアップに繋がらない。
- ・相談窓口の敷居は相変わらず高い。
- ・特に中心部以外は相談できる場所がない。
(実はあるが知られていない)

託児あり・気軽な交流会

↓
支援メニューを紹介するとともに、よろず支援拠点や公庫の個別相談も同時開催。

女性のためのほくりく起業支援ネットワークについて【3年目連携強化】

- 女性が参加したいと思えるイベントを**女性メンバーが企画運営**し、その場に**公的な支援機関が参加し支援メニューを紹介**するという**役割分担**で、フェーズ0,1の女性の入口のハードルを低くすること&次の相談場所を伝えることを意識。その結果、公的な支援機関を身近に感じてもらうことができ、女性自ら相談窓口に来るケースが増えてきた。

それぞれの**強み**
を生かした**連携**

3年目
連携強化

フェーズ0,1の女性



コーディネーターは、
構成機関の女性



公的な支援機関が
アピール参加

広範囲

小規模

多様なテーマ

多様な業種

リアルな現場で開催

⇒ 公的な支援機関と
フェーズ0,1の女性の
間のハードルを下げる。

女性のためのほくりく起業支援ネットワークについて【支援体制の拡充】

- ・既存の構成機関に限らず、様々な公的・民間支援団体と連携し、サポート体制を充実。
熱心に女性起業を支援している自治体や、地域で活躍する女性起業家、コワーキングスペース提供者なども巻き込みながら支援の輪を広げた。

⇒【事例】

加賀市の地域おこし協力隊関連のイベントに参加

石川県信用保証協会の女性向け起業支援イベントに参加

金沢市にある女性のためのコワーキングスペースで毎月開催している「ビジネスサポートカフェ」に参加

金沢市の女性起業家向けの新しいプロジェクトにオブザーバ参加

富山県上市町の女性向け起業塾に参加



【成果】

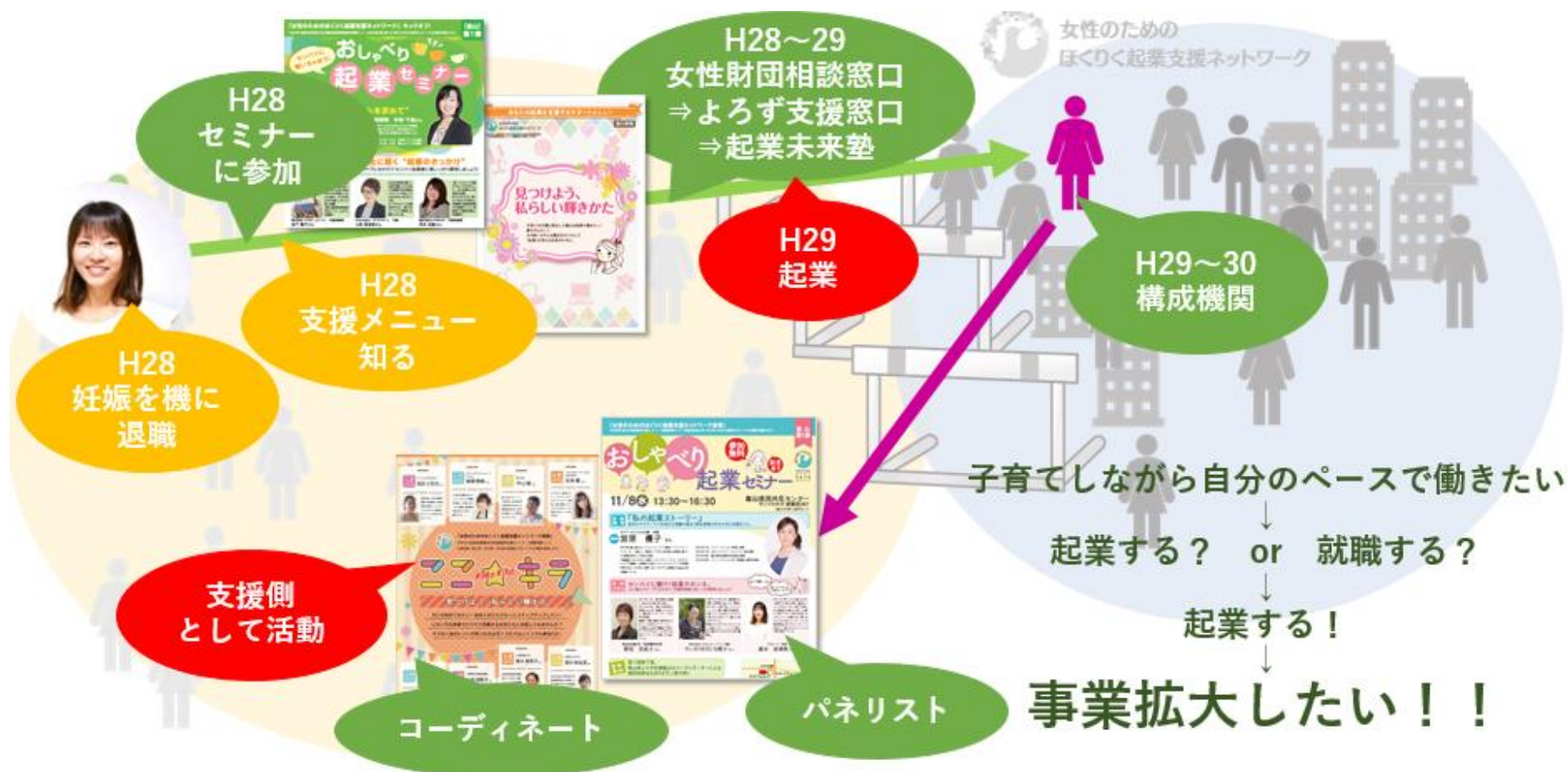
- ①フェーズ0,1の女性へ支援メニューを周知
⇒公的な支援機関へ繋げる
- ②新たな支援者の増加（顕在化）

ネットワーク内の広域相談対応【事例①】

H28におしゃべり起業セミナーに参加し、身近なロールモデルと出会い、支援メニューを知ったことから、起業に向けてのステップを踏み出した高木奈津美さん。

最初に相談に行ったのが、富山県女性財団（フェーズ0,1支援者）で、起業に限らず自分のやりたいことを相談。富山県女性財団の対応者が、それが起業に繋がると判断し、富山県よろず支援拠点（フェーズ2支援者）に繋いだ。

その後、ママ向けのイベント企画運営を事業として起業。H29には本NWの構成機関として参画し、H30は「ここ★キラ」の企画運営にも協力。女性起業家のロールモデル（フェーズ0,1支援者）として重要な役割を担っている。



ネットワーク内の広域相談対応【事例②】

H29に小松地区で開催したおしゃべり起業セミナーに参加し、「起業」という選択肢を知った北恭子さん。同時開催していたよろず支援拠点の相談窓口を利用。その後もイベントや相談窓口を活用しながらH30に翻訳家として起業。小松地区のおしゃべり起業セミナーや「ここ★キラ」では、小松で活動する「グループ小まめ」と連携したことで、小松地区の支援メニューやロールモデルを身近に感じてもらうことができた。また、近くで相談できる場所があることを知ってもらうこと、その都度悩みに合った窓口を案内することで、ネットワーク全体で伴走支援を行った。



ネットワーク内の活動【6月22日 第一回連絡会議&メンター研修】

連絡会議



平成30年度
女性のためのほくりく起業支援ネットワーク
実施計画

～知ってもらおう。繋げる。使ってもらおう。～

2018/6/22
事務局
財)石川県産業創出支援機構
新事業支援課



3年目、連携強化のために、それぞれの役割について共有し、「知ってもらおう。繋げる。使ってもらおう。」をスローガンとして、代表機関から活動計画を報告。

また、各構成機関のイベントや行政の起業関連イベントなどのスケジュールを共有し、連携するための情報共有を行った。

【効果】

- 公的な支援機関と女性メンバーの役割分担を再確認できた。前面に出るのは女性、公的な支援機関は相談に来たら丁寧に対応する。公的な支援機関側は、フェーズ0,1の女性が相談に来られた際に、男性とは違うポイント（右にある7か条）を意識することを共有した。
- 女性メンバーから、自身の体験をもとに様々な意見をいただけたおかげで、イベント等に生かすことができた。

メンター研修



平成30年1月に開催された「女性起業家支援コンテスト（ジョッキコン）」で、伴走賞・広域賞を受賞された株式会社ジーアンドエス 萩原扶未子さんの支援事例を連絡会議で共有するとともに、女性の相談対応のポイントを研修していただいた。

<女性の相談の7か条>

萩原様のメンター研修

- ①話しを解決しなくて良い。資料より
- ②“女性の起業とは！”の固定観念で対応しない。
- ③相談者の大事にしていることや価値観を知る。
- ④ステージに応じて、少しずつ信頼関係を構築しながら段階的に支援する。
- ⑤経営者として当たり前のものであっても、専門用語は使わない。
- ⑥右肩上がりの成長は本人が望んでも家族構成を考慮し、柔軟性をもたせた成長を促す。
- ⑦ステージにかかわらず、女性に対応する場合は、通常の相談に対応や姿勢とは違うことを意識する。



ネットワーク内の活動【1月21日 第二回連絡会議】

連絡会議

平成30年度
女性のためのほくりく起業支援ネットワーク
実施報告

～知ってもらおう。繋げる。使ってもらおう。～

2019/1/21
事務局
(公財)石川県産業創出支援機構
新事業支援課

平成30年度の活動報告とジョキコンの事例を共有し、「本年度の女性起業支援の活動について感想やご意見」「女性起業支援について来年度以降期待すること」などについて意見交換を行った。



<平成30年度の活動>主催イベント

♥コーディネート、当日のファシリテーションは、構成機関の女性
♣公的な支援機関が支援メニューの紹介、個別相談を同時開催

加賀：グループまめ
能登&金沢：
株ウーマンスタイル

呉西：株人づくり・学び舎
呉東：ファミーユ

司会：吉野知晴さん
(Voicefull)
個別相談：
日本政策金融公庫
よろず支援拠点
2019年1月30日：ビジネスサポートカフェ ※共催
2019年1月：追跡アンケート【集計中】

【30年度の活動】全体スケジュール（実績）

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
上	中	下	上	中	上	中	下
			セミナー	小規模相談会	コンテスト		第2回連絡会議
							実施報告
6月22日：第1回連絡会議	7月5日：お気楽撮影会（加賀）※共催	7月18日：おしゃべり起業セミナー【石川】	7月25日：ビジネスサポートカフェ ※共催	9月3日：ここ★キラ【加賀①】【呉西①】	9月11日：ここ★キラ【金沢①】	9月13日：ここ★キラ【金沢①】	9月20日：ここ★キラ【加賀②】
9月25日：ここ★キラ【呉西②】	9月26日：ビジネスサポートカフェ ※共催	9月27日：ここ★キラ【金沢②】	10月3日：ここ★キラ【金沢③】	10月9日：ここ★キラ【呉西③】	10月11日：ここ★キラ【加賀③】	10月16日：ここ★キラ【呉東②】	10月17日：ここ★キラ【金沢④】
10月29日：ここ★キラ【能登①】	10月30日：ここ★キラ【呉東③】	11月5日：ここ★キラ【呉西④】	11月7日：ここ★キラ【加賀④】	11月12日：ここ★キラ【呉東④】	11月22日：ここ★キラ【能登②】	11月8日：おしゃべり起業セミナー【富山】	11月28日：ビジネスサポートカフェ ※共催
12月12日～13日：全国会議&ジョキコン	2019年1月21日：第2回連絡会議	2019年1月30日：ビジネスサポートカフェ ※共催	2019年1月：追跡アンケート【集計中】				

【出された意見】

- ・本事業を通じて女性の起業が増えていると感じる。こういった方々を今後も拾い上げていきたい。
- ・おしゃべり起業セミナーと連携したことで多くの方に相談していただけた。
- ・参加者にアンケートを実施したところ、参加した理由は、①気軽に参加できそうだった。②ターゲットが明確だった。との意見が多かった。
- ・女性財団の良いところは、フェーズ0,1の女性にとって、敷居が低いということ。そういう方たちをこのNWにつなぐのが仕事だと思って活動してきた。今回丁寧に細かく掘り起こした活動は効果があったと感じる。
- ・今年開催した「ここ★キラ」に参加してみて、ロールモデルのもとに行って1時間半～2時間じっくりと深く聞けるのがよかった。仲間づくりという点でも今後も続けていきたいスタイルだと感じる。
- ・支援側がどんな思いで支援をされているか？という思いが見えると、距離が近くなると感じた。
- ・ここ★キラは、参加者と講師との距離が近く、参加者さんの顔がきらめいていてよかった。
- ・イベントは、参加しやすいイメージを持ってもらうことがポイント。かわいらしいチラシなどもよかった。
- ・今後も起業に興味がある方々を支援し続ける体制を作っていきたい。仲間がいる場所というのが大事。女性の起業を目指す方の火が消えないようにしていきたい。



支援メニューパンフレット利用

WEBリニューアル&ロールモデル掲載

【工夫】

- WEBサイト、パンフレットともに女性が見やすいデザインを意識。
- イベント案内はFacebook上で発信。
- WEBサイトでは、支援メニューをステージ別で整理し、パンフレットと同様、サイトからも確認できるようにした。
- 支援メニューや支援機関が一覧で見られるパンフレットの使用。

【効果】

- イベントの案内や実施報告などを、タイムリーにFacebookで案内することで、イベントの周知度が上がった。
- また、Facebook上でつながった女性から個別に相談を受け、窓口繋ぐケースが増えた。



Facebookでの発信

おしゃべり起業セミナー 7月18日【石川】

「女性のためのはくりに起業支援ネットワーク事業」
平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）

女性のための おしゃべり起業 セミナー & 創業相談

第一節：開演（14:00～15:00）
「私の起業ストーリー」
～日常生活の「なぜか」から始まる起業ストーリー、スピードビジネスの構築、～
スピーカー：西浦 明子さん
第二節：交流会・個別相談会（15:00～18:00）

2018年7月18日【水】
14:00～15:00 15:00～18:00
石川県産業振興センター本館 第3研修室

【目的】
潜在的な起業希望者の掘り起こし、支援メニューの周知

参加者数	起業済み	起業準備中	考え中	不明	リピーター	支援機関
45	15	12	12	6	12	15



第一部は、軒先株式会社／代表取締役の西浦明子さんが、

- ・ 起業のきっかけ
- ・ 軒先事業について
- ・ アイデアを形にするまで

といった内容で講演。

第二部に入る前にアピールタイムを実施し、5名の女性がアピールの機会を活用。



第二部は、交流会・個別相談会。
個別相談は、日本政策金融公庫、よろず支援拠点が相談対応し、**11名**の相談を受けた。



おしゃべり起業セミナー 11月8日【富山】

「女性のためのはぐり起業支援ネットワーク事業」
 平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）

女性のためのおしゃべり起業セミナー & 創業相談

【第一部：講演（10:00～11:00）】
 「集客に悩む女性起業家へ」～女性起業家が陥りがちな問題点と成功するための秘訣とは？～

【第二部：集客・アピールタイム（11:05～11:30）】
 事前募集した女性起業家9名がアピールタイムを実施し、12名の相談を受けた。

【第三部：交流会・個別相談会（11:30～12:30）】

2018年11月8日【木】
 10:00～11:00 11:05～11:30 11:30～12:30
 富山県民共生センター サンプルテ研修室307

【目的】
 潜在的な起業希望者の掘り起こし、支援メニューの周知

参加者数	起業済み	起業準備中	考え中	不明	リピーター	支援機関
31	16	8	7	0	16	18



第一部は、おけいこドットコム合同会社の湊 容子さんが、「集客に悩む女性起業家へ～女性起業家が陥りがちな問題点&成功するための秘訣とは？～」と題して、女性起業家が事業を継続していくための大事なポイントについて講演。



第二部にアピールタイムを実施し（事前募集）、9名の女性がアピールの機会を活用。

第三部は、交流会・個別相談会。個別相談は、日本政策金融公庫、よろず支援拠点、(有)ステップアップが相談対応し、**12名**の相談を受けた。



ここ★キラ 9月～11月【富山】

【目的】

身近な女性起業家のロールモデルに直接お話を聞く機会を提供

★少人数・多種多様な業種・実際の仕事場でイメージを伝える。

★これまで遠くて参加できなかった方にも参加していただけるよう、広範囲で開催。



富山		参加者数	起業済み	起業準備中	考え中	不明	リピーター	支援機関
呉東①フルーツギフトとロースイーツFrucru	2018年9月11日	6	4	1	1	1	4	5
呉東②Fabulous cafe&beauty	2018年10月16日	3	1	2	0	0	2	4
呉東③川淵望梨子行政書士事務所	2018年10月30日	6	2	2	2	0	1	5
呉東④株式会社OZLinks	2018年11月12日	7	3	2	2	0	4	3
呉西①アトリICHINOCHO	2018年9月3日	6	2	1	3	0	4	4
呉西②麴ASOBI	2018年9月25日	7	3	2	2	0	3	4
呉西③ナチュラルビューティサロン SAKURAnbo	2018年10月9日	7	2	3	2	0	2	3
呉西④人手間料理こあき	2018年11月5日	3	0	3	0	0	2	6

【効果】

- 1、2年目のイベントは富山市（呉東地区）のみの開催だったが、呉西地区でここ★キラを開催したことで、これまで参加できなかった呉西地区の女性の参加者が増え、近くで参加できることに対して喜んでいただけた。
- 少人数で全員がすぐに質問できる距離感でお話を聞くことができ、「聞きたいことがすべて聞けました！」という感想が多く聞かれた。また、お子様と一緒に参加される方も多く、子供連れOKといったイベントは女性にとって参加しやすいポイントと実感。

ここ★キラ 9月～11月【石川】

【目的】

身近な女性起業家のロールモデルに直接お話を聞く機会を提供

★少人数・多種多様な業種・実際の仕事場でイメージを伝える。

★これまで遠くて参加できなかった方にも参加していただけるよう、広範囲で開催。



石川		参加者数	起業済み	起業準備中	考え中	不明	リピーター	支援機関
金沢①株式会社こみんぐる	2018年9月13日	5	1	4	0	0	1	2
金沢②株式会社ウッフ	2018年9月27日	5	0	2	3	0	2	2
金沢③金澤ブルフリー	2018年10月3日	5	1	1	2	1	3	2
金沢④株式会社ウーマンスタイル	2018年10月17日	7	3	3	1	0	3	4
加賀①コスモ生涯学習アカデミー	2018年9月3日	16	4	4	5	3	4	3
加賀②加賀生麩工房ふぜん	2018年9月20日	3	0	1	2	0	0	4
加賀③N a n a flower	2018年10月11日	5	2	1	2	0	2	2
加賀④ラ・ソルボンヌ	2018年11月7日	5	1	2	2	0	3	2
能登①310パン	2018年10月29日	4	2	1	1	0	2	4
能登②ゲストハウス葉波	2018年11月22日	5	0	2	3	0	1	4

【効果】

- ゲストハウスやパン屋さんなど、実際の店舗に行って見学しながらお話を伺うことができ、より深くリアルな質疑応答ができたことで満足度が高かった。
- 地元で活躍されている女性起業家をロールモデルとして設定したことから、キャンセル待ちが出るほどの申込があり、参加者にとって身近な先輩起業家と接したいというニーズがあることがわかった。

その他共催イベント 7月～2019年1月【石川】

【起業をちょっと考えている女性へ送る、お気楽撮影会

(7月5日開催) 目的

加賀市の地域おこし協力隊等で構成された民間団体（かがやき舎）と共催し、加賀地区で何かを始めたいという女性向けに女性カメラマンによる座学と実技を組み合わせた撮影会を開催し、中心部から遠い女性に対しても本事業を周知。

お気楽女子のみならず、このたび「起業をちょっと考えている女性」であれば誰でも気軽に参加できる「お気楽撮影会」を開催する事になりました。自分の作品を記録に残したい、自分のスキルを伸ばすための写真が欲しい、なんとなく一冊が家にある、女ならスマホで撮りたい、そしてちょっとだけお洒落に撮りたい、そんな方に合わせたお気楽撮影会です。楽しいカメラマンが指導と実技を交えて楽しく教えます。撮影会の後はランチもね。



お気楽撮影会（加賀）

		参加者数
お気楽撮影会（加賀）	2018年7月5日	10

【ビジネスサポートカフェ ミニセミナー（4回）目的】

民間の女性向けコワーキングスペース（金沢市）で毎月開催されている「ビジネスサポートカフェ」で起業を目指す女性や起業間もない方向けに役立つミニセミナーを開催し、公的な支援機関に来る女性とは違う層の女性へ支援メニューを周知。



ビジネスサポートカフェ（金沢）@北陸ガールズスクエア

		参加者数
ビジネスサポートカフェ（vol.4） ～チラシ作成のポイント～	2018年7月25日	9
ビジネスサポートカフェ（vol.6） ～クラウドファンディングって何？～	2018年9月26日	10
ビジネスサポートカフェ（vol.8） ～確定申告前にしておきたいこと～	2018年11月28日	17
ビジネスサポートカフェ（vol.10） ～夢ではない、現実的な目標設定～	2019年1月30日	16

【効果】

- これまで出会わなかった層の女性へ支援メニューを周知し、公的な支援機関へ繋げることができた。
- 起業に限らず何か始めたい女性に対する支援者をしている民間団体を知り、その後の連携（イベントの周知やビジネスプランコンテストの紹介など）に繋がった。

追跡アンケートの声

【平成30年度起業 Kさん】

いつの日か、そのうちにとっていたことが、いろんな方のお話を聞き、今自分のできる範囲で楽しく初めて広げることができています。これも、イベントやセミナーに参加し、ご支援していただき、相談にも親身に乗っていただいたお陰です。ありがとうございます。今度ともどうぞ宜しくお願いします。これからもイベントやセミナーがあることを期待します。

【平成28年度、29年度 セミナー参加者 無記名】

身近な支援機関があるのは、長期視点でまだぼやっとしている人たちにとって大事な存在になると思います！これからも何かのカタチで支援体制が続くことを期待します。

【平成29年度起業 Tさん】

初参加させていただいたおしゃべり起業セミナーの7か月後に起業（開業）することができました。開業前にも大変お世話になりましたし、開業後もここキウで先輩女性起業家のお話を生で、そばで聞くことができ、とても参考になり、パワーを頂きました。講師の皆様、事務局の皆様には本当にお世話になり、感謝しております。ありがとうございました。

【平成28年度参加 Uさん（未起業）】

不安な思いを減らしていただけた。やって行きたいという思いを認めてもらえたことで勇気がわきました。

★平成28年度



★平成29年度



★平成30年度



【平成30年度参加 Hさん（未起業）】

なんとなくぼんやり行っていた複業を「生業」にしていくための具体的な道すじがおぼろげではありますが見えてきたような気がします。2020年春には本気で開業を目指します。いろいろきっかけを与えていただきありがとうございました。

平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業
(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)

活動報告書



関西女性起業家応援プロジェクト & ネットワーク運営事務局

対象エリア 福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

ネットワーク名 関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク運営事務局

実施団体名 公益財団法人大阪市都市型産業振興センター

所在地 大阪府大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC 7F
Osaka Innovation Hub内

URL <http://www.innovation-osaka.jp/ja/>

連絡先 06-6359-3004

担当 井本 達也

想いは現実を超えていく。

PASSION MEETS THE REALITY

Ladies' Entrepreneur Discussions

LED ladies'
entrepreneur
discussions
女性起業家応援プロジェクト

関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワークが運営する、女性起業家応援プロジェクトは、2019年1月に開催される、ビジネスプラン発表会出場（ファイナリスト）を目指す女性起業家と、出場後（アンバサダー）をサポート（民間企業）パートナー（行政機関など）と連携し、継続的にサポートを実施する日本最大級の女性起業家支援のエコシステムを目指しています。

起業するうえでの課題解決や、起業後、事業をスケールさせるためのプロモーションサポート、学びなおしの場の提供、大学と連携した働き方の選択肢としての「起業」を考える講義の実施。また、関西大学とTSUTAYAが運営する「スタートアップカフェ大阪」において、女性起業家を対象とした無料相談「女性起業家サポートデスク」を開設。起業前から起業後7年まで、近畿2府5県で頑張っている女性を応援する広域的なプラットフォームを構築し運営しています。

※プロジェクト方針資料より

関西女性起業家支援応援プロジェクト&ネットワークについて

SUPPORTER



PARTNER

福井県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 兵庫県 / 奈良県 / 和歌山県 / 福井市 / 鯖江市 / 大津市 / 京都市 / 福知山市 / 大阪市 / 堺市 / 泉佐野市 / 四條畷市 / 神戸市 / 姫路市 / 尼崎市 / 芦屋市 / 川西市 / 多可町 / 公益財団法人ふくい産業支援センター / 公益財団法人滋賀県産業支援プラザ / 東近江市商工会 / 公益財団法人京都高度技術研究所 / 京都信用保証協会 / 学校法人立命館 / 大阪信用保証協会 / 学校法人関西大学 / 大阪夕陽丘学園短期大学 / 一般社団法人関西 d ラボ / 株式会社さかい新事業創造センター / 箕面商工会議所 / 公益財団法人ひょうご産業活性化センター / 兵庫県信用保証協会 / 公益財団法人神戸市産業振興財団 / 事業デザイン協創機構 / 尼崎商工会議所 / 公益社団法人尼崎地域産業活性化機構 / 学校法人関西学院大学 / 学校法人甲南女子学園 / 奈良県商工会連合会 / 国立大学法人奈良女子大学 / 和歌山商工会議所

Women In Technology International

近畿圏に展開した女性起業家サポートデスク

プロモーションがポータルサイトの掲載に限られたプロモーション手法だったが、多くの女性起業家からの相談があった。このことは、従来型の支援機関が実施している無料相談ではカバーしきれていないことを裏付ける結果となっており、継続的なサポートデスクの開設が必要であると感じている。また、LED関西という旗艦イベントへの登壇という目標設定も重要であると考え。民間企業が運営するコワーキングスペースとの連携が拡大すれば、ロールモデルの輩出と裾野の拡大をよりスムーズに展開できると考える。

202

相談者人数

人

OSAKA



@スタートアップカフェ大阪

事業アイデアのブラッシュアップやビジネスモデル構築、マッチングといった相談、お手伝いを致します。いつか起業したい、具体的なアイデアがある、資金調達をしたい、仲間を探したいなど様々なフェーズに応じてスタートアップカフェをご活用ください。

HYOGO



@ママントレ

「働き方はもっとあっていい」をコンセプトに起業をはじめ在宅ワーク、フリーランスなど様々な働き方を推進。これから何か始めたいという女性向けの相談会をはじめ、IT相談、Webサイト等の販促物作成・活用提案、勉強会の開催、企業とのマッチングなどさまざまな形でサポートしています。

OSAKA



@Joe'sビジネスセンターBusico.

新しい事業の立ち上げ、顧客基盤の拡大、ビジネスマッチング、IT関連のご相談など、起業における様々な疑問や不安を一つ一つ解消し、女性起業家の皆さまが安心してご自身の事業に取り組めるようお手伝いさせていただきます。

NARA



@Women's Future Center

「女性が活躍できる環境と仕組みをつくる」をコンセプトに、フリーランスや個人で仕事をしている女性をサポート。デザイン事業、在宅ワーク事業、講師事業、企画事業の4つの事業の柱を中心に活動。企業と資格やスキルのある女性のマッチングを目的としたポータルサイトBloomを開設。

KYOTO



@utena works 株式会社

事業アイデアのブラッシュアップ・プレゼンアドバイス・法人向けビジネス構築のお手伝いをいたします。「さまざまなライフイベントと共に生きる女性に、“はたらく”と“いきる”がつながる選択肢を提供し、しなやかで彩り豊かな社会の実現に貢献」を理念に子連れシェアオフィスの運営を行う弊社をご活用下さい。

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

【関係者限定】関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク
キックオフカンファレンス&交流会 2018年7月9日 16:00~19:00

参加者人数 **103** 人

【実施目的】

経済産業省事業として、女性起業家支援に取り組むサポーター（民間企業、広域支援機関、女性起業家支援団体等）パートナー（地方自治体、地域支援機関）の皆様と広域的なプラットフォームを形成するとともに、女性起業家の成長段階に応じた支援策のコーディネートを行う「女性起業家応援プロジェクト」。その先駆けとなった『ビジネスプラン発表会LED関西』の第5回目の開催と年間スケジュールが決定したことに伴い、方針や実施事業の概要説明するとともに、女性起業家や創業希望者とサポーター、パートナーの交流を目的として、近畿2府5県の女性起業家や、起業を考える女性を対象としたキックオフカンファレンス&交流会を開催した。ビジネスプラン発表会LED関西のファイナリストや、地域のサポーター、パートナーと出会うきっかけを提供。また、カンファレンス開催にあたり、各地域のエリアで今年度の方針を説明する地域連絡会議を開催している。

【効果】

支援者と女性起業家を対象としたプロジェクトキックオフカンファレンスを実施。顔の見える関係性の構築を、女性起業家に実感してもらい、今後の相談先の選定や、プロジェクトに対する理解度を高めることができた。また、交流会参加者も60名近くあり、女性起業家は自身の課題を、支援者は支援のサービスを意見交換した。

【プログラム】

16:00~16:05 挨拶（近畿経済産業局）
16:05~16:20 平成30年度推進方針（LED関西事務局）
16:20~16:35 今年の新たなサポート取組について（サポートデスク・関西学院大学連携カリキュラム）
16:35~16:50 質疑応答
16:50~17:50 LED関西ファイナリスト4人によるピッチ「あれから半年~2年半」
18:30 終了
18:00~19:00 交流会

挨拶：近畿経済産業局産業部創業・経営支援課 課長補佐 土屋氏
平成30年度推進方針（LED関西事務局）の説明
今年の新たなサポート取組について



ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

広告宣伝費を使用しない、口コミを活用した広報法集客手法

- ・ Facebook → 投稿数 69件 → 合計リーチ数 318,000件 (H30,6,1~H31,1,31現在)
- ・ peatix → フォロワー数 約400人 (H30,6月時点) → 732人(H31,1,31現在)
- ・ DM数 → 合計 28本 (女性起業家：18本 約15,500人、支援機関：10本 約1,000人)



【現状】

6月開始当時には400名程度だったpeatixのフォロワー数は、2019年1月末時点で732人(約180%増)。女性起業家応援プロジェクトのイベントが、起業をめざす・起業に興味のある女性たちに響き、親和性の高さをうかがえた。またエントリーシートダウンロード数も過去最高数となり、peatixのエリアイベント、女性起業家支援イベントから「LED関西」への誘導が成功したと言っても過言ではない。1/25のLED関西当日の申し込みについても、昨年よりも100名増。逆に投稿数は圧倒的に増えたもののFacebookのリーチ数は318,000件と思うように伸びなかった、純粋に近畿エリアでの認知度が上がり、peatixのフォロワーがそのままLED関西に繋がっていくことが分かる。また、今年度はエントリーを促すDMだけでなく、各エリアで開催するイベントなどをメルマガ風にし、過去の参加者へこまめに配信。過去参加者へもエリアイベントを告知することにより、再度エントリーのチャレンジを促す効果が出たり、イベントにアンバサダーが突然顔を出して、その他の参加者とセミナーを受講し、交流会で交流するというケースも少なくなかった。女性起業家応援プロジェクトが5年目を迎え、アンバサダーへの認知度も高まり、起業をめざす女性たちの広告塔となっていることを感じる。今年度のチラシは裏面をポスター仕立てにし、かなり充実させた内容となり、ほとんどのパートナーへ送付を行う。またHPからもチラシデータをダウンロード可能にし、過去参加者だけでなく不特定多数に「LED関西」を広報する機会ができたこともエントリーダウンロード数増の要因の一つ。

【課題】

DMと異なり、ダイレクトに事務局の活動を無償でPR出来るFacebookは貴重な広報活動アイテム。にもかかわらず、投稿数も増えたのに、思ったような効果が得られなかった。またチラシを作成時期が当初の予定よりもかなりずれ込んでしまったため、有効的なチラシの配布・周知活動ができなかった。DMを配信するのに使用している過去の全参加者のリストが、メールアドレスの変更・停止などにより、精度がかなり落ちていることが判明。DMを配信してもエリアによってはイベントの集客にかなり苦戦していた。

【解決】

1/25LED関西当日だけでなく、エントリー募集開始時/終了時にもFacebook広告掲載が必要。現在peatixのフォロワーが集客の主力になっているため、peatixに次ぐ、集客方法の確保は急務。DM配信用の過去参加者リストの選定も必要。夏季休暇を挟みサポーター・パートナーとの連絡が途絶えがちになることで困難ではあるが、チラシの制作時期・納期を徹底することで、peatix・Facebookに頼らない、サポーター・パートナー機関に出入りする新しい女性起業家層の発掘をめざすことにより、エントリー数の増加を促す。また、効率的に配送希望者を募り、リスト化することも必要となるため、サポーター・パートナーの住所リスト/配送方法の確立も重要。

OSAKA @Osaka Innovation Hub

参加者人数 **103**人

【概要】

女性起業家や起業をめざす女性に向けて、LED関西の取り組みやビジネスプラン発表会、またサポートデスクでの取り組み等について、十分にPRを実施することが出来た。また、アンバサダーによる基調講演や「あれから〇年」と、これまでの体験やファイナリストになってからの事業進捗、どういったサポートを企業から受けることが出来たか等、生の声を発信頂けたことで、ビジネスプラン発表会に関心がある方々にとっては、起業をすることでの自身の将来像を具体的にイメージして頂く場になった。交流会では、参加者同士での交流がなされていたことや、アンバサダーやサポーター・パートナー等に対して、どのようにビジネスプランを書いたらいいか、起業に向けて自身が抱える課題等を相談されている様子もあり、参加者にとって充実した交流会が実施することが出来た。

【効果】

女性起業家や起業をめざしている女性に向けて、ビジネスプランや思いをどのようにしたら実現できるかといったことを、LED関西ファイナリストからの生の声を通じて考えてもらい、行動にうつしていくきっかけになることをめざす。また、LED関西やサポート体制もPRし、エントリーに繋げていくことを目指した。

【スケジュール】

18:00 開会あいさつ 経済産業省 近畿経済産業局

18:10 基調講演『みんなに必要な新しい働き方』

講師：株式会社minitts 代表取締役 中村 朱美 氏

(アンバサダー)

18:40 本年度プロジェクト概要説明

19:00 アンバサダートーク『あれから〇年』

19:20 質疑・応答

19:30 交流会

21:00 終了



FUKUI @公益財団法人ふくい産業支援センター

参加者人数 **40** 人

【概要】

起業をめざす方や、新しいことに挑戦したい方々に向けて、何をしていくのか、自分が実現したいことは何かといったことを考えてもらい、前に進む気きかけとなることをめざし開催。地元の先輩女性起業家や、LED関西ファイナリストの方に登壇頂き、起業時の苦労話や実現をさせたいことは何かといった話を通じて、参加者が不安に思っていることが、クリアになり、どう動いていくべきなのかを考えて頂ける場となった。

【効果】

支援機関も集客に積極的に取り組んでもらい、参加者間や支援機関とのネットワーク形成が出来た。相談しやすい体制が整えられており、起業をめざす方々がいかに活用していくかがポイントになった。

【スケジュール】

13時30分 スタート *開会のあいさつ

近畿経済産業局 産業部 創業・経営支援課 創業支援係長 森門 明日香 氏

*プログラム説明 LED関西事務局

*第一部

トークセッション (各10分程度)

株式会社ルカコ 代表取締役 仙田 忍 氏

株式会社minitts 代表取締役 中村 朱美 氏

株式会社ドリームワークス 代表 山内 喜代美 氏

パネルディスカッション

『創業するとき、〇〇〇をしとけばよかった!』

モデレーター: ミーツ・コミュニケーション・デザイン株式会社

代表取締役 福嶋 祐子 氏

*第二部 グループトーク

参加者7名程度で1グループとなり、4グループ作る。

*第三部 交流会

※16:30 終了



LED関西 女性起業家応援セミナー第1弾 with Startup Cafe OSAKA 9月9日

OSAKA @スタートアップカフェ大阪

参加者人数 28人

【概要】

やりたいことはあるけど、それをどうやって事業にしていけばいいのだろうか、事業をやり抜いていくためにはいったい何が必要なんだろうか、家庭を持ちながら、本当に起業家としてやっていけるのだろうか…と悩んでいる方も多い。

今回のイベントでは、母親として子育てをしながら、栄養士・調理師といった食のプロ料理家が、各家庭のニーズに合わせ、食材の買い出しから調理までワンストップで提供する子育て世帯向けの出張調理サービスを運営し、各種メディアも注目する、株式会社シェアデザイン代表取締役社長の飯田陽狩氏より、なぜ今の事業を立ち上げたのか、事業を起すまでの経緯や起業に際して大切なこと、目指している世界観、家庭と仕事の両立方法などをお話頂いた。

【効果】

女性起業家や起業をめざしている女性に向けて、ビジネスプランや思いをどのようにしたら実現できるかといったことを、LED関西ファイナリストからの生の声を通じて考えてもらい、行動にうつしていくきっかけになることをめざす。また、LED関西やサポート体制もPRし、エントリーに繋げていくことを目指した。

【スケジュール】

- 13:30 受付開始
- 14:00 講演開始
- 15:00 質疑応答
- 15:20 LED関西サポートデスクの説明&事例紹介、アンケート記入
- 15:30 一旦終了
- 16:00 懇親会
- 17:00 終了



【所感】

今回の連続開催イベントの開会に相応しい、華やかなゲスト登壇者。子供達の「食」の未来について、真剣に向き合われながら事業展開をされている “ママ起業家” マインドについて、お話が聞けた。「やりたいと思うコトはいつでも、いつまでも出来る訳ではない。」だからこそ、やりたいと思うコトは今この瞬間にチャレンジしていく方が良いという、背中を押してくれる力強いメッセージを感じた内容であった。

OSAKA @Osaka Innovation Hub

参加者人数

37人

【概要】

冒頭、猪熊氏から、ご自身が起業に至った経緯をお話頂く。また、講義全体として、「やりたいこと」に向き合う時間を設け、やりたいことがすべて事業になるとは限らないこと、どういった価値を事業を通じて提供するか等について、講義をして頂いた。

*やりたいことと事業は異なることを理解した上で、なぜ事業をやりたいか、やりたい事を通じて自分は何を実現したいのか等を、参加者がワークシートを作成し、参加者同士での意見交換を通じて、起業とはビジネスを継続するには何が必要なのかといった理解を深めて頂く場とした。

*ワークを通じて、自分では漠然と何かやりたいと思っていたことも、何を実現したいか、自分がやるのが他の何に代わるサービスかといった事を、参加者が具体的に考えることが出来る講座であったとともに、最終的には、ワークで考えたことがLED関西へのエントリーにも促す機会にもなった。

【効果】

目標や夢の実現をめざしている女性にお越しいただき、自分自身がどうしていきたいか、何をしたいのかを明確にし、LED関西へのエントリーだけでなく、実際に動いていけるようなキッカケづくりになることをめざして開催。講師の話が、参加者にとって共感でき、めざしていきたい人物像に近いといった印象。イベント後に講師に対して直接質問をしていく方が多かったことも含め、参加者にとって有意義な場となった。

主催：関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク運営事務局

共催：女子未来大学

18時30分 関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク運営事務局

LED関西についての説明等

講演 猪熊 真理子 氏

質疑応答

21時30分 終了



LED関西 女性起業家応援セミナー第2弾 with Startup Cafe OSAKA 9月15日

OSAKA @スタートアップカフェ大阪

参加者人数 36人

【概要】

起業に挑戦してみたいけど、失敗したらどうしよう、起業したものの、なかなかうまくいかないのはなぜなのだろう、これからのビジネスを考えるにあたって何に注目すればいいのだろう…と不安があったり、どうした良かわからないという方も多い。ビジネスパーソンとして勤務後、起業したものの創業1年目は年商8万円…その後、様々な事業を展開してきた結果、現在はインターネットによるブランドマーケティングを主軸にネット広告事業を行い、47都道府県の新聞社及び放送局と提携した独自のネット広告サービスを構築したサービスを運営し、今やベンチャーキャピタルや投資家からの資金調達も行い、株式上場を目指す企業にまで成長させた株式会社ファーストブランド代表取締役の河本扶美子氏より、なぜ、今の事業を立ち上げたのか、事業を起こして以降、訪れた数々の失敗をどうやって乗り越えてきたのか。失敗を乗り越える方法や夢を実現できる起業家の条件などの秘訣についてお話頂いた。

【講師プロフィール】

英国留学を経て獨協大学卒業後、現三井住友銀行、ノースウエスト航空会社にて機内通訳、客室乗務員として勤務。
2002年「人や商品、企業のWebブランディングを行うことで地域と日本を活性化させる」を目指し、株式会社ファーストブランドを設立。
現在、Webによるブランドマーケティングを主軸に独自の広告事業を行っている。

【スケジュール】

- 13:30 受付開始
- 14:00 講演開始
- 15:00 質疑応答
- 15:20 LED関西サポートデスクの説明、アンケート記入、名刺交換
- 15:30 終了



【所感】

イベントの満足度が非常に高く、登壇者である河本氏と参加者の距離感が非常に近いイベントであった。講演終了後の質疑応答の際も、こちらが止める直前まで挙手による質問が続き、参加者の関心の高さが伺える イベントとなった。
何度失敗しそうになっても、決して諦めずに最終的には金融機関の担当者をも、口説き落としてしまうパッションの強さと、女性起業家ならではのしなやかな強さを感じる内容であった。

HYOGO @起業プラザひょうご

参加者人数 **30** 人

【概要】

今回のイベントでは社会貢献アプリ テーブルクロスとコラボし、『世界の女性起業家』に選ばれ25歳の若手女性起業家 株式会社テーブルクロス 代表取締役 城宝 薫氏や過去LED関西ファイナリストで兵庫県を拠点に活躍されているアンバサダーをお招きし、直接話ができるイベント。

神戸においては、兵庫県や神戸市をはじめ、各種支援機関や金融機関だけでなく、民間の会社でも“女性の起業支援”に力を入れており、多くの女性起業家が事業をしていて、起業を目指す女性の力になろうと考えている。

神戸は“女性が起業しやすい街”になりつつあり、これから創業を目指す方だけでなく、すでに起業をしている方でも、一人でも多くの味方を見つけてもらい、つなげてもらえるよう機会をつくっている。

カジュアルなスタイルのセミナー+交流会で、仲間・先輩・相談者に巡り会えることを期待し、開催した。

【グルメ貢献アプリ テーブルクロスとは?】

テーブルクロスのグルメアプリを通じて飲食店を予約すると 予約人数分の学校給食が途上国の子どもたちに給食が届けられる。社会活動に関心の高い若者を中心に、アプリで予約をするという手軽さから、利用者を広げている。

発展途上国の子どもたちを継続的に支援し、かつ収益化できるビジネスモデルを代表である城宝氏が大学在学中に立ち上げたことでも注目を集めた。

【スケジュール】

- 13:30 受付開始
- 14:00 講演開始
- 15:00 質疑応答
- 15:20 LED関西サポートデスクの説明、アンケート記入、名刺交換
- 15:30 終了



【所感】

座談会では参加者のテーブルをゲスト・アンバサダーがまわり、1テーブル15分ほどの時間で直接質問や相談が飛び交った。

参加者からは「有意義な時間となった」「LED関西への応募を決めた」というリアクションがあった。

また、全員が交流会に残り、支援機関も交え、相談をしたり、交流を深める様子が印象に残った。後日の面談の相談予約についても直接やりとりをしており、今回のイベントが女性起業家や目指している女性にとって意味ある時間・機会となった。

LED関西 女性起業家応援セミナー第3弾 with Startup Cafe OSAKA 9月22日

OSAKA @スタートアップカフェ大阪

参加者人数 **25** 人

【概要】

法人営業やキャリアコンサルタントとして活躍後、日本で初めてLINEのチャットボット機能を使用し“誰でもどこでもいつでも”隙間時間にキャリアコンサルティングを受けることができる無料転職相談サービスで起業した株式会社Compass CEO&Founderの大津愛氏が講師。行政が行う選抜制の起業家育成プログラムにも複数採択された大津さんの資金調達方法、日本における女性起業家の必要性や優位性などもお話いただきつつ、周囲を巻き込んだ子育て方法、多忙な中でも自分の時間を作る方法など、周囲の人に動いてもらいながら自分のやりたいことを実現する方法などもお話頂いた。

【講師プロフィール】

大津 愛 氏 / 株式会社Compass CEO&Founder

神奈川県横浜市出身。神戸市育ち。10年以上の法人営業経験を経て、国家資格キャリアコンサルタントへ。低所得者や就職困難者を中心に年間120名以上の人材マッチングを行う。行政委託事業を数多経験し、中小企業人事担当者へ採用コンサルティングを執行。2017年株式会社Compass設立。神戸市や大阪市、500KOBENなど、複数のアクセラレータープログラム採択企業となる。

【スケジュール】

- 13:30 受付開始
- 14:00 講演開始
- 15:00 質疑応答
- 15:20 LED関西サポートデスクの説明、アンケート記入、名刺交換
- 15:30 終了



【所感】

ビジネスパーソン時代と比べて、圧倒的に子育ての時間やプライベートの時間も増やしている大津氏のお話は、周囲を巻き込んだ子育て方法、多忙な中でも自分の時間を作る方法など、周囲の人に動いてもらいながら自分のやりたいことを実現するために、これから起業をする女性に向けて、背中を押してくれるエールにもとれる内容であった。参加者にも、子育てや家庭と仕事のバランスの取り方だけでなく、営業について等、過去2回と較べて、バラエティーに富んだ質問が飛び出す回であった。

LED関西 女性起業家応援セミナー第4弾 with Startup Cafe OSAKA 10月6日

OSAKA @スタートアップカフェ大阪

参加者人数 **25** 人

【概要】

近年、関西の訪日外国人数は増加する一方ですが、それに伴い様々なインバウンド事業も盛んになってきている。今後の東京オリンピック、開催が期待される大阪万博に向けて、さらなる増加が見込まれており、みなさんの中にも、訪日外国人の困りごとや課題を解決するビジネスに興味がある、立ちあげてみたいと思われる方も多い。今回のイベントでは民間企業に勤めた後、27歳で長女を出産した経験から、女性が育児をしながらも働き続けられる職場環境の実現を志し、起業を決意。サービス開始後、うまくいっていたものの、別事業へ転換せざるを得ない状況に陥る。新たな事業では、売上を拡大させたい酒蔵や飲食店と、日本酒を求める外国人との橋渡しになることを目指したビジネスを展開することを決意。これを実現するために、ゼロからプログラミングを学び、新たなサービスを開始する。ITの力を使って世界中の人に素晴らしい日本酒を届け、小規模ながら個性ある酒造を支援したいと願う星野さんにお越しいただき、事業を推進していくにあたっての「仲間」の集め方、失敗をどう乗り越え、次にいかしていくかという「失敗力」についてお話頂いた。

【講師プロフィール】

星野 翠（ほしの みどり） / 株式会社ななつぼし 代表取締役

大阪大学外国語学部卒、グロービス経営大学院修士課程終了（MBA）。インドのベンチャー企業、外資系製薬会社を経て2016年に株式会社ななつぼしを起業。民泊の運営事業をスタートさせ、1年間で1000人以上の訪日外国人をお迎えし、優良ホストとして認定される。しかし同年に民泊新法の制定にともない撤退。

日本酒を飲みたい外国人が増加する一方で、英語で日本酒の説明することに課題を抱える飲食店が大多数であることに着目。プログラミングをゼロから勉強し、飲食店向けに英語の日本酒メニューを簡単に作成できるwebサービス「SAKELOGY」の開発をはじめ。外貨が地方に行き渡るビジネスモデルが評価され、大阪、京都、奈良をはじめ、日本全国規模のビジネスプランコンテストで受賞。現在、シードラウンドの調達を終え、次のステージへ挑戦中。



【所感】

資金調達について、立て続けにビジネスプランコンテストにチャレンジし賞金を得て、次の事業にチャレンジするという、斬新なやり方ながらも挑戦的な姿勢に星野氏の自身の事業への強い想いとパッションを感じた。LED関西に応募する上でも必要となるパッションの強さを感じる事の出来る、貴重な講演内容だった。星野さんの失敗力や資金調達について等、ご質問も多く、参加者にとって興味関心の高いイベントとなった。

LED ACADEMY女性起業家応援プロジェクト×関西学院大学 ハッピーキャリアプログラム 2018年7月23日～（全8回）

OSAKA @Osaka Innovation Hub

参加者人数 **144**人

【概要】

関西学院大学ハッピーキャリアプログラムでは、起業や再就職、育児休業復帰を目指すための「女性の仕事復帰・起業コース」と、役員・管理職を目指すための「女性リーダー育成コース」を展開。

起業を志す女性が増える中、大学というフィールドを越えて幅広く支援したいとの思いから、LED関西とのコラボプロジェクトを立ち上げることにした。2008年の開講以来培ってきたノウハウを活かし、理論と実践のバランスをとりながら、起業に必要な知識やスキルを身に付けていただく。

また、女性の起業形態には、家事・子育てとの兼業型、職場との兼業・副業型、親からの事業承継型、独立ベンチャー型、社会貢献型など様々な形態がありますが、それぞれのワークライフバランスを考慮した無理のないキャリア形成についても、一緒に考えていく。

関西学院が実施する起業等をめざす女性に向けた講座「ハッピーキャリアプログラム」と連携し、講座を開催。

講座への参加を通じて、LED関西ビジネスプラン発表会への参加を促すだけでなく、講座内でビジネスプランの発表を行い、講師から具体的に何が不足しているか、どういった点が良いかという指導を受けることができ、参加者にとっては、ブラッシュアップするポイントがクリアになり、実現可能性が高まっている。



【スケジュール全8回】

- 7/23 経営戦略 講師：佐藤 善信氏
- 8/1 マーケティングマネジメント 講師：北村 秀実氏
- 8/21 財務会計 講師：谷村 真理氏
- 9/3 事例研究① 講師：大内 章子氏
- 9/27 事例研究② 講師：船越 伴子氏
- 10/5 実践プログラム① 講師：定藤 繁樹氏
- 10/19 実践プログラム② 講師：定藤 繁樹氏
- 10/22 実践プログラム③ 講師：定藤 繁樹氏

【所感】

参加者に向けては、サポートデスクをご紹介したりすることができたことで、参加者にとっての相談先が増え、よりビジネスが実現していくことが期待できる。一方で、長期に渡る講座であるためか、途中で参加をやめられた方が多いことから、講座を有料化し、主体的に受講できる形や、自身で講座を選択することが出来れば、参加者数が増えることや、仕事と家庭の両方をもつ女性にとっては、参加しやすいものになると思われる。

NARA

@NARA EGG

参加者人数 **30** 人

【概要】

実際に仕事や起業を通じて、昔から抱いていた思いや夢を実現したり、新たな挑戦をしている方は多くいる。奈良県でも様々な業種で、起業し活躍している女性起業家がたくさんいる。次に動き出すきっかけや何かに挑戦してみようと思っている女性に向けてのイベントを開催。

第一部では、自身でも起業し、多くの経営者の方々へも取材をした経験を持つ、シンクタンク・ソフィアバンク代表の藤沢氏より、これからの社会で女性が起業や仕事をする意味や、夢や目標の実現に向けてどういったことを大切にするのか等について、お話し頂いた。

第二部では、奈良県で起業されている先輩女性経営者のパネルディスカッションを実施。起業時の自身の体験談や心構え、仕事や起業をする際にどのようなマインドを持つか等をお話し頂いた。少しでも前に動き出したい、何かを始めたいと思っている方々にとって、とても前向きで、一歩を踏み出す機会となった。

【所感】

「あなたの夢や目標の実現が社会を変える」をテーマに、参加者と会話をするような形でお話し頂いた。藤沢様ご自身でも起業や経営をされておられることから、これからの日本において、女性が起業や仕事をする意味、また夢や目標を実現するにおいて、どの様な視点をもって挑戦していったらよいか等について、お話し頂いた。

・参加者は、子育てをしている方や結婚されている方も多かったため、家族の理解を得ながら、起業や仕事を続けていくにはどうしたらよいかといった視点も織り交ぜながらお話し頂け、参加者からは多くの共感を得られた。

・数多くの中小企業やベンチャー企業等を取材されておられる経験から、多くの企業経営者に出会い気づいた点や、成功している経営者や起業家が大切にしていることは何か等についても触れて頂いたことで、起業をめざす方や、新しいチャレンジをしていく方々にとっての、新たな気づきの場となった。



WAKAYAMA @ T-LABO

参加者人数 **30** 人

【概要】

- ・ビジネスや関心のあることを事業にしてみたい、チャレンジしたいことがあるものの、どう具現化していくのか分からないといった状況を打開し、思いや関心事を実現していく方法を学ぶワークショップを実施。ビジネスを“創る”ための世界的共通言語「ビジネスモデルキャンパス」等の最新メソッドを使い、新しいビジネスを“創る”プロセスを体験する内容。
- ・ワークショップ全体を通して、参加者が主体的に取り組み、考えるプログラムとなり、途中で前芝氏に講演頂き、ビジネスがこのワークショップやメソッドの中に、どのように当てはまっているかをご説明頂いたことで、より参加者にとっては実現していくためのプロセスを実感できるものになった。
- ・参加者同士のネットワークや横のつながりが出来、また支援機関との繋がりがどこに相談したらよいかということを知って頂く機会となった。参加者の意識も高い方が多いことから、今後和歌山県から女性起業家が生まれることが期待できるイベントとなった。

【目的】

ビジネスモデルキャンパスを参加者が学び、自身が考えるビジネスが実現していくきっかけづくりを目指す。また、既に起業している方々にとっても、事業のブラッシュアップにもなるものであり、参加者はイベントを通じて主体的にワークショップに参加するとともに、女性起業家同士の新たなネットワークを構築が出来た。

【フォロー体制】

和歌山県にも協力を頂き、イベントを通じて参加者とのネットワーク構築ができたことで、参加者にとっても今後支援機関につないでもらえるという安心感が生まれ、今後、和歌山県や支援機関との連携が円滑に進むことで、起業の促進につながる事が期待できる。



女性起業家応援プロジェクト×女子未来大学

ファイナリストが直接アドバイス！ビジネスプランをブラッシュアップする事業戦略ゼミ 10月17日・11月5日

OSAKA @Osaka Innovation Hub

参加者人数

47人

【概要】

今回の女性起業家応援プロジェクト×女子未来大学の“あなたのビジネスプランをブラッシュアップする事業戦略ゼミ”では、より事業計画を整理し、練り直すためのインプットセミナーと、強力なメンターからあなたのビジネスプランに対して直接アドバイスをもらえる機会（5名1組のグループゼミ）を提供。メンターには、LED関西のファイナリスト3名と、株式会社OMOYA 代表取締役・女子未来大学ファウンダーの猪熊真理子氏。

【参加必須条件】

『LED関西』のエントリーシートをダウンロードし、自分のビジネスプランを記入したものをご持参いただく。

※『LED関西』への応募を考えている方に、現時点でのエントリーシートをご持参いただき、ブラッシュアップするための特別な講座。

【講師プロフィール】

猪熊 真理子氏

OMOYA Inc. 代表取締役社長 / 女子未来大学ファウンダー / (一社) at Will Work 理事

東京女子大学文理学部心理学科卒業。学生時代に女性の自信形成に興味を持ち、心理学を学ぶ。認定心理士の資格を取得。2007年(株)リクルートに入社。「ゼクシィ」や「Hot Pepper Beauty」などの事業で事業戦略、ブランドプロモーション戦略、マーケティングなどに携わる。

会社員の傍ら、「女性が豊かに自由に生きていくこと」をコンセプトに、講演やイベント、セミナーなどで女性支援の活動を行い、高校生から70代の女性まで延べ4千人を超える女性たちと出会う。2014年2月にリクルートを退職し、3月に株式会社OMOYAを設立。株式会社OMOYAでは、主に女性消費を得意とした、経営・ブランドコンサルティングや企画マーケティング、組織のダイバーシティーマネジメント改革、企業内の女性活躍推進などを行う。経済産業省「平成28年度地域創業促進支援研修」講師、「平成28年度中国地域中小企業・人材コーディネーター事業」ダイバーシティー経営セミナー・ファシリテーターなどを歴任。



【所感】

資金調達について、立て続けにビジネスプランコンテストにチャレンジし賞金を得て、次の事業にチャレンジするという、斬新なやり方ながらも挑戦的な姿勢に星野氏の事業への強い想いとパッションを感じた。LED関西に応募する上でも必要となるパッションの強さを感じる事の出来る講演内容だった。星野氏の失敗力や資金調達について等、参加者からの質問も多かった。

女性起業家応援プロジェクト×大阪夕陽丘学園短期大学

「LEDアンバサダーと考える女子大生のための初めてのキャリアプランニング」 10月8日・29日

Osaka @大阪夕陽丘学園短期大学

参加者人数

185人

2018年 9:00~10:30 10:40~12:10

【概要】

大阪夕陽丘学園短期大学 キャリア創造学科は製菓、ファッション、ブライダル、ビューティーといった学科があり、そこで学ぶ生徒の多くは、将来、独立開業したいと考えている。

そこで、キャリア創造学科の製菓、ファッション、ブライダル、ビューティー各コースの1年生必修科目である「キャリアプランニング」という授業内で、先輩起業家であるLED関西ファイナリスト（LEDアンバサダー）から体験談を交えた「生きたキャリアプラン」について学ぶ授業を通じ、若い女子学生の起業への機運醸成の場を企画した。

＜授業のねらい＞

- 卒業後の人生を具体的にイメージすること
- 学外の講師に講演いただくことで視野を広げ、自分のキャリアを見つける機会
- 先輩女性起業家の生きた経験を直接聞くことで見聞を深める

【目的】

90分1講座×2クラスで2名のLED関西アンバサダーが講師として登壇。講師の経験や考えたことを丁寧に伝えながら、適宜、質問にも応じるなど、活気あふれる講座となった。

メッセージシートには10代の学生から将来への糧になった、とても勉強になった、などのコメントが寄せられ、刺激につながった様子であった。今回のコラボ授業が将来を考える学生たちにとって意味ある時間・機会となった。

【フォロー体制】

大学内のキャリアプランニングなどを活用し、進路について考えていく面談・サポート体制がある。またサポートデスクの利用などを案内しており、希望があれば、事業計画や起業について相談することが可能である。今後、アンバサダーの定期的な派遣（授業の連携）や実際に起業のためにアイデアや計画をまとめたり、LEDのセミナーなどに参加したり、事業運営の体験などができる授業の展開などの発展を期待している。



【所感】

大阪夕陽丘学園短期大学 キャリア創造学科は製菓、ファッション、ブライダル、ビューティーといった学科があり、そこで学ぶ生徒の多くは、将来、独立開業したいと考えている。そこで、キャリア創造学科の製菓、ファッション、ブライダル、ビューティー各コースの1年生必修科目である「キャリアプランニング」という授業内で、先輩起業家であるLED関西ファイナリスト（LEDアンバサダー）から体験談を交えた「生きたキャリアプラン」について学ぶ授業を通じ、若い女子学生の起業への機運醸成の場を企画した。多くの起業を検討する学生へアプローチができ、LED関西への関心も高まった。

NARA @高取町リベルテホール

参加者人数

22人

【概要】

- LEDファイナリストでもある栗本氏を中心に、パネルディスカッションを開催。
- 女性起業家3名の方々からは、それぞれの事業の取り組みや奈良県の自然に囲まれた環境で、どういった事業に取り組まれているか、また起業に至った経緯や抱えられる課題等についてお話し頂いた。
- 登壇頂いた方の内2名は、奈良県外の出身であり、奈良県で新しいことに挑戦したり、事業を始めることはとても大変であったとのこと。周囲の理解だけでなく、その地域で事業を進める環境や地元の理解を得ることが、地方で事業をすることにはハードルがあると感じる。
- 一方で自然に囲まれた地域で暮らしながら、地元の特産を活かして事業に取り組むことは、地域活性化にもつながることが期待されている。
- 支援機関からは、奈良県におけるポテンシャルの高さについて話があり地元にいるとその地域の良さには気づかないが、外から見ると、活用できるような特産物や地域の魅力に満ちている。このような点を活用することで、他との差別化が期待できるものとなる。
- 参加者からは新しいつながりが出来たことや、地方でも子育てしながら、ネットワークづくりや新しい場づくりに取り組みたいといった声があり、地域、支援機関、コミュニティが上手く連携出来れば、女性起業の機運醸成につながると感じる。

【目的】

奈良県の南部エリアにおける、新たな女性起業家の開拓や、地元にある特産物や資源を活用したビジネスへの取り組みの可能性等について関心を持ってもらい、新しいネットワークづくりをめざし実施。実際に奈良県で活動されておられる方々の声を聞いたことで、起業に関心がある方々にとっては、地元の特産を活用してのビジネスの可能性を知ってもらえ、また参加者間での新しいネットワークが出来たので、今後奈良県の南部エリアを中心とした、地元根付いた女性起業家の拡大が期待できる。



KYOTO @TRAFFIC (株式会社 ウエダ本社 北ビル(本社屋)

参加者人数

29人

【概要】

Inspiration Talk Vol.1では「ソーシャルマインドの重要性」をテーマに京都市ソーシャルイノベーション研究所 (SILK) 所長 大室 悦賀氏が近年のオープンイノベーションの目的と歴史の変遷について解説し、最新のオープンイノベーションの現状について紹介。

これから起業するためには、芸術思考が必須であり、その多様性のある考え方自体が女性向きであることから、女性起業家こそもっと社会進出をめざすべきであると説明。

Inspiration Talk Vol.2では、「想いを“価値”にして、事業を通して社会を幸せにする方法」をテーマに女子未来大学ファウンダー 猪熊 真理子氏によるセミナー。自身の起業経験をもとに「何のために、誰のために、どうやって起業するのか」を自己と見つめあい、徹底的に起業について考え、ミッションを見出すことを提唱。先述の大室氏がロジカルな思考で起業について解説したことは対照的に、思いや感情、使命など心の動きを重要視した考え方が、共通しているものは「企業が自社利益を追求する時代ではない、人のためになることを第一に考える」という理念であった。

トークセッションでは、大室 悦賀氏と株式会社 minitts代表取締役 中村 朱美氏が登壇。各メディアに取り上げられ、大きな賞も受賞し、一見ビジネスは順調に見えるものの、今年の大阪府北部地震・西日本集中豪雨の影響で売り上げが激減したことで、事業に大きな迷いが生じたという裏話を披露。

猪熊氏によるミニワークショップでは、シートを配布し、現在の事業プランを元に動機付けを行い、客観的に自己を見つめ直すやり方を指導。

懇親会ではセミファイナリストがイベントに複数名参加していたため、急遽大室氏・会場をお貸しいただいた(株)ウエダの岡村社長・猪熊氏・中村氏をメンターとしてミニブラッシュアップ会を開催。

【目的】

「起業には興味があるけど、具体的にどうしたらいいのか」「好きなことを仕事にするにはどうしたらいいのか」という問い合わせは非常に多く、気起業に興味のある女性だけでなく、LED関西にエントリー者にとっても、再認識が必要な課題として自分の事業プランと向き合う良い機会となった。



【フォローアップ体制】

今回会場をお貸しいただいた(株)ウエダさんとの連携が可能となり、(株)ウエダさんはサポーターに、(株)ウエダさんが運営する支援機関、utena works(株)さんが京都でのサポートデスクとなった。今年度のLED関西にエントリーしている赤坂さんはここでブラッシュアップを受けファイナル進出を果たす。当日地元のパートナーにもご参加いただき、懇親会では女性起業家との交流が盛んに行われた。

ビジネスプラン発表会「LED関西」 1月25日

OSAKA @グランフロント大阪ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター

参加者人数 **371**人

ビジネスプラン発表会「LED関西」

主催：
関西女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク
運営事務局（公益財団法人大阪市都市型産業振興
センター）

共催：
経済産業省 近畿経済産業局

日時：2019年1月25日（金曜日）
会場：コングレコンベンションセンター（大阪）

全エントリー件数 106件
セミファイナリスト 30名
ファイナリスト 10名
サポーター賞（マッチング件数）127件



ビジネスプラン発表会「LED関西」 1月25日

◆サポーター・パートナー

【サポーター】（50音順）

○アスクール株式会社○尼崎信用金庫○株式会社池田泉州銀行○EY新日本有限責任監査法人○utena works株式会社○SMBC日興証券株式会社○ABC Dream Ventures○一般社団法人エメラルド倶楽部○一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会○大阪信用金庫○カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社○公益社団法人関西経済連合会○関西テレビ放送株式会社○一般社団法人関西ニュービジネス協議会○株式会社京都銀行○京都信用金庫○京都リサーチパーク株式会社○近畿大阪銀行○株式会社グラッドキューブ○株式会社クレディセゾン○NPO法人コミュニティリンク○一般社団法人こらぼさろん○株式会社コングレ○さくらインターネット株式会社○サッポロビール株式会社○女子未来大学○一般社団法人女性と地域活性推進機構○一般社団法人新経済連盟○創業手帳株式会社○株式会社大正銀行○独立行政法人中小企業基盤整備機構○株式会社電通国際情報サービス○公益財団法人都市活力研究所○デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社○一般社団法人日本スタートアップ支援協会○株式会社日本政策金融公庫○日本政策投資銀行○野村證券株式会社○HAPPYWOMAN実行委員会○阪急電鉄株式会社○阪神電気鉄道株式会社○PeachAviation株式会社○フューチャーベンチャーキャピタル株式会社○一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター○株式会社マクアケ○株式会社マネーフォワード○吉本興業株式会社○株式会社ライフデザイン阪急阪神○レクシア特許法律事務所○女性起業家ネットワークわくらく

【パートナー】

○福井県○滋賀県○京都府○大阪府○兵庫県○奈良県○和歌山県○福井市○鯖江市○大津市○京都市○福知山市○大阪市○堺市○泉佐野市○四條畷市○神戸市○姫路市○尼崎市○芦屋市○川西市○多可町○公益財団法人ふくい産業支援センター○公益財団法人滋賀県産業支援プラザ○東近江市商工会○公益財団法人京都高度技術研究所○京都信用保証協会○学校法人立命館○大阪信用保証協会○関西大学○大阪夕陽丘学園短期大学○一般社団法人関西dラボ○株式会社さかい新事業創造センター○箕面商工会議所○公益財団法人ひょうご産業活性化センター○兵庫県信用保証協会○公益財団法人神戸市産業振興財団○関西操練塾○尼崎商工会議所○公益社団法人尼崎地域産業活性化機構○関西学院大学○学校法人甲南女子学園○奈良県商工会連合会○国立大学法人奈良女子大学○国立大学法人奈良女子大学○和歌山商工会議所○

Women In Technology International

活動報告書

-NETWORK-

中国

CHUGOKU



起業女子応援ナビ @中国地域ネットワーク

対象エリア 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

ネットワーク名 起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク

実施団体名 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会

所在地 広島県広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル7階

URL <http://woman.cnbc.or.jp/>

連絡先 082-221-2929

担当 榎・山根・山下



中国地域の産業・創業支援機関や金融機関、民間事業者等で構成される「女性起業家等支援ネットワーク」です。

起業女子応援ナビ@中国地域ネットワークの構成機関

代表機関

- 一般社団法人中国地域
ニュービジネス協議会

コワーキングスペース 等

- (株)ソアラサービス (広島県)
- (株)Hint (広島県)
- (株)山陽管理 (広島県福山市)
- EMIINA (鳥取県)

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- (特非) チルドリンひろしま (広島県)
- (特非) 輝くママ支援ネットワークぱらママ (岡山県)
- 千道(株) (岡山県)
- 森脇史子行政書士事務所 (岡山県)
- 行政書士法人Asumia (広島県)
- 株式会社Woman's (島根県)
- 広島リビング新聞社 (広島県)
- (株)ハーストリープラス (広島県)
- おけいこドットコム(同) (広島県)
- (特非) 女性と子どもの自遊クラブmamanabi (広島県)
- (株)ナガトウ (鳥取県)

創業・産業支援機関等

- (公財)ひろしま産業振興機構
- (公財)広島市産業振興センター
- (独)中小企業基盤整備機構中国本部
- (公財)やまぐち産業振興財団
- (公財)岡山県産業振興財団
- (公財)しまね産業振興財団
- (公財)鳥取県産業振興機構
- 鳥取県商工会連合会
- 島根県商工会連合会

金融機関等

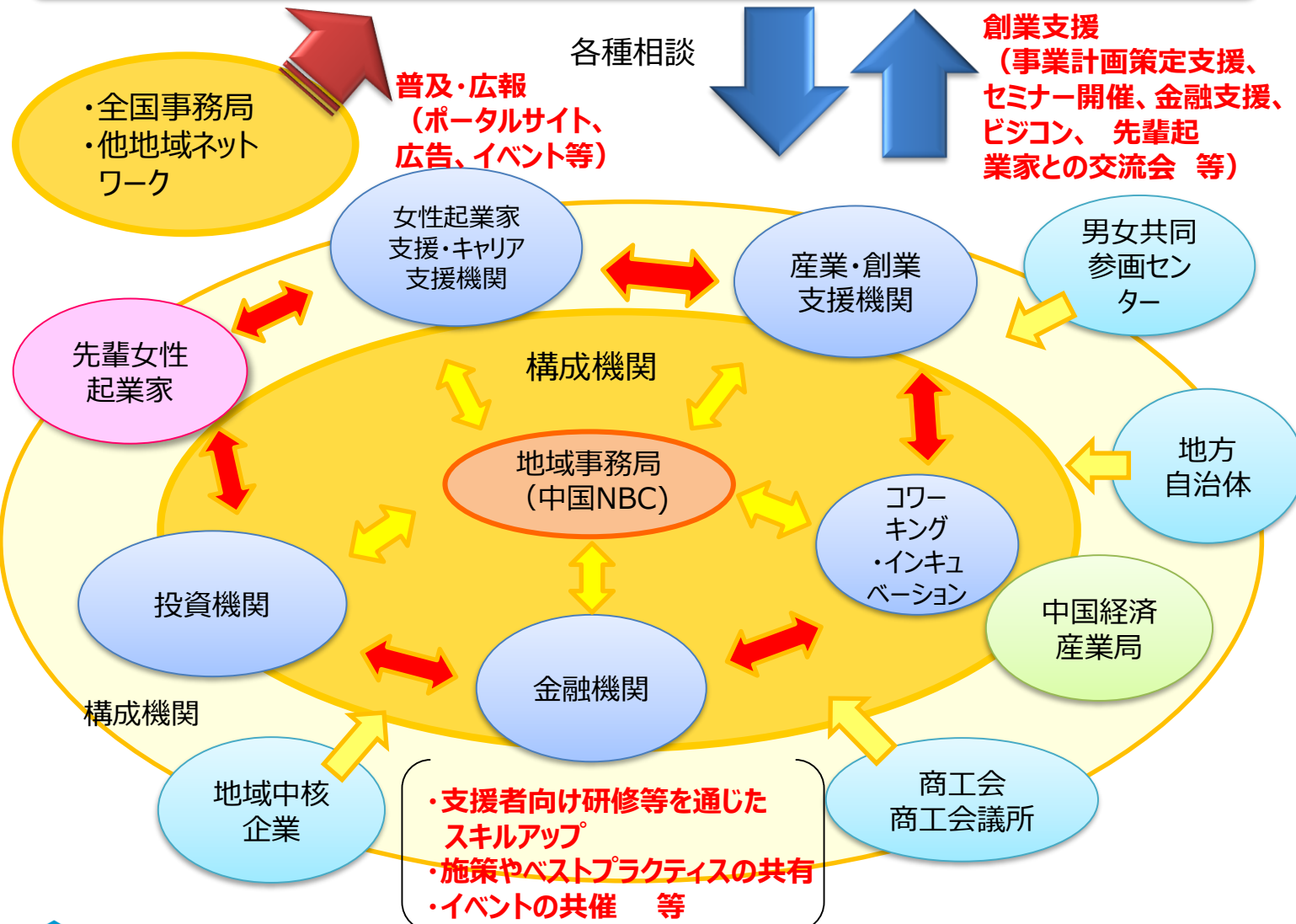
- 日本政策金融公庫
- 日本政策投資銀行
- 島根県信用保証協会

行政機関

- 広島県
- 山口県
- 岡山県
- 島根県
- 鳥取県
- 廿日市市 (広島県)
- 真庭市 (広島県)

起業女子応援ナビ@中国地域ネットワークについて（概要）

起業を目指す女性、起業間もない女性起業家

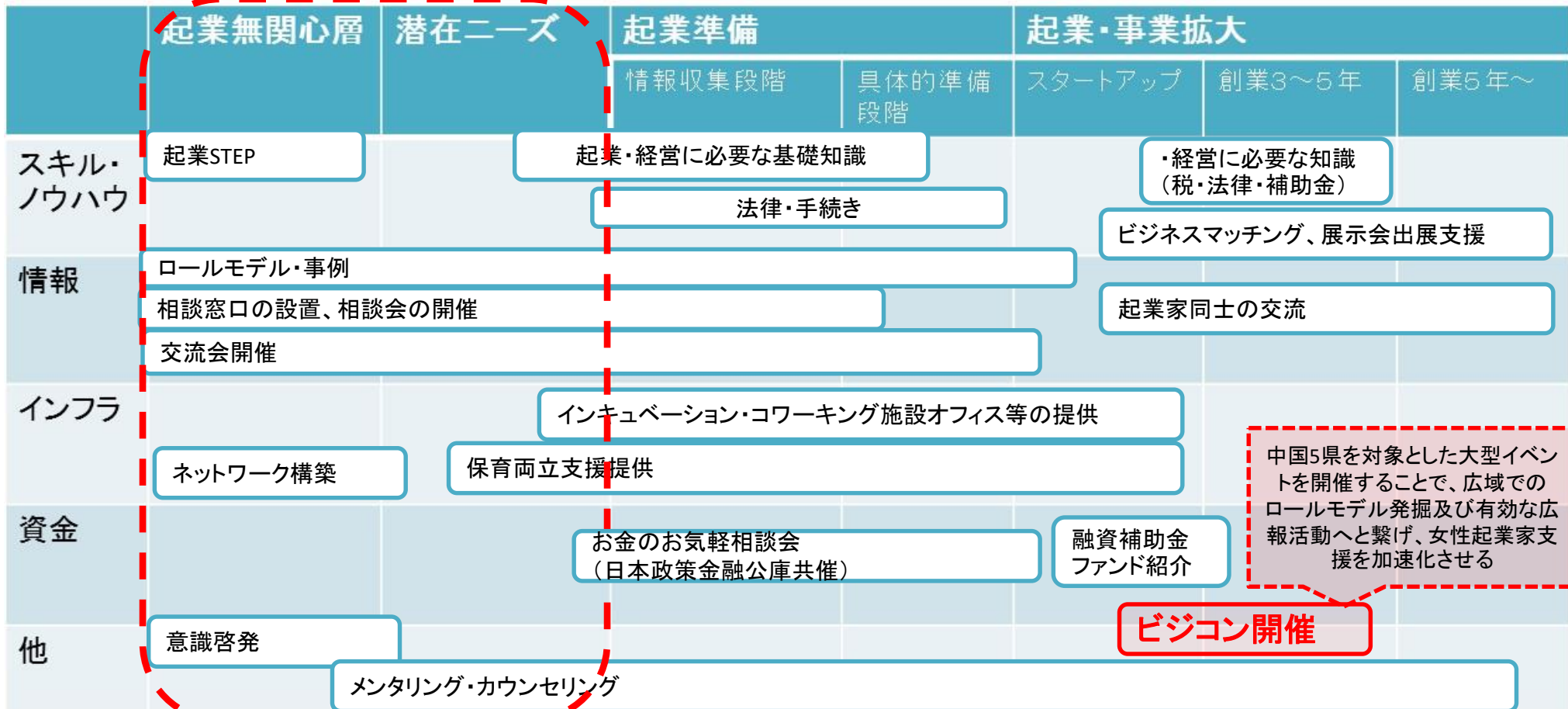


◎ビジョン

- 中国5県を対象とした女性起業家支援の情報のワンストップ提供を目指し、必要な機関に適切に繋ぐことを目指すと共に、ネットワーク内の女性起業家支援担当者のスキルを底上げする。
- キャリアの1つとして、「起業」という選択肢を多面的に示していくことで、潜在的な起業へのニーズを顕在化させることを目指し、潜在的女性起業家の掘り起こしを行う。

起業女子応援ナビ@中国地域ネットワークについて（ターゲット）

起業無関心層・潜在ニーズをもつ女性をメインターゲットとして、本事業を実施。あわせて、平成29年度より、スタートアップから起業3～5年以内の女性起業家を対象にした「ビジネスプランコンテスト」を開催。ビジネスプランコンテスト「SOERU」を通じて、多様なロールモデルの提示、「起業」という働き方を広くPRすることを目指す。



起業女子応援ナビ@中国地域ネットワークについて（ノウハウの共有）

フェーズ0,1の支援強化、趣味の延長から事業へステップアップさせるために必要なことについて、ネットワーク内でノウハウを横展開。

日頃フェーズ0,1の支援を専門に行っている民間支援者に講師を依頼。

平成30年度は広域相談窓口の2機関が講師となり実施。希望を持たせることが良い支援とは限らず、必要なことは厳しいことでもきちんと伝える、相談者の適性を見抜く等、実践的な支援ポイントを学んだ。

平成28年度 平成28年12月7日
株式会社ソアラサービス 代表取締役社長 牛来 千鶴氏
テーマ：「女性起業家支援のポイント」

平成29年度 平成29年6月30日
▷シングルマザーの起業支援 現状と今後について」
行政書士法人Asumia 代表 崎田和伸 氏
▷「なんちゃって起業女子脱却に必要な視点と、その支援方策について」
株式会社petapeta 代表取締役 やまざきさちえ氏

平成29年度 平成29年12月11日
▷『起業のたねを 育てるポイント 』
NPO法人 チルドリンひろしま 理事長 湊りえ 氏
▷「島根にIターンして夫婦で夢を叶えた下着デザイナーのお話」
株式会社オレンジハーモニー ブランドディレクター 大森 由紀 氏

平成30年度 平成30年6月29日
▷「『専業主婦→ぷち起業→起業』のリアル(実態)」
NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママ 代表理事 藤井 弥生 氏
▷「女性起業家のためのブランディングサポート」
株式会社ナガトウ 取締役・企画部長 永東 まさみ氏



起業女子応援ナビ@中国地域ネットワークについて（工夫点等）

●ネットワークを構築するにあたり工夫した点

民間の支援者は個人で良い支援をしている方も多いが、相談者が安心してネットワークを利用できるよう、NPOや株式会社等の法人か、場所を固定的に構えている方に限定した。個人の支援者については、セミナー講師として推薦するなど、連携した。

●0,1支援者の発掘の工夫

0,1の支援者の発掘において、外せないポイントとしては、女性のキャリア形成に十分な理解があり、カウンセリング能力の高い方を選定した。また既に行政と繋がりがあある方や先輩起業家等を中心にサポートを依頼。

↓フェーズ0,1支援者紹介（一例）

EMIINA（鳥取県）

▶女性がスキルを活かしてもっと輝けるような場所を鳥取にも作りたい！との思いで拠点を作った。



（特非）女性と子どもの自遊クラブmamanabi（広島県）

▶マザーズコーチング等のスキルを活かして女性に寄り添い丁寧な支援を実施。



（特非）輝くママ支援ネットワークぱらママ（岡山県）

▶起業に限らずママのキャリア形成を支援しており、多面的で助言。



（株）Woman's（鳥取県）

▶国家資格キャリアコンサルタントの資格を持つプロのスタッフが個人の主体的なキャリア形成に向けて一対一の個別キャリアコンサルティングを行っている。専門的で丁寧なカウンセリングでサポート。



ネットワーク内の広域相談体制について

代表機関が受けた相談は、まずは状況を整理。

- ①カウンセリングが必要なケース
- ②構成機関へ繋ぐケース

に分けて対応。カウンセリングが必要な場合は、代表機関が電話やメール等で、今の状況を整理し、前向きに考えることができるよう伴走サポート。

適切なタイミングを見て、構成機関へお繋ぎする。構成機関へ繋ぐことがベストと思われる場合でも、必ず、相談者の希望を聞くように心がけた。

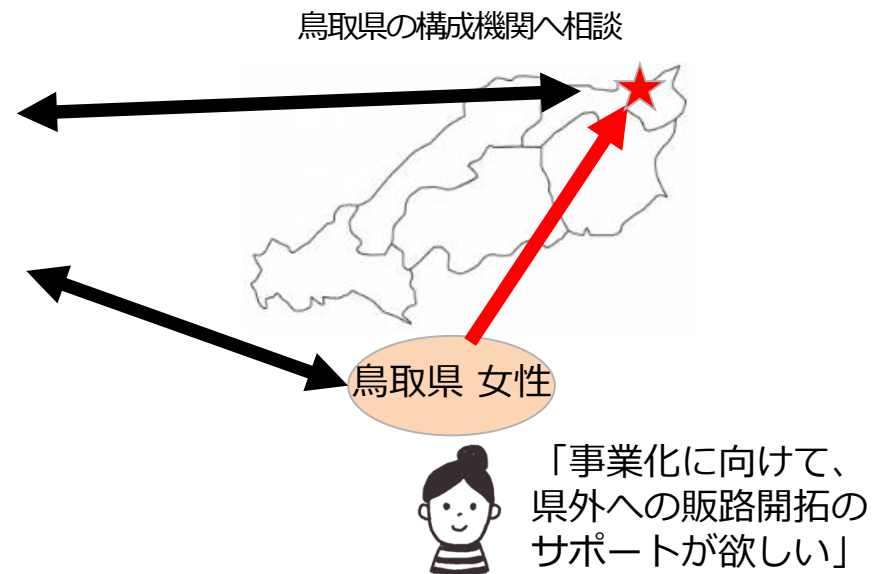
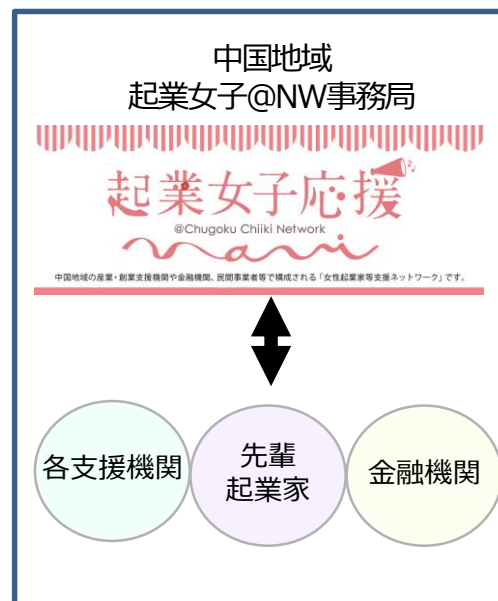
構成機関同士の連携：定期的な連絡会議により、顔の見えるネットワークとなっていることで、連携がスムーズである。広島県と山陰方面で情報共有し支援する等、広域支援が増加している。

フェーズ0,1層の掘り起こし：各地で地域の事情やニーズにあったイベントや相談会を開催。

支援事例

鳥取県の起業準備段階の女性が事業化に向けたテストマーケティングの場として県外で販売できる先を探していた。

鳥取県の構成機関から、起業女子ナビ事務局へ相談が入ったことから、NW内へ協力要請。これまで培ったNWで先輩起業家等へも相談。結果、広島県の先輩女性起業家のお店で販売できるよう調整中である。



ネットワーク内の広域相談対応について

広域での支援体制の充実を目指し取り組んだ。

概要：自走化を見据え、地域で核となる
民間支援者に『広域相談窓口』を依頼。

期間：2018年7月9日～2018年12月28日

依頼内容：フェーズ0,1を対象としたイベントや、
相談業務を実施。
適宜、適切な構成機関へ繋ぐ。

依頼先は以下の通り



イベント等の開催でフェーズ0,1層の掘り起こし

- ★連絡会議・メンター研修の開催
- ★各地でフェーズ0,1を対象としたイベント及び相談会



- ★フェーズ0,1の女性への相談対応の実施



ネットワーク内の広域相談対応（成果例）

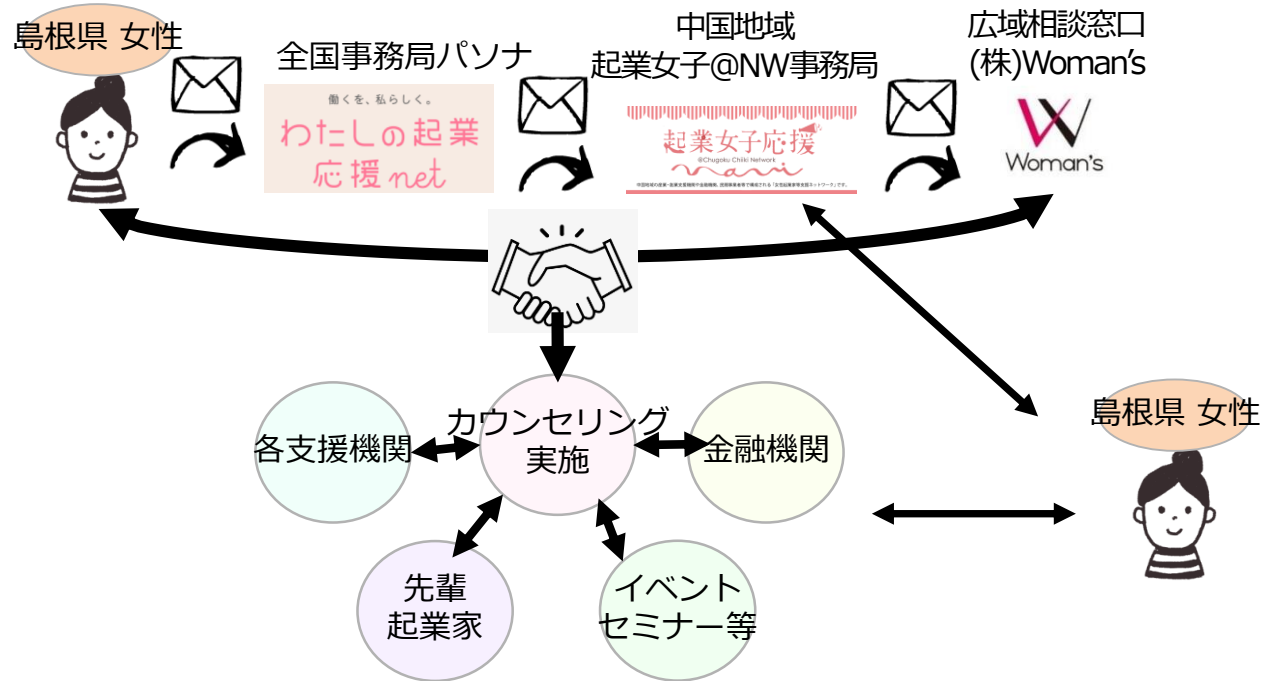
広域相談窓口（株）Woman'sのケース

相談人数：27名

期間：2018年7月9日～12月28日

認知度アップの取り組み

- 地域の経済紙等への掲載、地域公民館等へチラシ配布、島根県立大学での出張相談等。
- 県内の支援機関へも配布し、カウンセリングから丁寧にフォローできることをPR。
- しまね起業家スクール等でもチラシを配布することで、自分自身の軸を明確にしていくためのキャリアコンサルティングをPR。
起業をあきらめてしまう層を丁寧にフォローし次のステップへ繋げている。
- 島根県立大学の学生への面談（学生の起業の増加、働き方の多様化）



ネットワーク内の活動 ・ 第1回地域連絡会議・メンター研修

○第1回連絡会議：13：30～14：50（34名）

目的：ネットワークの連携強化

内容：

- ・「平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業女性起業家等支援ネットワーク構築事業」について（全国事務局）
- ・「起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク」の実施内容について（中国経済産業局/中国NBC）

効果：

今年度の方向性を共有し連携支援体制がさらに充実した。

○メンター育成研修：14：20～16：30（32名）

目的：NW内のノウハウの横展開を目指す

内容：

- ①「『専業主婦→ぷち起業→起業』のリアル(実態)」
NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママ 代表理事 藤井 弥生 氏
- ②「女性起業家のためのブランディングサポート」
株式会社ナगतウ 取締役・企画部長 永東 まさみ 氏

効果：

趣味の延長から起業家へステップアップさせるための支援方法について学んだ。具体的なアドバイスと共に、ある程度の厳しさも必要であることを共有できた。



第1回連絡会議&メンター育成研修の様子

ネットワーク内の活動 ・ 第2回地域連絡会議

○第2回連絡会議：15：00～17：00 （25名）

○目的：これまでの3年間の取り組み成果方向及び次年度以降の方針を共有

○内容

- ・これまでの本事業の取り組み報告
- ・次年度の事業について（中国経済産業局より説明）
- ・意見交換
- ・各支援機関の支援等の情報共有

○効果

地域でフェーズ0,1層の支援を継続させるためにどういった機関と連携していくか、どのような支援を残す必要があるか、等意見交換ができた。



ネットワーク内の活動 ・ 普及、広報の取り組み

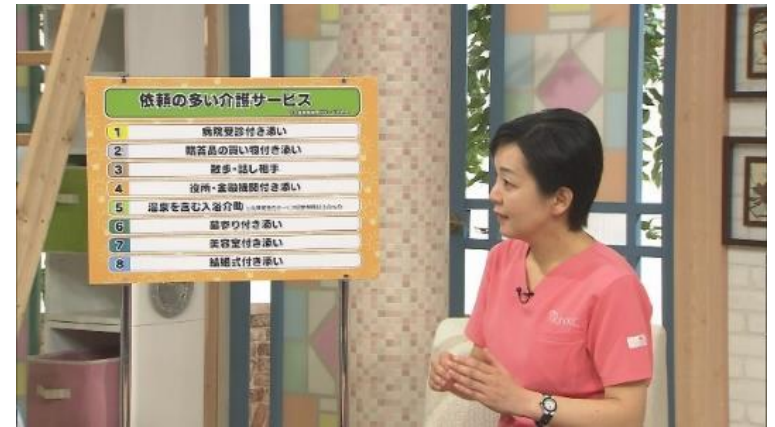
さらなる事業周知のため今年度は、新たなメディアの活用等で広報を実施。



地域のラジオにてビジコンのPR

普及、広報の取り組み

バスターミナルへのポスター掲示



ビジコンSOERUの受賞者が各メディア等へ出演することで、本事業のPRにも繋がっている。

『好きを仕事にしたい！』

～女性が知っておくべきお金のはなし～ 7月10日【鳥取県】

- EMIINAプロデュースにより開催
- 女性が苦手な「お金」についてテーマに設定。
- 合同会社アンサポ 永松氏より、開業届を出すとうなるのか、青色申告とは何かなど、お金に関係するお話を頂いた。



参加者：15名（参加者の声）

- わからないことだらけでしたが、噛み砕いて説明していただきわかりやすかった。
- 開業届を出すメリット、デメリットがわかった。
- いろいろなことが初めて聞くことばかりで、勉強になった。
- 苦手な分野なので参考になった。

『好きを仕事にしたい！』
～女性が知っておくべきお金のはなし～

女性が感じている起業に関する疑問や問題点を分かりやすくご説明します*

【内容】

- ・儲からなくてもいい、本業ですか？
- ・開業届を出すとうなるのか？
- ・青色申告って何？
- ・個人事業と法人の違い
- ・パートで働く場合との違い
- ・好きを仕事にしている女性（事例）
- ・（おまけ）経営者がやっているお金を残すノウハウ……

日時：2018年8月28日（火） 10:00～12:00

対象：今後スキルを活かして活躍したいと考えている女性、スタートアップしたばかりの女性、既に起業している女性など

参加費：無料 定員：10名程度

場所：牟Lab. 2Fシェアライブラリー
お申し込み：info@emiina.com にご連絡いただくか、
牟Lab.1階ショップcocoto+スタッフにお申込みください

講師：永松ゆき（合同会社アンサポ）

地方選理事務サポート事業を行う4人のママ、女性がもっと自由に働くためにはどうしたらいいか、そのために知っておくべきお金に関する知識を豊富に持つ、お金の管理はや起業に伴い不安に感じていることを女性目線・ママ目線で分かりやすく解説、問題解決のお手伝いをおこなう。

主催：EMIINA / 起業女子応援ナビ @ 中国地域ネットワーク

起業女子

本事業は、「経済産業省平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」による。

女性のためのお仕事・子育てお気軽相談会 【広島県】

- NPO法人女性と子どもの自遊クラブmamanabiの協力で定期開催
- 全5回開催
8月9日（火）、9月18日（火）、10月19日（金）、11月16日（金）、1月23日（水）
- 子連れOKの少人数制の相談会。主にフェーズ0,1の方を対象。
- 雑談しながら思いを整理したり、各種支援策を紹介したりして進めた。

参加者：18名（参加者の声）

- こんな支援機関があるなど教えてもらい、行ってみようと思った。悩みが解決できた。
- 一人では思いつかないアイデアをだしてもらえるのは良い。
- 自分の目標、計画が具体的にたてられた。
- 以前参加して、ここでアドバイスされたことを実践して一歩が踏み出せた。
- 女性目線で、気づかなかったことに気づくことができた。



ママのための「好き」×「得意」でシアワセ起業 ♡1dayセミナー＆交流会♡9月13日【岡山県】

- NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママのプロデュースで開催。
- 天職研究をされている佐藤香里氏による「“好き”を見つけて幸せと成功を手に入れる方法」の講演会。
- トークイベントでは、子育て中の起業まもない女性、起業1～2年目の起業家、起業6年目の起業家の4名が登壇。



参加者：31名（参加者の声）

- 転職を見つけるヒントを聞かせていただき、興味があることはどんどんやってみよう！と勇気をもらった。
- 実際に起業している女性の本音を聞くことができ大変参考になった。

ママのための 「好き」×「得意」でシアワセ起業 ♡1dayセミナー＆交流会♡

起業したての新米起業ママさん、起業1～2年の中堅起業ママさん、起業6年のバリキャリ起業ママさん
を名に登場していただき、起業を考えるようになったきっかけやうまくいかなかったときのエピソード、
大変じを八木さんと二ツ形式で聞いちゃいます！
起業に興味がある方も、これから起業する方も、すでに起業している方も、ぜひお越しください。

日 時：9月13日（木）10:00～13:00
場 所：GONTA（岡山県岡山市中区竹田3番地 セントラルフーズ）
参加費：無料 ※お弁当代1,080円はご負担下さい（当日集金）
定 員：40名 お子様連れOK

○お子様連れの場合についてお願い
お子様が泣いたりした場合は、一時的に部屋の外へ出ていただく他のお客様へのご配慮をお願い致します。
また、ランチ交流会にお子様と出席される方はお弁当を取り分けて頂くか、おやつやお子様用のお弁当の持込みをお願い致します。

第1部では「好き」と「得意」を活かして、自分らしく起業するために必要なことをお話しいただき、
第2部では、ちょっと先輩の起業ママさんに子育てしながら起業することの極意を聞いちゃいます！

【第1部】 10:00～10:45
講演 「“好き”を見つけて幸せと成功を手に入れる方法」
講師 佐藤香里先生（環太平洋大学非常勤講師、天職アドバイザー）

【第2部】 11:00～11:45
トークイベント
「“好き”を仕事にしたママの起業ストーリー～普通の主婦だったワタシがこうなるまで～」
<登壇者>
① 金子千恵さん（デザイナー、スタイリスト）
② 大森由佳梨さん（自宅サロンオーナー まつげエクステ施術者）
③ 金沢ゆかさん（婚活アドバイザー）
④ 藤川彩子さん（エステティシャン）
ファシリテーター：愛田紗絵子さん（RAYS代表、おけいこ.com岡山代表）

【ランチ交流会】 12:00～13:00 希望者のみ同施設の1階レストランにてランチ交流会へ

お申し込みはこちら→  問い合わせ先
起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク運営事務局
（一社）中国地域ニュービジネス協議会
TEL: 082-221-9229（山根、山下）

主催：起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク
【（一社）中国地域ニュービジネス協議会、岡山県、
（公財）岡山県産業振興財団、（特非）輝くママ支援ネットワークぱらママ 等】
このイベントは、「経済産業省平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業女性起業家等支援ネットワーク構築事業」で実施します。

小さな創業をきちんと続けるための創業セミナー ～始める方、もう始めた方の準備編～ 10月16日 【鳥取県】

- EMIINAプロデュースにより、おけいこドットコムのお湊容子氏（広島県）に好きなことを仕事にしたい方、準備段階の方に向けてお話し頂いた。
- 規模は小さくても事業として続けていくことの重要性を学んだ。



参加者：7名（参加者の声）

- なんとなく曖昧にしていたところが、はっきりしてきた。
- 自分を見つめること、その大切さを改めて実感した。

**小さな創業をきちんと続けるための創業セミナー
～始める方、もう始めた方の準備編～**

お湊容子プロフィール

おけいこドットコム 代表取締役

1972年広島県生まれ
会社員として勤務後、結婚を機に退職
2児を育て、2006年育児の息苦しさを感じたWLBサ
イト「おけいこ.com 広島」を立ち上げ
開始。ひろしまネットワーク創業者代表
現職は、おけいこドットコム会長の代表役員として、フ
ットワークシステムを運用し、広島県・山形県・大分県・岡山
県などまつおネットワークを数県・サポート実行
1999に定款額1000以上の個人事業主の付帯型支援を行い、創業アドバイザーとしても活動
個人事業主が活動の場として持つクラウドメディアの構築調査も担当し、口コミを活用した
異業種間交流会一役を担っている。

◇日時：10月16日（火）講演会 10：30～12：30
懇談会・個別相談会 12：40～14：00頃まで（ランチを楽しみながら）

◇会場：準Lab. 2F シェアライブラリー

◇対象：「起業」を準備している方
起業に向けて活動しているが継続する方法で悩んでいる方
「好き」を活かしてなにか始めて見たい方 など

◇料金：1500円（税込）／お食事代のみ（受付時に徴収します）
＊キャンセルの場合は10月13日までにご連絡ください。それ以降の場合は全額ご負担願います。

◇定員：15名程度

お申込み：yoshimi@emina.com 心じた までご連絡ください。

この事業は「経済産業省平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」で実施します。

きらり*女子フェスinとっとり 11月18日【鳥取県】

- 広島県で開催したきらり女子フェスを鳥取へ横展開。
EMIINAプロデュースにより地域に合わせた形でアレンジした。
- 会場の隼Lab.体育館には約20店のブースを出店。
リトミックやベビーマッサージといったステージイベント等、
子供と一緒に楽しんで参加できる工夫が多くみられた。
相談ブースを求めていらっしゃる方もいた。



参加者：約70名

相談ブース：3名（参加者の声）

- 一人で迷っていたけど、相談してよかった。
- 悩みが少しでも減ったので嬉しかった。

日時 2018年11月18日（日）

時間 10:00～16:00 入場無料

場所 隼Lab.体育館
鳥取県八頭郡八頭町見槻中154-2（旧隼小学校）

お問合せ mail : yoshimi@emiina.com

EMIINA facebook cocoto+ facebook

ヨガ・リトミック・ベビーマッサージは予約優先です。ご予約は上記mailへお名前、ご連絡先、参加人数、ご希望内容を明記しお送りください。

主催 EMIINA・起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク

このイベントは、経済産業省平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業女性起業家等支援ネットワーク構築事業で実施します。

MY FAVORITE WORKSTYLE STUDY DAY 1月27日【鳥取県米子市】

- 起業女子による出店
(鑑定、アロマ、収納術、リラクゼーション、副業サポート等)もあり、
好きを仕事にしている方が集合。
- 起業についてのサポートの相談窓口(無料)も設置。
- フリーアナウンサーの小片悦子氏を招き「コミュニケーション力向上セミナー」を開催。



参加者：48名

(参加者の声)

- セミナーも面白くてとても良かった。
- 起業女子にとって有難い内容だった。
- 「また来たい!」と思った。

好きを仕事に。は、
実現できる!

MY FAVORITE WORKSTYLE STUDY DAY

今年こそは、動き出そう!
私が輝く働き方を見つける。
好きを仕事に。を、実現するための学びの一日。

1/27 sun

AM 10:00 ~ PM 16:00

入場無料

会場: 本学校の2F研修室
鳥取県米子市新開2-3-10

**フリーアナウンサー
おがっちさんの/
コミュニケーション力向上セミナー
~私、緊張しないんです~**

★良いコミュニケーションとは? ★緊張しにくいためのトレーニング法
★マナーサポートの魔法言葉 ★悩まずむくむく法

時間: 13:00-15:00
会場: 本学校の2Fセミナールーム
講師: 小片悦子氏

ビジネスでもプライベートでも、リアでも、SNSの世界でも。とにかく求めらるるのほよりいコミュニケーション! なのに苦手という方の方にはラジオやおしゃべりの仕事で培ったおがっちのコミュニケーション術を教えちゃいます。

～おがっちさんプロフィール～
おがっちさん 鳥取県米子市生まれ、関西外語学院大卒卒業後、証券会社勤務。大衆でフレンドリーな性格。山陽テレビタレント、NHK、FM、エッセイ出版の契約アナウンサーを経て、フリーアナウンサー。パーソナリティを務めるTBSFM11の「おがっちのレイトラジコ」は、毎週日、イブニングの「おがっちのレイトラジコ」企業、学校、各種団体向けのコミュニケーション講座、話し方教室、得意業向けの講演も行っている。おがっちさん専任のCOGNATISSUEにて「おがっちのベースさん」をOPENし、楽しいTEIネットワークの場作りを頑張中。

お問合せ: 起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク広域相談窓口
株式会社 ナガトウ mail: info@nagatou.co.jp

本イベントは、経済産業省 平成30年度女性活躍推進基盤整備委託事業(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)で実施します

第2回中国地域女性ビジネスプランコンテストSOERU 12月10日

【概要】

フェーズ0,1の女性へのロールモデルの提示、成長意欲の高い女性起業家サポートのために開催。地域企業等のサポーターから各種支援を受ける。働き方の一つの選択肢として見せるため、ワークライフシナジー表彰を設置。

募集期間：7月17日～9月21日
※豪雨災害等のため延期

対象：事業開始から5年以内
※新規事業も応募可

● 応募総数：54件

ネットワーク内の支援者から該当者への声掛け、女性が集まる場へのチラシ配布、FMラジオにて応募を呼びかけ、広島バスセンターにポスターを1カ月間掲載するなどの周知活動も実施。

第2回 中国地域女性ビジネスプランコンテスト SOERU
ファイナリスト発表会&表彰式

2018.12.10 (月)
13:30～17:15 (交流会 17:30～19:00)
※受付開始時間 13:00より

会場：広島国際会議場 地下2階コスモス

参加無料！
お申込みはこちら

第1部 第1回SOERUファイナリストトーク
トークテーマ：『わたしが起業した理由』

第2部 ファイナリスト発表会&表彰式
選考を勝ち抜いた第2回SOERUファイナリストが、熱くプレゼンテーション！さらに優秀賞や大賞、ワークライフシナジー賞などの発表・表彰を行います。

第3部 交流会
参加費 一般：3,000円
女性起業家、起業に興味のある女性：1,000円 (当日飛び入り参加OK！)

事務局・問合せ：SOERU事務局：山根、山下、梅原 (一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会 内)
TEL 082-221-2929 FAX 082-221-6166 WEB http://soeru2.cbnc.or.jp/
主催：中国経済産業局、(一社)中国地域ニュービジネス協議会、(一社)中国経済連合会、(株)日本経済新聞社
協賛：中国経済産業局中国地域センター、(一社)中国経済連合会、(株)日本経済新聞社
このイベントは、経済産業省平成30年度女性活躍推進基金助成事業(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)で実施します。

■サポーター企業

■協賛企業

第2回中国地域女性ビジネスプランコンテストSOERU 12月10日

表彰式当日には、200名を超える参加者

生活の中の気づきや、不便さの解消等、女性ならではの視点の事業も多かった。
交流会では、女性起業家のための1分間PRの時間を設ける等工夫し登壇者のみならず、参加者の交流とPRの場となった。



- 【ファイナリスト】 ※敬称略
- 大賞（中国経済産業局長賞）
- ・株式会社petapeta 山崎幸枝（広島県広島市）
- 中国地域ニュービジネス協議会会長賞
- ・有限会社アプトプランニング 児玉範子（広島県広島市）
- 中国経済連合会会長賞
- ・株式会社ワタナベミュージックラボ 渡邊朋子（広島県三原市）
- 日本政策投資銀行中国支店長賞
- ・pa cherry b. 益村千代（鳥取県西伯郡南部町）
-
- ・株式会社MMGインターナショナルサービス 宮井ふみ子（広島県広島市）
 - ・ティントカラー 田丸曜子（広島県広島市）
 - ・一般社団法人ヘルスケアマネジメント協会 振本恵子（広島県広島市）
 - ・Maker Space SCULAB* 下山凜（岡山県津山市）
- 【ワークライフシナジー賞】
- ・Tiny Factory for Cats 福蔭 彩子（広島県呉市）
 - ・株式会社nido 中村 彩（鳥取県鳥取市）
- 【特別賞】
- ・OSHA very CAFÉ 長光 祥子（広島県尾道市）
 - ・なかよし薬局 中山 智津子（岡山県岡山市）

平成 30 年度女性活躍推進基盤整備委託事業
(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)

活動報告書



四国女性起業家等ネットワーク 『花、ひらくプロジェクト』

対象エリア 愛媛県・香川県・高知県・徳島県

ネットワーク名 四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』

実施団体名 特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ

所在地 愛媛県松山市緑町1丁目2-1 和光会館

URL <http://www.worcolla.com/>

連絡先 089-904-1572

担当 木綱・一色・堀田



四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』構成機関

代表機関 NPO法人ワークライフ・コラボ

<愛媛県>

- 一般社団法人 今治地域地場産業振興センター
- 株式会社 伊予銀行 地域創生部
- NPO法人 いよココロザシ大学
- 愛媛銀行 共通価値創造推進室
- 愛媛県信用保証協会 企業支援課
- 愛媛県中小企業団体中央会 連携支援部
- 公益財団法人 えひめ産業振興財団
- 愛媛信用金庫 地域事業振興部
- 一般社団法人 愛媛ニュービジネス協議会
- 中央会計株式会社 松山オフィス
- 株式会社 First Step 松山オフィス
- 松山市 産業経済部 地域経済課
- 松山商工会議所 経営支援部 経営支援課
- 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団
- 未来(みらくる) Jobまつやま

<徳島県>

- 株式会社 徳島銀行 法人ビジネスセンター
- 公益財団法人 とくしま産業振興機構
- 一般社団法人 ソシオデザイン
- 徳島県信用保証協会 企業支援部
- 徳島県よろず支援拠点
- 徳島市 経済政策課
- 花咲かねーさん企業組合
- カフェ&カルチャー クレヨン
- 徳島県 企業支援課

<香川県>

- 株式会社 香川銀行 営業店統括部 香川銀行 営業店統括部
- 香川県 商工労働部産業政策課産学官連携国際戦略グループ
- 香川県商工会連合会 指導課
- 香川県信用保証協会 経営支援部
- 香川県中小企業家同友会
- 一般社団法人 香川ニュービジネス協議会
- 高松市 産業経済部 産業振興課 立地・創業・イノベーション支援室
- 高松商工会議所 経営支援部
- 高松信用金庫 業務推進部
- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部
- 株式会社日本政策金融公庫 四国創業支援センター
- 株式会社 百十四銀行 地域創生部
- 株式会社 ライトプレイス
- NPO法人 あした香る
- 公益財団法人 かがわ産業支援財団 香川県よろず支援拠点
- 毒出し塾かねとう

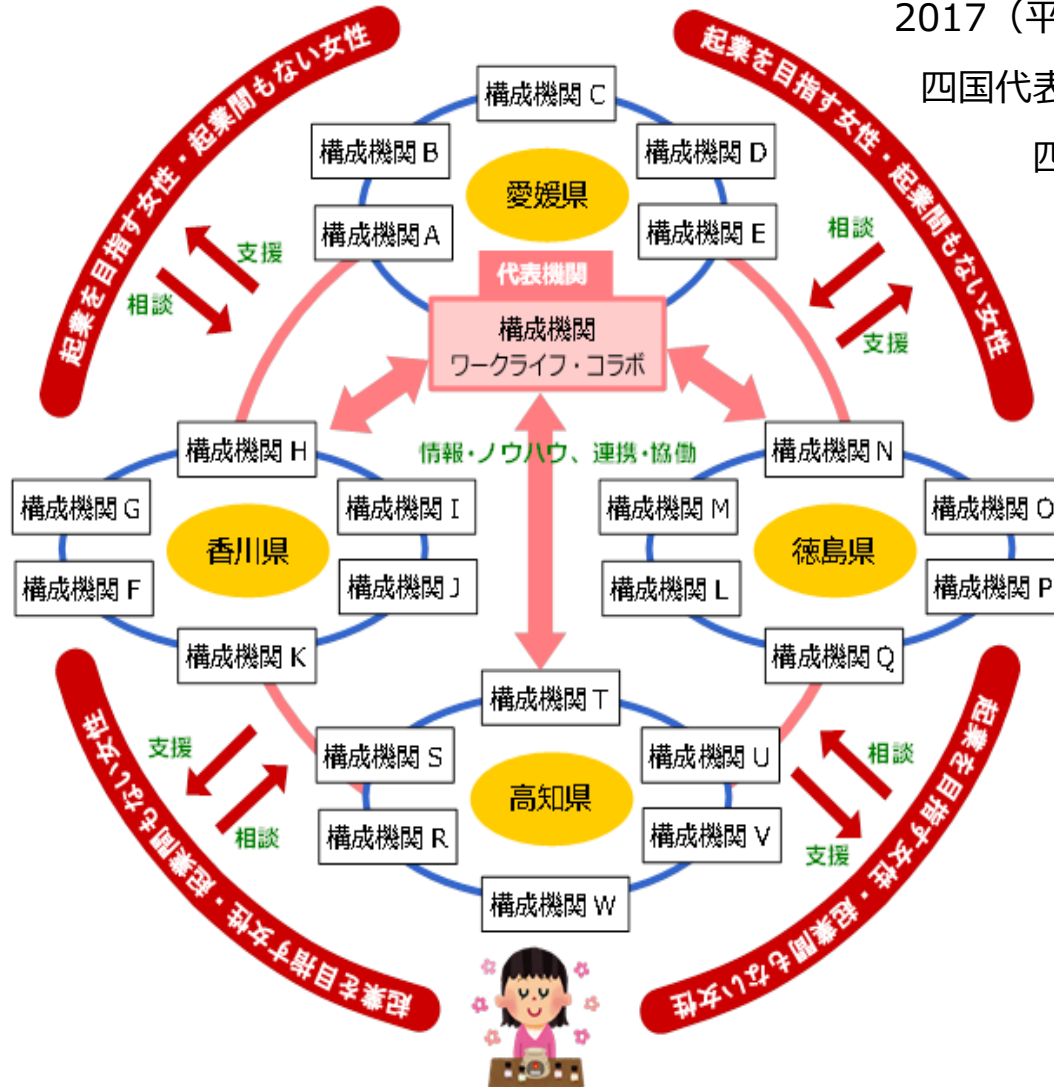
<高知県>

- NPO法人 こうち企業支援センター
- 株式会社 高知銀行 地域連携ビジネスサポート部
- 高知県 産業振興推進部 産学官民連携・起業推進課
- 高知県よろず支援拠点
- 高知工科大学 大学院起業マネジメントコース
- 高知市 商工振興課
- 高知商工会議所 中小企業相談所
- 高知県信用保証協会 保証部
- 一般社団法人 高知ニュービジネス協議会
- 株式会社 四国銀行 法人サポート部
- NPO法人 にんにん
- 公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団
- NPO法人 L I F E
- 四万十町商工会

四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』について①

◆四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』とは

2017（平成29）年度（本事業2年目）より、
四国代表機関として **NPO法人ワークライフ・コラボ** が
四国女性起業家等ネットワークとして運営開始。



◆ビジョン◆

四国4県において、

- ・『ハタラク』を考える女性に対して『起業』は働き方の選択肢の一つと示すことで、潜在的な女性起業家の掘り起しを行う。
- ・『起業を目指す女性・起業間もない女性』がいつでも気軽に、何でも相談でき、その歩みの中で迷わず目標に向かっていけるような支援ができるネットワークを構築する。そのために、各支援者の役割を整理・明確化し、情報やノウハウの共有などを通じて個々の支援スキルを上げていく。

四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』について②

(1) 初年度=2017 (H29年度) の『花ひら』



代表機関の交代に伴い、代表機関交代のあいさつとして四国経済産業局の協力のもと各機関への訪問、連絡会議の開催を通じて、この事業やそれぞれの立ち位置の相互理解を図ることなどを中心に活動した。



従来の支援機関以外にもアプローチすることで、男女共同参画センター、コワーキングスペース、先輩女性起業家など新たな分野を開拓し、構成機関数をH28年度33機関からH29年度58機関と伸ばした。

また、女性起業支援を先駆的に行っている各支援機関の協力をいただき、フェーズ0,1層をターゲットにしたパネルディスカッションを各県で開催し、**各地のキーパーソンと関係作り**ができたことが大きな収穫となった。

- ・ **工夫点**…四国経済産業局や全国事務局と連携しながら、各機関との関係構築、当年度のイベント開催や情報共有を密に行った。また、出会った方とはSNSでつながり、信頼関係を高めるようにした。

四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』について③

(2) 2年目=2018 (H30年度) の『花ひら』

①連絡会議の開催について

代表機関2年目の当年度は、2度目の連絡会議開催により、前年度の活動実績も含め、1年間の実績は大きいと感じた。

その中で、女性の起業支援に対する既存支援機関の役割分担と連携の必要性についての認識は高いとは言えない（どちらかといえば他機関との競合意識や肩並び意識が先行している）状況であり、それぞれの機関にそれぞれの特徴（できること・できないこと）を再認識してもらい、その上で、連携のネットワークを構築することが一つの課題として見えてきた。



・工夫点

- …サポーター研修では、それぞれの機関の特徴（できること・できないこと）の棚卸ができるよう、段階に応じて必要な支援を書き出し、それぞれの機関がどこを担当するか（どこが得意か）を落とし込む作業を行なった。
- …参加者の属性や立場から、他機関の方とざっくばらんに意見を出し合えるよう“構え”や“かみ”を取り去るためにアイスブレイクとして簡単で且つ夢中になってしまうような、チームビルディングゲームをグループ対抗で行い、和やかな雰囲気、より活発な意見が出せる場づくりをした。
- …四国全体会議では、四国4県のアクセスの不便さもあり、開催県以外の支援機関参加者は少なくなるのが想定されたため、構成機関に関わりの深い組織の地域事例の紹介をいれるなど工夫し、女性起業支援における理想的な支援について議論する場を、4県それぞれで設けた。また、個別での連絡、投げかけ（草の根的）を行った。

四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』について④

②イベント（パネルディスカッション+チャレンジマルシェ）の開催について



フェーズ0,1層の女性を掘り起し、学びを得られるような「次にステップアップしていただく場」あるいは「支援機関とつながる場」の創出を目的に各県で開催。

単なる実践の場というだけではなく、来場者や支援機関にブースの評価をしてもらい、参加者自身にもアンケートを書いてもらい、評価が見える化。また振り返りの場を設定した。

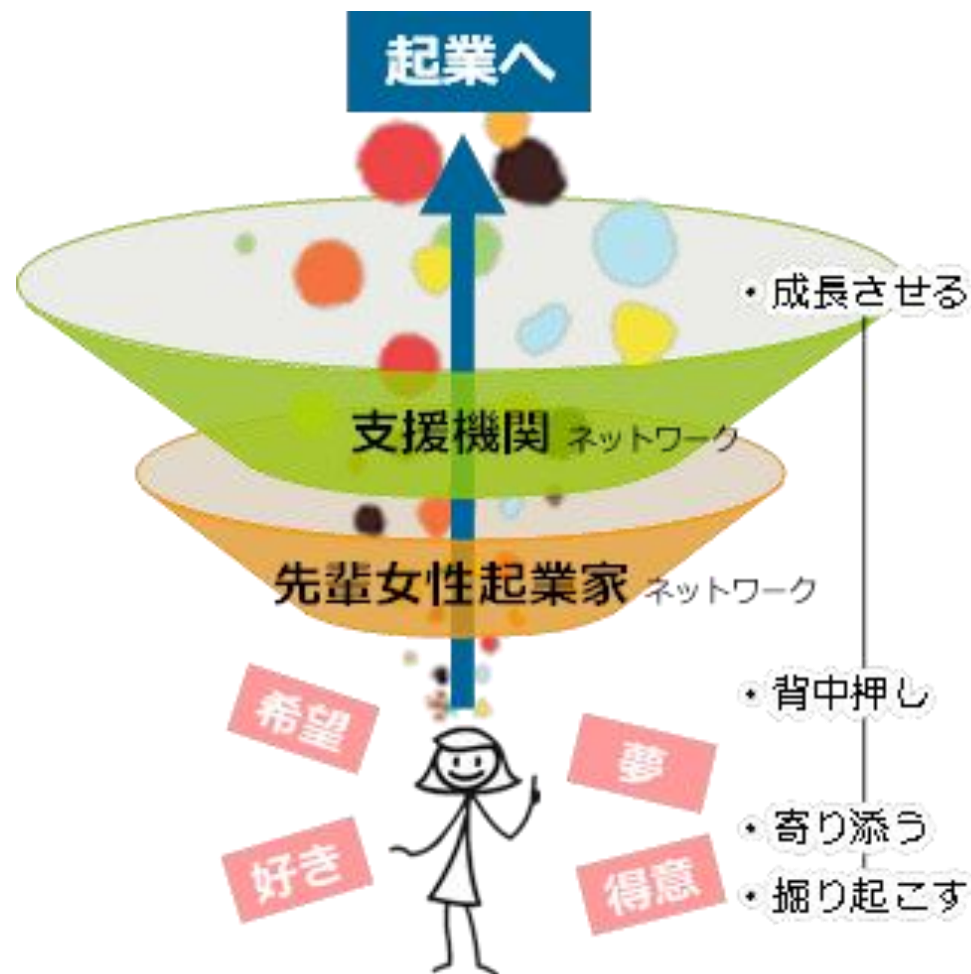
- ・ **工夫点**…各地域の支援機関（団体）との連携体制・関係構築のために、企画段階から緊密なメールや電話でのやり取りを重ね、課題の大小に関わらずひとつひとつ協働で消化し、できるだけ役割分担を明確にすることでより効率的に、かつ地域の特性を活かしたイベントになることを目指した。
 - …協働機関（団体）には地元ネットワークを活用しての発案や広報を依頼。
 - …広報チラシは開催地域の女性起業家に作成依頼し、活動を後押しした。
 - …パネルディスカッションのパネラーは他県からも招き「四国で」交流の場とした。
 - …「やって終わり。」ではなく、その日のうちに振り返りを行う、あるいはアンケートを取り、きちんとフィードバックし、次の活動に活かした。
 - …構成機関に後援や相談ブースの設置依頼。立ち寄りやすいディスプレイ・雰囲気づくり。
 - …開催場所が中心部より離れている（徳島・高知）は、集客に苦戦することが予想されたため、構成機関への事前アプローチ（ぜひ来てください、相談者にPRください等）を実施した。

四国女性起業家等ネットワーク 『花、ひらくプロジェクト』 について⑤

(3) ネットワークの現状

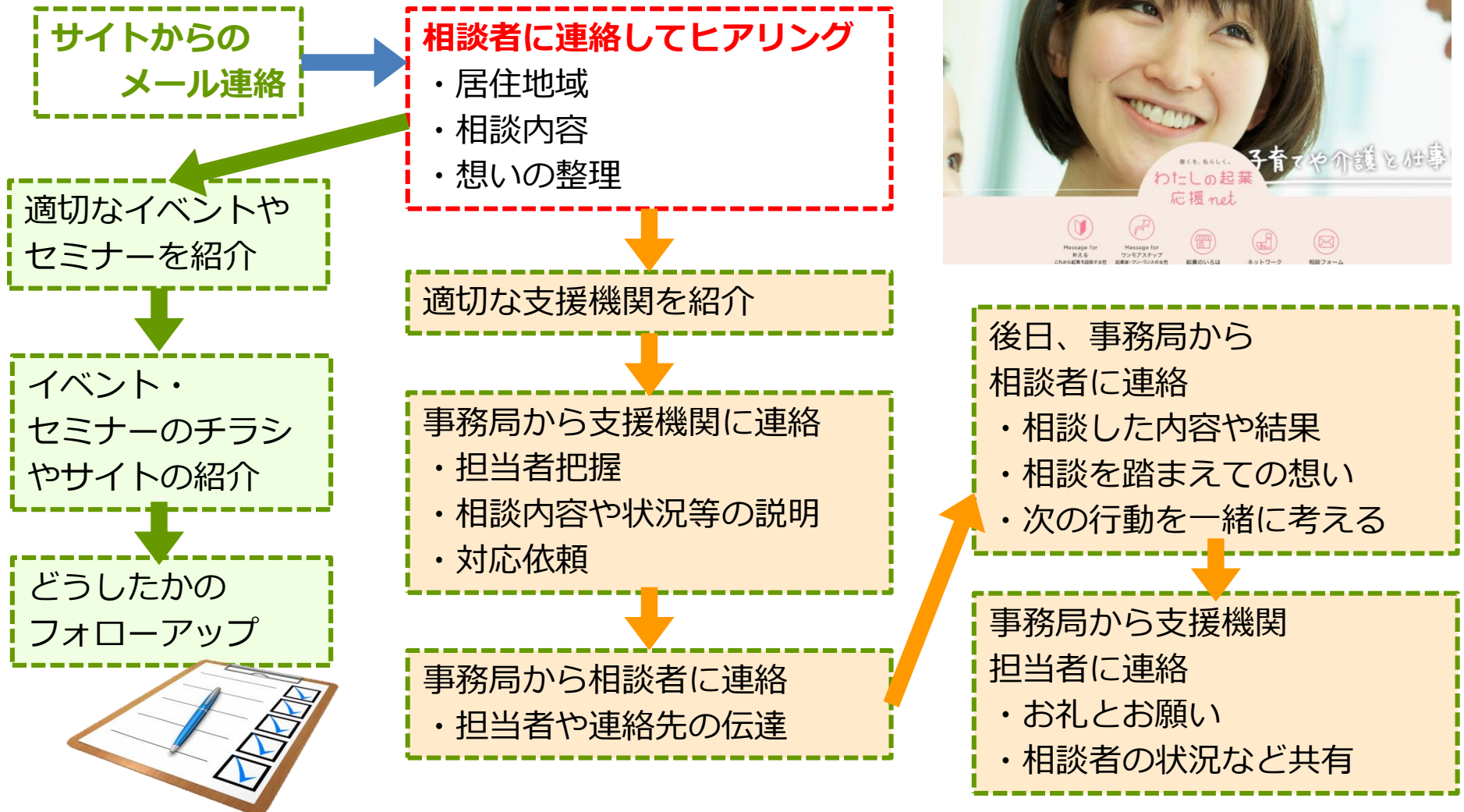
2年間の事業実施を経て、既存の創業支援機関とは緩くつながりながら、パネルディスカッション・チャレンジマルシェの開催にかかる協働などにより、地域で先駆的に支援を行う団体や、あるいはフェーズ0,1の女性、各県の支援機関・支援セミナーなどを経たフェーズ1,2の女性たちとのつながりが新たに広がった。

フェーズ0,1の女性支援には後者の団体や女性たちとより密接につながっていくことが重要と感じており、2018（H30）年度から展開している「花ひらメンターサーチシステム」（後述）も活かしながら更につながりを広げている。



ネットワーク内の広域相談対応①

1. 「わたしの起業応援net」サイト・「花、ひらくプロジェクトサイト」からの相談



ネットワーク内の広域相談対応②

2. 各イベントでの相談ブースにおける相談

◆各イベント会場での相談ブースについて設置の声かけ

→日本政策金融公庫 四国創業支援センターが香川・徳島・高知のマルシェで参加

◆相談者の状況にあった支援施策や、機関を紹介し、希望に応じてつなげる。

※工夫…相談しやすい、立ち寄りやすい場所の設定や雰囲気 연출

…その地域の方が主なので、マルシェ出店のちょっとだけ先行く地元先輩たちとつなげる。

※ツール…バナースタンド、事業や機関を紹介するパンフレット、ヒアリングシート、可愛い小物



3. 直接来社相談

◆相談者の状況にあった支援施策や、機関を紹介し、ご希望に応じてつなげる。

※工夫…傾聴することを大切に、相談者の想いをひも解いていき、必要な支援を見極める。

…適切な機関がある場合は、事前連絡はもちろん、状況に応じて同伴してつなげる。

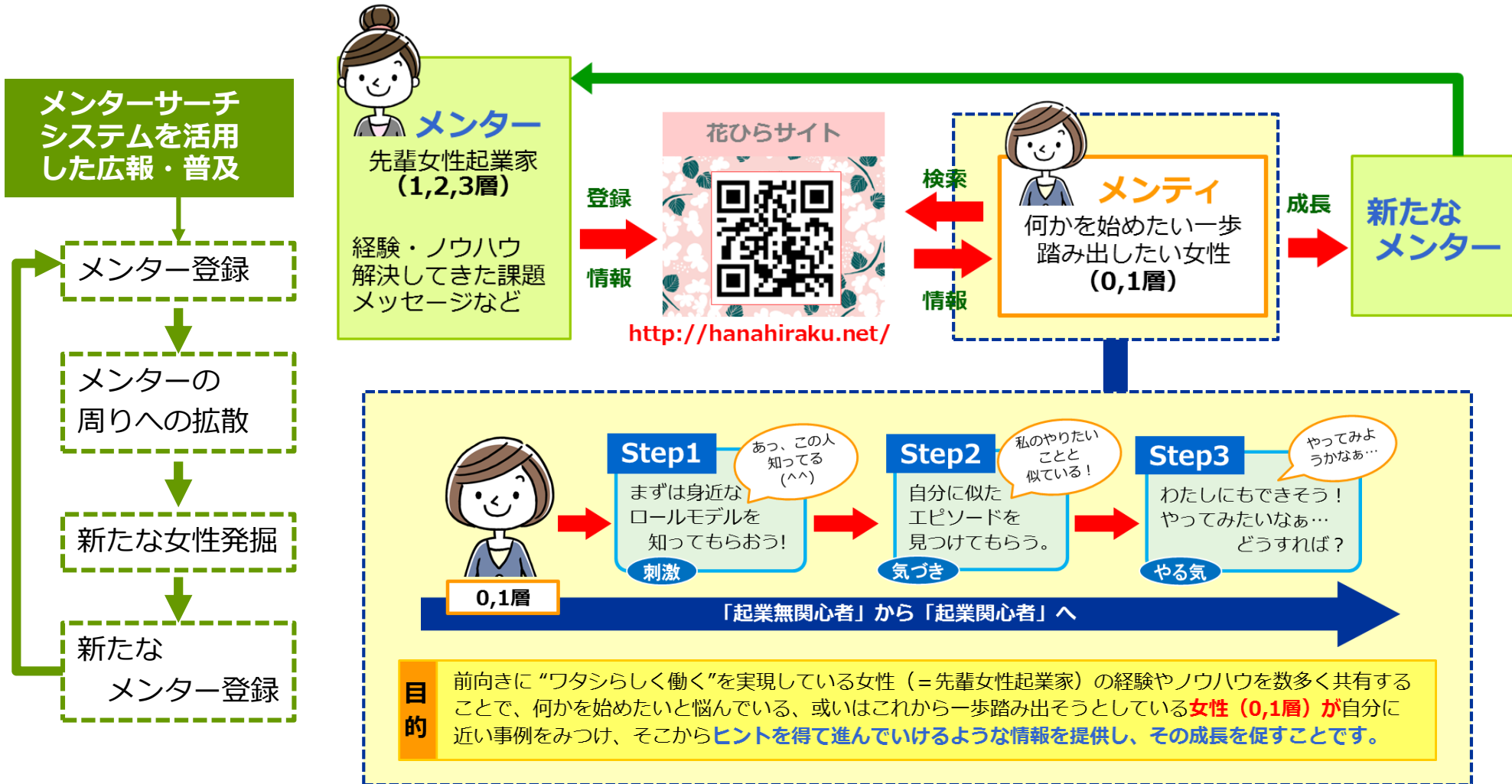
※ツール…横断幕、事業や機関を紹介するパンフレット、ヒアリングシート

ネットワーク内の活動 ・ 地域連絡会議 ・ メンター研修

		高知県 H30.6.26	愛媛県 H30.6.28	香川県 H30.7.3	徳島県 H30.7.4
連絡会議	目的	「経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業」（以下本事業）の概要と、今後の事業の方向性を知っていただき、自走化に向けてどう本事業に関われるか（できること）などについて、再考。昨年度の「花ひらプロジェクト」の活動の報告と今年度事業計画の説明および協力依頼。			
	内容	経済産業省もしくは四国経済産業局からの、本事業の概要と今後の方向性についての説明。 「花ひらプロジェクト」事務局からの昨年度活動報告と今年度事業計画の説明。			
	効果	本事業について、2018（H29）年度のKPI達成状況を踏まえて2019年度以降の自走化を目指す方針・ジョキコン開催などの情報共有と意識づけを実施。 「花ひらプロジェクト」の今年度計画について共有し、協力依頼の取付。			
サポーター研修	目的	女性起業支援の場において、それぞれの本来の機能を発揮するために、今一度、①どんな相談・ニーズがあるのか、②自機関（団体）でできる支援は何か、③役割分担とどう連携できるかについて再認識していただく。			
	内容	花ひら事務局がファシリテーターを務め、グループに分かれてのワークショップを実施。①フェーズ0,1の女性起業家も参加し、①リアルな相談項目やニーズの書き出し②今までやってきた支援、考えられる理想の支援の書き出し③自機関（団体）が担える支援を付箋でニーズに照合。			
	効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェーズ0,1の女性起業家の参加により、よりリアルなニーズについて議論を可能となった。 ・ 支援機関同士ができることを出し合う中、お互いの支援について理解が深まった。 ・ それぞれの「役割」について意識づけが深まった。 			

ネットワーク内の活動・普及、広報の取り組み

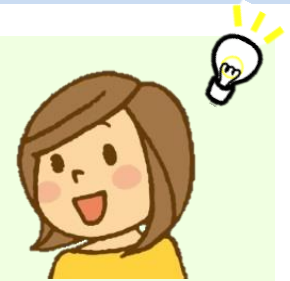
従来通り、SNSやサイト、イベント開催によって女性に直接的にアピールすることと同時に、女性同士のつながりから掘り起こす、拡げていく仕組みとして「花ひらメンターサーチシステム」を活用。



女性向けイベント（パネルディスカッション+チャレンジショップ）の開催

◆目的

1. フェーズ0,1の女性に気軽に参加してもらい、『起業』を身近に感じていただく。
2. 主にフェーズ1,2の女性に実際に出店をしてもらうことで、学びを得ていただく。
 - ・出店に至るまでの準備による学び …（何が必要で、どう進めるかの段取りなど）
 - ・来店者（の反応）からの学び …（接客、対応方法、商品配置や価格、ニーズなど）
3. 主にフェーズ0,1,2の女性と支援機関を繋ぐ場として。



◆企画のプロセス・工夫した点

1. 各地域の支援機関（団体）との連携体制・関係構築のために、企画段階から相談・協働作業を行う。
2. 協働機関（団体）には地元ネットワークを活用しての発案や広報を依頼。
 3. 広報チラシは開催地域の女性起業家が作成。実績を積む。
 4. パネルディスカッションのパネラーは他県からも招き、交流の場とした。
 5. 「やって終わり。」ではなく、その日のうちに振り返りを行う、あるいはアンケートをとるなどして、きちんとフィードバックし、次の活動に活かす。
 6. 構成機関に後援や相談ブースの設置依頼。立ち寄りやすい雰囲気づくりを行った。



かねとう本物マルシェ×チャレンジマルシェ 10月7日

日時	平成30年10月 7日（日曜日）10:00～16:00
場所	RNC総合住宅展示場 セトラ宇多津
協力者	（一社）かねとう みらい塾（金藤 友香理氏）
後援	日本政策金融公庫、百十四銀行、宇多津商工会
その他	ブース出店者9名 来場数：約500名



※ピンクは良かった点、ブルーは改善点
 ※網がけは参加者、網がけのないものは支援機関の声

ベテランブースを見て出店の工夫などを学べた。

同じように起業を目指す人と知り合いになれ、現在も連絡を取り合っている。

初めての経験だったので商品の数の把握ができず、在庫を抱えてしまった。

出店に不安があったが、親切に連絡を取ってくれて助かった。

みなさんの本音トークが聞いて良かった。

新人の出店者さんは緊張してあまり話せてなかった。リラックスできる雰囲気づくりに課題。

コラボすることで、いろいろな分野のお客が多かった。

一目見てわかるようなPOPがあればよかったと思った。

女性起業家の生の声が聞いて、勉強になった。

知識やキャリアを磨かなければと思った。

トーク会場がせまかった。

つぼみマルシェ 10月27日

日時	平成30年10月27日（土曜日）10:00～15:00
場所	三野体育館（徳島県三好市）
協力者	花咲かねーさん企業組合（藤田 梢氏）
後援	徳島県、三好市、阿波池田商工会議所 日本政策金融公庫、徳島県信用保証協会 （公財）とくしま産業振興機構
その他	ブース出店者17名 来場数：約100名



日々の暮らし × ハタラク × チャレンジ
花咲かねーさん企業組合 × 経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業 花、ひろくプロジェクト

つぼみマルシェ

2018.10.27(土) 10:00-15:00 **入場無料**

場所：三野体育館（徳島県三好市三野町芝生 1293-30）
主催：花、ひろくプロジェクト事務局
イベントコーディネーター：花咲かねーさん企業組合
後援：徳島県 / 三好市 / 阿波池田商工会議所 / 株式会社日本政策金融公庫 徳島支店 / 徳島県信用保証協会 / （公財）とくしま産業振興機構

第1部 10:00-11:00 トークセッション
「ワタシ、前に進んで人生が変わりました」
ゲスト：児玉三由（愛媛県） 村尾和英（香川県） 藤田 梢（徳島県）
ファシリテーター：堀田真奈

第2部 11:00-15:00 チャレンジショールーム
「自分の好きをカタチに！ → 一歩踏み出すきっかけ」
「挑戦を正かして何かを始めたい」
「起業したいという思いはあるけど、ノウハウがわからない(汗)」
→ そんな女性が一歩踏み出すきっかけとなるようチャレンジブースを設けました。ぜひ、チェックしてみてください！

詳しくは裏面に！

※ピンクは良かった点、ブルーは改善点
※網がけは参加者、網がけのないものは支援機関の声

チラシを作成してもらったので、広報準備の手間が縮小された。

出店者同士のつながりができた。

一人ひとり親身にアドバイスしてくれて嬉しかった。

一部の参加者とつながることができている。

事前にゲストの情報があれば良かった。

共に過ごし感じたことを共有できて良かった。

ブースを設けることで来場者が創業セミナー受講につながった。

ディスプレイに工夫が足りなかった。

紆余曲折を経ての創業話を聞いて参考になった。

チラシに出店者の情報もしっかり載せてほしかった。

振り返りの会は、参加者のフィードバックにつながることで事前にプログラムに織り込んで良いと思う。

暮らしから生まれる ナリワイ&チャレンジショップ 11月11日

日時	平成30年11月11日（日曜日）12:30～16:00
場所	第37番札所 藤井山 五智院 岩本寺
協力者	NPO法人 LIFE（井上 義之氏）
後援	高知県、四万十町、四万十町商工会 日本政策金融公庫、高知県信用保証協会
その他	ブース出店者6名 来場数：約50名



日々の暮らし × ハタラク × チャレンジ
暮らしから生まれる 2018. 11.11 SUN
ナリワイ & チャレンジショップ

主催：花、ひらくプロジェクト事務局
イベントコーディネーター：特定非営利活動法人 LIFE
後援：高知県、四万十町、四万十町商工会、株式会社日本政策金融公庫 高知支店、高知県信用保証協会

★☆☆ 第37番札所 藤井山 五智院 岩本寺
(高知県高岡郡四万十町茂原町 3-13) 入場無料

第1部 12:30～14:00 (受付 12:00～)
トークセッション
「ワタシ、前に進んで人生が変わりました」
ゲスト
帽子千秋、新山由佳理 (愛媛県)、上岡貞子、本田真紀 (高知県)
ファシリテーター 堀田真奈

第2部 14:00～16:00
チャレンジショップ
「自分の好きをカタチに！
一歩踏み出すきっかけ」

花、ひらくプロジェクトとは…
平成28年度より経済産業省が全国展開で実施している「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」における、四国ネットワークの名称です。NPO法人ワークライフ・コラボが代表機関となって運営しています。点在支援機関となつた、女性の成長に寄り添った支援ができるよう、ネットワークを構築する事業です。

お問い合わせ
お問い合わせ先
099-904-1572
TEL: 099-904-1572 mail: info@hanahiraku.net
QRコードをスマホなどで読み取りイメージフォームでお申し込みいただけます

※ピンクは良かった点、ブルーは改善点
※網がけは参加者、網がけのないものは支援機関の声

遠方からの参加をためらったが、集合時刻等を配慮してもらい気持ちが楽になった。

イベント前に自己紹介や説明の場があり、和やかな空気になった。

ゲストのお話は感動し、参考になった。参加する甲斐のある内容だった。

関係者の巻き込みができていた。

ゲストの事業分野が多岐にわたっていて、飽きることなく話を聞いた。

88か所札所である岩本寺での実施は独自色のあるイベントで良かった。

イベントコンセプトが少し曖昧だったのでは？

場所のイメージがつかめなかったり、オンラインだけでの打ち合わせでは難しいと感じた。

イベントの多い時期に重なると、特に中山間地域では集客が難しいので、開催時期の検討が必要。

平成 30 年度女性活躍推進基盤整備委託事業
(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)

活動報告書



九州女性起業家応援 ネットワーク

対象エリア 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

ネットワーク名 九州女性起業家応援ネットワーク

実施団体名 一般社団法人九州ニュービジネス協議会

所在地 福岡県福岡市中央区天神2-3-36 ibb fukuoka 303

URL <http://www.qshu-nbc.or.jp/>

連絡先 092-771-3097

担当 岡 泰二

Petit Ailes
プチエイエル
九州女性起業家応援ネットワーク

九州女性起業家応援ネットワークの構成機関

代表機関

- 一般社団法人九州ニュービジネス協議会

インキュベートオフィス

- (株)アイ・ビー・ビー

女性起業家コミュニティ・先輩女性起業家等

- (株)アイ・ビー・ビー ※再掲
- (株)アヴァンティ
- [NPO法人 ママワーク研究所](#)
- B塾(ビジネス・ブランディング・ビューティ)
- (一社)肥後六華の會
- ドルフィンワークス(株)

金融機関等

- 日本政策金融公庫
- 筑邦銀行
- (税)くまで会計事務所
- 有限責任監査法人トーマツ
- 鹿児島相互信用金庫
- 証券会員制法人福岡証券取引所
- [福岡県信用保証協会](#)

※青字：平成30年度新規参画機関

- ・平成29年度構成機関 36 機関
- ・平成30年度構成機関 42 機関

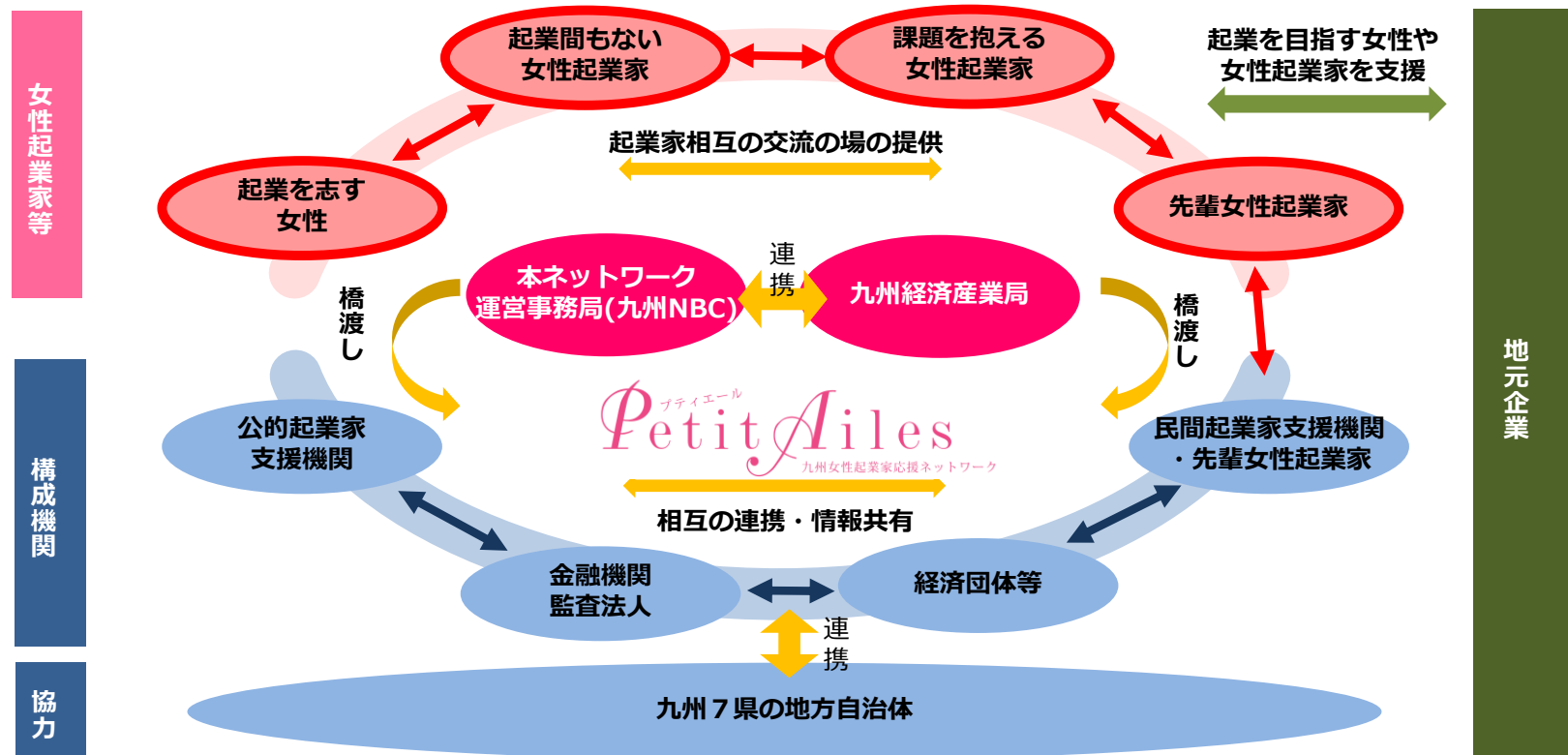
※代表機関含む

創業・産業支援機関等

- (独)中小企業基盤整備機構九州本部
- 福岡県ベンチャービジネス支援協議会
- (一社)福岡県中小企業診断士協会
- [\(一財\)直鞍情報・産業振興協会](#)
[\(直鞍ビジネス支援センター\)](#)
- (公財)佐賀県地域産業支援センター
- [\(公財\)佐賀県女性と生涯学習財団](#)
- Saga-Biz 佐賀市産業支援相談室
- (公財)長崎県産業振興財団
- 長崎県ビジネス支援プラザ
- [長崎県よろず支援拠点](#)
- (一財)熊本県起業化支援センター
- [熊本県よろず支援拠点](#)
[\(公益財団くまもと産業支援財団\)](#)
- [熊本県くまもと県民交流館](#)
[\(男女共同参画センター\)](#)
- (公財)大分県産業創造機構
- (公財)宮崎県産業振興機構
- (公財)かごしま産業支援センター
- (公財)鹿児島県工業倶楽部
- 福岡県商工会連合会
- 福岡商工会議所
- 北九州商工会議所
- 佐賀商工会議所
- 宮崎商工会議所
- 北九州女性創業支援 ひなの会
- (一社)まちはチームだ
- (一社)女性起業家スプラウト
- (一社)九州女性起業家のびんびん会
- 特定非営利活動法人 鳳雛塾
- (一社)フミダス

九州女性起業家支援ネットワークについて - 概要 -

九州における女性起業家支援のネットワーク構築に向け、平成28年からこれまで、40以上の支援機関と共に、本事業を進めてきた。その中で、今年度は、特に「フェーズ0（潜在的起業希望者層）、フェーズ1（初期起業希望者層）」の女性を重点支援対象として位置づけつつ、女性起業家の支援サイクル構築（次ページ参照）に向けて取り組んできた。

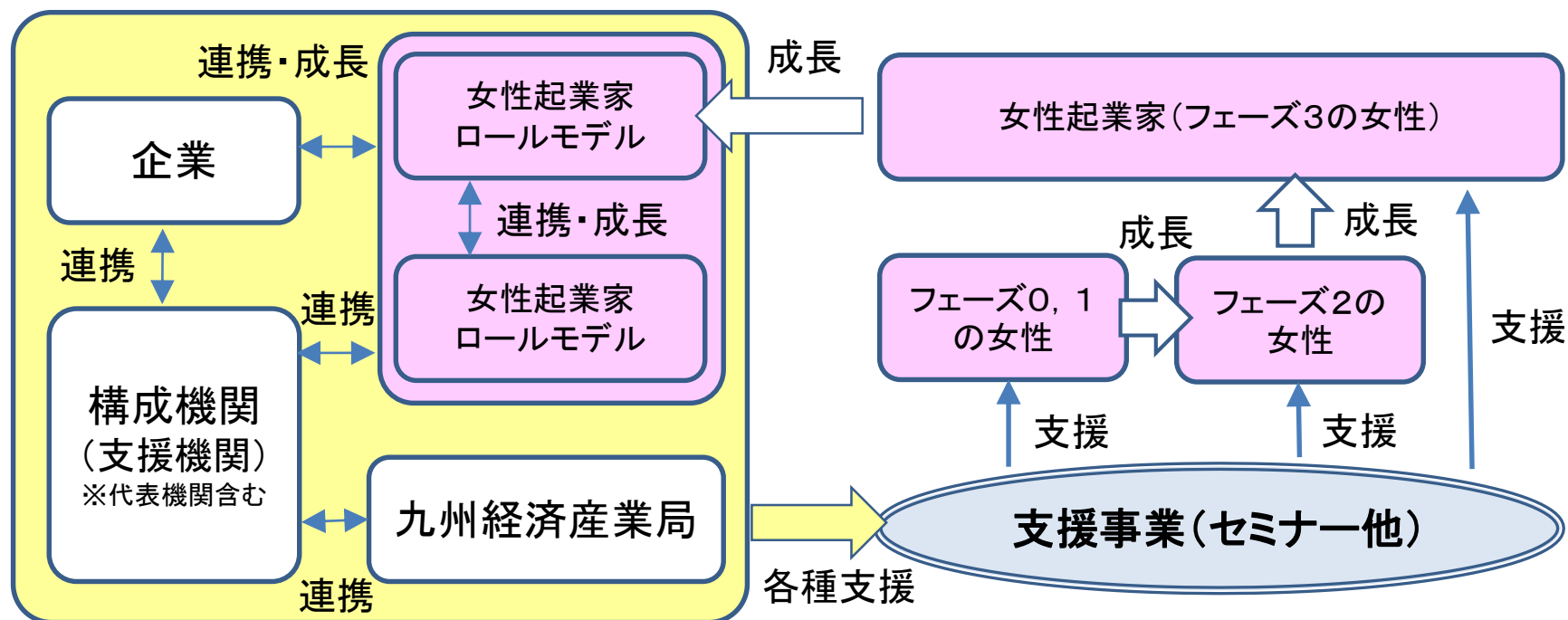


九州女性起業家支援ネットワークについて - 支援サイクル -

各フェーズに位置する女性が、継続的な支援を受け、ロールモデルとなる女性起業家へと成長し、保有するスキルやノウハウが、新たな女性の起業へ活かされる「女性起業家の支援サイクル構築」を目指した。

構成機関等が、継続的な「つながり」（伴走支援）に意識を置き、イベント等を継続的に実施することで、参加する女性に対して支援サイクル構築を進めることができた。

また、女性の起業を促進するためには、フェーズ0,1段階の多くの女性に起業に興味を持っていただく必要がある。今年度は、スタートアップセミナー開催等の情報発信の強化において広告やSNS等を活用することで、より多くのフェーズ0,1段階の女性に本事業と九州女性起業家応援ネットワークの取り組みを伝えて、興味を持って頂くことができた。



九州女性起業家支援ネットワークについて - 苦戦・工夫した点や成果 -

○ ネットワークを構築する際に苦戦した点・工夫した点

【苦戦した点】九州は、他地域に比べ各県間の距離が離れており、face to faceのコミュニケーションを取ろうとする場合には、多くの時間と費用を要する点

【工夫した点】face to faceのコミュニケーションを補完するために、Facebookを日常的に活用し、イベントの告知、実施結果の報告、構成機関が発信する情報のシェア、女性起業家の紹介等を実施した。その結果、九州全県の女性起業家・起業を目指す女性と、日常的にタイムリーなコミュニケーションを取ることができた。

○ 行政・支援機関・他支援者の巻き込み方と、フェーズ0,1支援者の発掘の工夫

【巻き込み方】「よろず支援拠点」と「男女共同参画（施設）」との連携体制構築のため、事業開始時に、各県の「よろず支援拠点」と「男女共同参画（施設）」を訪問し、本ネットワークへの参画、協力の呼びかけを実施した。「男女共同参画（施設）」への呼びかけの際には、県の（女性起業家支援）担当部署も交えて打合せを行う事で、各県の状況に応じた実効性のある巻き込みを行う事ができた。

【発掘の工夫】フェーズ0,1支援者の発掘を進めるため、よろず支援拠点の中で「よろず女子会」を担当しているコーディネーターを紹介頂いた。コーディネーターとロールモデル像について確認を取りながら、フェーズ0,1支援者となりそうなロールモデルの女性起業家を紹介頂くと共に、各県のイベントで、その方たちに登壇いただくプログラムを作成し、ロールモデルの浸透を図った。

○ 成果の事例

- ・多くの構成機関と魅力的な女性起業家や起業を目指す女性の情報共有を行い、イベント等でロールモデルとして登壇頂いた。聴講した女性からも大変参考になったというコメントを多く得ており、一定の成果を得たものと判断するものである。
- ・福岡のイベント（プティエールフォーラム）では、構成機関が支援する各県1名の女性起業家に発表いただき、ノウハウの横展開と県を超えたつながりを創出した。具体的には、他県の登壇者同士の事業を組み合わせた新たな事業が展開されたり、登壇者同士がイベント後も顔を合わせ情報交換を行ったりするなどの効果が生まれた。併せて、その状況がFacebook等で紹介されることで、ネットワークでつながることのメリットが、多くの女性に共有された。

ネットワーク内の広域相談対応 – 相談体制 –

◆地域ネットワーク内のフェーズ0,1女性の相談体制、連携・伴走支援体制

● 相談体制と役割について

- 各地での相談対応・伴走支援は、**基本的に各構成機関が主体で実施**した。
- 代表機関は、**本ネットワーク相談窓口への問い合わせを構成機関へつなぐ役割**と、**構成機関のフェーズ0,1支援のスキルアップ・ノウハウ共有の役割**を担った。

【補足】

- ✓ 代表機関への問い合わせの多くは、支援機関の存在を知らない方からのものが多いため、**相談内容や居住地、家庭環境等を十分に傾聴**した上で、適切な構成機関へ相談者をつないだ。
- ✓ 支援機関の相談員と相談者の関係がうまくいかない状況で、代表機関に相談者が相談される場合もあったので、**傾聴の際に、これまでの相談履歴を十分に把握**した上で、構成機関の相談員との関係を配慮しながらつないだ。
- ✓ 交流の場が必要と思われる相談者に対しては、**構成機関のイベントや、女性起業家コミュニティ**を紹介した。

● 相談対応・伴走支援のスキルアップ・ノウハウ共有について

- フェーズ0,1女性の相談や伴走支援に関するさらなるスキルアップ・ノウハウ共有のため、**メンター研修を年2回実施**して、**本ネットワーク内の構成機関でスキルアップ・ノウハウ（女性の状況や想いを理解した上での対応、傾聴・提案・連携・伴走など支援のポイント）の共有**を図った。また、代表機関への相談者を、それらのノウハウを共有する構成機関につないだ。
- 本事業に協力頂いた女性起業家の体験談から、「相談する女性と相談員の想い」にギャップがある話を聴くことが多かったため、第1回メンター研修では、**起業前の女性・起業間もない女性にも登壇**いただき、**支援を受ける側と支援を行う側の両方の視点でディスカッションを進める**ことで、より実効性を高める支援ポイントの共有を図った。

● 相談会・相談者の事例について

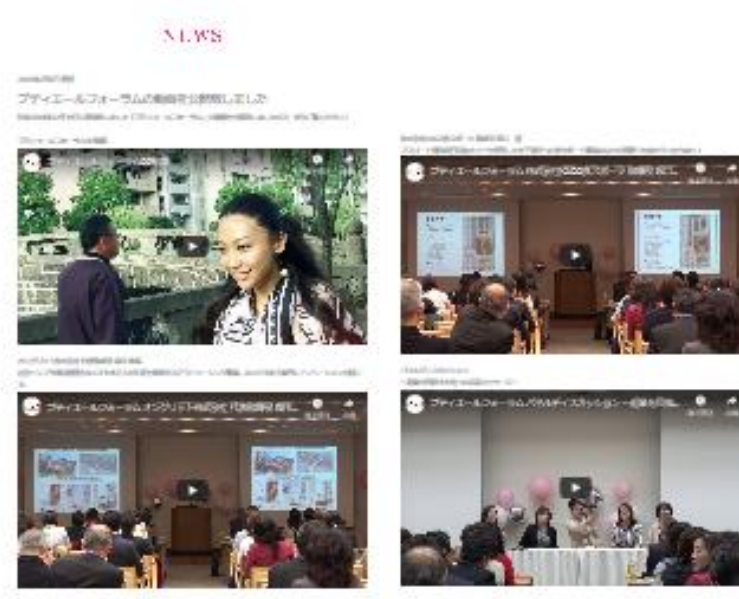
- 相談会については、基本的に、各構成機関が実施するものをFacebookやホームページで広報した。また、本ネットワークで共催するイベント内で、必要に応じ、相談会を実施した。（平成30年度 1回：長崎）
- 相談者については、起業の相談会が実施されていることを知らない女性が県庁所在地以外に多く、そのような方には、**県内限無く出張相談を行っている「よろず支援拠点」の出張相談**を主に紹介し、構成機関の方へ女性をつないだ。（鹿児島、福岡、長崎）

ネットワーク内の広域相談対応 - ツール ② -

◆ 女性起業家・起業を目指す女性の動画公開

九州は広域であるため遠方のイベントに参加できない方や、子供のお迎えなどの理由でイベントに参加できなかった方にも、**見ていただけることを目指し、動画をプチエールのホームページ上に公開した。**また、**九州各地の相談者に対して起業の参考として紹介できることも目指した。**公開した動画は、ホームページとFacebookにより、周知を図った。

- 【公開動画】プチエールフォーラム
- ・九州女性起業家応援ネットワーク紹介動画
 - ・登壇者動画



プチエール（九州女性起業家応援ネットワーク）ホームページにて動画公開

ネットワーク内の活動 - イベント等実施概要 -

本年度事業が開始された際に、九州経済産業局及び代表機関にて九州全県を回り新たな構成機関の開拓を試みた。各県への訪問により、女性起業家を支援する団体に対しオール九州の取り組みとして九州女性起業家応援ネットワークへの参画を呼びかけた。その結果、ネットワークを拡充し女性起業家支援の機運を盛り上げながら、各地域でイベント・セミナーを展開することができた。

実施内容			平成30年							平成31年
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
連絡会議				★24日 第1回地域連絡会議						★18日 第2回地域連絡会議
ビジネスプラン発表 プティエールフォーラム (福岡・全九州)			★女性起業支援を行う構成機関の開拓			登壇者選定	ビジネスプランブラッシュアップ ★19日 ビジネスプラン発表会 プティエールフォーラム			
オール九州 への 取り組み	福岡	構成機関開拓		構成機関開拓						
	佐賀	プティエール（フォーラム） 構成機関開拓	構成機関開拓		★21日 プティエール（フォーラム）					
	長崎	ステップアップセミナー 構成機関開拓	構成機関開拓		構成機関開拓		★11日 セミナー（出島交流会館）			
	熊本	KUMAMOTO よろず女子会 構成機関開拓		構成機関開拓			★5日 KUAMAMOTOよろず女子会 （くましんどじぎょそくほつぽう）			
	大分	構成機関開拓			構成機関開拓					
	宮崎	よろず女子会 with 九州女性起業家 応援ネットワーク、構成機関開拓			構成機関開拓		★23日 よろず女子会 with 九州女性起業家応援ネットワーク (九州電力 宮崎支店)			
	鹿児島	女性のための起業カフェ in 薩摩川 内市、構成機関開拓		構成機関開拓		女性のための起業カフェ in 薩摩川内市（U1スペース）		★1日		

ネットワーク内の活動 ・ 第1回地域連絡会議 ・ メンター研修

日 時：2018年7月24日（月）13:30～17:00
会 場：TKPガーデンシティ天神
参加機関数：25機関（参加者人数：43人 ※代表機関除く）

【第1回地域連絡会議】

- ・ 目 的：今年度事業の方針、実施内容の共有
- ・ 実施内容：本事業の概要説明（経済産業省、全国事務局）
九州女性起業家応援ネットワーク実施計画説明（代表機関）
- ・ 効 果：各者（経済産業省、全国事務局、代表機関）からそれぞれの立場で説明を実施したことで、九州の実施計画のみでなく、**ネットワーク全体のイメージを参加者で共有することができた。**

【メンター研修】

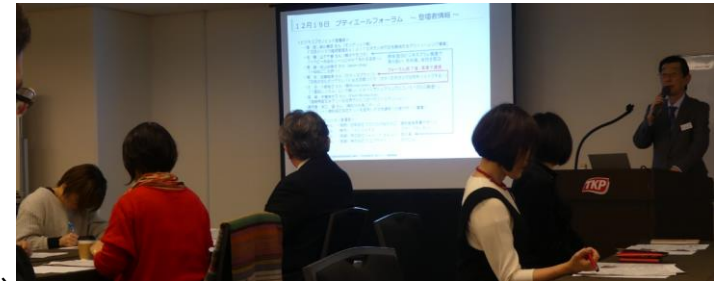
- ・ 目 的：フェーズ0,1向けの支援事例研修を通して、フェーズ0,1の共通認識、また支援方法や支援内容の共有を図る。
- ・ 実施内容：
 - ① 女性起業家からのメッセージ（2事例）
起業準備を進めていく上での悩みや経験を、女性起業家から直接聞くことで女性の状況や想いを理解して実際の支援対応に活かす
 - ② 起業フェーズ0,1の女性の掘り起こしと相談・支援事例
起業支援経験が豊富なコンサルタント（デロイト・トゥ・マツハンチャー・サポート株）から、創業に至るまでの支援機関が担うべき役割と支援のポイントを解説
 - ③ パネルディスカッション（コンサルタント、女性起業家）
- ・ 効 果：
今回の研修では、コンサルタント、支援機関のみでなく、**起業1年以内の女性起業家から直接、状況や想いを聴き共有することで、より実践的な支援スキルを参加者間で共有できた**



・ mi-k labolier 代表 平山氏（中）
・ Hahagi 代表 宇留嶋氏（右）

ネットワーク内の活動 ・ 第2回地域連絡会議 ・ メンター研修

日 時：2019年1月18日（月）13:30～16:00
会 場：TKPガーデンシティ天神
参加機関数：22機関（参加者人数：28人 ※代表機関除く）



【第1回地域連絡会議】

- ・ 目 的：今年度の実施内容の共有、支援ノウハウ・効果の共有
- ・ 実施内容：九州女性起業家応援ネットワーク全体報告（代表機関、構成機関）、女性起業家等支援ネットワーク構築事業の次年度方針について（九州経済産業局）
- ・ 効 果：今年度の実施内容を説明する際に、代表機関からの説明のみでなく、各地で開催したイベントを運営された支援機関の担当から説明・コメントをもらうことで、他県の取り組み状況を、各県の参加者で共有することができた。

【メンター研修】

- ・ 目 的：女性起業家に対する伴走型の支援事例を通して支援のスタンスを学ぶ。
平成30年度ジョキコン優秀賞（九州から応募分）の受賞内容共有。
- ・ 実施内容：女性起業家支援事例研修
（直鞍ビジネス支援センターの支援事例を元に研修を実施）
- ・ 効 果：直鞍ビジネス支援センターの考える女性特有のニーズ・課題への支援ポイントを構成機関の間で共有できた。

支援のポイントを、以下に抜粋

- ・ 傾聴：女性の夢を丁寧にヒアリング、何かを押しつけない
- ・ 提案：具体的な提案、決断を尊重して支援
- ・ 連携：最善のメニューを探す、責任を持ち関わり続ける
- ・ 伴走：稼いで事業を継続させるために寄り添う



ネットワーク内の活動 - 普及、広報の取り組み -

- 各構成機関からの周知・連絡と併せ、プチエールホームページを活用した広報を実施
⇒ホームページ上からも**タイムリーな状況**を把握できるようにトップページにFacebookの最新記事を掲載する機能を追加し、今年度（4月1日～1月31日）延べ44,000人の方が閲覧した。

The image shows a screenshot of the Petit Ailes website. On the left, there is a photo of a woman in a blue polo shirt with the 'jcca' logo. Text overlaid on the photo reads '起業した私もこれから起業する貴女も' (I, who started a business, and you, who will start a business from now on). Below the photo is a pink banner with the text '12月19日 プチエールフォーラム開催のご案内' (December 19th Petit Ailes Forum Event Information). On the right, there is a screenshot of a Facebook post from 'PetitAiles 九州女性起業家応援ネットワーク事務局' (Petit Ailes Kyushu Women's Entrepreneur Support Network Secretariat). The post is dated '約1週間前' (About 1 week ago) and contains a New Year greeting for the 'Miyazaki Yozosha' (Miyazaki Women's Association). The post is highlighted with a red border. To the right of the Facebook post, the text 'Facebookの最新記事を掲載' (Posting the latest Facebook article) is written in blue.

- Facebookでは、女性に対し**有料広告**を行う事で、起業の可能性がある**フェーズ0, 1段階の女性へアプローチ**することができた。今年度（4月1日～1月31日）、延べ66,000人の方がホームページを閲覧した。

プチLEピエール（フォーラム） 8月21日

【佐賀】

日時：2018年8月21日（火）13:30～17:00
会場：ホテルマリターレ創世佐賀4F（佐賀市）
参加者：71名
主催：プチLEピエール実行委員会
（佐賀県ベンチャー交流ネットワーク）
九州女性起業家応援ネットワーク
後援：WOMAN'S ACTION
（女性の活躍佐賀県会議）

【目的（テーマ）】

- ・ 佐賀に眠っている未来の女性起業家を創出
- ・ 小さな可能性（原石）を見つけよう

【実施のポイント】

- ・ **スタッフも含め女性だけのイベント**として、女性特有の話題等を出しやすい雰囲気作りを試行

【実施事項】

- ・ 佐賀県の女性起業家紹介 ※ 5名登壇
- ・ パネルディスカッション ※ 3名登壇
- ・ カフェトーク（フリートーク）



【参加者コメント】 ※コメントを抜粋・集約

- いろいろな方と出会えて良かった。
- 元気な女性、頑張っていて活躍されている女性に出会えて楽しかった。
- 女性ばかりでとても話やすく楽しかった。
- 参加者同士の交流もでき、大変有意義だった。知らない方が多く、良かった。
- まだまだたくさんの方のお話を聞いてみたいので、また参加したい。
- シニアで起業を考えられている方の集まりを企画して欲しい。

ステップアップセミナー 10月11日

【長崎】

日時：2018年10月11日（木）13:30～17:00

会場：出島交流会館 9階（長崎市）

参加者：17名

主催：ビジネス・ブランディング・ビューティ B塾（事務局）
長崎県ビジネス支援プラザ、長崎県産業振興財団、
ながさき出島インキュベーター D-FLAG、
長崎県よろず支援拠点、九州女性起業家応援ネットワーク

【目的（テーマ）】

- ・ 盛り沢山の内容で、女性の起業を応援！

【実施のポイント】

- ・ 同県の全構成機関が、以下の実施事項を分担
- ・ 参加者全員がビジネスプランを記載し、
プチエールフォーラムの登壇者を選定

【実施事項】

- ・ 起業支援内容説明 ※分担：全構成機関
- ・ 先輩女性起業家プレゼン会 ※分担：全構成機関
- ・ 起業ワーク（ビジネスプラン記載） ※分担：B塾
- ・ 交流会 ※分担：全構成機関
- ・ よろず支援起業相談 ※分担：長崎県よろず支援拠点
- ・ インキュベーションルーム見学会 ※分担：長崎県ビジネス支援プラザ



【参加者コメント・実施結果】

- 参加者全員が、実施内容に対し、良かったと回答。
- 今後、学びたい内容としては、「話し方・プレゼン」が最も多く、それ以外では、「事業計画」、「広報戦略」、「SNS活用」が多かった。
- 支援として期待されている内容として、「いつでも相談できる人がほしい」が一番多く、次に、「補助金や助成金」、「継続したセミナー開催」が多かった。

よろず女子会 with 九州女性起業家応援ネットワーク 10月23日【宮崎】

日時：2018年10月23日（火）14:00～19:30

会場：九州電力宮崎支社 1階ホール（宮崎市）

参加者：71名

主催：宮崎県産業振興機構

（宮崎県よろず支援拠点 よろず女子会）

九州女性起業家応援ネットワーク

後援：株式会社 宮崎銀行

協力：九州電力株式会社 宮崎支社

宮崎県男女共同参画センター



【目的（テーマ）】

- 宮崎の女性の創業を「本気」で応援様々な方々が同士が交流し、人脈づくり

【実施のポイント】

- 宮崎県のよろず女子会の第20回を記念したスペシャルな起業女子会として開催

【実施事項】

- 記念セミナー
※登壇者：日本経済新聞初の女性記者 相島淑美氏
- 記念プレゼンテーション
※ビジネスプランコンテスト受賞者が2名が登壇
- よろず女子会座談会 ※4名登壇
- 交流パーティ



【参加者コメント】 ※コメントを抜粋・集約

- おもしろい話がたくさん聞けた。ビジネスプランを聞くことが出来刺激を受けた。
- 内容がボリュームたくさんでアットホームにすすみ、参加しやすかった。
- 相島先生の講演が聞いてよかった。
- 起業している女性がどういう思いでいるのかを知りたく参加しました。キッカケ等は人それぞれですが勉強になりましたし、女性のhappyは社会、世界のために欠かせないなあと改めて感じた。
- ビジネスプランコンテストのファイナリストの方のプレゼンもレベルが高く、参考になった。

KUMAMOTO よろず女子会！女性起業家のつどい 11月5日 【熊本】

日時：2018年11月5日（月）13:00～16:00
会場：熊本信用金庫 くましんどじ初階トプラザ
参加者：21名
主催：熊本県よろず支援拠点
（〔公財〕くまもと産業支援財団）
九州女性起業家応援ネットワーク
後援：熊本信用金庫

【目的（テーマ）】

- ・ 新たな可能性の一步へ
- ・ 女性のステップアップと交流のデュエット

【実施のポイント】

- ・ 熊本県の記念すべきよろず女子会の第1回目として開催

【実施事項】

- ・ 記念セミナー
※登壇者：INSCAPE 代表 藤原加容子 氏
- ・ トークセッション
「世の中の困りごと×私の得意」で起業する
※4名登壇
- ・ プチ交流会



【参加者コメント】 ※コメントを抜粋・集約

- 貴重な体験談がきけ、色々な方々と交流ができ勉強になった。
- 日頃どうして孤独になりがちなので、いろんな業種の方と知りあえて楽しかったです。伺ったことを生かしていきたい。
- 親しみやすい雰囲気だった。色々な方々のターニングポイントだったりもの考え方等自分以外の意見を聞くことが出来たのが刺激になった。
- 自分がしている仕事と関係する方とのマッチング、交流があれば仕事につながり有難いと思う。（自分の力だけではなかなか開拓できずにいる）。

日時：2018年12月1日（月）14:00～16:20

会場：U1スペース（のせ菓楽）

参加者：31名

主催：鹿児島相互信用金庫

共催：九州女性起業家応援ネットワーク

後援：薩摩川内市

日本政策金融公庫 川内支店

【目的（テーマ）】

- 女性起業家の体験談を聞き、起業について学ぶ機会や知る機会を提供し、起業への意欲を高めていただく

【実施のポイント】

- 本ネットワークが共催する事業として、**初めて県庁所在地以外で実施**
- カフェ形式（飲み物、スイーツ提供）のリラックスした雰囲気作り

【実施事項】

- 先輩起業家体験談
※登壇者
株式会社Climbest 代表取締役 脇野 真梨江 氏
- 先輩女性起業家トークセッション
- カフェトーク（テーブルトーク形式）



【参加者コメント】 ※コメントを抜粋・集約

- 今後の私の心の支えになった。
- 本格的に起業されている方々の生の意見や経験を聞いて、大変感動した。
- トークセッションがもう少し時間がほしかった。参加者からの質問コーナーにしてくれたらよかった。
- 若い人ががんばっている姿を見たらチャレンジしたいと思った。
- 先輩起業家の皆さんのバイタリティに勇気をいただき、自分も前に進みたいと思った。そうしんスタッフの皆様の細やかなお心遣いも大変うれしかった。

日時：2018年12月19日（水）13:30～18:00

会場：電気ビル共創館 カンファレンスA

参加者：86名

主催：九州女性起業家応援ネットワーク

【目的（テーマ）】

- 「起業を目指す女性・女性起業家・起業支援者・企業がつながる」をテーマに開催

【実施のポイント】

- プティエールフォーラムは、これまで各県で実施した事業の集大成として、九州ワイドな取り組みとして実施
- 実施にあたっては、ビジネスプランピッチの登壇者を九州各県から1名選出することで、九州ワイドなつながりを創出
- 「つながり」をキーワードとした運営を実施（例：参加者の諸元が一目でわかる名札の活用）

【実施事項】

- ビジネスプランピッチ ※各県1名 計7名
- パネルディスカッション
※昨年度のビジネスプラン発表会ファイナリスト4名が登壇
- 交流会



【参加者コメント】 ※コメントを抜粋・集約

- 起業家のやっていることは同じで「誰かの課題解決」のためだと再認識した。
- プレゼンは、中身。中身あってこそその話でることが身に染みて分かった。
- 早速、コラボの話も聞こえてきた。この流れを次につなげていきたい。
- たくさんの女性ならではのビジネスモデルが勉強になった。

登壇者が出会い、つながり、共感して新たな展開へ

<ビジネスプランピッチ登壇者>

- ・福 岡：森川春菜 さん（オングリット(株)）
「社会インフラ維持管理をA I × I T 土木で人材不足を解消するアウトソーシング事業」
- ・佐 賀：山下千春 さん（(株)オヤモコモ）
「～ベビー用品をツールにMMTを叶える術～」
- ・長 崎：松山由美子 さん（moon.drop）
「-ゆめごこち旅-」
- ・熊 本：佐藤智恵 さん（カラーオブライブ）
「女性が住むだけでキレイになる空間づくり カラーのチカラで女性をリメイクする！」
- ・大 分：小野桃子 さん（(株)Moona cross）
「「委託レンタル」という新しいスタイルでシェアリングエコノミー文化の創造へ」
- ・宮 崎：甲賀麻衣子 さん（Park Miyakonojo）
「宮崎県産玄米でつくる世界でひとつだけのアイスクリーム！」
- ・鹿児島：坂口 望 さん（(株)KAGO食スポーツ）
「アスリート健診自己採血キットを使用した女性選手への食サポート事業」

<パネルディスカッション登壇者>

- ・門谷 舞 さん：（福岡）合同会社 てのひらのゆりかご 産前産後家事サポート
- ・藤原加容子 さん：（熊本）I N S C A P E スケープカーテン
- ・河野 靖美 さん：（宮崎）株式会社Heart Best 安心音
- ・柳本 明子 さん：（宮崎）株式会社 ウェブサイト たびこん

フォーラム終了後、佐藤さんと小野さんの各々の事業の強みを活かした新たな事業で連携予定。

昨年度のビジネスプラン発表で知り合い意気投合。その後、山下さんが株式会社を設立。

河野さんが取締役役に就任し、それぞれが持つ商品を組み合わせた、コラボ商品を開発・販売。

活動報告書

-NETWORK-

沖縄

OKINAWA



沖縄女性起業 サポーターネットワーク

対象エリア 沖縄県

ネットワーク名 沖縄女性起業サポーターネットワーク

実施団体名 沖縄・ビジネスインキュベーション・プラザ

所在地 沖縄県那覇市松山1-3-18 3F

URL <http://girls-okinawa.jp/>

連絡先 info@girls-okinawa.jp

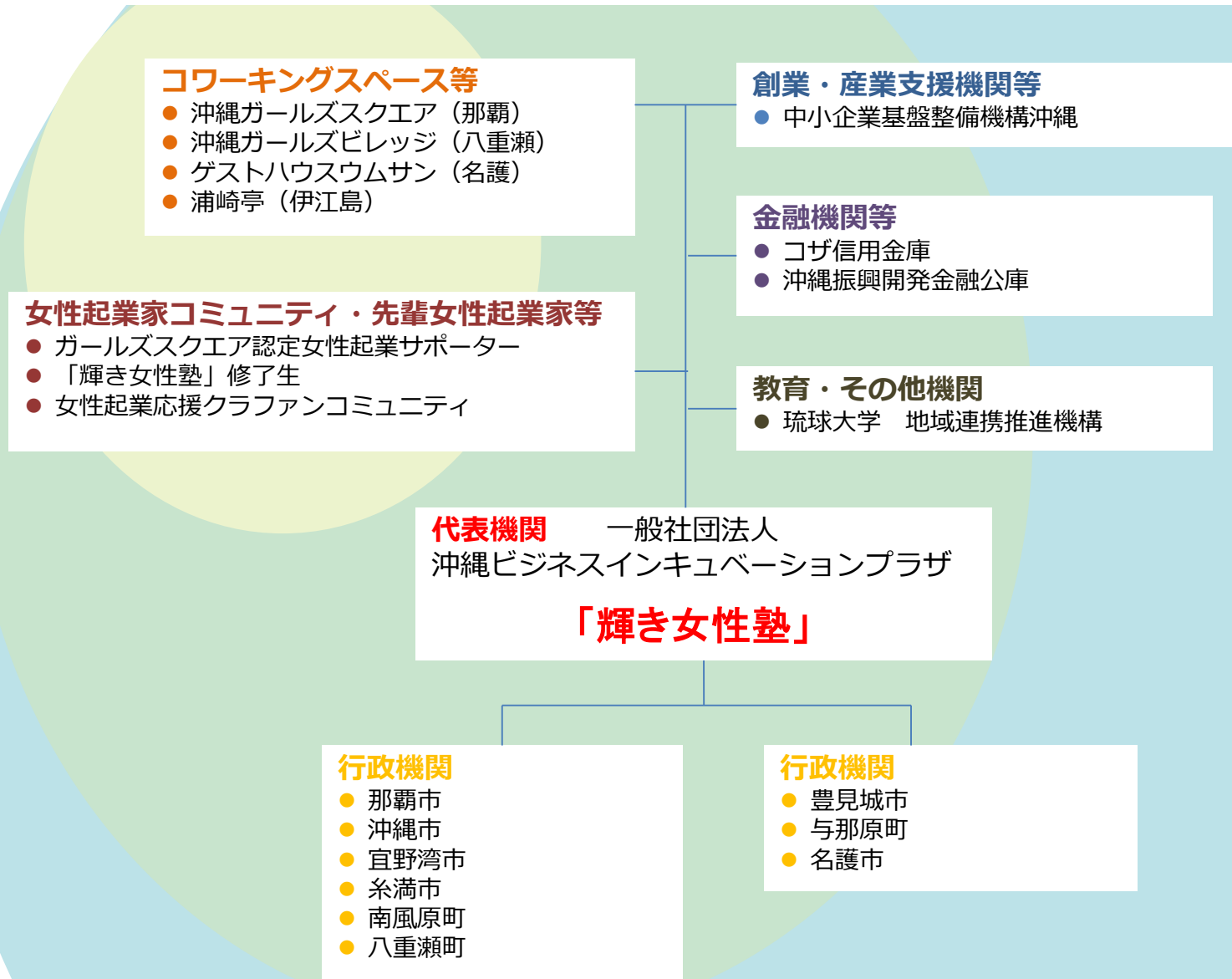
担当 能塚 善之

-NETWORK-

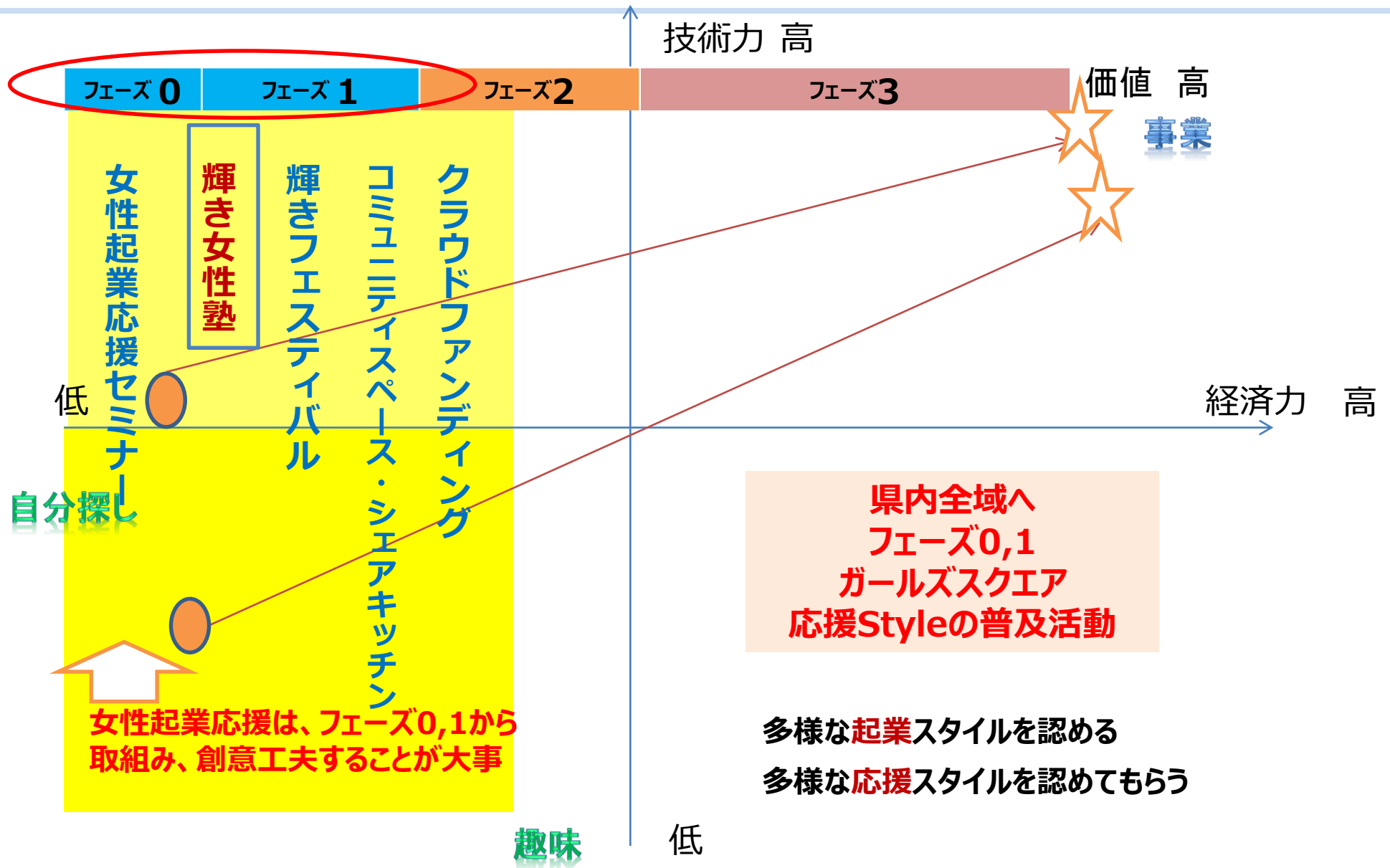
沖縄


Okinawa Girls Square

沖縄女性起業サポーターネットワークの概要



沖縄女性起業サポーターネットワークについて (1) コンセプト



沖縄女性起業サポーターネットワークについて（2）ノウハウ

フェーズ0

フェーズ1

フェーズ2

第6期生募集 経済産業省（内閣府沖縄総合事務局経済産業部）「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」

輝き女性塾

自分の好きなこと、できること、やりたいことを「自分らしく」カタチに。

好きなこと
得意なこと

あなたにしたい！
あなたらしい資格や
シフトを見つけたい！

自分の好きなことを
カタチにした女性の
話を参考にしたい！

やってみたいことは
あるけど、何から
始めていいか
わからない！

好きなこと
得意なこと

自分のアイデアを
試す場が欲しい！

❖ 思いを実現するための起業実践（疑似体験）プログラム ❖

今年こそは、あたらしいことにチャレンジしてみたい！
そんな思いを秘めている女性の皆さんを全力でサポートします！
誰のどんな役に立ちたいか、「私は誰のどんな役に立てるのか」を学び、考え
思いを実現する仲間と共にできることを一緒にトライする「輝き女性塾」が9月より開講いたします。
あたらしいチャレンジのきっかけを、あたらしい出会いの一歩をここから踏み出してみましょう！





■期間 平成30年9月1日～平成30年11月24日（詳細は裏面参照）
■場所 沖縄ガールズスクエア（那覇市曙2丁目10-24 森山ビル2F）
■受講料 無料
■定員 15人（応募者多数の場合は抽選の上、審査委員会にて決定致します）

お申込み方法は、裏面をご覧ください。
申込締切日：平成30年8月17日（金）17時まで

【沖縄女性起業サポーターネットワーク構築機関】
那覇市・沖縄市・宜野湾市・糸満市・南風原町・八重瀬町・豊見城市・今帰原市
琉球大学地域連携推進機構・コサ信用金庫・沖縄県別荘地推進事業・中小企業基盤整備機構沖縄

主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局（沖縄ガールズスクエア）

2018 かがやきフェスティバル
KAGAYAKI FESTIVAL

開催日時 11月10日（土）・11日（日）
10:00～16:00

会場：南の駅やえせ
住所：島尻郡八重瀬町字長志頭 69番地

「誰かあたらしいことをはじめたい」「輝き女性塾」受講生の皆さんが、想いの実現に向けて、さまざまなイベントを開催します。「自分らしく」あたらしい一歩を踏み出す女性の皆さんと交流しませんか？素敵な思いをもった女性の皆さんの個性豊かな商品やサービスをお披露目します！

一緒にあそぼう！
沖縄ガールズスクエア
【Tel】 098-929-9200-29
【Tel】 098-929-9428（総機）

イベント情報はこちら～

かがやきフェスティバル
沖縄ガールズスクエア

フェーズ0, 1の女性を対象とした
輝き女性塾

ノウハウ：
～思いを実現するための
起業疑似体験プログラム～

「輝き女性塾」修了生

1期 10名（H25年度）
2期 12名（H26年度）
3期 12名（H27年度）
【1～3期 内閣府沖縄総合事務局経済産業部主催】

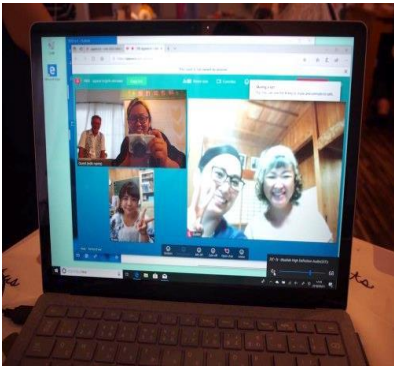
4期 14名（H28年度）
5期 14名（H29年度）
6期 21名（H30年度）
【4～6期 経済産業省女性起業家等支援NW構築事業】



沖縄女性起業サポーターネットワークについて（3）ノウハウの展開

「輝き女性塾」
H30年度 **3 離島**
遠隔受講実施

- 久米島
- 宮古島
- 伊江島



各自治体との連携
を推進中

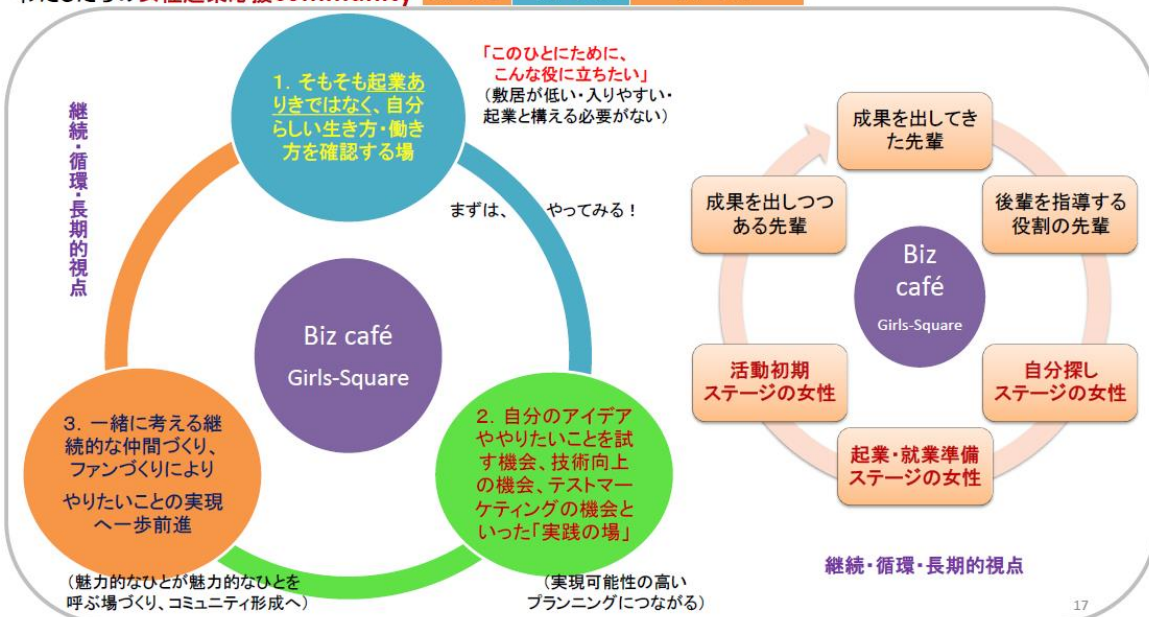
工夫している点
創業支援事業
計画における
「輝き女性塾」
を共催する連携

本島 **9 自治体**へ
実績をアピールし、
拡大へ

- 那覇市
- 沖縄市
- 宜野湾市
- 糸満市
- 南風原町
- 八重瀬町
- 豊見城市
- 名護市
- 与那原町

ネットワーク内の広域相談対応（1）相談窓口Biz-cafe

わたしたちの女性起業応援community ステージ0 ステージ1 ステージ2



「なにか新しいことを始めたい」を応援するガールズスクエアBiz-cafe-

何かあたらしいことにチャレンジしたい！
 思いを“カタチ”に、今できることからはじめてみたい！
 何から始めていいかわからない！

とっている女性の皆さま☆
 一度、ガールズスクエアBiz-Cafeに遊びに来てみませんか？

気軽にガールズスクエアBiz-cafeでお話しながら、
 「これからはじめたい新しいこと」へかける思いを一緒に整理してみましょう♪
 思いを話すことで、モヤモヤとしていることが整理できたり、
 あたらしいアイデアや今後へ繋がるヒントをえることができたり♪

女性は、話すことが一番☆”
 夢や思いの実現へ向けて、
 今、できることを一緒に考えてみましょう！

ガールズスクエアBiz-cafeにきたら、なんだか勇気が湧いてきた！
 そう思っていたら、嬉しいです！
 ガールズスクエアBiz-cafeでは、1drinkで、ちょっとした作業や打ち合わせでもご利用いただくこともできますよ☆

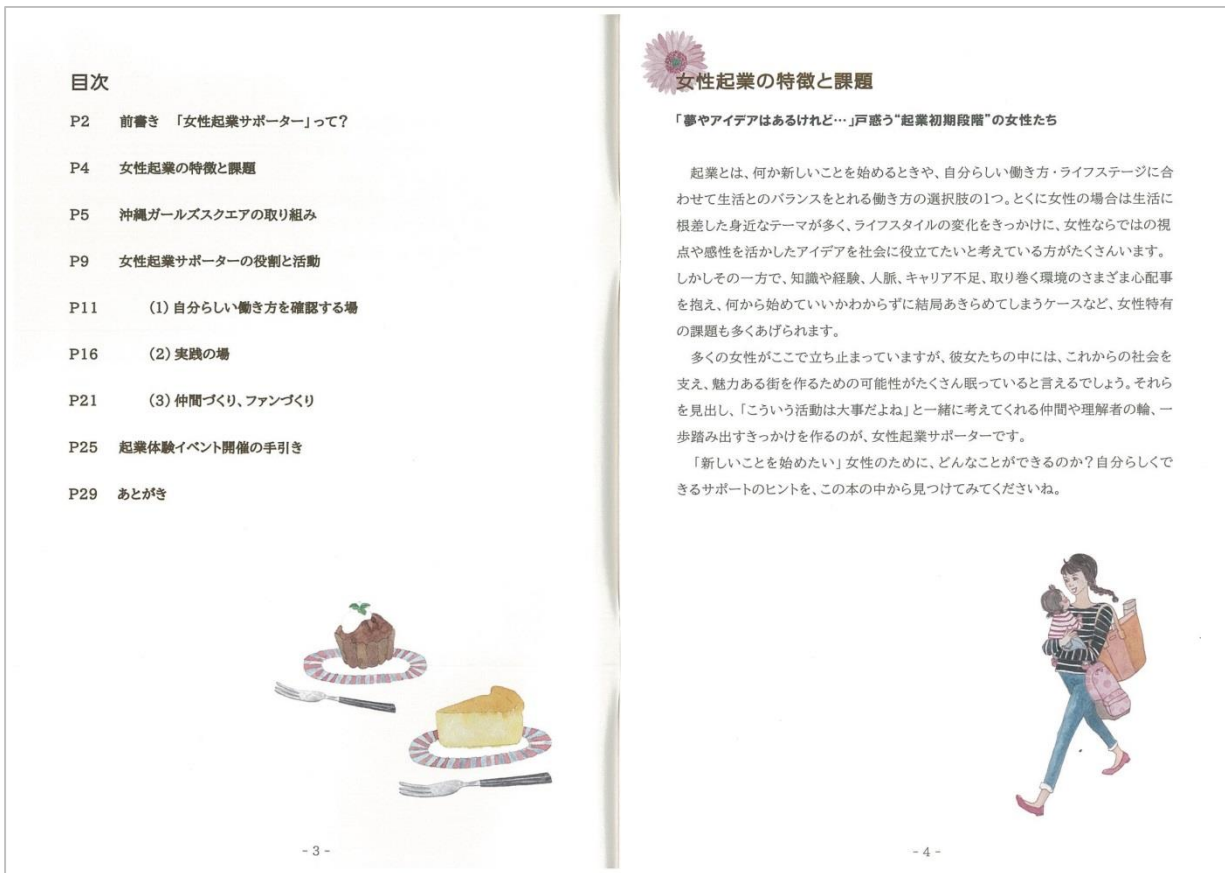
※沖縄ガールズスクエアホームページより引用 208

ネットワーク内の広域相談対応（2）応援Style

女性起業サポーターハンドブック制作（ノウハウ共有）



- 女性起業サポーター養成研修テキストとして活用
- ネットワーク構成機関へのサポーターの活動紹介として活用



ネットワーク内の広域相談対応（3）応援拠点ネットワーク

女性起業応援拠点づくり



伊江村/浦崎亭
浦崎 西香さん

離島地域の拠点づくり・輝き女性塾受講生サポートに活躍

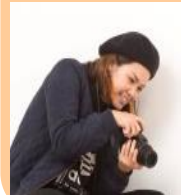


名護市
/ゲストハウスウムサン
岸本 かおりさん

沖縄北部地域の拠点づくり・輝き女性塾受講生サポートに活躍



平成30年度女性起業サポーター養成研修 修了生



南風原町/&
mano
屋嘉 舞さん



那覇市/沖縄ガールズスクエア
八重瀬町/沖縄ガールズビレッジ
岩渕 裕子さん

・平成30年度は、ガールズスクエア認定女性起業サポーターとして、サポーター養成研修統括講師を務め、沖縄女性起業サポーターネットワーク形成に大きく貢献
・八重瀬町における女性起業応援拠点として町との連携による応援事業に活躍



平成30年度女性起業サポーター養成研修 修了生



久米島町/仲原家
上江洲 幹子さん



糸満市/グスクカフェ(準備中)
藤枝 真美さん

平成30年度女性起業サポーター養成研修 修了生

経済産業省 (内閣府沖縄総合事務局経済産業部) 「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」

平成30年度 「女性起業サポーター養成研修」 成果報告会

日時：平成30年12月1日(土) 13:00-15:00
会場：沖縄ガールズスクエア (那覇市曙2丁目10-24 森山ビル2F)

あたらしいことにチャレンジする女性を応援する「女性起業サポーター」！
「私の応援Style」というテーマで、現在の事業活動、「輝き女性塾」を通じた研修受講を通じての気付き、そして、その活動を活かしたあたらしいことをはじめ女性の応援活動についてお話いただきます！

主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局 (沖縄ガールズスクエア)
メールアドレス：info@girls-okinawa.jp
HP：http://www.girls-okinawa.jp/

ネットワーク内の活動（1）・地域連絡会議・メンター研修

(H30.6.28)

全国

経済産業省（内閣府沖縄総合事務局経済産業部）「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」
 主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局

Okinawa Good Girls Flea 6/28日（木） 9:30～13:00

女性起業サポーターズサミット

—沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関地域連絡会議—

会場：韓国 café「yuyuri」 沖縄県那覇市松山1-3-18 フォレシティ松山3F

★女性起業サポーターズサミット概要★
 「女性起業サポーターズサミット」は、全国各地で活躍する「女性起業サポーター」が集う勉強会です！
 あたらしいことにチャレンジする女性を応援する「女性起業サポーター」
 各地での取り組みの共有と同じ志をもつ仲間づくりです！
 ぜひ、女性による女性起業支援のノウハウや、魅力をフェイスtoフェイスでシェアしましょう！
 全国のみなさまのご参加を心よりお待ちしております！

女性の起業を応援するひとにとって、大事なこと。
 ゲスト講師：専修大学 商学部 教授、博士（学術） 鹿住 倫世さん

プロフィール：専修大学 商学部 教授、博士（学術）
 専門分野：中小企業経営、ベンチャー企業経営、企業家活動、イノベーション、女性企業家、中小企業経営
 業京生まれ。お茶の水女子大学法学部卒業後、中小企業基盤整備機構に入社。職場中に法政大学大学院経営学専攻修士課程、博士後期課程で学ぶ。[2009年]昭和大学（学術）、「ベンチャー企業、起業支援施策の企画・運営業務」を担当。
 1998年から2001年まで中小企業庁に在籍し、中小企業基本法の改正作業に当たる。2002年4月より高千穂大学経営学部専攻、2003年同校教授。2009年同校教授、総合研究所所長。2010年4月より専修大学商学部教授、現在に至る。

9:30～10:00 ご挨拶 平成30年度「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」概要説明
 ・内閣府が主催する地域連絡会議
 10:00～11:00 女性の起業を応援するひとにとって、大事なこと。
 ・専修大学 商学部 教授、博士（学術） 鹿住 倫世さん
 11:00～11:30 沖縄における女性起業支援の取り組みについて
 ・一般社団法人沖縄・ビジネスインキュベーション・プラザ 総務 島本
 ランチ 交流会、ランチ代：1,000円（ドリンク付）

お問い合わせ先・お申し込み先：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局
 Eメール：info@girls-okinawa.jp
 参加希望の方はHPよりお申し込み下さい。
 HP <http://www.girls-okinawa.jp/>



全国各地で活躍する「女性起業サポーター」が集う勉強会「女性起業サポーターズサミット」も同時開催。

フェーズ0,1の女性起業支援ノウハウの共有や、魅力をface to faceでシェアし、各地での取り組みの共有と同じ志をもつ仲間づくり、「起業初期段階」の支援の本質の理解を深めていくことを目的で開催。

開催内容

- ・専修大学商学部 教授、博士（学術）の鹿住倫世氏をゲスト講師に招き、女性の取り巻く起業の現状、女性の起業における特有の課題や支援策の課題、起業動機、既存の支援機関に相談にいき理解してもらえなかった女性の生の声、女性の起業応援において大事なこと、大切なことをお話し頂いた。
- ・起業するならビジネス知識くらいあるだろうと思込んでいないか。
- ・女性の方たちは、働いたことはあるけどマネジメントの経験がないから、突然、事業計画書を書いてくださいと言われても書けない。
- ・起業家同士の交流会って、どうして夜お酒を飲みながらになるのか？ランチ交流会でいいと思う。夜は、育児や家事等で忙しい。
- ・既存の起業相談窓口は敷居が高くて子連れではいかないし、そもそもどこにあるのかさえわからない。等々。

女性の起業を応援することについての本質を突き「起業を始める前段階」の支援の重要性、従来の支援策とは異なることを強調された。

ネットワーク内の活動（2）各自治体との連携による普及広報活動



那覇市



八重瀬町

広報やえせ12月号掲載（八重瀬町役場発行）



11月10日と11日の両日に、南の駅やえせにて、女性の起業応援プログラム「輝き女性塾」（八重瀬町特定創業支援事業）受講生による起業疑似体験「かがやきフェスティバル」が開催されました。手作りの作品や商品に手を触れていただいたり、ワークショップや料理教室にもご参加いただいたり、キッズスペースも子供たちが楽しく遊んでいたりと、「輝き女性塾」受講生のファンづくりの第一歩。素敵な作品やサービス、アイデアの初お披露目の場となり、笑顔あふれる2日間となりました。ご来場いただいた皆さま、応援にかけつけてくれた皆さまありがとうございました。



豊見城市



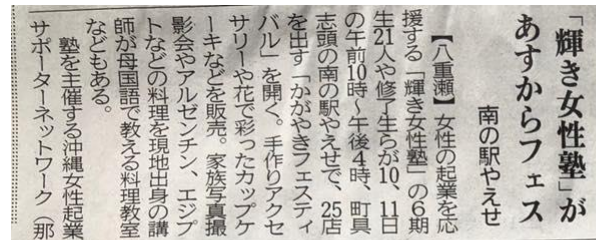
南風原町

各市町村において、女性起業応援活動について情報共有するとともに、活動情報をホームページや広報誌に掲載いただいたり、案内チラシを配布協力いただくなど、自治体との連携による普及広報活動に取り組んだ。

ネットワーク内の活動（3）普及、広報の取り組み



2018.7.17琉球新報社 経済面掲載



2018.11.9沖縄タイムス社 しましまトピックス掲載



2018.8.2沖縄タイムス社 経済面掲載



2018.12.3琉球新報社 市町村の美ら島だより掲載

輝き女性塾 9月1日～11月24日

第6期生募集 経済産業省（内閣府沖縄総合事務局経済産業部）「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」

輝き女性塾

自分の好きなこと、できること、やりたいことを「自分らしく」カタチに。

好きなこと
得意なこと

あたためているアイデアを
カタチにしたい！
あたらしい発想や
ヒントを見つけたい！

自分の好きなことを
カタチにした女性の
話を参考にしたい！

やってみたいことは
あるけど、何から
始めていいか
わからない！

好きなこと
得意なこと

自分のアイデアを
試すのが嬉しい！

★ 思いを実現するための起業実践（疑似体験）プログラム ★

今年こそは、あたらしいことにチャレンジしてみたい！
そんな思いを始めている女性の皆さんを全力でサポートします！
「誰のどんな役に立ちたいか」「私は誰のどんな役に立てるのか」を学び、考え
思いを実現する仲間と共に取り組むことを一緒にトライする「輝き女性塾」が9月より開講いたします。
あたらしいチャレンジのきっかけを、あたらしい出会いの一步をここから踏み出してみよう！





■期間 平成30年9月1日～平成30年11月24日（詳細は裏面参照）
■場所 沖縄ガールズスクエア（那覇市瑞2丁目10-24 森山ビル2F）
■受講料 無料
■定員 15人（応募者多数の場合は面談の上、審査委員会にて決定致します）
お申込み方法は、裏面をご覧ください。
申込締切日：平成30年8月17日（金）17時まで

【沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関】
那覇市・沖縄市・宜野湾市・糸満市・南風原町・八重瀬町・豊見城市・那覇市
琉球大学地域連携推進機構・コソ信用金庫・沖縄振興開発金融公庫・中小企業基盤整備機構沖縄

主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局（沖縄ガールズスクエア）

参加人数21人

- 「誰のどんな役に立ちたいか」を考え、学び、仲間と刺激しあいながら、夢を実現するための3ヶ月にわたる起業実践（疑似体験）プログラム。趣味や好きなことを活かして起業をしたい人、何か新しいことを始めたい人etc… 魅力的でユニークな「自分」だからできる価値を創り出す女性を全力でサポートする取り組み。
- 期間中に、テストマーケティング実践の場「かがやきフェスティバル」を2日間開催、最終回には、「このひとのためにこんな役に立ちたい」を実現するために考案した商品・サービスに関する事業アイデアを整理して発表する「成果報告会」を開催。
- 女性起業サポーターが3ヶ月間活動と一緒に取り組み、「かがやきフェスティバル」や「成果報告会」においては、先輩女性起業家、支援者との仲間づくりも行った。
- 今年度より、現地の女性起業サポーターの協力を得て、離島在住の方を対象にした遠隔受講も対応。

受講者の声

- 「何かを始めたい・・・」の初期の段階の考え方や、志の持ち方を第一回講義で強く伝えて頂いたのが良かった。すごく納得できた講義だったので、その後活動に向けての行動がしやすかったです。（特に気持ちの面で）
- 起業といういろいろな情報があり、誘われては顔を出してみようけど思っている起業とは違うと感じ、自分でも正直よく分からなくなっていました。が、「輝き女性塾」に参加してどんな風に起業していきたいのかを描けるようになりました。
- 何も具体的な行動が思いつかなかったけど、「このままでは嫌だ」という思いを6期のメンバーやサポーターの方と共有していく中で、だんだんと形にすることができました。同期の方との出会いも良かったのですが、卒業した方、サポーターの方との出会いもすごく大きなものがありました。



女性起業サポーター養成研修 9月1日～12月1日

経済産業省（内閣府沖縄総合事務局経済産業部）「女性起業家支援ネットワーク構築事業」

「あたらしいことにチャレンジする女性を応援する」

女性起業サポーター養成研修

地域であたらしいことにチャレンジする女性を応援する『ガールズスクエア認定女性起業サポーター』を目指す研修です。

こんな思いをもった方のエントリーお待ちしております！
女性を対象にした商品やサービスを提供している業種をもっている方（カフェ、店舗、ショップ、スペース、ゲストハウス等・・・）
現在、地域における拠点づくりを準備中の方
女性の起業活動を応援することに熱心な方
活動の場を広げ、地域に根ざした取り組みを力をつけていきたい方
※専門家、指導員、相談員、コンサルティング、親（メンター）の経験は必須ではありません。

■期間 平成30年9月1日～平成30年12月1日（詳細は裏面参照）
■場所 沖縄ガールズスクエア（那覇市増2丁目 10-24 森山ビル2F）
■受講料 無料

女性起業サポーターからのメッセージ
女性起業サポーターからのメッセージ
「あたらしいことを始めたい」と思っている女性の皆さんが「想」や「夢」を実現できる場所！ その人の思いや、自分では気づかない能力を引き出して一緒にトライできる場所！ 仲間（コミュニティ）づくりや、ファン（顧客）づくりを応援できる場所を各地域に創出し、女性の皆さんの起業を応援すること、女性の働き方を支えるための「想」や「夢」をより身近に感じたいことを目指し、「女性起業サポーター養成研修」を開催いたします。
「輝き女性塾」OJT実習の場を通して「女性の起業を応援することについての本質」を理解いただき、これまでの自身の経験をいかし、地域に根ざしながら、あたらしいことを始める！ 起業を目指す女性の活躍「女性起業サポーター」を目指し、一緒に頑張る女性を応援していきましょう！

お申し込み・お問い合わせは裏面をご覧ください。

【沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関】
那覇市・沖縄市・宜野湾市・糸満市・南風原町・八重瀬町・豊見城市・与那原町
那覇大学地域連携推進機構、コウ信用金庫、沖縄県開発金融公庫、中小企業基盤整備機構沖縄
主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局（沖縄ガールズスクエア）

参加人数3人

地域であたらしいことにチャレンジする女性を応援する『ガールズスクエア認定女性起業サポーター』養成研修を実施。

ガールズスクエア認定女性起業サポーターとは

- ・ あたらしいことをはじめようとする女性の想いを共有することから始まり、想いの具現化へ向けての第一歩を後押し
- ・ あたらしいことをはじめようとする女性と、一緒に知恵を出し、汗をかく
- ・ 専門家、指導員、相談員、IM（インキュベーションマネージャー）ではありません。上から目線ではなく、起業家といっしょの目線
- ・ あたらしいことをはじめようとする女性の応援団（ファン）づくり

であり、「輝き女性塾」OJT実習と、起業実践サポートOJT実習のカリキュラムで実施。

実際に、輝き女性塾を受講しているあたらしいことを始めたい（起業したい）女性とともに、コンセプトづくりや、想いを実現する商品やサービスづくり、テストマーケティングの準備・実践などに取り組み、フェーズ0,1の女性を応援する実践研修を実施。

- ・ 沖縄では、フェーズ0,1の女性が多いが気軽に相談できる場所や仲間作りの機会が少なかった。「輝き女性塾」や「女性起業サポーター養成研修」によりこういった場を創出。
- ・ 受講生と一緒に学び、考え、実践して「女性の起業サポートの本質」を理解し、自分自身の応援スタイルを見出すことが目的。



かがやきフェスティバル 11月10日～11日



参加人数24人

- ・「このひとのためのこんな役に立ちたい」試す場、起業疑似体験として運営企画。
- ・思いの実現に向けて、今、できることを考え「私らしく」まずはやってみる実践の場、試すことを通じて自分のやりたいことを発見できる場、最初のファンづくり、自分に自信を持つきっかけづくりの場を提供。

テストマーケティング実践テーマ

- ・『あなただけの贈り物』をお作りするお手伝い フラワー関連商品
- ・えがお記念日・・・何か特別な記念として残す家族写真の撮影会
- ・petit_coffret プチ コフレ お花づくりのスイーツ&クレイ
- ・宮古島ブーゲンビリアアクセサリー
- ・世界の料理教室
- ・キッズスペース
- ・島野菜パウダー屋さん
- ・編み屋haru with 久米島手芸部
- ・「花束の代わりに」 by Kidori
- ・手作りサンド&スパイスパン
- ・幸せひろがる～外間さん家～
- ・わくわくな彩り
- ・しましまふぁーむ@伊江島
- ・体と心をゆるめて笑顔を増やそう
- ・hahaha-design (ノノハ-デザイン)
- ・だしソムリエ dashimamaのワークショップ
- ・Kai10mo Works.(かいともワークス)
- ・オリジナルラックをDIYしよう!
- ・アクティブに人生を楽しむあなたに届けるVITA accessories (ヴィータアクセサリー)
- ・沖縄の観光未来～東南アジアの最先端技術とモノを沖縄へ～プレゼンします



受講者の声

- ・思い描いた構想のみを発表するプログラムは多いと思いますが、輝きフェスでは、実際にお客様へ商品成形にすることで、沢山のフィードバックをいただけましたと思います。また、他のメンバーのブースを見るだけでも、参考になる点が多く、自分のイメージを具体的に作る機会となりました。
- ・離島だから諦めていたこと、視野が狭く、でも自分が変わりたいと思っていた時に、「輝き女性塾」に出会えた事で、テストマーケティングを通して、たくさんの経験やたくさんの想いを語り合うことが、どれだけ大事なことが、私もできるかもしれない。ことを教えてくれて勇気をくれたスタッフさんに感謝しかありません。

「輝き女性塾」 成果報告会 11月24日

経済産業省（内閣府沖縄総合事務局経済産業部）女性起業家等支援ネットワーク構築事業

平成30年度 「輝き女性塾」 成果報告会

～「やりたいこと」「自分にできること」「これからの私」ビジネスプラン発表会～

発表会 13:00～16:30
交流会 16:30～18:00
日時：平成30年11月24日（土）
(交流会参加費1,000円)

会場：沖縄ガールズスクエア（那覇市曙2丁目10-24 森ビル2F）

「輝き女性塾」受講生の素敵な思いをもった女性の皆さんによる「これからの私」についてのプラン発表会を開催します！
先日の「かがやきフェスティバル」における起業実践テストマーケティングを通して、思いを整理してお話いただきますのであたたかく見守りながら、心から応援いただけます皆さまのご来場お待ちしております。



成果報告会にご参加いただける方は、お手数ですが、メールで事前にお申込み下さい。
【沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関の方のお申込みはこちらから】
件名に、「輝き女性塾」成果報告会と記載の上、本文に下記の内容をメールでご送信ください。

①氏名 ②所属名 ③役職（肩書き）名 ④メールアドレス ⑤交流会参加 有 or 無

申込締切日：平成30年11月23日（金）17時まで

主催：沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局（沖縄ガールズスクエア）
メールアドレス：info@girls-okinawa.jp
HP：http://www.girls-okinawa.jp/
沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関
那覇市・沖縄市・宜野湾市・糸満市・南風原町・八重瀬町・豊見城市・与那原町
琉球大学地域連携推進機構、コザ信用金庫、沖縄振興開発金融公庫、中小企業基盤整備機構沖縄

報告人数21名

- 「輝き女性塾」受講生による「やりたいこと」「自分にできること」「これからの私」についてのプラン発表会。
- 全5回の講義とグループワーク、「かがやきフェスティバル」におけるテストマーケティング実践を通じて、思いを整理して発表。
- 受講者の発表は、思い描くだけではなく、この約3ヶ月の間の「輝き女性塾」での学びや、「かがやきフェスティバル」での実践を通して、「この人たちのためにこんな役に立ちたい」が整理されていて、今後目指す目標、自分だからできること、将来はこんな素敵なことを実現したい、魅力的な新たな発想を盛り込んだ発表会となった。

受講者の声

- 成果報告会は本当に良かった。なんとか仕上げた資料を読めば読むほど「あれも書けばよかった」「これも書けばよかった」と、自分の思いや意思を確認できた。もっと細かく手直しして、今後のdasimamaプレゼンに使いたいと思いました。
- 最後に、自分の歩みを整理し発表することで、多くのフィードバックをいただき、今後取り組む課題が明確になりました。
- 修了後もクラウドファンディングの説明で時間を取って下さり、不安な事も親身に相談に乗って頂いています。同期受講生も含め、これから事業を展開するにあたって、とても良い出会いだったと感謝しています。



「女性起業サポーター養成研修」 成果報告会 12月1日

経済産業省 (内閣府沖縄総合事務局経済産業部) 「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」

平成30年度
「女性起業サポーター養成研修」
成果報告会

日時 平成30年12月1日(土) 13:00-15:00
会場: 沖縄ガールズスクエア (那覇市曙2丁目10-24 森山ビル2F)

あたらしいことにチャレンジする女性を応援する「女性起業サポーター」!
「私の応援Style」というテーマで、現在の事業活動、「輝き女性塾」を通じた研修受講を通じての気づき、そして、その活動を活かしたあたらしいことをはじめる女性の応援活動についてお話いただきます!

主催: 沖縄女性起業サポーターネットワーク事務局 (沖縄ガールズスクエア)
メールアドレス: info@girls-okinawa.jp
HP: http://www.girls-okinawa.jp/

沖縄女性起業サポーターネットワーク構成機関
那覇市・沖縄市・宜野湾市・糸満市・南風原町・八重瀬町・豊見城市・与那原町
琉球大学地域連携推進機構・コザ信用金庫・沖縄振興開発金融公庫・中小企業基盤整備機構沖縄

報告人数3名

- 自身が取り組んだサポート活動を整理し、「私の応援Style」というテーマで、自分らしくあたらしいことにチャレンジする女性の応援活動についての発表会。
- 3ヶ月にわたる「輝き女性塾」のサポート実践のOJT研修を受講した「女性起業サポーター養成研修生」には、「私の応援Style」というテーマで、現在の事業活動、「輝き女性塾」のサポート実践のOJT研修受講を通じての気づき、そして、その活動を活かしたあたらしいことをはじめる女性の応援活動についてお話頂いた。
- サポート実践をする中で、感じたこと、思ったこと、少し困ったことも発表してもらい、それについて皆で考えていき、改めてサポーターの本質を深めていくこともでき、今後の、『沖縄女性起業サポーターネットワーク』プロジェクトの展開が益々楽しみな、希望溢れる内容の発表会であった。

